

全国人民代表大会広西壮(僮)族自治区代表。

田 作 賓(賓) Tien Tsuo-pin

南満医科大学卒業。57年12月訪日中華医学
総会代表団随員。

田 志 強 Tien Chih-chiang

64年6月～7月中国放送関係者代表団随員
として来日。当時上海放送局副局長。65年9
月中国広播電視(放送テレビ)代表団団長と
して訪ダマスカス。*当時北京電視台副台長。

田 志 宏 Tien Chih-hung

*64年2月中華全国体育総会第四期委員。

田 志 东 Tien Chih-tung

61年1月駐マリ大使館臨時代辦。62年11月
中国マリ経済技術協力協定議定書調印。*64
年12月駐マリ大使館参事官。

田 竺 僧 Tien Chu-sêng

56年2月中国国民党革命委員会中央委員。

田 錫 富 Tien Hsi-fu

54年6月まで松江省人民政府委員。55年2
月吉林省人民委員会委員。

田 秀 涓(女) Tien Hsiu-chüan

49年4月中華全国民主婦女連合会執行委
員、同会華北区工作委員会主任。53年3月当時
同華北区婦女工作委員会主席。4月第2回全
国婦人代表大会主席団随員。同月全国民主婦
女連合会第二期常務委員。54年8月第一期全
国人民代表大会河北省代表。55年1月当時全
国民主婦女連合会婦女兒童福利部部长。57年
8月全国人民代表大会フィンランド訪問代表
団随員。当時全国人民代表大会代表、中華全国民主
婦女連合会婦女兒童福利部部长。*9月中華全

国婦女連合会書記処書記。59年3月第二期全
国人民代表大会河北省代表。*60年2月全婦連
執行委員、同第三期第2次執行委員会全体会
議に参加。*64年10月第三期全国人民代表大
会河北省代表。*当時中国北越友好協会理事。

田 淑 英(女) Tien Shu-ying 1918～

61年3月訪日中華婦人代表団随員。当時天
津市婦女連合会執行委員。

田 春 Tien Chun

*63年2月当時中共広西・南寧地方委員会副
書記。

田 章 武 Tien Chang-wu

*64年10月第三期全国人民代表大会河北省
代表。

田 心 Tien Hsin

53年7月当時中国新民主主義青年団第2次全
国代表大会にて第二期中央委員となる。55年
7月当時ワルシャワにおける第5回世界青年
および学生平和友誼懇親大会参加の中国青年
代表団随員。57年5月中国共産主義青年団中央
委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全
国委員会委員(中国共産主義青年団)。59年12
月同広東省委員会委員。*60年3月当時広東
省華僑事務委員会主任。同省接待・安置帰国
華僑委員会副主任。*63年9月当時中国イン
ドネシア友好協会理事。*64年12月政治協商
会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

田 臣 生 Tien Chên-shêng 1921～

山西省出身。65年7月～8月中国顕微鏡代
表団団長として来日。当時中国科学院儀器委
員会委員。

田 振 宗 Tien Chên-tsung

*64年10月第三期全国人民代表大会山西省
代表。

田 新 丹 Tien Hsin-tan

中国国際貿易促進委員会科長。55年10～11
月の間中共見本市代表団随員として来日。

田 人 杰 Tien Jên-chieh

*63年10月中華全国手工業合作社第二期委
員会委員、同社理事会理事。

田 仁 永 Tien Jên-yung

60年10月当時中共延辺自治州委員会副書
記。中国人民保衛世界和平委員会延辺自治州
分会副主席。*63年6月当時延辺自治州副州
長、中共同州委員会書記。

田 水 春 Tien Shui-chun 1924～

65年5月～7月中国電力、ダム代表団随員
として来日。当時水電安裝公司主任工程師。

田 綏 祥 Tien Sui-hsiang

55年8月～56年4月当時國務院對外貿易部
交際処副処長。

田 星 云(雲) Tien Hsing-yün

54年6月まで中央人民政府最高人民檢察署
中南分署委員。56年7月國務院国家計量局副
局長。58年当時同職。

田 庄 Tien Chuang

53年3月～55年11月当時新華社記者。60年
11月当時福建省漳州市市長。

田 澤(澤) 民 Tien Tsê-min

61年1月当時中共アモイ市委員会書記。

田 丹 銘 Tien Tan-ming

65年4月訪ハンガリー中国工会代表団団長。
*当時南京市総工会主席。

田 仲 Tien Chung

*61年2月当時新疆ウイグル自治区中国ソ
連友好協会副会長。64年4月新疆ウイグル自
治区副主席。*11月第三期全国人民代表大会
新疆ウイグル自治区代表。

田 禎 祥 Tien Chên-hsiang

*58年9月中国科学技術協会第一期全国委
員会委員。

田 涛 Tien Tao

*61年8月当時駐アラブ連合大使館武官、
大校。

田 德 民 Tien Tê-min

53年1月～55年11月当時中華全国学生連合
会主席。53年3月中華全国青年第2次代表大
会準備委員会委員。6月中華全国民主青年連
合会常務委員。同月中国新民主主義青年団第
二期中央委員。7月ブカレストにて開催の第
3回世界青年代表大会および第4回世界青年
と学生平和友好懇親大会に出席の青年代表団
随員。54年5月中国人民對外文化協会理事。7
月学生体育代表団随員としてブダペスト訪
問。8月第一期全国人民代表大会河北省代
表。12月中ソ友好協会第2次全国代表会代表
(中華全国学生連合会)。56年1月中国オリ
ンピック委員会委員。

田 白 玉 Tien Pai-yü

*64年2月中華全国体育総会第四期委員。

田 万 生 Tien Wan-shêng

*64年9月第三期全国人民代表大会内
蒙古自治区代表。

田 夫 Tien Fu
*65年9月当時中共中央機関負責工作人員。

田 富 达(達) Tien Fu-ta
台湾省の人。高山族。47年11月台湾民主自治同盟が成立すると、その理事。49年9月台湾民主自治同盟高山族代表として政治協商会議に出席。同年末中央人民政府民族事務委員会委員。*54年8月当時台湾民主自治同盟中央理事。同月第一期全国人民代表大会福建省福州市代表。6月同大会民族委員会委員。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(台湾民主自治同盟)。56年2月中国亜洲団結委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会福建省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(台湾民主自治同盟)。4月民族委員会委員。60年1月当時中国アジアアフリカ団結委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会福建省代表。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(台湾民主自治同盟)。65年1月同大会民族委員会委員。*当時台湾民主自治同盟総部理事。*6月中国アジアアフリカ団結委員会委員。

田 富 文 Tien Fu-wên
*62年12月中国キューバ友好協会理事。

田 文 寬 Tien Wên-kuan
*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。

田 平 Tien Ping
61年7月駐東独大使館参事官。*62年10月当時同大使館臨時代辦。

田 兵 Tien Ping
62年7月当時中国作家協会貴州分会副主席。

田 坪 Tien Ping
62年10月中央手工業管理総局副局長。*63年10月中華全国手工業合作総社第二期委員会副主任、理事兼委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(合作社)。*65年3月第2軽工業部副部長。

田 方 Tien Fang
満洲生れ。現在48歳位。かつてソ連在留、延安魯迅芸術学院教授。54年7月第8回国際映画祭に中共映画関係者代表団団長としてチュコ訪問。55年国務院文化部電影(映画)局局長。60年1月全国文芸工作者大会主席団。*8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員兼中国電影工作者協会副主席。62年8月中国インドネシア映画協会共同コミュニケ調印。63年12月中国映画代表団団長として訪インドネシア。*65年6月当時北京映画制作所代理所長。

田 方 城 Tien Fang-chêng
56年6月当時国府駐ウエリントン総領事。57年当時駐ニュージーランド、ウエリントン簡任総領事。59年4月免ウエリントン総領事。

田 寶 岱 Tien Pao-tai
60年10月国府駐シドニー総領事。*65年9月当時駐フィリピン公使。

田 明 中 Tien Ming-chung
54年11月最高人民法院審判員。58年6月右派分子の理由により最高人民法院審判員職務を罷免さる。

田 猛 Tien Mêng
山東省済南の人、現在53歳位、山東大学卒業。英国に留学。航空機械学を研究、帰国後

中共に入党。56年当時南京空軍基地司令員といわれる。

田 裕 民 Tien Yü-min
*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

田 藍 Tien Lan 1921~
63年2月北京雑技団副団長として来日。

田 黎 春 Tien Li-chun
56年12月当時中国儀器進出口公司(中共側)經理。63年4月当時~64年12月駐スイス大使館商務参事官。*65年4月当時中国機械進出口公司總經理。

展 庆(慶) 东 Chan Ching-tung
60年9月当時中共四川省泸州市委員会書記。

と

吐 尔 逊(遜) 阿 吉 Tursun Achi
53年6月中華全国民主青年連合会常務委員。59年3月第二期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「昔の城壁今は石油の町」について発言。

吐 米 尔 Tu-mi-êrh
61年7月当時中共新疆ウイグル自治区ガシユ市委員会書記。

杜 埃 Tu Ai
*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全

国委員会委員、61年2月当時対外文化協会広州市副会長。広東省中ソ友好協会副秘書長。*63年10月中国日本友好協会理事。

杜 维 佑 Tu Wei-yu
60年7月当時中共安徽省六安地方委員会第1書記。

杜 郁 哉 Tu Yü-tsai
64年11~12月中国農業機械工業代表団団員として来日。当時中国機械進出口公司工程師。

杜 毓 运 Tu Yü-yün
55年5月~60年4月駐インド大使館商務参事官。56年8月駐ネパール代表団員。*65年11月対外貿易部部長助理。

杜 一 夫 Tu I-fu
60年3月当時中共湖南省委員会政法部副部長。

杜 聿 明 Tu Yü-ming 1893~
陝西省米脂の人。黄埔軍官学校第一期卒業生。日華戦争中第200師師長、第5軍軍長、ついで42年ビルマ遠征、中国第1軍司令。戦後竜雲を監禁した昆明事件後、45年10月東北保安司令に転じたが、東北廻廊作戦で惨敗、全軍壊滅し単身南下逃亡。淮海作戦のさい徐州で中共軍の捕虜となる。56年当時在北京。63年7月政治協商会議文史資料室研究委員会専員。*64年12月同会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

杜 延 庆(慶) Tu Yen-ching
陝西省の人。現在55歳位。53年1月当時西北総工会副主席。5月中華全国総工会第七期執行委員会主席団委員。54年度ソ連メーデー参観代表団団長、当時総工会西北工作委員会

主任。6月まで西北軍政委員会土地改革委員会委員。8月第一期全国人民代表大会河南省代表。*57年12月中国工会第2次全国代表大会に於て中華全国総工会第八期執行委員兼書記。58年4月当時中国輕工業工会全国委員会主席。59年3月第二期全国人民代表大会河南省代表。3月先進生産者代表会議準備委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

杜 燕 孙(孫) Tu Yen-sun
63年10~12月中国紡織染色整理代表団団員として来日。当時上海第1印染廠副総工程師。

杜 燕 荪(蓀) Tu Yen-sun
*64年9月第三期全国人民代表大会 河南省代表。

杜 华(華)安 Tu Hua-an
53年12月青海省黄南族自治区人民政府副主席。60年7月当時青海省民族事務委員会副主任。

杜 干(幹)全 Tu Kan-chüan
56年3月当時上海市人民委員会副秘書長。
*62年6月当時対外経済連絡総局副局長。10月中国専門家組組長としてガーナの経済協力を準備するため訪アクラ。*64年11月対外経済連絡委員会委員。

杜 希 唐 Tu Hsi-tang
*62年9月中国セイロン友好協会理事。

杜 义(義)德 Tu I-tê
海軍中将。65年当時同。53年1月当時西南軍政委員会委員を解任。

杜 巍 Tu Wei

56年1月当時全国政治協商会議第二期全国委員会特別招請委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国科学技術協会)。
*64年12月同第四期全国委員会委員(中国科学技術協会)。

杜 玉 珍〔女〕 Tu Yü-chên
*64年9月第三期全国人民代表大会 遼寧省代表。

杜 均 衡 Tu Chun-hêng 1909~
四川省出身。中国大学卒。41年~49年国民党四川省支部執行委員会委員。48年~63年立法委員。*65年9月当時財政部政務次長。

杜 近 芳〔女〕 Tu Chin-fang
64年2月当時中国京劇団主要演員の一人。
58年4月中華全国青年連合会常務委員。58年7月中国人民保衛世界和平委員会委員。*60年3月中国ラテンアメリカ友協理事。*4月中国アフリカ人民友協理事。*62年4月中華全国青年連合会第四期全国委員会委員、同副主席。*12月中国キューバ友好協会理事。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。
*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

杜 君 慧〔女〕 Tu Chün-hui
56年1月政治協商会議第二期全国委員会特別招請委員。4月同会議全国委員会婦女組副組長。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(全国婦女連合会)。

杜 庆(慶)云(雲) Tu Ching-yün
59年3月第二期全国人民代表大会山西省代表。

杜 琼(瓊)韦(書)〔女〕 Tu Chiung-shu
*64年10月第三期全国人民代表大会 四川省

55年7月中国人民外交学会第三期理事。

杜 子 端 Tu Tzu-tuan 1920~
山東省出身。65年3月~4月中国食品工業代表団団長として来日。*当時中国国際貿易促進委員会技術顧問。

杜 思 训 Tu Ssu-hsün
55年7月~12月当時国务院建築工程部生産局副局長。

杜 时(時)松 Tu Shih-sung
*64年9月第三期全国人民代表大会 遼寧省代表。

杜 質 彬 Tu Chih-pin
*65年3月国务院科学技術幹部局副局長。

杜 者 衡 Tu Chê-hêng
遼寧省の人。49年8月東北人民政府委員兼農業部部長。53年1月東北行政委員会委員兼財政經濟委員会副主任。54年8月第一期全国人民代表大会本溪市代表、遼寧省人民政府主席。当時中共遼寧省委員会副書記。55年2月遼寧省省長。58年4月当時遼寧省省長。

杜 若〔女〕 Tu Juo
*57年9月中華人民共和国 全国婦女 連合会第三期執行委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表、12月同大会第1次会議提案審査委員会委員。

杜 若 牧 Tu Juo-mu
*64年9月第三期全国人民代表大会 黒竜江省代表。

杜 树(樹)青 Tu Shu-ching
60年2月当時中共涿州市委員会第1書記。

代表。

杜 元 載 Tu Yüan-tsai 1904~
上海師範卒。30年~42年北京師範、湖南大学、中央大学等の教授。44年~48年西北大学教授。48年~52年考試院考選部次長。52年~53年司法行政部副局長。55年~57年師範大学教務長。*59年以來台湾省立師範大学校長。60年琉球、日本各地の各大学訪問。*63年11月中国国民党中央委員。

杜 光 垣〔毅伯〕
Tu Kuang-hsüan [I-po] 1902~
山東省の人。国立北京大学、米コロンビア大学卒業。米国において全米中国学生会会長。中華学芸社および中国政治学会会員。国立青島大学創立準備委員、山東大学教務長を歴任。48年5月以降国府立法委員。*65年9月当時政治大学国際法学部部長、東吳大学政治学部長。訳書「憲政制度之新問題」。

杜 向 光 Tu Hsiang-kuang
*64年11月国务院財政部副部長。

杜 國 疇 Tu Kuo-chou 1895~
広東省澄海県の人。タイ在住華僑。少年時代サイゴンおよび香港で商店員。13年バンコックに移住。28年益豊餅乾廠を創立。49年同熙保險有限公司を創設し、その常務董事兼總經理。36年三井洋行の招請に応じ、華商視察団を組織来日し各地の工場を視察。潮州会館理事。暹羅澄海同郷会理事長等を歴任。

杜 国 平 Tu Kuo-ping
60年4月当時人民解放軍黒竜江軍区副司令員、少将。

杜 子 才 Tu Tzu-tsai

杜

杜 秀 章 Tu Hsiu-chang

60年11月当時人民解放軍 延辺軍 分区 司令員、大校。

杜 淑 貞 Tu Shu-chên

61年5月当時中国共産主義青年団上海市委員会書記。*64年7月同団第九期中央委員会委員。

杜 春 晏 Tu Chun-yen

54年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(無党派民主人士)。

杜 潤 生 Tu Jun-shêng

北京大学卒。49年中南軍政委員会土地改革委員会副主任、当時中共中央中南局秘書長。後同軍政委員会政治法律委員会委員兼任。54年11月 国務院 第7 辦公室副主任。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(農民)。同月中ソ友好協会第2次全国代表会代表。同協会総会第2回理事会科学規画委員理事。56年3月 国務院 副秘書長。58年4月当時 国務院 科学規画委員会副秘書長。59年4月当時中国科学院副秘書長。*5月中ソ友好協会第三期理事会理事。*61年5月当時 科学院 秘書長。63年6月アルバニア・チラナ大学に機械贈呈。

杜 心 源 Tu Hsin-yüan

53年11月~54年1月当時中共四川省委員会宣伝部長。54年9月まで西南軍政委員会文化教育委員会委員。*60年4月当時中共四川省委員会書記(65年9月当時同)。11月四川省中ソ友好協会会長。

杜 進 才

Tu Chin-tsai (Toh Chin-chye) 1921~ シンガポール在住華僑。ロンドン大学生物

学博士。54年11月人民行動党創立、党主席。58年シンガポール大学講師。59年シンガポール州政府副総理、シンガポール土芸学院董事會主席。63年シンガポール州政府副総理再任。9月マレイシア中央国会議員。*65年8月シンガポール副総理。

杜 進(進) 茂 Tu Chin-mao

*63年10月中華全国手工業合作社 第二期 委員会候補委員。

杜 新 波 Tu Hsin-po

53年9月天津市私営企業増産節約委員会副主任委員、当時天津市工商局局長。11月全国工商業連合会執行委員。*56年12月同連合会第二期執行委員(天津市)。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。*当時河北省中国ソ連友好協会副会長。

杜 仁 懿〔女〕 Tu Jên-i

*64年9月第三期 全国人民代表大会 北京市代表。

杜 正 平 Tu Chêng-ping

福建省の人。ビルマ生まれ。ビルマ在住華僑。つとに左翼運動に携わり、61年6月当時商業を営む傍ら中共系紙人民報発行。*65年8月当時中共系紙人民報社社長、緬華ジャーナリストクラブ理事。

杜 星 垣 Tu Hsing-yüan

59年9月第1機械工業部副部長。60年9月~62年11月国家經濟委員会副主任。*水利電力部副部長。

杜 宣 Tu Hsüan

作家(脚本)。61年7月当時中国作家協会上海分会書記。62年2月~4月アジアアフリカ

杜

作家会議中国代表団員として訪アラブ連合、帰途ガーナ、モロッコ訪問。*9月中国セイロン友好協会理事。12月中国作家代表団員として訪インドネシア。63年5月中国文化代表団員として来日。7月中国作家代表団員としてアジアアフリカ作家会議常設局会議参加のため訪インドネシア。*10月中国日本友好協会理事。64年8月中国アジアアフリカ作家会議代表団員として来日。11月ヴィエトナム国際会議参加中国代表団員。65年3月訪日中国作家代表団員。*6月中国アジアアフリカ団結委員会委員。

杜 前 Tu Chien

49年4月中国新民主主義青年団候補中央委員。58年7月同青年団第二期中央委員、当時同青年団華東工作委員会副書記。同月ブカレストにて開催の第3回世界青年代表大会および第4回世界青年と学生平和友誼懇親大会参加の青年代表団副秘書長。54年2月当時人民解放軍慰問代表団第4総分団(華東)副団長。55年4月当時新民主主義青年団中央統一戦線工作部部長。*8月中印友好協会理事。12月当時全国民主青年連合会秘書長。61年3月当時卓球協会副主席。*64年2月中華全国体育總會第四期委員、常務委員兼副主席。中国体育代表団副団長として訪キューバ。

杜 聰 明 Tu Tsung-ming 1894~

台湾省の人。官立医学学校卒業。22年京都帝国大学医学博士。米ジョンズ・ホプキンス大学および英エジンバラ、独ハムブルグ、仏パリの各大学において薬物学研究。21年~37年台北の官立研究所実験治療院長。22年~37年官立台北医学薬物学教授。30年~37年官立台北阿片中毒患者中央病院院長。37年~45年台北帝国大学教授。45年~53年国立台湾大学薬学部部長。46年国民大会代表、台湾省政府委

員、台湾医学協会会長、台湾医学振興会長。48年台湾化学製薬会社社長。*56年~現在私立高雄医学院院長。61年8月国府第2次陽明山会議に出席。著書「薬物学序説」。

杜 大 公 Tu Ta-kung

*56年12月全国工商業連合会 第二期 執行委員(上海市)。

杜 長 天 Tu Chang-tien

*63年10月中国日本友好協会理事。

杜 超 杰 Tu Chao-chieh

*62年10月 国務院 参事。

杜 禎 祥 Tu Chên-hsiang

*60年12月広州市副市長。63年9月当時中共広州市委員会書記。

杜 展 潮 Tu Chan-chao

*63年3月中国ラオス友好協会総幹事 兼常務理事。*10月駐北越文化参事官。

杜 殿 英 Tu Tien-ying 1892~

山東省の人。24年独ミュンヘン工業大学卒業。34年~36年同済大学部長。39年~46年国政資源委員会工業部長。45年台湾機械製造会社取締役会長。50年~52年同委員会副主任。*65年当時台湾造船公司董事長。

杜 道 周 Tu Tao-chou

*57年12月中華全国総工会 第八期 執行委員会候補委員、同経費審査委員会委員。

杜 任 之 Tu Jên-chih

55年2月山西省人民委員会委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会候補委員。

杜 波 Tu Po

*60年当時中国アラブ連合友好協会理事。

杜 万 高 Tu Wan-kao

58年4月中華全国青年連合会第三期全国委員会委員。61年5月当時中国共産主義青年団武漢市委員会書記。62年1月当時武漢市青年連合会主任。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

杜 部 Tu Pu

現在53歳。57年10月訪日中国農業技術団員。

杜 文 达(達) Tu Wên-ta

60年11月当時人民解放軍駐天津部隊首長、少将。

杜 文 白 Tu Wên-pai

*60年5月当時中共常州市委員会第1書記。

杜 平 Tu Ping

江蘇省の人。現在50歳位。西遷当時紅軍幹部。51年10月人民志願軍政治部副主任として政治協商会議第一期全国委員会第3次会議に出席。51年10月～54年2月当時人民志願軍政治部副主任。53年3月人民志願軍スターリン追悼会準備委員。54年1月当時人民志願軍高級将校として在平壤。58年7月解放軍中將、瀋陽軍区副政治委員。60年1月当時人民解放軍瀋陽地区部隊首長、中將。65年4月当時南京部隊首長。

杜 平〔女〕 Tu Ping

57年5月中国共産主義青年団中央委員会委員兼学校工作部副部長。*9月中華人民共和國全国婦女連合会第三期執行委員会候補委員。*63年8月中国アフガニスタン友好協会

理事。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会常務委員兼委員。

杜 鵬 程 Tu Pêng-chêng

作家。「保衛延安」の著者。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。*59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。

杜 孟 模 Tu Mêng-mo

*59年3月当時民主同盟第2期中央委員会候補委員。59年3月第二期全国人民代表大会河南省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国民主同盟)。60年1月当時中国民主同盟中央委員会委員、政治協商会議全国委員会委員(中国民主同盟)。62年11月当時中国民主同盟河南省委員会主任。64年1月当時政治協商会議河南省委員会副主席。*9月第三期全国人民代表大会河南省代表。*河南省副省長。

杜 孟 庸〔女〕 Tu Mêng-yung

*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

杜 興 賢 Tu Yü-hsien

*65年9月当時シヨロン潮州中華理事会会長。

杜 鏞〔月笙〕

Tu Yung [Yüeh-shêng] 1887～1951

上海人。一般に号により杜月笙として知られ青帮の巨頭。元上海仏租界探偵黄金栄の従弟関係から頭角を現わし、その後阿片商の元締となり同興公司を經營、仏租界に勢力を張り張嘯林、黄金栄等と秘密結社中華共進会(青帮)を組織、国民革命軍の上海占領当時治安維持上功績著大。その後国民政府に入り

参事、陸海空軍総司令部参議、財政部国債基金管理委員会委員、同部上海錢業監理委員会委員、同部発行準備委員会委員。その主要関係事業は中匯銀行董事長であったが実質的名義的に関係した事業は実業界および公共的のものを合し数十の多きに達し中国財界第一人者と称せられた。1645年香港に引退、51年同地にて死去。

杜 良 Tu Liang

60年6月当時中共錦州市委員会書記。

涂 允 成 Tu Yün-chêng

*58年12月中国国民党革命委員会第四期中央委員会候補委員。

涂 羽 卿 Tu Yü-ching

54年8月当時中国キリスト教全国会議主席団団員。同月三自愛国運動委員会常務委員。12月当時中国人民政治協商会議第二期全国委員会委員(中華全国民主青年連合会)。中華キリスト教青年会全国協会総幹事。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(宗教界)。*61年1月中国キリスト教三自愛国会第二期全国委員会常務委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(宗教界)。

涂 云(雲) 菴 Tu Yün-an

55年2月湖北省人民委員会委員。同月政治協商会議第一期湖北省委員会副主席。

涂 治 Tu Chih

*62年当時中国科学技術協会第一期全国委員会委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国科学技術協会)。

涂 則 生 Tu Tsê-shêng

54年6月西康省人民政府委員、当時人民解

放軍西康軍区参謀長。55年1月西康省人民委員会委員。65年6月当時人民解放軍福建省军区司令員。

涂 长(長) 望 Tu Chang-wang ~1962

湖北省の人。気象学者。英国留学。49年9月中華全国自然科学工作者代表として政治協商会議に出席。50年8月中華全国自然科学専門学会連合会全国委員兼常務委員会副秘書長。51年4月中国気象学会副理事長。51年当時人民革命軍事委員会気象局局長。52年9月九三学社中央常務委員兼秘書長。53年8月プタペストの国際科学工作者協会第3回代表大会に、国際科学者協会名誉秘書、中華全国自然科学専門学会連合会副秘書長として出席。54年8月第一期全国人民代表大会湖北省代表。9月同大会代表資格審査委員会委員。11月國務院中央気象局局長。12月政治協商会議第二期全国委員会委員、同月中ソ友好協会第2次全国代表会代表。55年5月中国科学院生物学地学学部委員、6月同学部常務委員。8月ジュネーブ原子力平和利用国際会議に出席。56年4月北京で開催の世界科学工作者協会成立10周年記念会に同協会第十六期執行理事会オブザーバーとして出席。57年2月東京で開催の国際地球観測年西太平洋地域連絡会議に出席。57年7月中華全国自然科学専門学会連合会全国委員会副秘書長として同大会の席上曾昭倫、錢偉長の右派分子を批判。58年4月当時國務院中央気象局局長。4月当時中国気象学会副理事長。9月科学技術協会全国委員会(第一期)書記、兼委員。12月九三学社中央委員会副主席、常務委員、委員。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月同大会において代表資格審査委員会委員。60年6月全国文教先進工作者代表大会主席団。60年7月中央気象局局長。62年6月死亡。

涂履游 Tu Lü-yu

60年4月桂林市副市長。

屠开(開)元 Tu Kai-yüan

*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。

屠恒嵩 Tu Hêng-sung

61年11月駐ヴィエトナム大使館参事官。

屠国维 Tu Kuo-wei

60年10月~61年8月当時中国、ネパール国境連合委員会代表団顧問。

屠守锬 Tu Shou-ê

*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

屠善澄 Tu Shan-chêng

*62年当時中国自動化学会秘書長。

都古尔扎布 Dogarjab

モンゴル族。55年4月内蒙古自治区人民委員会委員。

土金璋 Tu Chin-chang

61年12月~63年9月駐ルーマニア大使館参事官。

土登却隠 Thupten Choyin

チベット族。55年3月西康省チベット族自治州副州長。

土登却吉堅贊 Thupten Choge-chenzan

チベット族。56年4月チベット自治区準備委員会全体委員。

土登贡喝 Thupten Kêng-kê

*62年2月中国仏教協会副主席。

土登降秋 Thupten Shan-chib

チベット族。56年4月チベット自治区準備委員会畜牧処副処長。

土登钦饶 Thupten Chingrap

チベット族。56年4月チベット自治区準備委員会工商処副処長。

土登才仁 Thupten Tsering

チベット族。56年4月チベット自治区準備委員会全体委員。

土登丹达(達) Thupten Tanda

チベット族。もとドライ・ラマ14世の秘書。51年2月チベット地方政府の駐中共使節団の一員として北京に赴く。56年4月チベット自治区準備委員会民政処処長。61年12月当時中国仏教協会チベット分会秘書長。

土登尼玛 Thupten Nima

*62年4月中華全国青年連合会第四期全国委員会副主席。

刀可长(長) Tao Kê-chang

59年4月第二期全国人民代表大会第1次会議で「社会主義祖国の統一と民族の団結は各民族人民の最大の利益である」について合同発言。

刀京版 Tao Ching-pan

雲南省の人。傣族。53年7月雲南省徳宏傣族景頗族自治区人民政府主席。54年8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。55年2月雲南省人民委員会委員。9月新疆ウイグル自治区成立大会に参列。56年2月中国亜洲団結委員会委員。5月雲南省徳宏傣族景頗族自治州

州長。6月第一期全国人民代表大会第3次会議主席団団員。58年11月雲南省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会雲南省代表。4月同大会第1次会議主席団員。同月同大会にて民族委員会委員。4月同大会第1次会議で「社会主義祖国の統一と民族の団結は各民族人民の最大の利益である」について合同発言。同会議で「チベットを国家と呼ぶのは外国の奇談である」について発言。60年10月中国ビルマ国境条約調印式に参加。61年4月当時政協雲南省委副主席。徳広・傣・景頗族自治州長。62年3月第二期全国人民代表大会第3次会議主席団。63年11月同第4次会議主席団。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表、12月同大会第1次会議主席団、65年1月同大会民族委員会委員。

刀建堂 Tao Chien-tang

傣族。55年6月雲南省西雙版納傣族自治州人民法院院長。

刀建民 Tao Chien-min

傣族。55年6月雲南省西雙版納傣族自治州人民委員会委員。

刀(刁)光覃 Tao (Tiao) Kuang-tan

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。*64年12月同第四期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。

刀(刁)作謙 [字, 成章, 號, 斐立]

Tao (Tiao) Tsuo-chien [Chêng-chang, Fei-li] 1880~

広東省興寧県の人。上海セントジョンズ大学卒業。英ケンブリッジ大学文科および法律科卒業。前清進士。翰林院編修。かつて北京「リーダー」、北平英文「デーリー・ニュース」

を創刊。欧州留学生の監督、北京清華学校理事長。国内各大学教授。22年駐パナマ公使、36年広東交渉員等を経て、香港セント・マルコ中学校長、崇正總會監事。

刀治国 Tao Chih-kuo

傣族。*55年6月雲南省西雙版納傣族自治州副州長(65年8月当時同)。

刀承宗 Tao Chêng-tsung

傣族。53年1月雲南西雙版納傣族自治州人民政府副主席。55年6月雲南省西雙版納傣族自治州副州長。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(少数民族)。4月第二期人民代表大会第1次会議で「社会主義祖国の統一と民族の団結は各民族人民の最大の利益である」について合同発言。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(少数民族)。

刀(刁)沼芬 Tao (Tiao) Chao-fên

56年12月全国工商業連合会第二期執行委員(広東省)。59年2月中国人民政治協商会議広東省第二期委員会常務委員。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(民主建国会)。*64年12月同第四期全国委員会委員(中国民主建国会)。

刀(刁)震川 Tao (Tiao) Chên-chuan

*62年4月北京航空学院副院長。

刀栋(棟)庭 Tao Tung-ting

傣族。55年6月雲南省西雙版納傣族自治州副州長。10月当時雲南省各民族参観団団長。56年1月政治協商会議第二期全国委員会特別招請委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(少数民族)。4月第二期人民代表大会第1次会議で「社会主義祖国の統一と民族の団結は各民族人民の最大の利益である」

について合同発言。60年10月当時西雙版納傣族自治州副州長。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(少数民族)。

刀 美 英 Tao Mei-ying

*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員会候補委員。

刀 有 良 Tao Yu-liang

雲南省の人。傣族。雲南ビルマ国境の土豪で、52年当時中共滇辺靖撫委員会委員といわれる。53年1月雲南省西雙版納傣族自治州人民政府副主席。54年8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。55年6月雲南省西雙版納傣族自治州副州長。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(対外和平友好団体)。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(対外和平友好団体)。

佟 煜 秀 Tung Yü-hsiu

*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

佟 云(雲) Tung Yün

55年2月遼寧省人民委員会委員。6月当時同人民委員会商業庁長。

佟 英 Tung Ying

53年7月新民主主義青年団第二期中央委員。57年6月中国共産主義青年団中央委員会常務委員。60年6月当時中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。60年6月当時中共湖南省委員会宣伝部副部長。

佟 玉 兰(蘭)〔女〕 Tung Yü-lan

54年8月第一期全国人民代表大会遼寧省代表。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会遼

寧省代表。

佟 元 貞 Tung Yüan-chên

*64年9月第三期全国人民代表大会安徽省代表。

佟 树(樹) 蕃 Tung Shu-fan

滿州族。綏遠省人民政府農林庁畜牧局副局長。53年1月同政府委員。54年8月内蒙古自治区人民政府委員。55年4月内蒙古自治区人民委員会委員。

佟 磊 Tung Lei

55年1月国務院第2機械工業部部長助理。*63年10月北京農業機械化学院院長。

唐 韦(韋) Tang Wei

62年4月訪ブルガリア中国工会代表。当時中国海員工会秘書長。

唐 維 Tang Wei

61年5月国府駐日大使館2等秘書。

唐 钺〔壁黄〕

Tang Yüeh [Pi-huang] 1889~

福建省閩侯県の人。米ハーバード大学卒業。国立北京大学心理学教授、商務印書館編訳所哲学教育部主任、北京国立清華大学心理学系を経て、国立中央研究院心理研究所専任研究員。56年1月政治協商會議第二期全国委員会特別招請委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(無党派民主人士)。*64年12月同第四期全国委員会委員(無党派民主人士)。著書「唐钺文存」「国故新探」「中国史の新頁」「哲学的改造」「功用主任」「人的義務」。

唐 应(應) 斌 Tang Ying-pin

64年8月64年北京科学シンポジウム中国代表団特別招待代表、当時上海江南船廠工程師。*9月第三期全国人民代表大会上海市代表。

唐 海 Tang Hai

*62年3月東北石油学院副院長。

唐 海 光 Tang Hai-kuang

55年4月当時国務院外交部亞洲司專員。63年5月~6月中国パキスタン連合国境委員会(第1次会議)中国側代表、8月同第2次。*11月当時外交部西欧司副司長。

唐 凱(凱) Tang Kai

*63年3月中国ラオス友好協会理事。

唐 愷(愷) Tang Kai

*62年9月中国セイロン友好協会理事兼常務理事。*64年12月北京第二外国語学院副院長。

唐 汉(漢) 三 Tang Han-san

湖南省出身。日本東北帝大採鉱冶金科卒業。57年10月訪日中国塩業視察団団員。

唐 义(義) 惠〔女〕 Tang I-hui

*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員会委員。

唐 求〔女〕 Tang Chiu

*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会候補執行委員。59年3月第二期全国人民代表大会軍隊代表。上校。

唐 京 軒〔漢儀〕

Tang Ching-hsüan [Han-i]

58年6月~59年6月当時国府駐ホンデュラス代理公使。62年10月駐ボリヴィア大使館参

事官解任。63年6月外交部秘書。63年12月当時外交部檔案資料司長。

唐 恭 才 Tang Kung-tsai

55年8月当時国務院輕工業部労働工資司副司長。

唐 曲 雅 培 Tang-chü-ya-pei

60年1月当時チベット自治区準備委員会常務委員。

唐 君 远(遠) Tang Chün-yüan

*56年12月全国工業連合会第二期執行委員(江蘇省)。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中華全国工業連合会)。*64年12月同第四期全国委員会委員(中華全国工業連合会)。

唐 君 毅 Tang Chün-i 1909~

四川省の人。現在59歳。香港在住。南京中央大学卒業。南京中央大学その他大学の教授を歴任。戦時中重慶にて中央大学教授。中共の大陸制圧後香港に移り、香港新亜書院哲学教授兼教務長、また香港大学にて中国哲学の講師。57年2月米国側の招請により中国文化に関する講義および各地視察のため訪米。61年8月国府第2陽明山会議に出席。65年1月当時新亜書院哲学教授。著書「中国文化の精神的価値」「人文精神の再建」「哲学概論」等。

唐 君 照 Tang Chün-chao

*64年8月南京工学院副院長。

唐 君 鉞 Tang Chün-po

56年4月国府陸軍中將、国防部常務次長。58年国防部後勤参謀次長。59年9月陸軍供応司令。*65年国防部常務次長(後勤担当)。

唐 繼 堯 Tang Chi-yao 1882~1927

雲南省東川の人。日本陸軍士官学校砲兵科卒。第一革命の際は雲南独立を画策、民国に入り雲南都督蔡鍔の参謀長。1913年雲南都督。15年袁世凱の帝制に反対して第3革命を惹起、16年雲貴両広を独立せしめて軍務院を設け軍務長となる。同年袁の死後雲南督軍兼省長。その後一時貴州省に勢力を伸ばし又広西にも進出、中国南西地方に威勢を張ったが、25年黄紹雄・李宗仁等広東政府軍に敗れ声威を失い、27年病没。

唐 杰 Tang Chieh

*63年10月中華全国手工業合作社 第二期 委員会委員。

唐 月 梅〔女〕 Tang Yüeh-mei 1931~

広東省出身。63年12月~64年2月中国京劇公演代表团通訳として来日。当時中国人民対外文化協会通訳。

唐 建 文 Tang Chien-wên

河北省出身。64年7月~8月第10回原水爆禁止世界大会 参加中国 代表团 団員として来日。*当時中国人民保衛世界和平委員会事務副主任。*65年6月中国アジアアフリカ団結委員会委員。

唐 元 田 Tang Yüan-tien

*64年9月第三期 全国人民代表大会 安徽省代表。

唐 現 之 Tang Hsien-chih

55年2月広西省人民委員会委員。

唐 午 園〔園〕 Tang Wu-yüan

54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員 (中国農工民主党)。同月中ソ友好協会第2

次全国代表会代表。55年1月武漢市副市長。

58年12月当時農工民主党第七期中央委員主席団委員。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「武漢の疾病撲滅工作は巨大な成果を獲得した」について発言。4月同会議で「工業建設を指導することに関するいくつかの問題」, 「チベット人民は新しく生まれでた」について合同発言。60年6月当時農工民主党武漢市委主任委員。*61年3月当時武漢市副市長。

唐 弘 仁 Tang Hung-jên

*58年12月中国民主同盟 第三期 中央委員会委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員 (中国民主同盟)。

唐 宏 光 Tang Hung-kuang

*60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。12月当時中国 北朝鮮 友好協会 遼寧分会 副会長。61年7月当時遼寧省人民委員会副秘書長, 同委員会外事処処長。64年12月中国ソ連友好協会積極分子代表团長として訪ソ。

唐 广〔廣〕光 Tang Kuang-kuang

64年6月~7月中国見本市第2次参観代表团団員として来日。*当時中国対外文化協会遼寧省分会副会長。

唐 鴻 烈 Tang Hung-lieh

60年12月武漢水運工程学院副院長。

唐 敖 庆〔慶〕 Tang Ao-ching

54年7月当時東北人民大学教授 (物質構造論専攻)。55年5月中国科学院 物理学 数学化学学部委員。56年1月当時科学院応用化学研究所学術委員。56年12月東北人民 大学 副校長。59年3月第二期全国人民代表大会吉林省代表。*60年6月当時吉林大学副校長, 兼全

唐 縱〔乃建〕

Tang Tsung [Nai-chien] 1905~

湖南省鄱県の人。黄埔軍官学校および幹部学校卒業。36年駐独大使館付武官。44年国民党中央執行委員。46年国民大会代表。同年内政部警察総署長。48年国防部保安局局長 (中将)。50年~52年内政部政務次長。50年~52年国民党中央改造委員会第6組長。52年国民党中央委員会委員。57年8月台湾省政府委員兼秘書長。59年4月台湾省政府委員兼秘書長。60年11月当時国民党中央委員会秘書長。63年11月当時同委員会委員。*64年8月国防会議副秘書長。

唐 章 Tang Chang 1912~

60年9月当時中国海員工会全国委員会秘書長。61年6月第2回アジア太平洋地域港湾労働者会議に出席のため来日。62年4月中国工会代表团団長として訪ブルガリア。当時中華全国総工会経費審査委員会委員。7月世界労働運輸・港湾・漁業労組国際運営委員会會議 (ハバナ) 参加中国工会代表团長。当時中国海員工会秘書長。10月中国工会代表团団長として訪ブラジル。63年5月モロッコ・メーデー参加中国工会代表团団長。*8月中国アフガニスタン友好協会理事。64年8月中国人民保衛世界和平委員会代表团団員として来日。65年2月訪インドネシア全国総工会代表团団長, *当時中華全国総工会国際連絡部副部長。*6月中国アジアアフリカ団結委員会委員。8月中国代表团副団長として来日し, 総評第28回大会で演説。

唐 辛 元 Tang Hsin-yüan

*63年5月華南工学院副院長。

唐 振 緒 Tang Chên-hsü

*61年8月中国鉄道科学院副院長。

国文教先進工作者代表大会主席団員。*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

唐 克 Tang Kê

*65年2月石油工業部副部長。9月中国政府代表团団員として中国経済建設展参加のため訪ブカレスト。

唐 国 华〔華〕 Tang Kuo-hua

*64年6月新疆医学院院長。*11月第三期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表。

唐 際 清 Tang Chi-ching 1900~

湖南省の人。28年南開大学卒業。28年~36年天津社会福祉日報主筆。37年中央通訊社記者。37年~42年同社湖南支局長。42年~53年同社中国文版編集局長。47年国民大会代表。51年~53年同社副編集局長。57年~62年中央日報国府系副社長。著書「編集の理論と実践」

唐 子 安 Tang Tzu-an

60年10月当時人民解放軍駐瀋陽部隊首長, 少将。

唐 子 奇 Tang Tzu-chi

*59年9月林業部副部長 (65年7月当時同)。

唐 之 屏 Tang Chih-ping

*64年9月第三期 全国人民代表大会 遼寧省代表。

唐 嗣 孝 Tang Ssu-hsiao

*57年9月中華人民共和国 全国婦女 連合会 第三期執行委員会候補委員。

唐 守 治 Tang Shou-chi

61年7月当時陸軍中將, 陸軍副総司令, 副参謀総長。63年1月陸軍2級上將。

唐 振 楚 Tang Chên-chu 1914

湖南省の人。政治大学、コロンビア大学卒業。47年～48年内政部秘書、48年～52年総統秘書。57年駐ワシントン文化参事官。59年1月総統府第1局局长、兼典璽官。

唐 生 智 [孟潇]

Tang Shêng-chih [Mêng-hsiao] 1885～

湖南省東安県の人。11年辛亥革命に学生として参加。15年保定陸軍軍官学校卒業。湖南陸軍に入り累進し、23年趙恒陽部隊の旅長として、譚延闓と戦いこれを広東に追う。ついで陸軍上將に昇任。26年湖南省長代理、国民革命軍前敵総指揮、同第8軍長。27年秋南京政府より討伐令を發せられ国民党より除名。同年末日本に亡命。31年広東政府の委員。35年国民党第五期中央候補執行委員。中共政府成立後49年末湖南省人民政府副主席、同省協商委員会副主席。中南軍政委員会委員。51年10月政治協商会議全国委員会委員に補選。53年1月中南行政委員会委員、当時中国国民党革命委員会團結委員。54年8月第一期全国人民代表大会湖南省代表。9月国防委員会委員。12月政治協商会議第二期全国委員会常務委員。55年2月湖南省副省長。同月政治協商会議第一期湖南省委員会副主席。56年2月国民党革命委員会中央委員。3月同常務委員。6月全国人民代表大会第3次會議提案審査委員。58年2月全国人民代表大会常委会委員。4月当時湖南省副省長。4月当時国防委員会委員。12月中国国民党革命委員会第四期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会湖南省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員（中国国民党革命委員会）。同第1次會議の主席団員。同提案審査委員会委員。同常務委員会委員。同国防委員会委員。*60年7月当時湖南省副省長（64年9月同）。61年9月辛亥革命50周年記念集會主席団。63年

11月第二期全国人民代表大会第4次會議主席団。*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表、12月同大会第1次會議主席団。*政治協商会議第四期全国委員会委員（中国国民党革命委員会）。65年1月第三期全国人民代表大会常務委員会委員。*国防委員会委員。*政治協商会議第四期全国委員会常務委員。

唐 生 明 Tang Shêng-ming

59年4月政治協商会議第二期全国委員会委員（特別招請人）。*64年12月同第四期全国委員会委員（特別招請人）。

唐 星 Tang Hsing

湖南省の人。49年中南軍政委員会委員兼同軍政委員会人民監察委員会副主任、湖南軍政委員会委員。52年8月中南軍政委員会政治法律委員会委員。53年1月中南行政委員会委員。10月中国人民第3回訪鮮慰問団第5総分団副団長。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員（特別招請人）。55年1月武漢市副市長。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（特別招請人）。*61年10月当時武漢市副市長。

唐 清 泉 Tang Ching-chüan

*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

唐 盛 鎬

Tang Shêng-hao (Tang, Peter S.H.)

1919～

安徽省の人。政治大学、コロンビア大学卒業。博士。42年～43年駐ソ大使館付。52年～53年南カリフォルニア大学アジア研究部助手。55年～56年ワシントン大学極東ロシア研究所助手。57年～62年ジョージタウン大学教授。62年インディアナ大学招聘教授。*65年8月当時ボストン大学教授。

唐 川 Tang Chuan

*57年8月中国農業科学院學術委員。*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

唐 巽 澤(澤) Tang Sun-tsê

54年12月政治協商会議第二期全国委員（中国民主建国会）。55年1月浙江省人民委員会委員。4月民主建国会中央委員会委員。58年2月第一期全国人民代表大会第5次會議において浙江省にて補選。59年3月第二期全国人民代表大会浙江省代表。4月同大会第1次會議で「インド干涉者の挑発を中国人民はもう黙ってほっておくわけにいかない」と合同発言。60年6月当時民建浙江省工作委主任委員。*64年9月第三期全国人民代表大会浙江省代表。

唐 仲 璋 Tang Chung-chang

寄生虫学者。55年2月福建省人民委員会委員。56年4月全国先進生産者代表會議代表。当時福建師範学院教授。*62年当時中華人民共和国科学技術協会第一期全国委員会委員。

唐 棣 华(華) Tang Ti-hua

56年当時國務院化学工業部設計司司長。同月中共八全大会で「基本建設の計画を確定する際には関係各部門の協力任務を適当に関連させ協力させよ」と発言。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。

唐 哲 Tang Chê

54年6月華東軍政委員会文化教育委員会委員を解任。*58年12月中国民主同盟中央委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（中国民主同盟）。60年6月当時民盟武漢市委主任委員。*62年11月当時武漢医学院院長。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員（中国民主同盟）。

唐 天 际(際) Tang Tien-chi

34年紅軍第3軍団第5師政治委員として西遷に参加。35年北部陝西省にて第15軍団に勤務。37年山西省河南省境でゲリラ戦に従事。49年新編第21軍団政治委員。50年湖南省人民政府委員。52年荊河分行工事委員会委員兼同会司令。53年1月中南行政委員会建築工程部部長。同月中南行政委員会財政經濟委員会副主任。10月当時人民解放軍防空司令部政治委員。9月1級勳章および1級解放勳章。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（中国共産党）、常務委員。60年10月当時解放軍中將。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員（中国共産党）、65年1月同常務委員。9月当時人民解放軍總後勤部副部長。

唐 澂 Tang Tao

浙江省寧波の人。散文家。その文章の辛辣、諷刺の痛烈さは、魯迅に匹敵したといわれる。長く上海郵政總局に勤務。また柯靈とともに雑誌「週報」を編集。後上海文匯報副刊「磁力」の選著兼編集に当たる。53年10月中国作家協会理事。11月華東作家協会理事。56年1月政治協商会議第二期全国委員会特別招請委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（文学芸術界連合会）。61年9月魯迅生誕80周年記念大会主席団。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員（中国文学芸術界連合会）。著書、散文集「短長集」等。

唐 登 岷 Tang Têng-min

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（特別招請人）。60年8月中国ビルマ国境合同委員会第2次會議参加者。10月同条約調印式に参加。*63年5月当時雲南省人民委員会副秘書長。

唐 范 宇 Tang Fan-yü

62年2月当時駐インドネシア大使館文化専門員。

唐 賓 南 Tang Pin-nan 1903~

広東省中山県の人。香港在住。香港皇仁書院卒業。華商高技洋行を創立しその総経理。52年香港保良局主席。56年当時同局常任総経理、香港大学の董事。57年エカフェ会議香港代表。*65年1月当時華人銀行董事、高技洋行有限公司総経理、中華総商会名誉理事、中華廠商会名誉顧問。保良局永久総経理。

唐 敏 Tang Min

64年8月中国貿易日本駐在員として来日。
*当時中国日本友好協会理事。

唐 碧 川 [字、健存]

Tang Pi-chuan [Chien Tsun] 1909~
広東省恩平県の人。香港在住華僑。香港中国新聞学社卒業。*65年1月当時「星島晚報」編集長、「家庭生活」編集長、香港中国文化事業有限公司総経理。

唐 宝 坤 Tang Pao-kun

*64年2月中華全国体育総会第四期委員。

唐 璞 Tang Pu

*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

唐 本 Tang Pên

63年5月~6月、10月中国パキスタン連合国境委員会第1、2次会議中国代表団顧問。

唐 明 照 Tang Ming-chao 1910~

広東省の人。50年中国人民抗米援朝総会連絡部副部長。53年11月ウイーン世界平和理事会特別招待代表。54年5月中国人民対外文化

協会理事。同月世界平和理事会特別会議中共代表団副秘書長。55年3月アジア諸国会議中共代表団団員。6月ヘルシンキ世界平和大会中共代表団団員。56年3月スウェーデン世界平和理事会特別会議中共代表団団員。55年8月~56年6月の間に第一期全国人民代表大会華僑代表に補選。59年3月第二期全国人民代表大会華僑代表。*60年3月当時中国ラテンアメリカ友好協会理事。61年3月世界平和理事会参加中国代表団団員として訪インド。*62年1月当時「中国建設」編集委員会副主任。7月モスクワ軍縮・平和会議中国代表団団員。*12月中国キューバ友好協会理事。63年1月第3回アジアアフリカ人民連帯会議出席中国代表団団員として訪タンガニカ。*当時中共中央機関負責工作人員。64年8月第10回原水爆禁止世界大会参加中国代表団団員として来日。11月北越国際会議参加中国代表団団員として訪ハノイ。65年5月第4回アジアアフリカ人民連帯会議参加中国代表団団員として訪アクラ。*6月中国人民保衛世界和平委員会委員、常務委員兼副主席。*中国アジアアフリカ団結委員会委員、常務委員兼副主席。7月第10回原水爆禁止世界大会参加中国代表団団員。65年7月第11回原水爆禁止世界大会参加中国代表団団員として来日。

唐 友 清 Tang Yu-ching

61年3月当時浙江省婦女連合会副主任。

唐 耀 祖 Tang Yao-tsu

*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

唐 兰(蘭) Tang Lan

62年2月当時故宫博物院研究員、63年3月当時同院副院長。

唐 立 言 Tang Li-yen

54年5月ソ連のメーデー参観代表団団員。当時中ソ造船公司鑄鋼廠工場長、旅大市労働模範。8月第一期全国人民代表大会旅大市代表。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。

唐 榴 Tang Liu

広東省香山県の人。22年上海復旦大学卒業。駐英大使館書記官。駐バタン領事、司法部秘書、駐スラバヤ領事、長崎領事等を経て、23年外交部駐滬辦事処処長。28年駐シンガポール総領事。34年駐カルカッタ総領事。37年駐香港辦事処勤務。戦後外交部駐澳門專員公署勤務を経て、37年~56年当時国府駐ホノルル総領事。

唐 亮 Tang Liang 1908~

湖南省の人。41年冀魯予軍区政治主任。人民解放軍第3野戦軍政治部主任。南京市人民政府副市長。49年末華東軍政委員会委員。53年1月華東行政委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会山東省代表。9月国防委員会委員。58年4月当時国防委員会委員。*5月中共第八期中央委員会候補委員。59年4月全国人民代表大会にて国防委員会委員。63年12月当時人民解放軍南京駐軍首長、上将。
*65年1月国防委員会委員。

唐 麟 Tang Lin

55年2月湖南省人民委員会委員。56年9月中共八全大会で「いかにして官僚主義を克服するか」について発言、当時中共湖南省委員会宣伝部部長。

島(島) 铁 山 Tao Tieh-shan

55年2月山西省人民委員会委員。

陶 慰 荪(蓀) [女] Tao Wei-sun

*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

陶 维 民 Tao Wei-min

*62年当時中華人民共和国科学技術協会第一期全国委員会委員。

陶 一 珊 Tao I-shan 1908~

江蘇省の人。中央軍官学校に学ぶ。38年~39年軍事委員会技術訓練研究所長。40年~42年重慶行営調査処次長。43年~44年中米協力組織第2訓練組副組長。46年~49年上海呉淞行営副参謀長。49年上海市政府民政局長。50年~53年台湾省警務処処長。53年台湾省政府顧問。

陶 逸 民 Tao I-min

56年12月全国工商業連合会第二期執行委員(江西省)。

陶 榮 錦 Tao Jung-chin 1915~

安徽省の人。39年燕京大学卒業。43年北平協和医学院卒業。48年米ジョンズホプキンス大学医学博士。43年~47年国立衛生学会医師。47年~49年国立南京結核研究所予防部長。49年国立衛生学会結核管制課長。51年台湾省衛生管理处結核管制委員会主任。52年台湾防痨協会副秘書長。49年台湾省立台北結核病防治院院長を兼任。著書「重慶における学生間の肺結核」「台湾におけるBCGの計画」「台北における肺結核発生範囲」。

陶 恩 瑞 Tao Ên-jui

*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

陶 桓 馥 [女] Tao Huan-fu

49年内務部土地行政局副局長。54年11月國務院第7辦公室副主任。58年4月当時國務院第7辦公室副主任。59年9月國務院農林辦公室副主任。*64年10月第三期全國人民代表大會山西省代表。

陶 漢(漢) 章 Tao Han-chang

64年10月当時人民解放軍広州部隊首長、少将。

陶 希 晋 Tao Hsi-chin

48年華北人民政府秘書長。51年政務院政治法律委員會委員兼秘書長。53年12月政務院法制委員會副主任委員。54年11月國務院副秘書長、同院法制局局長、同院參事室主任。56年12月まで中央法制幹部學校副校長。58年1月当時全國人民代表大會常務委員會第9次會議において「國家建設土地徵用弁法」につき説明を行なう。4月当時國務院參事室主任。同月当時國務院副秘書長、國務院法制局局長。

陶 希 聖 [彙曾]

Tao Hsi-shêng [Hui-tsêng] 1893~

湖北省黃岡の人。戦時中蔣介石著「中国の命運」の起草者の一人として知らる。22年国立北京大学卒業。中華学社および中国经济学社社員、商務印書館編訳所法制經濟部の編集員を経て、安徽省立法政專門学校、上海大学、上海法制大学、武昌中山大学、上海復旦大学、暨南大学、国立労働大学、上海法学院、国立中央大学、北京大学法学院、国立清華大学、司法行政部法官訓練所等の教授および講師を歴任。31年~37年国立北京大学教授。この間35年半月刊誌「食貨」「民意週刊」を編集。42年大元帥總司令部局長。43年~52年中央日報主任編集長。47年~50年国民党宣傳部次長。48年立法委員。50年~51年国民党中央改造委員會第4組長。50年總統顧問。59

年8月中央日報社董事長。*現在總統府國策顧問、立法委員、国民党中央委員會中央委員、常務委員。著書、「民法親族論」「商人通例積義」「法律学之基礎知識」「中国社会之史の分析」「中国社会与中国革命」「中国社会現象拾零」「中国封建社会史」「中国政治思想史」「西漢經濟史」。翻訳「刑法読本」「法律進化論」。

陶 琦 Tao Chi

*59年1月当時海事仲裁委員會委員。*64年4月交通部副部長。

陶 亨 咸 Tao Hêng-hsien

*55年6月中国科学院技術学学部委員。56年1月政治協商會議第二期全國委員會特別招請委員。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。*62年当時中国機械工程学会秘書長。63年9月~10月中国油圧機器代表团團長として来日。64年8月64年北京科学シンポジウム参加中国代表团團員。*12月政治協商會議第四期全國委員會委員(中国科学技術協会)。

陶 景 明 Tao Ching-ming

*65年11月東北石油学院副院長。

陶 健 Tao Chien

55年2月山西省人民委員會委員。

陶 鏗(鏗) Tao Kêng

64年6月~7月中国カーバイト工業代表团團員として来日。当時中国化工技術進出口公司技師。

陶 峙 岳 Tao Chih-yüeh 1891~

湖南省寧郷県の人。黄埔軍官学校出身。36年江西駐屯国府軍第8師師長。後張治中麾下の兵团司令として新疆省瑪納斯に駐屯。張の

辭職後西北行營主任。49年新疆省政府主席鮑爾漢を助け新疆警備中中共に寝返り、西北軍政委員會委員、新疆軍区副司令員、新疆省人民政府委員。51年10月政治協商會議全國委員に補選。53年1月西北行政委員會委員。54年8月第一期全國人民代表大會西北軍区代表。9月国防委員會委員、1級解放勳章。同月新疆ウイグル自治区人民委員會委員。56年当時も依然人民解放軍新疆軍区副司令員。58年4月当時国防委員會委員。59年3月第二期全國人民代表大會軍隊代表。4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)、常務委員。4月第二期全國人民代表大會にて国防委員會委員。同會議で「沙漠に闘いを挑み配給食糧を減らそう」について発言。60年3月第二期全國人民代表大會第2次會議主席團員。8月当時解放軍大将。61年2月当時新疆生産建設兵团司令員。10月新疆維吾爾自治区政協副主席。62年3月第二期全國人民代表大會第3次會議主席團。63年11月同第4次會議主席團。当時人民解放軍新疆軍区首長。*64年9月第三期全國人民代表大會軍隊代表、12月同大會第1次會議主席團。*政治協商會議第四期全國委員會委員(特別招請人)、65年1月同常務委員。*国防委員會委員。当時人民解放軍新疆軍副司令員。

陶 若 菊 [女] Tao Juo-chü

*64年9月第三期全國人民代表大會 浙江省代表。

陶 叔 南 Tao Shu-nan

*56年12月全國工商業連合會 第二期 執行委員(江蘇省)。

陶 淑 范 [女] Tao Shu-fan

53年4月中華全國民主婦女連合會第二期候補執行委員。54年5月~55年7月当時師範大

学第2附属小学副校長。北京市模範教育工作者。54年8月第一期全國人民代表大會黑竜江省代表。57年9月中華人民共和國全國婦女連合會執行委員。59年3月第二期全國人民代表大會黑竜江省代表。4月第二期人民代表大會第1次會議で「教育戦線上における百花斉放は教育事業を發展させた」について発言。60年4月当時北京第2実験小学校長。*64年9月第三期全國人民代表大會北京市代表。

陶 述 曾 Tao Shu-tsêng

50年8月中華全國自然科学專門学会連合會全國委員會委員。54年12月政治協商會議第二期全國委員會委員(自然科学団体)。同月中ソ友好協會第2次全國代表會代表。55年2月武漢長江大橋技術顧問委員會委員。同月湖北省人民委員會委員。56年2月国民党革命委員會候補中央委員。57年7月中華全國自然科学專門学会連合會第一期全國委員會會議において発言。当時全國委員會常務委員。總工程師。58年4月当時中国土木工程学会 副理事長。*58年9月中華人民共和國科学技術協会 第一期全國委員會委員。*12月中国国民党革命委員會第四期中央委員會委員。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(科学技術協会)。61年2月当時中国国民党革命委員會湖北省委員會代理主任。10月当時同主任。*62年9月中国土木工程学会 理事会 副理事長。*64年9月湖北省副省長。*12月政治協商會議第四期全國委員會委員(中国科学技術協会)。

陶 植 Tao Chih

*63年8月中国アフガニスタン友好協會理事。*65年2月上海市經濟計画委員會副主任。

陶 晋 初 Tao Chin-chu

59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全國委

員会委員（特別招請人）。

陶 聲 洋 Tao Shêng-yang 1919～

上海の人。上海セント・ヨハネス大学卒。ドイツ留学。ドイツ工場技師，戦後第10兵工廠代工務所長，美援運用委員会副主任，工業発展および投資センター執行秘書。*行政院国際経済合作発展委員会秘書長。

陶 然 Tao Jan

*55年9月～現在国务院国家統計局副局長。

陶 大 有 Tao Ta-yu

54年8月第一期全国人民代表大会湖南省代表。59年3月第二期全国人民代表大会湖南省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

陶 大 鏞 Tao Ta-yung

56年2月民主同盟第二期中央委員会候補委員。

陶 铸 Tao Chu 1906～

湖南省の人。夫人曾志。49年～54年1月当時解放軍中南軍区政治部主任。49年末～53年1月中南軍政委員会委員。53年1月中南行政委員会委員。3月当時中共中央華南分局第4書記。11月～55年5月当時同華南分局代理書記。54年11月当時広東省人民政府代理主席。12月政治協商会議第二期全国委員会委員（共産党）。55年1月政治協商会議第一期広東省委員会主席。2月広東省省長。11月当時中共広東省委員会書記。56年9月当時同第1書記。*同月中共第八期中央委員，中共八全大会で「農業重点方針をさらに全面的に一そう有効に実施せよ」と発言。59年2月当時中共広東省委員会第1書記。同月中国人民政治協商会議広東省第二期委員会主席。4月政治協商会

議第三期全国委員会委員（中国共産党）。60年2月帰国華僑接待安置委員会副主任委員。61年10月当時中共広東省委第1書記。ソ連共産党22回大会に中国代表団員として出席。*63年10月当時中共中南局第1書記。64年2月論文「人民公社は前進する」を發表（人民日報28日紅旗4期）。*9月第三期全国人民代表大会広東省代表，12月同大会第1次会議主席団。*政治協商会議第四期全国委員会委員（中国共産党），同第1次会議主席団。*65年1月国务院副總理。7月論文「革命現代劇をよく演じよう」を發表（人民日報29日）。

陶 鼎 来 Tao Ting-lai

現在47歳。57年10月訪日中国農業技術団員。60年12月当時中国農業科学院農業機械化研究所副所長。*63年2月当時中国農業機械科学院副院長。64年8月64年北京科学シンポジウム参加中国代表団員。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員（中国科学技術協会）。

陶 东 岱 Tao Tung-tai

62年当時中国林学会秘書長。

陶 涛〔女〕 Tao Tao

*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

陶 钝 Tao Tun

*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。*61年4月中国曲芸工作者協会副主席。63年3月農村文学読物工作委員会委員。

陶 白 Tao Pai 1909～

60年1月当時中共江蘇省委員会宣伝部副部長。63年11月～12月中国書道代表団団長とし

て来日。*当時中国人民保衛世界和平委員会江蘇省分会副主席。

陶 泊 Tao Po

*62年当時中華全国総工会経費審査委員会委員。

陶 百川 Tao Pai-chuan 1903～

浙江省の人。上海法律大学，サザン大学卒業。ハーバード大学研究員，政策委員会委員，中央日報営業部長，中央政治研究所，済南大学講師，国府監察院委員を歴任。65年8月当時ワシントン大学で研究に従事。

陶 孟 和〔名，履恭〕

Tao Mêng-hê [Lü-kung] 1887～1960

河北省天津の人。東京高師卒業。後渡英しロンドン大学に学ぶ。14年～27年北京高等師範教授，北京大学教務長，商務印書館編集をへて北京大学政治系の教授。中華文化教育基金委員会 および太平洋問題調査会の中国代表，国府立法委員を歴任。49年9月特別招請代表として政治協商会議に出席，同会議全国委員会委員。10月政務院所属の科学院副院長。同月中ソ友好協会総会理事。53年4月当時中国人民保衛世界和平委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会天津市代表。12月政治協商会議第二期全国委員会委員（社会科学団体）。同月中ソ友好協会第2次全国代表大会代表（社会科学団体），同協会総会第二期理事会理事。55年6月中国科学院哲学社会科学学部委員。56年3月国务院科学規画委員会委員。5月科学院編訳出版委員会委員。57年7月中国科学院北京座談会で反動言論を批判する。当時科学院副院長。58年2月中国科学院副院長。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。同月政治協商会議第三期全国委員会委員（社会科学団体），常務委員。同月第

二期全国人民代表大会において代表資格審査委員会委員。5月中ソ友好協会第三期理事会理事。60年4月上海で死去。当時中国科学院副院長。

陶 勇 Tao Yung 1909～

安徽省泗県の人。礦夫出身。紅軍騎兵団長。対日戦中新4軍第1師第3旅長兼海防総団長を経て，新4軍第1師長兼第3旅長。華東人民解放軍第8縦隊司令員。46年蘇北海防司令員，華東人民解放軍第4縦隊司令員。49年第3野戦軍第8兵団第23軍軍長。52年人民解放軍海軍へ転出。56年6月当時人民解放軍海軍中將，解放軍東海艦隊司令員。60年10月～61年10月当時上海駐軍首長。64年4月当時東海艦隊首長。

陶 力 Tao Li

*63年10月国家経済委員会委員。

陶 魯 筋 Tao Lu-chia

50年山西省人民政府委員。53年10月～56年9月当時中共山西省委員会第1書記。54年8月第一期全国人民代表大会山西省代表。55年2月山西省人民委員会委員。同月政治協商会議第一期山西省委員会主席。56年9月中共八全大会で「工業と農業の関係を正確に処理し，工農業の生産を併せて増進せしめよ」と発言。*58年5月中共第八期中央委員会候補委員。59年3月紅旗（第五期）に「全国的観点から布石する教育を幅広く展開しよう」と題する論文を發表。61年2月当時山西省第1書記。*65年4月当時中共中央華北局書記処書記。*国家経済委員会副主任。

汤(湯) 逸 人 Tang I-jên

畜牧学者。57年当時中国農業科学院牧畜研究所副所長。

湯(湯) 晓(曉) 丹 Tang Hsiao-tan
 55年2月中国映画工作者視察員としてインド映画座談会に列席。56年2月中国亜細亞團結委員會委員。58年5月中国アジア・アフリカ團結委員會委員。*65年6月同委員會委員。

湯(湯) 玉 成 Tang Yü-chêng
 *58年9月中華人民共和國 科学技術協會 第一期全國委員會委員。

湯 惠 蓀 Tang Hui-sun 1899~
 江蘇省崇明の人。21年鹿兒島高等農林學校卒業。ベルリン農林大学に留学。浙江省立地方農事試驗所技師兼種芸科主任。江蘇省立第1農業學校農場主任。安徽省立第2農業學校農科主任。山東公立農業專門學校教授。国立北京農業大学教授兼農場主任。27年~33年国立浙江大學農學院教授兼推廣部主任。陝甘三省農務處處長。浙江建設庁合作事業主任。國民政府代表として第15回國際農業會議に出席。国立中央政治學校地政學院教授兼研究主任。實業部中央農業實驗所技正。33年~37年中央農業研究所農經業濟處長。39年~43年雲南大學農學部部長。47年~49年國府地政部次長。49年~63年農村復興委員會土地組長。56年8月1956年度公務員高等試驗試驗委員。8月當時中国合作學社責任者。*65年9月當時省立中興大學校長。

湯 元 吉 Tang Yüan-chi 1904~
 江蘇省南通の人。31年ミュンヘン大學博士。31年~36年中央研究院研究員。37年~40年資源委員會技士。40年~42年四川釀造所長。42年~45年資源委員會遵義アルコール釀造所長。46年台灣肥料公司董事長。訳著「化学原理」「史維拉」「克拉維歌」「春醒」。

湯(湯) 元 炳 Tang Yüan-ping

53年11月全國工商業連合會執行委員。54年12月政治協商會議第二期全國委員會委員(工商業連合會)。55年2月政治協商會議第一期浙江省委員會副主席。57年當時中華全國工商業連合會。第二期執行委員會常務委員。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(中華全國工商業連合會)。63年10月當時政治協商會議浙江省委員會副主席。*64年12月同會議第四期全國委員會委員(中華全國工商業連合會)。同第1次會議提案審查委員會委員。

湯(湯) 光 恢 Tang Kuang-hui
 60年2月當時人民解放軍ハルビン駐軍首長。少將。6月當時同黑龍江軍區第2政治委員。

湯(湯) 兴(興) 伯 Tang Hsing-po
 63年12月當時駐カルカッタ總領事館領事。

湯(湯) 充 夫 Tang Chung-fu
 60年7月當時政治協商會議江西省委員會副秘書長。

湯(湯) 松 年 Tang Sung-nien
 *64年9月第三期全國人民代表大會 廣西壯(僮) 族自治區代表。

湯(湯) 紹 遠(遠) Tang Shao-yüan
 59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(中國民主建國會)。*64年12月同第四期全國委員會委員(中國民主建國會)。

湯(湯) 心 慎 Tang Hsin-shên 1914~
 64年11月~12月中国金屬加工工業代表團團員として来日。當時中国電機工程學會工程師。

湯(湯) 瑞 普 Tang Jui-pu
 60年6月當時中共黃石市委員會書記。

55年1月浙江省人民委員會委員。

湯 武 Tang Wu 1906~
 湖北省出身。ワシントン大學卒業。39年~41年外交部歐州司科長。副司長。42年~44年駐カイロ公使館代理公使。46年~50年駐チリ1等書記官。參事官。53年~55年外交部秘書處勤務。54年~55年蘇州大學教授。56年~58年駐韓國參事官。58年~60年駐リベリア公使。60年~62年同大使。*64年駐チリ大使。著書「中国と國際法」。

湯(湯) 文 Tang Wên
 54年11月~58年9月最高人民檢察院檢察員。58年11月黑龍江省人民檢察院檢察員。

湯(湯) 秉 達(達) Tang Ping-ta
 香港在住華僑。56年3月政治協商會議廣東省第一期委員會常務委員。當時香港總商會副司庫。*63年11月當時香港中華總商會副會長。

湯(湯) 明 奇 Tang Ming-chi
 *62年當時中国電機工程學會常務理事。

湯(湯) 有 雁 Tang Yu-yen
 *64年9月第三期全國人民代表大會 廣西壯(僮) 族自治區代表。

湯(湯) 履 道 Tang Lü-tao
 *62年當時中国天主教友愛國會秘書長。

塔衣尔(爾)买(買)买(買)提艾力
 Ta-i-êrh-mai-mai-ti-ai-li
 キルギス族。*64年11月第三期全國人民代表大會新疆ウイグル自治區代表。65年1月同大會民族委員會委員。*當時中共新疆克孜勒蘇柯爾克孜自治州委員會副書記。

湯(湯) 蒂 因〔女〕 Tang Ti-yin
 53年4月中華全國民主婦女連合會第二期候補執行委員。54年8月第一期全國人民代表大會上海市代表。12月政治協商會議第二期全國委員會委員(民主婦女連合會)。56年1月當時上海製筆工業公司副經理。57年8月全國人民代表大會代表フィンランド訪問代表團員。59年3月第二期全國人民代表大會上海市代表。4月政治協商會議第三期全國委員會委員(中華全國婦女連合會)。4月第二期人民代表大會第1次會議で「疑いを消し、引き続き積極的に改造しよう」について発言。*64年9月第三期全國人民代表大會上海市代表。

湯(湯) 传(傳) 箎 Tang Chuan-hu
 56年1月政治協商會議第二期全國委員會委員(特別招請人)。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全國委員會委員(特別招請人)。

湯(湯) 騰 漢(漢) Tang Têng-han
 54年12月當時上海市中醫藥學術研究委員會副主任。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(醫藥衛生界)。*64年12月同第四期全國委員會委員(醫藥衛生界)。

湯 德 臣
 Tang Tê-chên [T. C. Tang] 1908~
 廣東省の人。燕京大學卒業。33年米ミズリー大學卒業。35年~43年中央通訊社英文部長。43年同ニューヨーク支局長。

湯(湯) 佩 松 Tang Pei-sung
 *53年5月中国科学院生物學地學學部委員。56年3月當時北京大學教授。*64年9月第三期全國人民代表大會湖北省代表。

湯(湯) 傅 圻 Tang Fu-chi

董渭川 Tung Wei-chuan

56年1月政治協商會議第二期全國委員會委員(特別招請人)。2月九三學社第四期中央委員。7月當時北京師範大學教育系教授,同月九三學社專門委員會を組織。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。60年11月右派分子のレッテルを除かれる(北京師範大學教授)。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(特別招請人)。

董維城 Tung Wei-chêng

*64年9月第三期全國人民代表大會北京市代表。

董聿茂 Tung Yü-mao

*64年9月第三期全國人民代表大會浙江省代表。

董寅初 Tung Yin-chu

60年7月當時上海市歸國華僑聯合會副主席。

董雨航 Tung Yü-hang

61年4月當時遼寧省總工會副主席。

董云(雲)卿 Tung Yün-ching

*63年10月中華全國手工業合作社第二期委員會候補委員。

董越千 Tung Yüeh-chien

48年華北人民政府副秘書長。49年12月政務院外交部辦公廳副主任。51年外交部國際司司長。53年1月世界人民和平大會中共代表團團員。53年頃中國政治法律學會理事兼國際連絡部副主任。54年5月中國人民對外文化協會常務理事。11月~12月モスクワで開催のヨーロッパ平和安全保障欧州國家會議にオブザーバーとして外交部副部長張聞天と共に出席。55

年3月~65年當時外交部辦公廳主任(國際司司長兼務)。55年7月中國人民外交學會第三期理事。58年12月~64年2月駐スウェーデン大使。*64年6月外交部部長助理。*12月中國人民外交學會常務理事。

董燕梁〔女〕Tung Yen-liang

60年12月當時湖北省婦女連合會副主任。*62年3月國務院參事。

董加耕 Tung Chia-kêng

*64年7月中國共產主義青年團第九期中央委員會委員。當時江蘇省塩城県葛武人民公社。*9月第三期全國人民代表大會江蘇省代表,12月同大會第1次會議主席團。建國15周年祝賀論文「身は茅屋にあるとも眼は全世界をみ,脚は泥寧にあるとも心は天下をおもう」を發表(紅旗19期)。

董學源 Tung Hsüeh-yüan

52年12月~53年12月當時中共西安市委員會副書記兼組織部部長。*62年12月中國キューバ友好協會理事。

董希白 Tung Hsi-pai

安徽省の人。北京の私立中法大學卒業。パリに留学。歸國後,上海中國國際法學會主任。のち三吳大學文學院長。51年~54年10月當時中央人民政府外交部條約委員會主任秘書。*60年10月外交部條約法律司副司長。*64年9月第三期全國人民代表大會安徽省代表。

董其武 Tung Chi-wu 1899~

山西省河津の人(湖南の説あり)。現在66歳位。山西の斌業中學卒業。軍に入り傳作義の下に參謀。旅長,師長,軍長,晋陝辺区副總司令兼戰区政治部主任,綏遠省主席に昇進し,49年綏遠で部下4万人を率いて中共軍に

投降。9月政治協商會議全國委員會委員。12月~54年6月綏遠省軍政委員會副主席,同省人民政府主席,後同政府委員。52年1月當時人民解放軍兵團司令員。同月~54年9月華北行政委員會委員。54年8月第一期全國人民代表大會華北軍區代表。9月國防委員會委員。55年9月1級解放勳章。59年3月第二期全國人民代表大會軍隊代表。4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人),常務委員。國防委員會委員。大將。4月第二期全國人民代表大會第1次會議で「人民公社は千年の理想を現実化する」について發言。*64年9月第三期全國人民代表大會軍隊代表。*12月政治協商會議第四期全國委員會委員(特別招請人),同第1次會議主席團,65年1月同常務委員。*國防委員會委員。

董曉(曉)征 Tung Hsiao-chêng

*64年6月蘭州鐵道學院副院長。

董玉昆 Tung Yü-kun

60年7月當時中共吉林省四平地方委員會第1書記。

董昕 Tung Hsin

山西省の人。現在55歳位。49年當時中華全國總工會生産部部長兼青工部副部長。4月新民主主義青年團中央委員會委員兼青工部副部長。5月全國民主青年連合總會全國委員會常務委員。9月政治協商會議代表(青年連合總會)。50年9月全國工農兵勞働英雄代表會議主席團副秘書長。51年當時總工會政策研究室副主任。53年5月中國工會第7次全國代表大會副秘書長,總工會第七期執行委員會委員,書記処書記,書記処辦公室主任。6月民主青年連合會總會第二期全國委員會委員。7月新民主主義青年團第二期中央委員。54年3月總工會私營企業工作委員會主任。8月第一期全

國人民代表大會河北省代表。55年2月モスクワでの中ソ友好同盟互助條約締結5周年慶祝大會に工會代表團團長として出席。56年3月全國先進生産者代表會議準備委員會委員兼秘書長。4月同代表會議主席團員。11月工會代表團團長として来日。*同月中國エジプト友好協會理事。*57年12月中華全國總工會第八期執行委員。58年4月當時中華全國總工會書記処書記。

董啓(啓)民 Tung Chi-min

60年3月當時山西省翼城縣委員會第1書記。61年10月當時中共侯馬市委員會書記。

董建奎 Tung Chien-kui

59年12月當時中國土產出口公司上海分公司副經理。

董建人 Tung Chien-jên 1925~

山東省出身。64年7月~8月中國第2回世界宗教者平和會議代表團團員として来日。當時中國仏教協會職員。

董顯光

Tung Hsien-kuang [Tong, Hollington K.] 1887~

浙江省寧波の人。上海高等學堂,中英書院,米ピッツバーグ大學卒業。12年ミズリー大學(新聞科)卒業,同大学院に進学。13年コロンビア大學文學博士。後ニューヨーク・タイムズおよびニューヨーク・イブニング・ポストの通信部に勤務。またニューヨーク・インデペンデントの記者。歸國後13年上海チャイナ・リパブリカン紙の記者,ついで北京で数種の漢字紙,外字紙の通信員。14年~16年北京デイリー・ニューズ主筆,第1国会に參議院の英文秘書,14年國立油務局に入り英文秘書として米國に派遣。17年スタンダード

石油会社の代理人、上海チャイナ・ウィークリー・レビュー誌北京通信員。19年直隸警察庁顧問、天津交渉員顧問。21年ホノルルで開かれた国際新聞会議に中国代表として北京政府より派遣。同年ワシントン会議に参加。22年交通部参事。23年交通総長秘書。26年吳佩孚の外交顧問。25年～31年天津庸報主筆。31年～35年上海チャイナ・プレスの經理、ほか英字紙に關係。36年軍事委員会上海辦事所長。37年軍事委員会第5庁長代理。38年～45年国民党中央宣伝部次長。45年5月国民党中央執行委員会委員。48年6月翁内閣の無任所部長兼新聞局長。49年行政院政務委員。同年国民党總裁辦公庁宣伝組長。51年總統府国策顧問、国民党中央評議員。中央日報社長、中国廣播(放送)公司總經理。52年駐日大使。56年4月～58年8月駐米大使。59年4月中央日報社常務董事。*60年11月当時總統府資政。65年8月当時サンフランシスコで療養中。著書「蔣介石大元帥伝記」「Dateline」「中国」。

董 昆 一 Tung Kun-i

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(合作社)。*62年当時中華全国供銷合作總社監事。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(合作社)。

董 佐 卿 Tung Tsuo-ching

61年10月当時河北省商業庁副庁長。

董 子 干 Tung Tzu-kan

*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

董 子 楨 Tung Tzu-chên

*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

董 守 义(義) Tung Shou-i

52年1月中華全国体育總會委員。9月～55年6月当時中国国際オリンピック委員会委員。54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(教育界)。55年6月当時中国オリンピック委員会副主任。同月パリで举行された第50回国際オリンピック委員会會議に出席。56年1月中国オリンピック委員会副主任。8月中国民主促進会第四期中央委員。*58年12月中国民主促進会第五期中央委員会委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。12月右派分子の名称を去除する。当時民主促進会中央委員。61年4月当時全国体育總會副主席。*62年7月当時国家体育委員会運動司副司長。63年3月第1回ガネフォ中国準備委員会委員。*64年2月中華全国体育總會第四期副主席、常務委員兼委員。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

董 树(樹) 屏 Tung Shu-ping

*58年12月九三学社第五期中央委員会委員。60年5月当時清華大学動力系副主任。

董 秋 斯 Tung Chiu-ssu

*58年12月中国民主促進会第五期中央委員会委員。

董 俊 峰 Tung Chün-fêng

*64年2月国务院機關事務管理局副局長。

董 俊 民 Tung Chün-min

56年10月駐ルーマニア大使館商務参事官。61年2月当時駐ルーマニア大使館臨時代辦。

董 纯 才 Tung Chun-tsai

東北行政委員会教育部副部長を経て、49年東北人民政府文化教育委員会副主任兼教育部

副部長。53年6月当時中央人民政府教育部副部長。54年8月第一期全国人民代表大会山東省代表。11月国务院教育副部長。55年7月全国人民代表大会第2次會議提案審查委員会委員。56年2月中央標準語普及工作委員会委員。3月全国文盲一掃協会副會長。8月中国民主促進会第四期中央委員。58年12月中国民主促進会第五期中央委員会委員。59年9月華僑事務委員会委員、対外文化連絡委員会委員、教育部副部長。60年1月当時科学技術協会第一期全国委員会委員。3月中国ラテンアメリカ友好協会副會長、常務理事、兼理事。6月全国文教先進工作者代表大会主席团副秘書長。65年4月教育部副部長解任。

董 汝 勤〔女〕 Tung Ju-chin

*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表、12月同第1次會議提案審查委員会委員。

董 承 琅 Tung Chêng-lang

*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。

董 昌 达(達) Tung Chang-ta

61年2月当時南京市文化局局長。

董 振 九 Tung Chên-chiu

54年11月～60年当時最高人民法院審判員。

董 晨 Tung Chên

*63年9月国家經濟委員会委員。

董 仁 明 Tung Jên-ming

民家族。53年11月全国工商業連合会執行委員。55年2月雲南省人民委員会委員。55年11月当時雲南省工商業連合会常務委員。*56年12月全国工商業連合会第二期執行委員(雲南省)。58年11月雲南省人民委員会委員。59年

4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中華全国工商業連合会)。第二期人民代表大会第1次會議で「社会主義祖国の統一と民族の団結は各民族人民の最大の利益である」について合同発言。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中華全国工商業連合会)。

董 瑞 Tung Jui

64年6～7月中国見本市第2次参観代表团団員として来日。*当時広州市珠江塑料廠長。

董 世 芳 Tung Shih-fang

60年11月当時中国国民党中央委員会第3組副主任。

董 世 扬(揚) Tung Shih-yang

63年7月当時広州市バトミントン協会主席。*64年2月中華全国体育總會第四期委員。

董 宗 山 Tung Tsung-shan 1913～

湖北省天門県の人。米エール大学卒業。外交部駐インド専員公署3等書記官、行政院新聞局顧問を歴任。立法院簡任秘書。56年4月中華民国各界日本親善訪問団随行秘書として来日。59年10月～60年7月駐リビア大使館参事官。60年8月～62年10月駐韓国大使館参事官。62年12月国連代表团参事。

董 爽 秋 Tung Shuang-chiu

54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(農工民主党)。同月中ソ友好協会第2次全国代表会代表。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国農工民主党)。*64年12月同第四期全国委員会委員(中国農工民主党)。*当時湖南師範学院生物系主任教授。

董 丹 修 Tung Tan-hsiu

*60年11月当時昆明市副市長。

董竹君〔女〕Tung Chu-chün

59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全國委員會委員(特別招請人)。

董超 Tung Chao

62年当時中国国際貿易促進委員会連絡部長。

董殿福 Tung Tien-fu

*64年9月第三期全国人民代表大会 黒竜江省代表。

董德霖 Tung Tê-lin 1931~

福建省莆田出身。63年1月~5月中国北京曲技訪日代表団団員(通訳)。当時中国人民対外文化協会通訳。8月中国永楽宮代表団通訳として来日。64年5月~6月中国卓球選手代表団通訳として来日。

董宁(寧)川 Tung Ning-chuan 1919~

雲南省出身。60年8月第6回原水爆禁止世界大会(広島)中共代表団通訳(日語)。63年1月第3回アジアアフリカ人民連帯会議中国代表団団員として訪タンガニカ。8月第9回原水爆禁止世界大会中国代表団団員(通訳)。64年8月第10回原水爆禁止世界大会中国代表団団員。*65年6月中国アジアアフリカ団結委員会委員, 同書記処助理書記。8月第11回原水爆禁止世界大会中国代表団団員。

董念黎 Tung Nien-li

*64年10月当時国家体育委員会副司長。

董必武 Tung Pi-wu 1886~

湖北省黄安の人。夫人何蓮芝。武昌の中学を卒業。11年10月10日の武昌革命の時同盟会に入り, 革命工作に従う。革命直後宜昌塩税

局長。13年日本に渡り, 孫文と共に活動, また法政専門学校に学ぶ。15年一旦帰国, 後再度日本に來り, 17年卒業と同時に帰国し軍隊内で秘密革命工作に従う。20年武漢中学を創設, 白話文を教授。9月湖北共産党結成の際創立者の一人。21年7月上海の中共第1次全国大会参加者の一人。それより四川に行き, 再び国府軍隊内で秘密工作を行い, 25年遼寧, チャハル, 北京に赴く。26年1月湖北代表として国民党大会に出席, 国民党候補中央委員。同年国民革命軍のため漢口の汀泗橋破壊を敢行。26年~27年湖北省政府工農庁庁長。27年国共分裂後水夫に仮装して上海に逃れ, ついで日本に來て6カ月滞在。28年モスクワに行き32年まで留学。32年江西ソヴィエト区に入り, 学校を創設してその校長。また中華ソヴィエト政府執行委員。34年~35年西遷には衛生委員として参加。38年~45年8路軍参謀長。45年当時国民参政会参政員, 重慶駐在中共代表, スポークスマン。中共七全大会で中央委員会委員。45年4月サンフランシスコ国際連合会議に中共側代表として出席。45年12月中共代表として重慶における政治協商會議参加。46年~47年北京軍事調停執行班中共代表。47年3月国民政府の撤退命令により上海から南京經由延安に引揚。48年8月石家荘に成立した華北人民政府の主席。49年9月政治協商會議全国委員会委員, 10月中央人民政府委員, 政務院副總理, 同院政治法律委员会主任。53年1月~56年9月当時中共中央政治局委員。53年1月憲法起草委員会委員。3月スターリン追悼首都各界人民大会主席団員。4月中国法律学会主席。54年2月解放軍慰問代表団総団長。8月第一期全国人民代表大会湖北省代表。9月同大会第1次會議主席団員, 最高人民法院院長。同月政治協商會議第二期全国委員会委員(共産党), 同委員会副主席。同月中ソ友好協会第2次全国代表会

代表。55年2月最高人民法院審判委員会委員。7月各国議會連盟参加の人民代表団主席団員。55年9月新疆ウイグル自治区成立祝賀の中央人民政府代表。56年3月政治法律学会第二期会長。*9月中共八全大会で第八期中央委員会委員。中央政治局委員, 中央監査委員会委員, 同監察委員会委員, 同監察委員会書記。同大会で「人民民主法制工作」について発言。57年3月政治協商全國委員会副主席最高人民法院長, 政協第二期全国委員会會議において「現下の政法工作」について発言。7月第一期全国人民代表大会第四次會議で「最高人民法院の工作」に関して報告。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月同第1次會議主席団員, 同大会において国家副主席。61年9月辛亥革命50周年記念準備委员会主任。*64年9月第3期全国人民代表大会湖北省代表。*10月中国政治法律学会第四期名誉会長。12月第三期全国人民代表大会第1次會議主席団。*65年1月国家副主席。

董弼忱 Tung Pi-chên

54年8月西康省人民政府委員。当時同政府公安庁庁長。55年1月西康省人民委員会委員。

董夫妹 Tung Fu-mei

64年3月~4月中国バレーボール選手代表団団員として来日。当時北京師範学院学生。

董福生 Tung Fu-shêng

53年9月当時昆明電工廠副廠長。54年8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。59年3月第二期全国人民代表大会雲南省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

董文琦 Tung Wên-chi

*63年12月行政院政務委員。

董文隆 Tung Wên-lung 1901~

54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(宗教界)。同月中ソ友好協会第2次全国代表会代表。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員。

董炳琨 Tung Ping-kun

*65年3月当時協和医院副院長。

董黻戈 Tung Fu-kê

*64年9月第三期全国人民代表大会 湖北省代表。

董边(邊)〔女〕Tung Pien

53年4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員会常務委員。58年4月同会書記処書記, 兼執行委員。59年8月第二期全国人民代表大会山東省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

董方明 Tung Fang-ming

*64年7月浙江大学副校長。

董民声 Tung Min-shêng

*64年9月第三期全国人民代表大会 河南省代表。

董林 Tung Lin

*59年9月中共広播事業局副局長(64年12月当時同)。

董林哲 Tung Lin-chê

62年8月当時中国民主建国会陝西省工作委員会副主任。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国民主建国会)。

滕海清 Têng Hai-ching

63年7月当時人民解放軍北京地区部隊首

長、中將。

滕景祿 Têng Ching-lu

59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。

滕傑 Têng Chieh

*63年11月国民党中央委員。

滕洪吉 Têng Hung-chi

*58年12月中華全国帰国華僑連合会常務委員会委員。

滕紹武 Têng Shao-wu

*62年当時中華全国総工会第八期執行委員会候補委員。

滕代遠(遠) Têng Tai-yüan 1904~

湖南省麻陽県生れ。師範学校卒業。26年長沙附近で農民運動を指導。27年4月国共分裂後、江西ソヴィエト区に入り軍内政治工作担任。31年中華ソヴィエト政府成立の際その中央執行委員。後モスクワで軍事訓練を受く。45年中共七全大会で中央委員。46年1月旧政治協商会議の際軍事調処執行部に参加。その後東北人民解放軍鉄道部隊司令。48年8月華北人民政府委員。49年中原人民解放軍副政治委員。第2野戦軍副政治委員。10月中央人民政府政務院政務委員兼鉄道部長。52年12月鉄道部部長として「中ソ間の長春鉄道に関する一切の権利を中国に移管する議定書」に調印。54年2月人民解放軍慰問代表団副団長。9月国防委員会委員、国務院鉄道部部長。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(共産党)、同月中ソ友好協会第2次全国代表会代表。55年8月平壤における朝鮮「解放」十周年慶祝式典参加の中共代表団員。*56年9月中共第八期中央委員会委員、同月中共八全大会で

「鉄道の運輸能力を高めるとともに新建設鉄道の質と量を高めよ」と発言。57年7月鉄道部長として第一期全国人民代表大会第4次会議の席上「交通運輸に関する問題」について報告を行なう。58年4月当時国防委員会委員。59年3月先進生産者代表会議準備委員会委員。4月政治協商会議全国委員会委員(中国共産党)、同月全国人民代表大会にて国防委員会委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国共産党)、同第1次会議主席団、65年1月同副主席。*国防委員会委員。

鄧(鄧)晏如 Têng Yen-ju

55年2月政治協商会議第一期湖南省委員会秘書長。65年9月新疆ウイグル自治区成立10周年祝賀中央代表団団員。

鄧(鄧)乙真 Têng I-chên

*63年8月当時北京体育学院副院長。

鄧(鄧)以純 Têng I-chun

*64年9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。

鄧(鄧)逸凡 Têng I-fan

55年9月一級解放勳章を授与される。61年当時中將。64年6月当時同。

鄧(鄧)韻秋〔女〕 Têng Yün-chiu

*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

鄧(鄧)禹 Têng Yü

55年2月遼寧省人民委員会委員。

鄧(鄧)穎超〔女〕

Têng Ying-chao 1902~

周恩来夫人。河南省信陽県生れ。天津女子師範大学卒業。19年五・四運動に参加して逮捕。周恩来が創立した革命団体「醒社」の社員。後北京高等師範学校で教師。25年広東で周恩来と結婚。26年広東の国民党第2次全国代表大会で国民党候補中央委員。後江西ソヴィエト区に入り、西遷に参加、婦女工作等に努力。37年中共婦人労働部長として北平に潜入。38年中共女子代表として漢口で国民党と折衝。41年国民参政会参政員として重慶に駐在。45年中共七全大会で候補中央委員。46年政治協商会議中共代表。49年4月全国民主婦女連合会副主席。9月政治協商会議全国委員会常務委員会委員。53年1月婚姻法貫徹運動委員会副主任。2月中央選挙委員会委員。4月中華全国民主婦女連合会第二期副主席。54年2月人民解放軍慰問代表団副団長。4月当時世界平和擁護委員会常務委員。8月第一期全国人民代表大会河南省代表。9月同大会常務委員。12月中ソ友好協会第2次全国代表会代表(全国民主婦女連合会)。55年7月各国議会連盟参加の人民代表団執行委員。12月当時国際民主婦女連合会執行委員。*56年9月中共第八期中央委員、中共八全大会で「党はさらに婦女工作の領導を強化し広範な婦人大衆を団結せしめ、その力を發揮させるべきである」と発言。57年9月十月社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。58年4月当時中国人民保衛児童全国委員会副主席。59年3月第二期全国人民代表大会河南省代表、同大会第一次会議主席団員、同大会常務委員会委員。4月五・四40周年記念準備委員会副主任。7月中国共産党婦女工作委員会書記。61年3月訪ヴィエトナム代表団団長。9月辛亥革命50周年記念準備委員会委員、魯迅生誕80周年記念大会主席団。62年3月第二期全国人民代表大会第3次会議主席団。63年11月同第4次会議主席団。*64年9月第三期全国人民代表

大会河南省代表、12月同第1次会議主席団、65年1月同常務委員会委員。

鄧(鄧)炎棠 Têng Yen-tang

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

鄧演達 Têng Yen-ta 1891~1932

広東省恵陽県人。1918年保定陸軍軍官学校卒業。後露独に留学軍事学を学ぶ。23年広東軍団長。24年国共合作後黄埔陸軍軍官学校副校長。当時より共産党に接近。26年北伐軍起るや国民革命軍総司令部政治部主任。武漢攻撃の際は武昌攻城総司令。占領後革命軍総政治部主任、湖北省臨時政務委員会委員長兼同財務委員。27年武漢政府農民部長、軍事委員会委員。同年武漢政府の共産党駆逐に際し各職を免ぜられ、国民党より除名。江西省に逃る。その後第三党樹立を企図し上海、南京方面で潜行工作したが、31年南京で逮捕、32年銃殺さる。

鄧(鄧)恩誠 Têng Ên-chêng

*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

鄧(鄧)戈明〔女〕 Têng Kê-ming

山東省の人。現在55歳位。53年4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

鄧家彦 Têng Chia-Yen 1883~

日本の高等商業学校卒業後、米國に留学。広西省選出参議院議員。国民党本部特設辦事処宣伝部長。24年ドイツ留学。同年国民党第1次候補執行委員。その後革命軍第8路総指揮部秘書長。31年国民党第4次中央候補執行委員。35年第五期中央候補執行委員。国民政

府委員。52年国民党中央委員。60年11月当時
總統府国策顧問。*63年11月国民党中央評議
委員。

邓(鄧) 家 栋 Têng Chia-tung

*63年8月中国アフガニスタン友好協会理
事。64年6月中国医学代表团団長として訪ア
ルバニア。*9月第三期全国人民代表大会広
東省代表。

邓(鄧) 华(華) Têng Hua 1900~

湖南省の人。紅軍建軍当時趙桐部隊參謀。
30年中共第1路軍政治委員。40年冀熱遼察軍
区政治委員。44年晉察冀辺軍区第5軍分区司
令員。49年第4野戦軍第15兵团司令員として
広東を占領。50年2月広東省人民政府委員、
中南軍政委員会委員。4月海南島を占領、海
南島軍事管制委員会主任。51年人民志願軍副
司令員として朝鮮戦争に参加。10月政治協商
会議全国委員会委員に補選。53年2月北朝鮮
最高勲章「1級国旗勲章」。3月人民志願軍ス
ターリン追悼会準備委員会委員。54年8月第
一期全国人民代表大会志願軍代表。9月国防
委員会委員、同月人民志願軍司令員。10月同
司令員を免ぜられ帰国。55年5月当時瀋陽軍
区司令員。9月上将。56年軍事視察団長とし
てユーゴスラヴィア派遣。*9月中共第八
期中央委員会委員。59年4月国防委員会委
員。*60年5月四川省副省長。

邓(鄧) 鄂 Têng Ê

*63年8月中国アフガニスタン友好協会理
事。

邓(鄧) 汉(漢) 祥 Têng Han-hsiang

*64年12月政治協商会議 第四期 全国委員会
委員(特別招請人)。

邓(鄧) 季 惺〔女〕 Têng Chi-hsing

53年1月まで西南軍政委員会委員。54年12
月政治協商会議第二期全国委員会委員(新聞
出版界)。56年3月政治協商会議 全国 委員会
学習委員会委員。60年11月右派分子のレッテ
ルを除かる。

邓(鄧) 旭 初 Têng Hsü-chu

*62年10月上海交通大学副校長。

邓(鄧) 均 吾 Têng Chün-wu

62年1月当時重慶市文学芸術界連合会主任。

邓(鄧) 金 鑾 Têng Chin-liu

*64年12月政治協商会議 第四期 全国委員会
委員(特別招請人)。

邓(鄧) 禁 根 Têng Chin-kên

*64年10月第三期 全国人民代表大会 四川省
代表。

邓(鄧) 洁(潔) Têng Chieh

52年~54年3月当時全国合作社連合総社理
事会副主任兼生産局局長。54年11月国务院中
央手工業管理局副局長。55年4月~56年7月
当時中華全国手工業生産合作社連合総社準備
委員会副主任。56年4月全国先進生産者代表
会議主席団員。7月南京農学院副院長。58年
4月当時国务院中央手工業管理局副局長、中
華全国手工業合作総社理事会副主任兼理事。
同月政治協商会議第三期全国委員会委員(合
作社)。59年9月~60年7月当時 輕工業部副
部長。62年10月中央手工業管理 総局 局長。
*63年10月中華全国手工業合作社 第二期 委員
会委員。中央手工業管理総局局長、輕工業部
副部長解任。石油工業部副部長。*64年12月
政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招
請人)。65年3月石油工業部副部長解任。*第

2 輕工業部副部長。

邓(鄧) 洁(潔) Têng Chieh

61年6月当時江蘇省文化局副局長。

鄧 公 玄〔太初〕

Têng Kung-hsüan [Tai-chu] 1901~

湖南省の人。25年国立東南大学卒業。28年
米スタンフォード大学政治科卒業。25年~28
年少年中国晨报総編集。26年~28年国民党サ
ンフランシスコ支部常務委員。28年~29年国
立交通大学訓育主任。その後鉄道部秘書兼編
訳科長。国立中山大学教授、中央駐滬辦事処
秘書、交通大学研究所研究員、立法院第3次
委員兼憲法起草委員、孫文主義学会發起人、
中山文化教育館發起人等を経て、40年~43年
国民党中央執行委員会海外党務会秘書長。立
法委員。56年立法院外交委員会召集委員(第
17,18会期)、規律委員会召集委員(第18会期)。
*58年12月当時立法委員。著訳書「欧米政制
史」「今日之欧州」「国際公法与国際関係」。

邓(鄧) 昊 明 Têng Hao-ming

54年12月政治協商会議第二期全国委員会委
員(中国農工民主党)。55年2月 江蘇省人民
委員会委員。

邓(鄧) 洪 Têng Hung

55年2月江西省人民委員会委員。58年4月
当時江西省副省長。60年7月中国文学芸術工
作者第3次代表大会主席団員。*63年12月江
西省副省長再任。*64年12月政治協商会議第
四期全国委員会委員(特別招請人)、65年1月
同常務委員。

邓(鄧) 浩 Têng Hao

62年10月中央手工業管理総局局長。当時全
国手工業合作総社副主任。

邓(鄧) 岗(崗)〔女〕 Têng Kang 1917~

丁西林夫人。56年1月国务院新華通讯社副
社長。60年3月中華全国新聞工作者協会理事
会常務理事、同書記処書記、当時中国ラテン
アメリカ友好協会理事。8月中国北ヴィエト
ナム友好協会理事。11月オーストリアのバー
デンで開かれた世界ジャーナリスト会議総会
に中国代表として出席。61年当時中華全国記
者協会書記。音楽に造詣が深い。61年8月
には日本ジャーナリスト会議の招いた中国記者
団団長として来日。*62年12月中国キューバ
友好協会常務理事兼理事。63年2月アジアア
フリカジャーナリスト会議予備会議参加中国
新聞工作者代表团団長として訪インドネシ
ア。*3月中国ラオス友好協会副会長、常務
理事兼理事。5月中国日本新聞工作者代表团
共同コミュニケに署名。10月中国インドネシ
ア新聞工作者共同コミュニケに署名。

邓(鄧) 克 明 Têng Kê-ming

55年2月江西省人民委員会委員。

邓(鄧) 克 明 Têng Kê-ming

65年3月当時人民解放軍福州前線部隊首長。

邓(鄧) 国 Têng Kuo

*64年9月第三期 全国人民代表大会 広東省
代表。

邓(鄧) 国 章 Têng Kuo-chang

54年2月当時全国農業労働模範として表彰。
8月第一期全国人民代表大会黒竜江省代表。
59年3月第二期全国人民代表大会黒竜江省代
表。

邓(鄧) 昆 山 Têng Kun-shan

*65年7月当時駐ラオス経済文化代表团1等
秘書。

邓(鄧) 垦(墾) Têng Kên
*62年12月中国キューバ友好協会理事。

邓(鄧) 作 楷 Têng Tsuo-chieh
59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員。
*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国農工民主党)。

邓(鄧) 士 章 Têng Shih-chang
59年4月第二期全国人民代表大会第1次會議で「大躍進中の民用航空事業」について合同発言。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

邓(鄧) 子 恢 Têng Tzu-hui 1893~
福建省竜岩生れ。16年東京に赴き1年間遊学。黄埔軍官学校卒業。25年国民党に入党、翌年中共に入党。28年朱徳の下に福建ソヴェト区の創設に努力。29年鄧発部隊の政治委員。30年福建省西部8県の閩西ソヴェト政府主席。31年中華臨時ソヴェト政府財政人民委員。34年紅軍西遷の際残留、福建省西部で瞿秋白等とともに国府軍に捕えられたが、死刑直前脱走。37年日華事変勃発とともに新4軍に参加、第4師政治委員。45年中共七全大会で中央委員。49年3月中原臨時人民政府主席。ついで中南軍政委員会副主席、同委員会財政經濟委員会主任、第4野戦軍および中南軍区の第2政治委員。10月中央人民政府委員、政務院財政經濟委員会委員、同院華僑事務委員会委員、中ソ友好協会総会理事。53年1月中南行政委員会副主席、同月憲法起草委員会委員。2月中央選挙委員会委員。3月スターリン追悼首都各界人民大会主席団団員。7月~56年9月当時中共中央農村工作部部长。53年10月~54年8月当時政務院財政經濟委員会副主任。54年8月第一期全国人民代表

大会武漢市代表。9月同大会第1次會議主席団団員、國務院副總理。11月國務院第7辦公室主任。55年3月ハンガリー解放10周年慶祝式典に中共代表団団長として参列。7月全国人民代表大会第2次會議で「黄河の根本的治水とその水利開發綜合企画に関する報告」を行う。56年3月國務院科学規劃委員会委員。9月中共第八期中央委員、中共八全大会で「社会主義の基礎に立って工農同盟を一そう強化する問題」について発言。57年2月國務院副總理として全国農業模範代表會議の席上発言。11月中共中央農村工作部部长として山区生産座談会において総括報告を行う。58年4月当時國務院副總理兼第7辦公室主任。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月同大会にて「中国の農業問題と人民公社の整頓活動」及び「黄河の治水状況」について報告。同大会第1次會議で「農業戦線の光榮ある任務」について発言。同月國務院副總理。9月國務院農林辦公室主任。10月中国共産党農村工作部部长。62年10月農林辦公室主任解任。*国家計画委員会副主任。63年論文「信用合作社のわが国現段階における歴史使命」を發表(紅旗23期)。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国共産党)、同第1次會議主席団、65年1月同副主席。

邓(鄧) 錫 侯 [晋康] Têng Hsi-hou [Chin-kang] 1889~1964
四川省营山県の人。保定軍官学校卒業。四川督軍熊克武の下に營長、団長。18年劉存厚の下に旅長。20年劉成勳の下に第6師師長兼順遂鎮守使。24年四川省長。25年吳佩孚より四川督軍に任ぜらる。革命軍長江に進出するに及び国民革命軍第20軍長。27年南京政府軍事委員会委員。31年四川省政府委員、討逆第14軍總指揮。35年第45軍軍長。36年第6軍副

總司令。49年国府側西南軍政副長官であったが、中共に投降し、西南軍政委員会委員、兼同委員会財政經濟委員会委員、同水利部長。53年1月西南行政委員会副主席。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。9月国防委員会委員。55年1月四川省副省長。9月1級解放勳章。56年2月国民党革命委員会中央委員。同第四期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月国防委員会委員。64年3月死亡。

邓(鄧) 錫 銘 Têng Hsi-ming
*58年9月中国科学技術協会 第一期全国委員会委員。

邓(鄧) 秀 球 [女] Têng Hsiu-chiu
*64年9月第三期全国人民代表大会 広東省代表。

邓(鄧) 叔 群 Têng Shu-chün
微生物学者。53年1月まで松江省人民政府委員。54年12月瀋陽農学院副院長。*55年6月中国科学院生物学地学学部委員。56年1月政治協商會議第二期全国委員会特別招請委員。4月当時科学院植物研究所細菌植物病理研究室研究員。59年4月全国政治協商會議第三期全国委員会委員(中国科学技術協会)。*64年12月同第四期全国委員会委員(中国科学技術協会)。

邓(鄧) 初 民 Têng Chu-min 1889~
湖北省石首の人。北伐当時武漢政府に参加。革命失敗後日本に亡命。帰国後広東中山大学教員、桂林師範専門学校教授。戦争中重慶で民主運動に従事。47年夏香港に行き達徳学院法政系主任。民主同盟と国民党革命委員会に加入、その中央委員。49年北上、9月政治協商會議に出席、同會議全国委員会委員。

同年山西省人民政府副主席。52年1月~54年9月政務院華北行政委員会委員。54年6月まで山西大学校長。54年8月第一期全国人民代表大会山西省代表。12月政治協商會議第二期全国委員会委員(民主同盟)、同常務委員、同月中ソ友好協会第2次全国代表会代表。55年2月山西省副省長。同月政治協商會議第一期山西省委員会副主席。7月全国人民代表大会常務委員会委員に補選。56年2月民主同盟中央常務委員会委員。同月国民党革命委員会委員。6月全国人民代表大会第3次會議主席団団員。*58年12月中国民主同盟第三期中央委員会副主席、委員。59年3月第二期全国人民代表大会山西省代表。4月同大会常務委員会委員、同大会第1次會議主席団員。同會議で「インドの拡張分子が勝手なことをいい、行動することを止めさせよう」について発言。同月政治協商會議第三期全国委員会常務委員(中国民主同盟)、同年政治協商會議全国委員会報編集委员会主任委員。62年3月第二期全国人民代表大会第3次會議主席団。63年11月同第4次會議主席団。*64年10月第三期全国人民代表大会山西省代表。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国民主同盟)。第三期全国人民代表大会第1次會議主席団、65年1月同大会 常務委員会委員。*政治協商會議第四期全国委員会常務委員。

邓(鄧) 绪 莹(瑩) Têng Hsiu-ying
64年5月~6月中国船舶工業代表団団員として来日。*当時交通部水運總局工程師。

邓(鄧) 小 平 [登文斌] Têng Hsiao-ping [Têng Wên-pin] 1902~
四川省嘉定生れ、夫人卓林。フランスに苦学生として留学、中共旅仏支部に加入。帰国後25年~27年の革命に加わり、34年~35年の西遷にも参加。戦争中第8路軍129師政治委

員。中共中央革命軍事委員会総政治部主任。45年中共七全大会で中央委員。戦後劉伯承とともに中原解放軍を指揮。49年第2野戦軍および西南軍区の政治委員。9月政治協商会議全国委員会委員。10月中央人民政府委員，人民革命軍事委員会委員。50年7月中共中央西南局第1書記，西南軍政委員会副主席兼同財政經濟委員会主任。52年政務院副總理。53年1月憲法起草委員会委員，選挙法起草委員会委員，西南行政委員会副主席。2月政治協商會議全国委員会常務委員。同月中央選挙委員会委員。3月スターリン追悼首都各界人民大会主席団員。9月～54年6月政務院財政經濟委員会副主任兼財政部長。54年5月～56年2月当時中共中央委員会秘書長。54年9月国防委員会副主席，國務院副總理。12月中ソ友好協会第2次全国代表会代表。同月政治協商會議第二期全国委員会委員(共産党)，同常務委員。55年4月中共中央委員会政治局委員に補選。56年2月ソ連共産党第20回大会に中共代表団員として参列。*9月中共第八期中央委員会委員，同委員会中央政治局委員，同政治局常務委員，同委員会総書記，同委員会中央書記処書記。57年5月中国新民主主義青年団第3次全国代表大会において中国共産党中央委員会総書記として祝辞をのべた。9月中国共産党第八期中央委員会第3次拡大全体会議において整風運動について報告。*58年5月中央政治局委員，中央書記処書記。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月國務院副總理，国防委員会副主席。60年11月ソ連社会主義革命43周年記念式典(モスクワ)出席中国党政府代表団副団長。劉主席のフルシチョフ首相訪問に随行。61年1月中共第八期中央委員会第9次全会で60年11月モスクワ会議に関する報告。9月北朝鮮労働党第4次代表大会中共代表団員として訪平壤。63年5月中国ニュージーランド共産党共同コミュニケ調印。7月中共代表団員として訪ソシ，モスクワ会談プレスコミュニケ発表。12月國務院代理總理。*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表，12月同大会第1次會議主席団，同執行主席。*65年1月國務院副總理，国防委員会副主席。3月國務院代理總理。7月中共代表団員としてルーマニア党大会参加(モスクワ経由)。

鄧(鄧) 少 东 Têng Shao-tung
53年10月当時解放軍公安部隊副司令員。59年3月当時中国人民解放軍チベット軍区副司令員，チベット自治区準備委員会委員。61年4月当時同準備委員会常務委員。62年8月チベット自治区選挙委員会委員。*65年9月当時人民解放軍成都部隊負責人。

鄧(鄧) 祥 Têng Hsiang
*57年5月中国共産主義青年団 第八期中央委員会委員。61年2月当時同団湖北省委員会第1書記。*64年7月同団第九期中央委員会委員。*9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

鄧(鄧) 辰 西 Têng Chên-hsi
54年9月まで西南軍政委員会財政經濟委員会委員。10月中華全国供銷合作總社理事会副主任。56年3月中国国際貿易促進委員会対外貿易仲裁委員会委員。5月中国供銷合作社代表団員としてスエーデン，フィンランド，ノルウェー，デンマークを訪問。61年4月國務院商業部副部長。

鄧(鄧) 辰 西 Têng Chên-hsi
58年11月山東省副省長。60年1月山東省委員会書記。

鄧(鄧) 新 Têng Hsin

58年1月訪日中国煤礦工会代表団員。

鄧 先 仁 Têng Hsien-jên
61年4月台湾省水利局局長。

鄧(鄧) 存 伦(倫) Têng Tsun-lun
63年9月国家經濟委員会委員，国家物資管理総局副局長。*64年12月物資管理部副部長。65年1月国家經濟委員会委員解任。

鄧(鄧) 拓 Têng Tuo
山東省の人。現在55歳位。もと新華日報主筆。49年7月全国新聞工作者協会準備委員会委員。53年1月婚姻法貫徹運動委員会委員。54年5月中国人民対外文化協会理事。8月第一期全国人民代表大会山東省代表。10月当時人民日報総編集。12月中ソ友好協会第2次全国代表会代表(新聞出版界)，同協会總會第二期理事。55年頃中国新聞工作者連誼会会長。*55年6月中国科学院哲学社会科学学部委員。56年2月中央標準語普及工作委員会委員。3月ポーランドで開催の国際新聞工作者協会主席団拡大會議に出席，同協会副主席。*58年2月中国アラブ連合友好協会理事。7月中国人民保衛世界和平委員会 常務 委員， 委員。*9月中国ポーランド友好協会副会長。59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。4月「五・四」40周年記念準備委員会委員。*5月中ソ友好協会第三期理事会理事。7月当時北京市委員会書記処書記。60年6月全国文教先進工作者代表大会主席団員。10月論文「農業生産の第一線でも毛沢東思想を貫徹し実現せよ」を発表(人民日報24日)。*61年4月当時北京中ソ友好協会会長。9月魯迅生誕80周年記念大会主席団。63年2月当時中共北京市委委員会書記処書記。*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。*65年2月当時中共中央華北局候補書記。

鄧(鄧) 堪 舜 Têng Kan-shun
*64年2月中華全国体育總會第四期委員。

鄧(鄧) 竹 林 Têng Chu-lin
*63年10月中華全国手工業合作社 第二期委員会委員， 監事。

鄧(鄧) 仲 儒 Têng Chung-ju
60年5月当時中共遼寧省営口市委員会第1書記。

鄧 兆 梧 Têng Chao-wu
広東省新会県の人。現在63歳。サイゴン在住華僑。悦昌木廠，万国集郵公司を經營。*サイゴン広肇中華理事会理事長。

鄧(鄧) 兆 祥 Têng Chao-hsiang 1902～
広東省高要県の人。広州海軍学校卒業後英国で勉学。帰国後国府海鷹号艦長，海軍部科長，長治号艦長を歴任。45年再び英国に行く。49年2月軍艦重慶号をひきい乗組員(574名)とともに中共側に寝返り，東北人民海軍学校校長。9月政治協商會議に海軍を代表して出席，同會議全国委員会委員。12月東北人民政府候補委員。53年1月～54年9月東北行政委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会旅大市代表。9月国防委員会委員。55年9月1級解放勳章。58年4月当時国防委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。4月国防委員会委員，海軍少将。11月青島基地副司令。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。*65年1月国防委員会委員。

鄧(鄧) 汀 Têng Ting
60年10月当時中国ネパール国境合同委員会中国代表団代表，大校。61年2月同。

鄧 定 遠 Têng Ting-yüan 1908~

湖北省の人。軍官学校、陸軍参謀学校、三軍連合参謀大学卒。40年~44年37師参謀長。48年~50年44師長、100軍副軍長。57年~58年第2軍政治部主任。59年~60年金門防犯司令部政治部主任。61年~62年陸軍總部政治部主任。*62年~65年国防部戦地政務局長。*64年ヴェトナム軍事顧問団団長。

鄧(鄧) 哲 熙 Têng Chê-hsi 1888~

河北省大城県の人。天津南海大学卒業後日本法政大学に学ぶ。長く馮玉祥の下で道尹、高等法院長等を歴任。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(特別招請人)。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

鄧(鄧) 典 初 Têng Tien-chu

56年8月当時香港廠商会理事、4月政治協商会議広東省第一期委員会常務委員。

鄧(鄧) 典 桃 Têng Tien-tao

58年10月当時中国共産党中央各部委員会辦公庁副主任。*64年10月第三期全国人民代表大会江西省代表。

鄧 伝 楷 Têng Chuan-chieh 1911~

江蘇省出身。済南大学卒、ワシントン州立大学卒。教育部局長、台湾省教育処処長。国民党中央委員会副秘書長委員等をへて、61年3月国府教育部政務次長。63年12月同再任。

鄧(鄧) 南 生 Têng Nan-shêng

64年4月~5月中国見本市参観代表団団員として来日。*当時武漢化工研究所所長。

鄧(鄧) 佩 鑫 Têng Pei-hsin

64年5月~7月中国カーバイト工業代表団団員として来日。当時中国化工技術進出口公司技師。

鄧(鄧) 飞(飛) Têng Fei

*62年当時中華全国 供銷合作總社 理事会副主任。*63年11月国务院糧食部副部長。

鄧(鄧) 必 儀(儀) Têng Pi-i

*64年9月第三期全国人民代表大会 山東省代表。

鄧(鄧) 文 翬 Têng Wên-hui

49年中南軍政委員会委員。53年1月中南行政委員会委員。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(特別招請人)。55年2月江西省人民委員会委員。

鄧 文 儀 [雪冰]

Têng Wên-i [Hsüeh-ping] 1906~

湖南省醴陵の人。24年黄埔軍官学校第一期卒業。国民党代表としてモスクワ中山大学に留学し、27年卒業。31年藍衣社に参加。35年大使館武官。戦時中軍事委員会政訓処宣伝委員会主任委員、戦時工作幹部訓練団政治教官、中央陸軍軍官学校政治部中將主任、軍事委員会政治部第1庁長等を歴任。47年国防部政治工作局長でスポークスマン兼任。張群、翁文灝、孫科、何応欽、閻錫山の歴代内閣において軍事発表を担当。49年末国府の遷台後国民党台湾省党部主任委員。52年~58年3月当時内政部政務次長。57年6月第50回国際労働大会に中華民國政府第2代表として出席(ジュネーブ)。*65年9月当時行政院顧問、国防研究院教授。著書「青年之培植及救済」「青年与戦争」「革命与戦争」「学習的青年時代」「蔣主席伝略」「偉大的蔣主席」「遊蹤万里」「台湾農村訪問記」等。

鄧(鄧) 文 钊 Têng Wên-chao

53年11月全国工商業連合会執行委員。54年8月第一期全国人民代表大会広東省代表。55年2月広東省人民委員。11月当時広東省工商業連合会準備委員会主任委員。*56年12月全国工商業連合会第二期執行委員会常務委員会副主任委員、常務委員(広東省)。58年4月当時広東省副省長。59年3月第二期全国人民代表大会広東省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「工商業者はより多くの力を出している」について合同発言。61年2月政治協商会議広東委員会副主席。*63年12月広東省副省長再任。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

鄧(鄧) 芳 芝 [女] Têng Fang-chih

54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。9月同大会第一次会議主席団団員。55年7月同大会第2次会議主席団団員。56年6月同大会第3次会議主席団団員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月同第1次会議の主席団員。62年3月同第3次会議主席団。63年11月同第4次会議主席団。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表、12月同大会第1次会議主席団。

鄧(鄧) 宝 珊 Têng Pao-shan 1894~

甘肅省天水の人。辛亥革命前は在新疆部隊で文書係。後建国予備軍副總司令。30年楊虎城陝西綏靖公署主任の下で副主任。日華戦中傳作義部隊(第12戦区)の副司令として包頭を守備。対中共戦で城を棄て逃亡。後中共に寝返り、49年政治協商会議全国委員会委員、甘肅省人民政府主席、西北軍政委員会委員。53年1月西北行政委員会委員。甘肅省抗米援朝分会主席、甘肅省各界人民代表会議協商委員会主席。54年2月解放軍慰問代表団第2總分団副団長。8月第1期全国人民代表大会甘

肅省代表。9月同大会第1次会議主席団団員、同大会 予算委員会 委員、国防委員会 委員。54年12月甘肅省省長。55年7月全国人民代表大会第2次会議主席団団員。9月1級解放勳章を受く。56年3月国民党革命委員会中央委員会副主席。6月全国人民代表大会第3次会議主席団団員。58年4月当時甘肅省省長、国防委員会委員。*12月国民党革命委員会第四期中央委員会副主席、委員。59年3月第二期全国人民代表大会甘肅省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会常務委員(国民党革命委員会)、第二期全国人民代表大会代表資格審査委員会委員。同大会第1次会議の主席団員、予算委員会委員、国防委員会委員。60年7月当時甘肅省省長。61年10月当時中国国民党革命委員会甘肅省委員会主任委員。62年3月第二期全国人民代表大会第3次会議主席団。63年11月同第4次会議主席団。*64年9月第三期全国人民代表大会甘肅省代表。*甘肅省省長再任。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国国民党革命委員会)。*第三期全国人民代表大会予算委員会委員。*65年1月国防委員会委員。*政治協商会議第四期全国委員会常務委員。

鄧 墨 林 Têng Mo-lin

58年8月第2回国連原子力平和利用国際会議国府全権代表。

鄧(鄧) 野 农(農) Têng Yeh-nung

*60年1月当時中共江西省委員会農村工作部副部長。

鄧 友 德 Têng Yu-tê

元駐日大使館文化参事官。63年6月論文「中共關係の推移とその背景」を発表(今日大陸)。

邓(鄧) 裕 志〔女〕 Têng Yü-chih

湖北省の人。南京の金陵大学卒業後、上海のYWCAに入り学生部に勤務。28年労働者工作部に勤務。49年初め北平に赴き、ついで東北の工業建設、労働状況等を視察。5月末中共占領後の上海に戻り、9月政治協商会議に全国民主婦女連合会総会代表の一人として出席。10月～54年6月華東軍政委員会人民監察委員会委員。53年1月華東行政委員会委員、華東婚姻法貫徹運動委員会副主任。4月当時中華キリスト教女子青年会全国協会総幹事。同月中華全国民主婦女連合会第二期常務委員。6月コペンハーゲンにて開催の世界婦人大会に出席。54年8月第一期全国人民代表大会湖北省代表、中国キリスト教三自愛国運動委員会常務委員。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(中華全国民主婦女連合会)、中ソ友好協会第2次全国代表会代表。58年4月中華全国青年連合会第三期全国委員会委員、当時中華人民共和国婦女連合会主席団員執行委員。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華全国婦女連合会)。同年中国紅十字会総会理事。*61年1月中国キリスト教三自愛国運動委員会第二期全国会議副主席。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

邓(鄧) 力 群 Têng Li-chün

*63年7月当時「紅旗」副総編集。*64年11月第三期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表。

邓(鄧) 六 金 Têng Liu-chin

*63年7月当時中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員会委員。

党(黨) 允 武 Tang Yün-wu

64年7月中国音楽舞踏視察団団長としてマリアを訪問。

党(黨) 崇 山 Tang Chung-shan

55年3月国務院人事局副局長。58年4月当時同職。

党(黨) 入 庠 Tang Ju-yang

60年4月当時石景山鋼鉄公司副經理。

突(竇) 力 新 Tou Li-hsin

60年6月当時雲南省体育委員会副主任。

突(竇) 立 芳 Tou Li-fang

*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

同 云(雲) Tung Yün

53年7月新民主主義青年団第二期中央委員。60年3月中国共産主義青年団第三期中央委員会常務委員(増選)。*4月中国アフリカ人民友好協会理事。

同 曲 乎 Tung-chü-hu

チベット族。53年1月成立の青海省海北チベット族自治区人民政府副主席。55年6月青海省海北チベット族自治州副州長。

童 炎 生 Tung Yen-shêng

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

童 宪(憲) 章 Tung Hsien-chang

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

童 集 春 Tung Chi-chun

53年5月中国紡織工会浙江省委員会副主席。63年7月当時同。

童 小 鹏 Tung Hsiao-pêng

59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。*9月国務院総理辦公室主任、国務院副秘書長。60年12月ビルマ独立13周年祝典参加中国政府代表団員。63年12月～64年3月周恩来に随行し、アラブ連合、アルジェリア、モロッコ、アルバニア、チュニジア、マリ、ギニア、スーダン、ソマリア、ビルマ、パキスタン、セイロンなど訪問。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

童 少 生 Tung Shao-shêng

36年工農紅軍学校に学ぶ。53年11月全国工商業連合会執行委員。54年6月まで重慶市人民政府委員。8月第一期全国人民代表大会四川省代表。9月当時公私合営民生輪船公司副総經理。56年12月全国工商業連合会第二期執行委員(特別招請)。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。59年4月第二期人民代表大会で「改造に当って党の指導を割引きしないで受け取ること」について合同発言。*60年7月当時四川省副省長(63年9月同再任)。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

童 村 Tung Tsun

*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。

童 大 林 Tung Ta-lin

*65年5月当時中共中央機關負責工作人員。

童 第 周 Tung Ti-chou

動物学者。53年9月当時山東大学副校長。54年8月第一期全国人民代表大会山東省代

表。55年3月山東省人民委員会委員。5月中国科学院生物学地学学部委員。6月同学部常務委員会委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。3月国務院科学規劃委員会委員。6月中ソ朝越4国漁業研究会議中共代表団全体代表、同研究委員会委員。6月当時科学院生物学地学学部副主任。7月山東大学副校長を免ぜらる。57年7月中国科学院北京座談会で発言。*12月同生物学学部主任。*58年9月中華人民共和国科学技術協会第一期全国委員会委員。*12月中国民主同盟第三期中央委員会常務委員、委員。59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で印度問題につき2回合同発言。*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表、65年1月同大会常務委員会委員。

童 致 誠 Tung Chih-hsien

58年5月国府經濟部常務次長。*65年当時經濟部職位分類推行委員会主任委員、中華資料センター董事長。

特 伟(偉) Tè Wei

*60年8月中国文学芸術界連合会第一期全国委員会委員。

特木尔(爾)巴根 Tümüir Bagan

モンゴル族。興安省政府主席、内モンゴル自治区運動連合会委員等を経て、内モンゴル自治区人民政府委員兼財政部長。49年10月中央人民政府民族事務委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会内モンゴル代表。55年2月政治協商会議第一期内モンゴル自治区委員会副主席。4月内モンゴル自治区高級人民法院院長。56年12月内モンゴル師範学院副院長。59年3月第二期全国人民代表大会内モンゴル自治区代表。4月同民族委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会内モンゴル自治区代表、65年1月同大会民族委員会

委員。

徳 吉〔女〕 Tê Chi

チベット族。*64年12月第三期全国人民代表大会チベット自治区代表。65年1月同民族委員会委員。

徳 穆 Tum

*56年4月中印友好協会理事。

徳 王〔徳穆楚克棟魯布〕

Tê-wang [Demchigdonrob] 1902~

モンゴル族。内蒙古自治区錫林郭勒盟蘇呢特右旗の人。1916年蘇呢特右旗札薩克代理、19年同正式就任、同時に和碩都楞親王襲名、24年錫林郭勒盟副盟長、25年段祺瑞の善後会議委員。29年察哈爾省政府委員、蘇呢特右旗長、蒙古地方政府委員会秘書長。33年頃より日本軍部との関係を深め、7月内蒙各盟旗王公代表30余名を綏遠省百靈廟に招集、南京政府に対する高度自治要求を決議。34年百靈廟に中央監政下の蒙古地方政務委員会成立とともに秘書長に就任、実権を掌握。しかし同委員会は南京政府と関東軍の暗闘の場となり、收拾不能に陥り廃止。36年関東軍支援下に内蒙徳化の蒙古軍政府樹立にともないその副主席。37年支那事変に出兵、厚和に蒙古連盟自治政府を設立、副主席。38年同主席。日本訪問。40年晋北、察南両自治政権を合併、新たに蒙古連合自治政府を設立し、その主席就任。43年同政府を「蒙古自治邦政府」と改称。45年8月重慶に赴き、蔣介石に処置を仰ぎ、内蒙古の高度自治実現を要望。その後北京に蟄居。49年2月阿拉善旗の定遠において反中共の軍をあつめ、8月「内蒙古自治政府」の成立式を行なったが、同年末政府解体、その後ゲリラ活動。消息不明であったが、59年4月25日人民代表大会で烏蘭夫は徳王が処分さ

れた旨発表。63年4月9日特赦令により釈放され、現在内蒙古人民委員会参議。

徳来热(熱)不旦 多杰友甲

Deleraptan Dorji-yuja

チベット族。56年4月チベット自治区準備委員会全体委員。*中印友好協会理事。

徳 林 Tê Lin

シーポー族。*64年11月第三期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表、65年1月同大会民族委員会委員。

徳礼格尔 Tê-li-kê-êrh

*60年3月中国新聞工作者協会常務理事。

徳 勒 格 Deleg

56年8月当時駐モンゴル大使館1等書記官。

頓旺 堅贊札巴 Tunwang Chenzanjap

55年5月~56年4月当時達頼喇嘛駐京辦事処処長。56年4月ネパール訪問代表団に達頼喇嘛代表として参加しネパール訪問。

頓 星 云(雲) Tun Hsing-yün

56年3月当時解放軍海軍中將。

な

那钦 双和尔 Najin Sohor

モンゴル族。55年4月内蒙古自治区人民委員会委員。

那 顺 和 Na Shun-hê

*64年10月第三期全国人民代表大会 广西壮(僮)族自治区代表。

那 狄 Na Ti

*62年12月中国キューバ友好協会理事。

娜 珍〔女〕 No Chên

*65年9月チベット自治区人民委員会委員。

南 汉(漢) 宸 Nan Han-chên 1895~

山西省趙城県の人。夫人王友蘭。北京大学卒業。26年北伐前後馮玉祥軍麾下で活動。36年西安事変前西安に行き楊虎城の秘書長。37年日華事変勃発後山西で敵後工作(第二戦区動員委員会組織部長)。40年延安に赴き、中共中央統一戦線工作部副部長、共産党員となる。41年第二期陝甘寧辺区参議会議書長、陝甘寧辺区政府財政庁長。43年8月華北人民政府委員兼華北銀行総裁。10月政務院財政經濟委員会委員、中国人民銀行行長。52年4月モスクワ經濟会議の中共代表団団長、また日中貿易交渉代表団団長。5月中国国際貿易促進委員会主席。8月政務院財政經濟委員会国際經濟事務局局長。53年11月全国工商業連合会副主任委員。11月人民銀行行長を辞職。54年8月第一期全国人民代表大会山西省代表。9月同大会常務委員会委員、中国銀行董事長。55年4月民主建国会副主席。同年11月北京における日本憲法擁護国民連合訪華代表団との共同コミュニケ調印式に参加。56年2月中国亜細洲団結委員会委員、ライプチヒ博覧会参観代表団団長として訪独。3月国際貿易促進委員会対外貿易仲裁委員会委員。58年4月当時中国国際促進委員会主席。8月中国アジアアフリカ団結委員会委員。11月アジアアフリカ經濟會議中共代表団長としてエジプト訪問。59年2月中国政府代表団員としてライプチヒ春

季博覧会に出席。3月第二期全国人民代表大会山西省代表。4月同常務委員会委員。*60年2月中国民主建国会第二期中央委員会副主任委員。*2月中国アフリカ人民友好協会常務理事。*61年1月中国民主建国会中華工商業連合会第三期常務委員会。3月經濟建設成就展覽団長としてキューバを、ついで中国貿易代表団長としてブラジル、アルゼンティンを訪問。*当時中国国際貿易促進委員会主席。*5月中国アフリカ人民友好協会副会長。62年11月インド当局が中国銀行支店の閉鎖を要求したことに對し抗議声明を発表。12月日中貿易議定書調印式に参加。*中国キューバ友好協会常務理事兼理事。中国キューバ63年度貿易議定書調印式に参加。63年6月中国貿易促進委員会と福岡県經濟友好代表団の共同声明調印式に参加。9月LT第二年度貿易協議事項調印式に参加。*10月中日友好協会副会長兼理事。11月日中民間漁業協定調印式に参加。12月中国代表団団長としてパキスタン、マリ等を訪問。64年4月中国經濟友好訪日代表団団長として来日。6月アジア經濟セミナー参加のため北朝鮮を訪問。*9月第三期全国人民代表大会山西省代表。10月中国国際貿易促進委員会と日本經濟友好代表団の共同声明調印式に参加。中日友好協会と日中友好協会の共同声明調印式に参加。*65年1月第三期全国人民代表大会常務委員会委員。2月アジアアフリカ經濟シンポジウムに参加のためアルジェリアを訪問。6月クエート訪問友好代表団長。7月~8月第11回原水爆禁止世界大会参加中国代表団副団長として来日。

南 景 元 Nan Ching-yüan

満族。*64年10月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

南 翔 陪 Nan Hsiang-pei

南・尼・肉・任

56年2月当時清華大学校長。

南竹泉 Nan Chu-chüan

*62年12月中国カンボディア友好協会理事。
*65年当時浙江大学副校長。

南明学 Nan Ming-hsüeh

*65年8月当時吉林省延辺朝鮮族自治州副州長。

に

尼科来瓦西里維奇孜緬科

Ni-kê-lai-wa-hsi-li-wei-chi-tzu-mien-kê
ロシア族。*64年11月第三期全国人民代表
大会新疆ウイグル自治区代表。65年1月同大
会民族委員会委員。

尼古果果〔女〕 Ni-ku-kuo-kuo

彝族。59年3月第二期全国人民代表大会四
川省代表。

尼瑪次仁 Ni-ma-tzu-jên

*65年9月チベット自治区第一期人民代表
大会代表。当時中共乃車県克松郷支部書記。

肉孜宛〔女〕 Jou Tzu-yüan

ウイグル族。*64年11月第三期全国人民代
表大会新疆ウイグル自治区代表。

任一力 Jên I-li

55年1月浙江省人民委員会委員。58年11月
浙江省副省長。63年1月日中漁業協議会代表
団と会談。*64年10月第三期全国人民代表大

会浙江省代表。*浙江省副省長再選。

任允中 Jên Yün-chung

64年8月当時黒竜江軍区副政治委員。

任映仑(倫) Jên Ying-lun

*61年6月当時中国人民対外文化協会理事。
*中国ラテンアメリカ友好協会理事。対外文
化連絡委員会司長。*7月人民対外文化協会
副秘書長。*中国ラテンアメリカ友好協会総
幹事。*62年12月中国キューバ友好協会常務
理事兼理事、総幹事。

任榮(榮) Jên Jung

60年11月当時解放軍少将、朝鮮停戦委員会
中国側代表。

任戈白 Jên Kê-pai

*64年当時中共ウルムチ市委員会第1書記。

任可能 Jên Kê-nêng 1928~

広東省鶴山県の人。香港在住華僑。嶺南大
学卒業。*65年1月当時運通進出口有限公司
董事長。日本大和海運株式会社総代理。

任華(華) Jên Hua

*北京市哲学学会副会長。62年12月北京哲
学界のルソー誕生250周年集会で報告。

任景德 Jên Ching-tê

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央
常務委員兼中央委員。*12月政治協商会議第
四期全国委員会委員(中国共産主義青年団)。

任景龍(龍) Jên Ching-lung

54年1月中共四川省委員会統一戦線工作部
副部長。*65年8月中共中央西南局統戦部副
部長。8月チベット自治区成立祝典参加のため

任

任虹 Jên Hung

57年5月中国共産主義青年団中央委員。58
年4月中華全国青年連合会委員。*60年5月
中国チェコ友好協会理事。

任鴻雋〔叔永〕

Jên Hung-chün [Shu-yung] 1886~
四川省巴県の人。陳衡哲女史の夫。日本の
高等工業学校を卒業、さらに米コーネル、コ
ロンビア大学に学ぶ。中国科学社社長、北京
大学有機化学教授、四川省政府教育庁長を歴
任。戦争中四川大学学長。49年9月特別招請
代表として政治協商会議に出席。50年頃政務
院文化教育委員会委員。54年12月中ソ友好協
会第2次全国代表。57年7月当時中華全国自
然科学専門学会連合会第一期全国委員会第2
次拡大会議において発言、同委員会常務委員。
59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員
(無党派民主人士)。

任国义(義) Jên Kuo-i

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央
委員会候補委員。

任国璋 Jên Kuo-chang

*64年10月第三期全国人民代表大会 広西壮
(僮)族自治区代表。

任国栋 Jên Kuo-tung

52年12月中国農業愛国豊産模範として表彰
される。当時中共黒竜江省肇源県委員会書記。
53年10月当時中共黒竜江省郭爾羅斯後旗委員
会書記。54年5月第一期全国人民代表大会黒
竜江省代表。56年11月~57年1月全国人民代
表大会代表団団員としてソ連、東欧訪問。

任子和 Jên Tzu-hê

*57年12月中華全国総工会 第八期 執行委員

めラサに赴く。

任建新 Jên Chien-hsin

64年3月中国経済貿易展覧会副秘書長とし
て来日。東京、大阪の中国貿易展覧会に出席。

任献文 Jên Hsien-wên

56年6月中ソ朝越四国漁業研究委員会委員、
当時科学院水棲生物研究所副所長。

任劍(劍)青 Jên Chien-ching

64年2月解放軍総政治部代表として郭庄民
兵營に「紅旗民兵營」の称号命名式に参加。
当時大校。

任謙 Jên Chien

甘肅省の人。戦争中陝甘寧辺区政府委員。
中共の蘭州市占領の際同市軍管会副主任。中
国民主同盟西北総支部工商部部長。49年末西
北軍政委員会委員。53年1月西北行政委員会
委員。2月政治協商会議全国委員会委員。54
年2月人民解放軍慰問代表団第2総分団(西北)
副団長。6月西北軍政委員会土地改革委員
会委員を解任。8月第一期全国人民代表大
会甘肅省代表。56年2月民主同盟第二期中央
委員会候補委員。*58年12月中国民主同盟第
三期中央委員会委員。59年3月第二期全国人
民代表大会甘肅省代表。7月陝西省副省長。
62年12月~64年9月甘肅省副省長。

任顯群 Jên Hsien-chün 1912~

江蘇省宜興県の人。東呉大学卒業。日本中
央大学、ローマ皇室大学に留学。鉄道部、交通
部、軍事委員会等交通関係の局処長を歴任。
45年~46年公路局長。46年~47年台湾省行政
長官公署交通処長。43年~47年杭州市長。50
年台湾省財政庁長。現在退役して農場経営。

任

会委員。

任 芝 銘 Jên Chih-ming

53年1月当時河南省各界人民代表會議協商委員會副主席。54年4月同政協委員會副主席。55年2月当時河南省人民委員會委員。
*58年12月中国国民党革命委員會第四期中央委員會委員。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(中国国民党革命委員會)。
*61年10月中国国民党革命委員會河南省委員會主任。
*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(中国国民党革命委員會)。

任 志 遠(遠) Jên Chih-yüan

60年5月中共東溪市委員會第1書記。

任 志 光 Jên Chih-kuang

*64年7月唐山炭鋳医学院院長。

任 昌 Jên Chang

*65年9月チベット自治区人民委員會委員。

任 昌 輝 Jên Chang-hui

61年9月人民解放軍駐河南省軍首長,少将。

任 松 筠 Jên Sung-yün

61年7月当時中共安徽省阜陽地方委員會第1書記。

任 松 布 Jên Sung-pu

土族。56年9月当時青海省民族事務委員會副主任。

任 真 Jên Chên

*63年5月華南工学院副院長。

任 新 民 Jên Hsin-min

*64年9月第三期全國人民代表大會北京市

代表。

任 崇 Jên Chung

*60年3月中華全國新聞工作者協會常務理事。

任 崇 高 Jên Chung-ko

55年2月江蘇省人民委員會委員。56年2月国民党革命委員會中央委員。
*58年12月国民党革命委員會第四期中央委員。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(国民党革命委員會)。
63年3月政治協商會議江蘇省委員會副主席。国民党革命委員會江蘇省委員會主任委員。
*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(中国国民党革命委員會)。

任 青 Jên Ching

*60年4月中国アフリカ人民友好協會理事。

任 青 遠(遠) Jên Ching-yüan

*61年9月長春市副市長。

任 泉 生 Jên Chüan-shêng

*64年4月商業部副部長。

任 祖 雄 Jên Tsu-hsiung

*64年9月第三期全國人民代表大會湖北省代表。

任 大 成 Jên Ta-chêng

63年当時上校。62年10月ヴェトナム人民軍サッカーチームを招待。63年9月アルバニア人民軍バスケット代表団を招待。

任 達(達)理 Jên Ta-li

*64年10月第三期全國人民代表大會山西省代表。

任

任 仲 夷 Jên Chung-i

湖北省の人。54年8月第一期全國人民代表大會ハルビン市代表。11月当時中共ハルビン市委員會第2書記。56年9月当時同第1書記。同月中共八全大會で「ハルビン市の生産發展には十分に準備工作をせよ」と発言。59年3月第二期人民代表大會黒龍江省代表。4月第二期全國人民代表大會第1次會議で「十分に潜在力を蓄え、大いに全国をたすけよう」と発言。60年5月中国共産党黒龍江省委員會候補書記,常務委員,ハルビン市委員會書記。6月ハルビン市民兵政治委員。
*61年3月当時中共黒龍江省委員會書記。
*ハルビン市委員會第1書記。64年10月ルーマニア党政代表団をハルビンで歓迎。

任 白 戈 Jên Pai-kê

共青團の草分け。53年7月当時西南抗米援朝總分會副主席,重慶抗米援朝分會主席。10月中国文学芸術界連合會第二期全國委員會委員。11月重慶市中ソ友好協會副會長。54年5月對外文化協會理事。7月第一期全國人民代表大會重慶市代表。9月西南軍政委員會文化教育委員會委員を解任。55年1月四川省副省長。11月ウルムチ市市長。58年4月当時四川省副省長。59年3月第二期全國人民代表大會四川省代表。60年5月中国共産党重慶市委員會書記。
*8月中国文学芸術界連合會第三期全國委員會委員。60年論文「都市人民の經濟生活を組織することは社会主義の新しい都市を建設する重要な一面である」を發表(紅旗5期)。
*5月当時中共ウルムチ市委員會第1書記。

任 泊 生 Jên Po-shêng

*55年6月中国インドネシア友好協會理事。58年4月当時中華全國世界語協會秘書長,61年2月当時人民外交学会理事。63年6月広東

省人民委員會副秘書長。
*64年11月広東省紅十字會副會長。

任 搏 九 Jên Po-chiu

*62年当時中国畜牧獸医学會副理事長。

任 弼 紹 Jên Pi-shao

53年7月当時炭礦管理總局副局長。56年2月当時國務院石炭工業部設計管理局局長。
*62年当時中華人民共和國科学技术協會第一期委員。

任 邦 懷(懷) Jên Pang-huai

*64年9月第三期全國人民代表大會湖南省代表。

任 丰(豐)平 Jên Fêng-ping

中共黨員。新華通訊社連絡科長。新華社記者。55年3月~4月の間,中共貿易代表團記者として来日。

任 曼 君〔女〕 Jên Man-chün

61年3月福建省婦女連合會副主任。
*64年9月第三期全國人民代表大會福建省代表。12月全國人民代表大會第1次會議全体會議で書面發言。

任 明 道 Jên Ming-tao

52年12月当時四川省チベット族自治区人民代表會議協商委員會主席。
*63年12月中共四川省阿土壩チベット族自治州委員會第1書記。

任 銘 之 Jên Ming-chih

*64年8月北京市衛生局副局長。

任 輪(輪)升 Jên Lun-shêng

*64年9月第三期全國人民代表大會山東省代表。

任 玲 遜

Jên Ling-sun (Richard) 1907~

広東省の人。30年米ワシントン大学卒業。33年~39年上海中央通訊社英語部部长。40年~41年同香港支局長。39年~40年中国半月刊主筆。42年~43年中央通訊社インド支局長。43年~47年同ロンドン支局長。48年~49年サンフランシスコ支局長。49年以来ワシントン支局長。63年11月駐米大使館新聞参事。65年9月当時駐ワシントン大使館新聞参事。

ね

宁(寧) 家 魁 Ning Chia-kui

*64年2月福州市副市長。

宁(寧) 玉 川 Ning Yü-chuan

*64年10月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

宁(寧) 建 业(業) Ning Chien-yeh

58年当時最高人民法院審判員。

宁(寧) 提 Ning Huang

62年北京航空学院教授。9月米U-2型機の中国侵略を非難して発言。

宁(寧) 汝 济(濟) Ning Ju-chi

*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

宁(寧) 致 远(遠) Ning Chih-yüan

1916~

65年2月~3月中国鉄道技術代表団団員と

して来日。*当時中国国際貿易促進委員会技術顧問。

宁(寧) 武 Ning Wu

遼寧省の人。東北における国民党の草分けの人。46年8月東北行政委員会が成立するとその委員。国民党革命委員会中央委員。49年9月政治協商会議に特別招請人として出席。同年末政務院人民監察委員会委員。53年1月~54年9月東北行政委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会遼寧省代表。同月遼寧省人民政府副主席。55年2月遼寧省副省長。3月政治協商会議 遼寧省 第一期委員会 副主席。56年2月中国亞洲團結委員会委員。*58年12月国民党革命委員会第四期中央委員会常務委員, 委員。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(国民党革命委員会)。4月第二期全国人民代表大会予算委員会委員。同年中国アジアアフリカ團結委員会委員。60年5月中国人民保衛世界和平委員会遼寧分会主席。6月国民党革命委員会 遼寧省 委員会 主任委員。7月当時遼寧省副省長。*61年2月当時遼寧省中ソ友好協会副会長。62年1月瀋陽市各界人民集会でケネディの反共政策を非難して発言。9月瀋陽市の米U-2型機中国侵略非難集会で発言。*64年1月遼寧省副省長再選。*9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表, 12月全国人民代表大会予算委員。

热(熱) 振旦增晋美

Jê-chên Tan-tsêng-chin-mei

*62年4月中華全国青年連合会 第四期 全国委員会常務委員。

粘 文 华(華) Chan Wên-hua

61年2月福建省総工会副主席。*62年当時中華全国総工会第八期執行委員会候補委員。

の

纳 旺 金 巴 Ngawang Jimpa

チベット族。54年3月国慶節チベット参観団団員。55年3月班禪堪布會議庁委員会副主任。56年4月チベット自治区準備委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(少数民族), 61年5月当時 班禪堪布會議庁委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(少数民族)。

纳 赛 音 朝 克 图(圖)

Na Sai-yin-chao-kê-tu

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。63年中国作家協会モンゴル分会主席。4月農村に創作活動に赴く。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。

纳 星 斋(齋) Na Hsing-chai

回族。*64年10月第三期全国人民代表大会貴州省代表。

能 海 Nêng-hai

53年6月中国仏教協会副会長兼常務理事。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。55年8月アジア諸国会議中共代表団員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。*62年2月仏教協会第三期全国代表会議で仏教協会副会長に再選。

农(農) 健 Nung Chien

60年7月広西僮族自治区人民委員会副秘書

長。

农(農) 康 Nung Kang

僮族。55年2月広西省人民委員会委員。60年3月当時広西僮族自治区人民委員会辦公庁主任。63年6月広西僮族自治区人民委員会副秘書長。

依(儂) 惠 莲〔女〕 Nung-hui-lien

チョワン族。*64年10月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

は

巴 金〔本名, 李芾甘〕

Pa Chin [Li Fu-kan] 1906~

四川省成都の人。仏国留学。エスペラント学者。最初北平で沈從文, 鄭振鐸らとともに「水星」を主宰したが, 35年停刊。同年末から上海「文化生活社」より文学叢刊を発刊。36年6月上海良友図書公司から「文学月刊」を刊行。36年6月魯迅等とともに「中国文芸工作社」を設立。49年7月全国文学芸術界連合会全国委員会委員, 当時上海市文学芸術界連合会副主席。10月政務院文化教育委員会委員。53年10月中国作家協会理事会副主席。11月華東作家協会理事。54年6月華東軍政委員会文化教育委員会委員を解任。8月第一期全国人民代表大会四川省代表。12月中ソ友好協会第2次代表大会代表。55年3月アジア諸国会議中共代表団団員。57年9月中国作家協会副主席として, 作家協会党組織拡大会議で, 丁玲, 陳企霞反党グループ批判。58年7月中国人民保衛世界和平委員会委員。59年3月第二

期全国人民代表大会四川省代表。7月中国文学芸術界連合会全国委員会副主席,同委員。中国作家協会副主席。10月アジアアフリカ作家会議(ソ連タシケント)中国代表団副団長。60年3月第二期全人大第2次会議主席団員,当時上海市文連副主席。7月全国文芸工作者代表大会主席団員。*8月中国文芸界連合会第三期全国委員会委員副主席,委員。61年3月アジアアフリカ作家会議東京大会参加中国代表団団長。当時中国作家協会主席。61年10月当時上海市中ソ友好協会副会長,中国作家協会上海分会主席。*62年4月上海市文芸界連合会第二期委員会主席。7月第八回原水爆禁止世界大会参加中国代表団団長。10月当時中国人民保衛世界和平委員会上海分会副主席。63年6月中国作家代表団団長としてヴィエトナム訪問。11月中国作家代表団団長として来日。*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。著書「激流三部曲」「愛情三部曲」「クロボトキン互助訳本」。

巴彦胡 Bayan Hu

モンゴル族。54年8月第一期全国人民代表大会黒竜江省代表。59年3月第二期全国人民代表大会黒竜江省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「黒竜江は荒廢の代名詞でなくなった」について合同発言。

巴士毅 Pa Shih-i 1920~

遼寧省出身。65年4月~6月訪日中国陶磁器代表団団員。*当時唐山市陶瓷公司技師。

巴桑卓玛(瑪)〔女〕 Pa-sang-chuo-ma

チベット族。*64年9月第三期全国人民代表大会青海省代表。65年1月民族委員会委員。

巴岱 Pa Tai

モンゴル族。*64年11月第三期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表。

哈完 Ha Wan

ハザック族。*64年11月第三期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表,65年1月民族委員会委員。

哈吉也夫 Ha-chi-yeh-fu

59年1月当時新疆ウイグル自治区人民委員会委員。60年2月当時中共新疆ウイグル自治区委員会財貿部部長。

哈炯磊 Ha Chiung-lei

60年5月当時中国共産主義青年団寧夏回族自治区委員会副書記。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員。

哈萨(薩)巴特尔 Ha-sa-pa-tê-êrh

*64年2月中華全国体育総会 第四期 委員会委員。

哈山诺夫 Ha-shan-no-fu

60年5月当時伊犁哈萨克自治州副州長。64年8月当時伊犁哈萨克自治州政治協商会議副主席。

哈的尔 Ha-ti-êrh

ウイグル族。64年7月当時高級党学校新疆學員。*11月第三期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表,65年1月民族委員会委員。

哈图(圖) Hatu

モンゴル族。54年8月第一期全国人民代表大会遼寧省代表。55年2月遼寧省人民委員会委員。61年4月当時中国科学院内蒙古分院副院長。

哈米 Ha-mi

ハザック族。55年2月阿克塞ハザック族自治区人民政府副主席。

哈米阿斯力汉(漢) Ha-mi A-ssu-li-han

*64年1月当時政治協商会議 新疆 自治区委員会副主席。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(少数民族)。

哈丰(豐)阿[丰(豐)嘎] Hahonga

モンゴル族。哲盟東科中旗生れ。45年8月終戦時ソ連モンゴル軍の内蒙進出の際,王爺廟に樹立された東蒙人民共和国の秘書長。その後中共の東北行政委員会民族委员会主任,内蒙古自治運動連合会東蒙総分會主任(ハイラル)。49年当時内モン自治区人民政府副主席。55年4月内モン自治区人民委員会副主席。*5月中国人民対外文化協会理事。56年5月同蒙古文字改革委員会主任。58年4月~64年8月当時内モン自治区副主席。61年2月当時内モン古中ソ友好協会会長。62年10月当時中国人民保衛世界和平委員会内モン分会主席。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(少数民族),65年1月同委員会常務委員。

哈木 Ha-mu

ハザック族。54年1月青海省海西,モンゴル,チベット,ハザック族自治区人民政府副主席。56年4月当時青海省海西,モンゴル,チベット,ハザック族自治州副州長。

哈力木 Ha-li-mu

64年7月当時格爾木市副市長・阿爾頓曲克哈萨克族自治区区長。

马(馬)维民 Ma Wei-min

57年5月中国共産主義青年団中央委員会候補委員。*64年7月中国共産主義青年団第九

期中央委員。

马(馬)一行 Ma I-hsing

54年6月華東軍政委員会財政經濟委員会委員を解任。*59年6月上海市經濟計劃委員会副主任兼上海市財政局局長。65年11月~12月上海市第五期人民代表大会第二回会議で「上海市64年度決算及び65年度予算に関する報告」を行う。

马(馬)一浮 Ma I-fu 1882~

浙江大学教授をしたことあり。古文学者。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(特別招請)。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(無党派民主人士)。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(無党派民主人士)。その著書に「舜水遺書」「四書纂疏」等あり。

马(馬)一民 Ma I-min

54年9月~56年12月当時中国雜品出口公司(中共側)副經理。55年8月ジャカルタ国際博覧会参加展覽団団長。11月インド訪問工業代表団団長。56年4月エジプトのカイロにおける単独商品見本市団長。60年11月当時中国雜品出口公司經理。

马(馬)允武 Ma Yün-wu

*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

马(馬)寅初[元善]

Ma Yin-chu [Yüan-shan] 1882~

浙江省嵊県の人。經濟学者。上海中西書院卒業。北洋大学鉱科に入る。7年米エール大学およびコロンビア大学に学び,經濟財政学を専攻。帰国後北京大学教授,後中央大学,交通大学,浙江大学,重慶大学教授を10余年

間歴任。28年立法委員。戦時中国国民党の財政政策を批評し、監禁年余にして釈放。49年4月パリ世界平和擁護大会に副団長として郭沫若、劉寧一らとともに参加。9月政治協商会議全国委員会委員。10月中央人民政府財政經濟委員会副主任。華東軍政委員会副主席。50年1月浙江大学校長。51年8月北京大学校長。53年1月憲法起草委員会委員。同月華東行政委員会副主席。2月政治協商会議全国委員会常務委員。同月中央選挙委員会委員。4月世界人民平和擁護大会国際委員会委員として訪ソ。当時抗米援朝総会常務委員。54年5月中国人民対外文化協会理事。8月第一期全国人民代表大会浙江省代表。9月同大会常務委員会委員。7月世界平和理事会ベルリン特別会議中国代表団代表(団長、郭沫若)として訪独。11月中国銀行常務董事。12月中ソ友好協会第2次全国代表会代表、同協会総会第二期副会長。*55年6月中国科学院哲学社会科学学部委員。7月各国議会連盟参加人民代表団副主席。56年3月中国国際貿易促進委員会対外貿易仲裁委員会委員。57年9月十月社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会浙江省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(無党無派民主人士)。第二期全国人民代表大会常務委員会委員。5月中ソ友好協会総会第三期理事会理事。59年1月当時中国国際貿易促進委員会委員、同仲裁委員会委員。60年3月北京大学校長解任。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(無党派民主人士)、同委員会第1次会議主席団、65年1月同委員会常務委員。著書及び論文、「中華銀行論」(29年)、「中国関税問題」「馬寅初經濟論文集」(32年)、「中国經濟改造」(35年)、「綜合均衡論」(56、57年)、「新人口論」(57年)、「わが国の資本主義工業の社会主義改造」(57年)、「再び均衡論と廻転について」(59年)、「わが

哲学思想と經濟理論」(59年)。

馬(馬) 干 民 Ma Yü-min

山西省の人。現在38歳位。中共空軍参謀。穿雲飛行計算尺を發明し空軍2級英雄獎を獲得。

馬(馬) 云(雲) 閣 Ma Yün-ké

*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

馬(馬) 運(運) 五 Ma Yün-wu

回族。53年1月中国イスラム教協会準備委員会委員(開封市回教民族代表)。11月全国工商業連合会執行委員。54年8月第一期全国人民代表大会河南省代表。55年2月河南省人民委員会委員。

馬(馬) 永 順 Ma Yung-shun

56年1月当時中国人民政治協商会議第二期全国委員会特別招請委員。2月当時全国林業労働模範。4月当時全国先進生産者代表会議主席団員。59年3月第二期全国人民代表大会黒竜江省代表。*64年9月第三期同大会黒竜江省代表。

馬(馬) 泳 Ma Yung

東郷族。59年3月第二期全国人民代表大会甘肅省代表。59年4月甘肅省民族委員会委員。

馬(馬) 益 三 Ma I-san

*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。

馬(馬) 可 Ma Ké

作曲家。54年3月群衆歌曲評選委員。5月中国音楽家協会常務理事。同月「我們是明天

馬(馬) 冠 三 Ma Kuan-san

64年2月当時海軍少将。*65年5月当時人民解放軍海軍副参謀長。

馬(馬) 寒 冰 Ma Han-ping

55年9月当時人民解放軍總政治部文化部編審出版処処長。56年2月エジプト訪問文化芸術代表団(団長、包爾漢)副団長。8月文化芸術代表団長としてアフガニスタンを訪問。*11月中国エジプト友好協会理事。

馬(馬) 嫻 华(華) [女] Ma Hsien-hua

63年7月当時中華全国学生連合会副主席。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中華全国青年連合会)。

馬 紀 壯

Ma Chi-chuang (G. John) 1911~
河北省の人。海軍軍官学校卒業。米国留学。艦隊参謀長、艦隊司令官、海軍總司令部参謀長等を歴任。52年~54年国府海軍總司令。54年参謀長補佐。58年4月国府行政院戸口調査処撤収につき、調査副長の兼任を解く。7月国防部副部長再任。12月海軍2級上将。59年1月国防部副部長辞任、連合勤務總司令。7月連合勤務總司令辞任、副参謀總長兼執行官。63年11月国民党中央委員。65年国防部副部長。

馬(馬) 輝 Ma Hui

64年3月当時人民解放軍河北省軍区副司令員、少将。*65年9月当時人民解放軍河北省軍区司令員。

馬(馬) 輝 之 Ma Hui-chih

湖南省の人。日華事変中は冀熱特別区党委員会書記。48年8月中華全国総工会執行委員。49年東北人民政府人民監察委員会副主任。53年1月~54年9月東北行政委員会委員。同

的青年団」を作曲、全国児童文芸創作評獎委(音楽方面)の三等獎受賞。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。58年4月当時中国音楽家協会常務理事。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。*61年2月中国アルバニア友好協会理事。62年2月中国文芸界連合会代表としてインドネシア人民文化協会全国代表会議に出席。63年4月論文「生活に深く入り、音楽創作の質量を高めよう」(紅旗7~8期)。10月中ソ文化協力協定に基づきソ連訪問。*64年9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。*10月中国音楽院副院長。

馬 家 驥 Ma Chia-chi

56年4月第9回世界衛生大会国府代表。62年10月駐英代理大使館参事官。

馬(馬) 家 俊 Ma Chia-chün

57年9月~58年1月駐ビルマ大使館一等書記官。*62年8月駐英代弁処参事官。

馬(馬) 海 如 Ma Hai-ju

*64年9月第三期全国人民代表大会青海省代表。

馬(馬) 开(開) 印 Ma Kai-yin

*60年2月当時中共ハルビン市委員会統一戦線工作部部長。

馬(馬) 魁 Ma Kui

*63年10月中日友好協会理事。

馬(馬) 学 礼 Ma Hsüeh-li

*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

人民監察委員会副主任。54年12月政治協商會議第二期全國委員會委員（中華全國總工會）。55年9月國務院交通部副部長。59年2月中國朝鮮航空運輸協定に調印。4月政治協商會議第三期全國委員會委員（中華全國總工會）。9月交通部副部長。60年1月中國ヴィエトナム技術援助議定書補足調印に参加。6月全國文教先進工作者代表大會主席團員。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員（中華全國總工會），65年1月同委員會常務委員。9月中國政府代表團團長としてイエメン訪問，*當時交通部副部長。

馬(馬) 宜 生 Ma I-shêng
*64年10月第三期全國人民代表大會チベット軍区代表。

馬(馬) 杏 垣 Ma Hsing-yüan
*63年9月北京地質學院副院長。

馬(馬) 玉 槐 Ma Yü-huai 1918~
回族。河北省任邱の人。保定同仁中學卒業。38年~50年冀中区，晋察冀辺区回民抗日救国会主任，回民支隊政治委員，冀中軍区第9軍分区副政治委員，北京市人民政府回民工作委員會主任，回民學院院長，北京市人民政府民政局副局長を歴任。51年2月当時北京市人民政府委員會委員，中央人民政府政務院民族事務委員會委員。53年5月北京市選挙委員會委員。11月中国イスラム教協會委員會副主任。54年2月北京市人民政府民政局局長。8月第一期全國人民代表大會北京市代表。55年6月中国インドネシア友好協會副會長。7月中国人民外交学会第三期理事会理事。56年2月エジプト訪問文化芸術代表團（團長，包爾漢）副團長。6月中国シリア文化合作實施計畫協定書（56年~57年）に署名。58年10月寧夏回族自治区副主席。59年3月第二期全國人民代

表大會代表（寧夏回族自治区）。4月民族委員會委員。*同年中国インドネシア友好協會副會長。*60年4月中国アフリカ人民友好協會理事。6月寧夏回族自治区委員會書記。63年1月訪インドネシアモスリン代表團團長。*11月中国イスラム教協會第三期委員會副主任。*64年9月第三期全國人民代表大會寧夏回族自治区代表，寧夏回族自治区副主席に再選，*65年1月民族委員會委員。2月アジアアフリカイスラム會議参加中国イスラム代表團團長。9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表團團員。

馬(馬) 玉 珏 Ma Yü-chüeh
*64年7月中国共産主義青年團第九期中央委員會委員。

馬(馬) 玉 如〔女〕 Ma Yü-ju
回族。*64年9月第三期全國人民代表大會寧夏回族自治区代表。

馬 玉 聲 Ma Yü-shêng
河北省天津の人。北鮮在住華僑。新義州華僑連合會委員長，平安北道華僑連合會委員長を歴任。53年北鮮華僑帰国觀光團團長，当時北鮮華僑連合會總會委員長。54年9月第一期全國人民代表大會華僑代表。

馬(馬) 金 輝 Ma Chin-hui
65年9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表團團員，*當時中共四川省塩源彝族自治州州委員會副書記。

馬(馬) 金 庆(慶) Ma Chin-ching
53年11月全國工商業連合會執行委員。55年2月吉林省人民委員會委員。*56年12月全國工商業連合會第二期執行委員（吉林省）。60年6月当時民建吉林省副主任委員。*64年12

月政治協商會議第四期全國委員會委員（中華全國工商業連合會）。

馬(馬) 金 池 Ma Chin-chih
*62年10月北京化工學院副院長。

馬(馬) 君 寿 Ma Chün-shou 1929~
*64年9月第三期全國人民代表大會江蘇省代表。65年5月~7月中国電力・ダム代表團團員として来日。*當時上海市利水電勘测設計院總工程師。

馬(馬) 桂 馥〔女〕 Ma Kui-fu
*64年9月第三期全國人民代表大會陝西省代表。

馬(馬) 继 孔 Ma Chi-kung
55年2月雲南省人民委員會委員，当時中共雲南省委員會副書記，58年6月当時雲南省委員會書記，8月中国科学院雲南分院院長。11月雲南省人民委員會委員。59年3月第二期全國人民代表大會雲南省代表。60年10月~64年2月当時中国共産党雲南省委員會書記。62年11月当時中国人民大学教務長。

馬(馬) 杰 Ma Chieh
回族。53年1月当時中央民族事務委員會中南民族工作視察組組長。55年2月河南省人民委員會委員，当時民族事務委員會第一司副司長。*64年10月第三期全國人民代表大會山西省代表。

馬(馬) 建 文 Ma Chien-wên 1921~
山東省出身。65年7月中国供銷合作社代表團團員として来日。*當時中華全國供銷合作社總社弁公庁副主任。

馬(馬) 建 猷 Ma Chien-yu

62年7月論文「農業生産經驗の總括について」（紅旗14期）。*64年10月第三期全國人民代表大會四川省代表。

馬(馬) 健 民 Ma Chien-min
60年8月当時北京師範大學副校長。62年5月当時中共北京師範大學委員會副書記。

馬(馬) 堅 Ma Chien
雲南省蒙自県の人。回族。エジプトのアイズハール大學卒業。エジプト国立アラブ文學院卒業。49年9月政治協商會議全國委員會委員。50年10月抗米援朝總會全國委員會委員。53年5月中国イスラム教協會委員會委員。54年6月当時北京大学教授。8月第一期全國人民代表大會雲南省代表。*56年10月中国エジプト友好協會理事。59年3月第二期全國人民代表大會雲南省代表。*62年4月中国アジアアフリカ学会理事。*64年9月第三期全國人民代表大會雲南省代表。*65年6月中国人民保衛世界和平委員會委員。著書「中国回教概観」（アラブ文）。訳著「回教哲学」「回教真理」「回教教育史」「回教哲学史」「論語」（アラブ文）「教義学大綱」等。

馬(馬) 彦 祥 Ma Yen-hsiang
浙江鄞県の人。北京故宫博物院院長馬衡の子。上海復旦大學卒業後，朱謙丞，潘漢年，袁牧之，沈頌芳等と劇作に従事，「辛酉劇社」を組織，田漢の「南国劇社」，洪深の「戲劇協社」と鼎立。閉鎖解散後フランスに，後ソ連に赴き演劇を研究。帰国後演劇工作に従う。49年中央人民政府政務院文化部戯曲改進局副局長。中ソ友好協會總會幹事。53年10月中国文学芸術界連合會第二期全國委員會委員。54年8月当時政務院芸術事業管理局副局長。同月第一期全國人民代表大會上海市代表。58年4月中国戲劇家協會理事会主席團員。59年3

月第二期全国人民代表大会河北省代表。*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員，当時～62年11月当時文化部芸術事業管理局副局長。*9月中国モンゴル友好協会理事。62年11月当時中国戯劇家協会常務理事。*64年9月第三期全国人民代表大会河北省代表。

馬(馬) 五 達(達) Ma Wu-ta

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(少数民族)。

馬(馬) 孔 智 Ma Kung-chih

55年2月雲南省人民委員会委員。

馬(馬) 光 世 Ma Kuang-shih

54年11月最高人民檢察院檢察員。58年4月当時同職。

馬(馬) 恒 昌 Ma Hêng-chang 1903～

労働模範。遼東省遼陽県の人。東北第5機器廠勤務。54年9月第一期全国人民代表大会瀋陽市代表。59年3月第二期全国人民代表大会黒竜江省代表。*64年8月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

馬(馬) 洪 森 Ma Hung-sên

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

馬(馬) 兴(興) 泰 Ma Hsing-tai

回族。54年8月第一期全国人民代表大会青海省代表。56年6月政治協商會議青海省委員会副主席。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(少数民族代表)。63年2月当時同會議青海省委員会副主席。

馬 鴻 達 [少雲]

Ma Hung-kui [Shao-yün] 1892～

甘肅省の人。甘肅軍官学校卒業。29年～30年第6師長。30年～33年第15路軍司令。35年第17集团軍總司令兼寧夏省政府主席，新疆省主席。37年～45年第8戦区司令。47年11月西北戦区(蘭州)副司令。48年3月～50年西北掃共副司令。49年～50年甘肅省長。61年6月当時サンフランシスコ在住。

馬(馬) 国 瑞 Ma Kuo-jui

53年3月当時中共河北省委員会第2書記。54年4月当時河北省人民代表會議協商委員会副主席。6月河北省憲法草案討論委员会主任委員。55年1月政治協商會議第一期河北省委員会第1次全体會議で前河北省協商委員会副主席として，周恩来の政治協商會議第二期全国委員会第1次全体會議における政治報告を伝達。同月政治協商會議第一期河北省委員会主席。2月河北省人民委員会委員。*60年10月当時中共河北省委員会書記処書記。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

馬 國 宣 Ma Kuo-hsüan

広東省湖陽県の人。現在57歳。ヴィエトナム国シヨロン在住華僑。貿易商。シヨロン潮州中華理事会理事長。

馬 國 棟 Ma Kuo-tung

61年7月国府考試院専門委員。

馬 國 琳 Ma Kuo-lin

56年9月56年度国府台湾省地方公務員資格試験委員長。

馬(馬) 宰 Ma Tsai

河南省沁陽県の人。戦闘英雄。第2野戦軍某団副団長。中産農家出身。高小卒業。共産党青年団員。16歳にて革命に参加，民運科長，

参謀股長，団参謀長を歴任したといわれる。

馬(馬) 載 Ma Tsai

*63年10月中華全国手工業 合作總社 第二期委員会委員，監事会監事。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(合作社)。

馬(馬) 子 卿 Ma Tzu-ching

*65年5月駐マリ大使。9月対マリ建設工事援助(放送局，映画館，ホテル)についての会談覚え書に調印(バマコ，1日)。

馬(馬) 子 馨 Ma Tzu-hsing

61年6月当時南京市文化局副局長。

馬(馬) 子 谷 Ma Tzu-ku

55年2月湖南省人民委員会委員。

馬(馬) 子 明 Ma Tzu-ming

64年9月当時福建省財政庁庁長。

馬(馬) 志 揚(揚) Ma Chih-yang

53年11月全国工商業連合会執行委員。*56年12月全国工商業連合会第二期執行委員(甘肅省)。

馬 思 聰(聰) Ma Ssu-tsung

広東省番禺県の人。作曲家。幼にして仏国に留学し音楽を学ぶ。帰国後南京中央大学美術学院教授。38年香港九竜で馬国霖と協力し華南音楽院を創立。49年中華全国文学芸術界連合会全国委員会委員，北京中央音楽院院長，中ソ友好協会総会理事。53年10月中国人民第3回訪鮮慰問団第1総分団副団長。10月～63年5月当時中国音楽家協会副主席。54年3月群衆歌曲評選委員会委員。5月中国人民対外文化協会理事。8月第1期全国人民代表大会天津市代表。*55年6月中国インドネシア友

好協会理事。11月日本憲法擁護国民連合と人民対外文化協会との日中文化交流申合せに調印。*58年4月当時中国音楽家協会副主席兼常務理事。9月中国東独友好協会副会長。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。60年1月当時中国人民保衛世界和平委員会委員。*3月中国ラテンアメリカ友好協会理事。*6月中国東独友好協会副会長。*8月中国文学芸術界連合会副主席，委員。*64年1月当時中央音楽学院院長。*10月第三期全国人民代表大会河北省代表。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

馬(馬) 思 忠 Ma Ssu-chung

回族。*64年9月第三期全国人民代表大会寧夏回族自治区代表。

馬(馬) 紫 笙 Ma Tzu-shêng

54年8月第一期全国人民代表大会河北省代表。55年2月河北省人民委員会委員。

馬(馬) 自 頤 Ma Tzu-i

*63年10月中華全国手工業 合作社 第二期委員会委員。

馬(馬) 识(識) 途 Ma Shih-tu

55年1月四川省人民委員会委員。62年9月当時中国科学院西南分院副院長。

馬 壽 華 Ma Shou-hua 1893～

安徽省渦県の人。河南法政大学に学ぶ。12年～22年河南高等法院檢察官。23年～28年漢口地方法院および安徽省法院の檢察長。28年～30年司法行政部代理司長。30年～32年南京市政府秘書長。32年～42年弁護士。47年～50年台湾土地銀行董事長。50年国府司法院秘書長。56年8月公務員高等試験委員。*60年11月～現在司法院行政法院院長。著書「刑事訴

訟法手続の解釈」「刑法」。

馬(馬) 寿 桃 Ma Shou-tao

*64年9月第三期全国人民代表大会 寧夏回族自治区代表。

馬 樹 禮 Ma Shu-li (Mah Soo-lay)

江蘇省漣水県の人。現在57歳。ジャカルタ在住華僑。日本明治大学法科、マニラ・セントトーマス大学に学ぶ。現在中華民国立法委員、ジャカルタ中華商報社長兼編集、インドネシア華僑記者公会理事長。59年9月ジャカルタ地方戦時軍政局に逮捕され、60年1月釈放、後台北に移住。*63年11月国民党中央委員。著書「中国戦時政治」「インドネシア独立運動史」翻訳「反共抗俄基本論」(インドネシア語)。

馬(馬) 秀 中 Ma Hsiu-chung

*60年7月当時中共 天津市 委員会財貿部部长。

馬(馬) 純 古 Ma Chun-ku

内蒙古の人。現在54歳位。48年8月中華全国総工会執行委員。53年5月同第7期執行委員。9月ウイーンにて開催の世界労連第3回代表大会に中共工会代表団員として出席。11月上海市人民政府労働局局長。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(中華全国総工会)。55年当時総工会国際連絡部部长。56年5月中国パキスタン友好協会理事。*57年12月中華全国総工会第八期執行委員会主席団委員、執行委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華全国総工会代表)。58年7月中国人民保衛世界和平委員会 常務委員、委員。62年6月アルジェリア労働者・人民支援国際労働組合第4回会議(カサブランカ)参加中華全国総工会代表。7月ドイツ労

働者と国際プロレタリアート友好デー(ライプチヒ)参加中国代表団団長。*12月中華全国総工会第八期執行委員会副主席、書記処書記。*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。10月訪ハンガリー中国工会代表団団長。12月第三期大会第一次会議主席団。*65年1月第三期同大会常務委員会委員。5月中華全国総工会、パレスチナ労連共同声明に調印。*6月中国人民保衛世界和平委員会常務委員、委員。

馬(馬) 惇 靖 Ma Tun-ching

60年2月当時政治協商会議甘粛省委員会副主席。*64年9月第三期全国人民代表大会甘粛省代表。

馬(馬) 順〔女〕 Ma Shun

*64年9月第三期全国人民代表大会 広東省代表。

馬 潤 庠 Ma Jun-hsiang 1911~

広東省台山県の人。南開大学卒業、米シガン大学経済学士、ロンドン大学経済学博士。南京土地税徴収処長。中央農工部処長。国立政治大学教授。立法院立法委員。54年6月~58年3月国府財政部政務次長。59年12月第2回エカフエ地域内貿易促進会代表。61年外貨貿易審査委員会副主任委員。65年9月当時アメリカ居住。

馬(馬) 敘 伦〔倫〕〔夷初〕

Ma Hsi-lun [I-chu] 1884~

浙江省杭県の人。杭州の養正学院卒業後教育界に入る。浙江省立第1師範校長、浙江省教育厅長、教育部次長、教育部代理総長、浙江省政府委員兼民政庁長、国民政府参事、北京大学文学系教授等を歴任。46年6月下関事件で国共和平反対の暴徒に殴打された。49年

中国民主促進会理事、政治協商会議全国委員会常任委員、中央人民政府委員、政務院政務委員、同院文化教育委員会副主任兼高等教育部部長。50年中国世界平和擁護委員会全国委員会委員。53年1月憲法起草委員会委員。2月中央選挙委員会委員。3月中国民主促進会主席。6月中国民主同盟中央委員会副主席。54年8月第一期全国人民代表大会 浙江省代表。9月同大会常務委員会委員。12月中ソ友好協会総会第二期副会長。*55年6月中国科学院哲学社会科学学部委員。7月各国議会連盟参加人民代表団執行委員会委員。56年2月民主同盟中央委員会副主席。57年9月十月社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。*58年12月中国民主同盟第三期中央委員会副主席、委員。中国民主促進会第五期中央委員会主席、常務委員。59年3月第二期全国人民代表大会浙江省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国民主促進会代表)、常務委員、第二期全国人民代表大会常務委員会委員。5月中ソ友好協会第三期副会長。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国民主促進会代表)、*65年1月同委員会副主席。著書「列子偽書考」「説文解字研究法」「莊子義証」。

馬(馬) 小 弟 Ma Hsiao-ti

55年1月上海市工会連合会第二期委員会委員。56年1月当時第1機械工会副主席。*57年12月中華全国総工会第八期候補執行委員。58年4月当時中国第1機械工会全国委員会副主席。64年5月~6月中国船舶工業代表団団員として来日。当時中国交通部水運総局機務処長。

馬(馬) 少 波 Ma Shao-po

山東省の人。共産党員。劇作家。日華事変中は周恩来の随員の資格で重慶にあり、49年

中共軍の上海進出に従って、上海公安局秘書長(副局長)となり、上海の特務工作の責任者になったといわれる。53年3月北京市戯曲編導委員会顧問。55年1月中国京劇院副院長。7月ワルシャワにおける第5回世界青年学生平和友誼交歓節参加中共青年代表団芸術団団長。10月中国古典歌舞劇団副団長。56年5月訪日京劇代表団副団長兼秘書長として来日。当時中国戯曲研究院副院長、中国戯劇家協会常務理事。また公安部対外工作副主任といわれる。59年10月論文「北京戯曲10年末」を発表。*60年3月中国ラテンアメリカ友好協会理事。*8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。61年3月当時中国人民対外文化協会常務理事。

馬(馬) 少 梅 Ma Shao-mei

64年7月~9月中国工業計器技術代表団団員として来日。当時石油建築安装工程局技術員。

馬(馬) 松 生 Ma Sung-shêng

*64年9月第三期全国人民代表大会 湖南省代表。

馬(馬) 松 亭 Ma Sung-ting

53年5月中国回民文化協進会副主任。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(宗教界)。55年11月中国イスラム教経学院副院長。56年3月当時政治協商会議全国委員会学習委員会委員。

馬(馬) 捷 Ma Chieh

55年11月第1トラクター製造廠第3副廠長。60年2月当時第1トラクター廠中ソ友好協会分会会長。

馬(馬) 肖 云〔雲〕 Ma Hsiao-yün

61年12月中山大学副校長。

馬(馬) 辛 Ma Hsin
*65年11月西安工業学院副院長。

馬(馬) 信 Ma Hsin
55年2月熱河省人民委員会委員。*64年9月寧夏回族自治区副主席。65年9月チベット自治区成立祝賀中央代表団員。

馬(馬) 振 武 Ma Chên-wu
53年5月当時北京市人民政府外事處處長。56年9月~64年11月当時國務院外交部礼賓司副司長。60年1月中国、インドネシア二重国籍問題条約批准書交換式に参加。

馬(馬) 进(進) 孝 Ma Chin-hsiao
回族。*64年9月第三期全国人民代表大會青海省代表。

馬(馬) 仁 輝 Ma Jên-hui
*65年4月当時中国民用航空上海管理局局長。

馬(馬) 瑞 增 Ma Jui-tsêng
*64年10月第三期全国人民代表大會河北省代表。

馬(馬) 青 年 Ma Ching-nien
回族。59年3月第二期全国人民代表大會甘肅省代表。4月民族委員会委員。58年10月甘肅省副省長。*64年9月第三期全国人民代表大會甘肅省代表。65年1月民族委員会委員。3月訪アフリカ全国人民代表大會代表団員。

馬(馬) 星 五 Ma Hsing-wu
*65年9月当時公安部隊政治部副主任、中国“前衛”体育協会副主任。同月第六回男子バスケットボール大会(ブカレスト)参加北京“前

衛”男子バスケットボールチーム監督。

馬 星 野 Ma Hsing-yeh 1909~
浙江省平陽の人。34年米ミズリー大学卒業。35年~38年中央政治学校に新聞科を創設その主任。42年~46年宣伝部新聞事業處處長。45年国民党中央執行委員国民大会代表。45年~52年中央日報發行人。50年~52年国民党中央改造委員会設計委員会副主任委員。54年国民党第4組長。59年7月~64年駐パナマ大使。62年3月中華民国・パナマ共和国文化專約批准書交換全權代表。*64年中央通訊社社長。国民大会代表。

馬(馬) 晴 山 Ma Ching-shan
もとオリンピック東京大会台湾射撃選手。現在39才。64年10月23日大陸への帰順を表明、11月6日台湾視察団員陳覚とともに本土帰国。

馬(馬) 石 江 Ma Shih-chiang
*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会常務委員、中央委員。65年9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表団員。

馬 雪 岩
Ma Hsüeh-yen (Lugsanaboon Uravanunt) 1883~
広東省潮陽県の人。タイ国在住華僑。*65年7月当時中華贈医所理事長、楽宮戲院有限公司董事長。

馬(馬) 全 德 Ma Chüan-tê
保安族。*64年9月第三期全国人民代表大會甘肅省代表。65年1月民族委員会委員。

馬(馬) 祖 瑣 Ma Tsu-suo
64年9月~11月L・T(廖承志・高碕達之助

)貿易第3年度交渉代表団員として来日。当時廖承志事務所員。

馬(馬) 祖 灵(靈) Ma Tsu-ling
58年4月中華全国青年連合会第四期全国委員会委員。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

馬(馬) 楚 珍 Ma Chu-chên
*64年9月第三期全国人民代表大會山東省代表。

馬(馬) 大 浦 Ma Ta-pu
*62年10月南京林学院副院長。

馬(馬) 大 猷 Ma Ta-yu
*55年5月中国科学院技術科学学部委員。56年1月当時中国科学院応用物理研究所研究員。同月政治協商会議第二期全国委員会委員(特別招請人士)。6月電子学会準備委員会副主任委員。58年4月当時中華全国自然科学専門学会連合会常務委員。*9月中華人民共和国科学技術協会第一期全国委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国科学技術協会)。62年8月当時中国科学院電子学研究所副所長。*64年9月第三期全国人民代表大會広東省代表。

馬(馬) 乃 尔(爾) Ma Nai-êrh
61年2月当時四川省副省長。

馬 乃 庶 Ma Nai-shu
54年12月北京對外貿易学院副院長。56年3月中国国際貿易促進委員会對外貿易仲裁委員会委員。

馬(馬) 戴 Ma Tai
54年12月國務院燃料工業部新疆石油公司總

支配人。63年2月四川石油学院院長解任。

馬(馬) 卓 洲 Ma Chuo-chou
回族。54年6月当時河北省人民政府民族事務委員会副主任委員。8月第一期全国人民代表大會河北省代表。55年2月河北省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大會河北省代表。7月中国イスラム教徒メッカ参詣団団長。*60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。*64年10月第三期全国人民代表大會河北省代表。

馬(馬) 竹 軒〔女〕 Ma Chu-hsüan
53年4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。*57年9月全国婦女連合会第三期執行委員。

馬(馬) 仲 才 Ma Chung-tsai
回族。55年8月当時ウルムチ市副市長。9月新疆ウイグル自治区人民委員会委員。

馬(馬) 仲 明 Ma Chung-ming
55年7月中国人民外交学会第三期理事会理事。

馬(馬) 忠 全 Ma Chung-chüan
61年9月当時人民解放軍駐広東部隊首長、海軍少将。62年6月当時人民解放軍駐旅大首長。

馬(馬) 铸(鑄) 林 Ma Chu-lin
もと旅インド華僑。62年2月インドより北京に帰る。63年4月インド受難帰国華僑接待・安置委員会委員。5月当時雲南省帰国華僑連合会副主席。

馬 兆 奎 Ma Chao-kui 1909~
河北省の人。国立政治大学第二期行政系卒

業。寧夏省教育庁科長，福建省閩海稅局局長，同省田管処主任秘書，永安，竜岩各長，福建省民報總編集，福建中央日報總主筆，同代理社長，内政部禁烟會秘書，台灣省政府主任秘書，財政部主任秘書等を歴任。*61年7月国府財政部常務次長。

馬(馬) 兆 祥 Ma Chao-hsiang

*63年10月中華全国手工業合作總社第二期理事會理事，委員會委員。

馬(馬) 长 炎 Ma Chang-yen

55年3月安徽省人民委員會委員。56年6月淮河水委員會秘書長。58年4月当時安徽省副省長。*64年9月安徽省副省長再選。

馬 超 俊 [星樵]

Ma Chao-chün [Hsing-chiao]

広東省台山県の人。香港協華学校卒業後日本に留学，中国同盟会會員，孫文の革命運動に参与。23年広東兵工廠長。24年広州特別市国民党党部執行委員會委員兼工人部長。27年南京国民政府勞工局長兼勞働法典起草委員會常務委員。28年広東特別市党部指導委員兼宣傳部長，のち広東省政府委員兼農工庁長，建設庁長。29年国民党第三期中央候補執行委員，同年ジュネーブ国際労働會議に出席。帰国後国民政府立法委員，中央訓練部秘書兼民衆訓練処主任。30年国民党民衆運動指導委員會副委員および海外党務委員會副主任委員。31年南京市市長，国民党中央執行委員。35年政府委員，南京市市長。38年中国戦時児童救済協會，漢口に全国慰勞總會などを設立，その副会長。同年社会部副部長。40年組織部長。45年南京市市長。46年農工部部長，国民党中央執行委員，中国紅十字總會理事。50年~53年国民党改造委員會評議委員。50年總統府国策顧問。52年国民党評議委員。56年当時華僑協會

總會責任者。61年2月中央銀行監事。6月当時中国国民党中央紀律委員會委員。63年11月国民党中央評議委員。*65年9月当時国民党中央紀律委員會主任委員，国民大会代表，總統府国策顧問，国民党評議委員，華僑協會主任，故宮博物院管理委員會理事。著書「中国勞工問題」「三民主義勞工政策」「中国勞工運動史」「比較労働政策」。

馬(馬) 镇 西 Ma Chên-hsi

*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

馬(馬) 廷 士 Ma Ting-shih

59年3月第二期全国人民代表大会江西省代表。4月同大会第1次會議で「井崗山の建設を断固さらに立派にやり抜こう」について発言。

馬(馬) 定 邦 Ma Ting-pang

60年2月当時業余教育委員會委員。61年4月国務院財貿辦公室副主任。63年10月当時同。

馬(馬) 贞 吉 Ma Chên-chi

*56年12月全国工商業連合会第二期執行委員會委員(山西省)。

馬(馬) 适(適) 安 Ma Shih-an

55年8月北京農業大学副校長。56年7月北京大学副校長。

馬(馬) 哲 民 Ma Chê-min

ながらく北京で私立中国大学経済学部教授。中共政權成立後も北京に留まり，張瀾，沈鈞儒の下に中国民主同盟中央委員。53年1月当時武漢大学法学院院長。54年2月人民解放軍慰問代表団第5總分団(中南)副団長。8月第一期全国人民代表大会武漢市代表。55

馬 道 生 Ma Tao-shêng

62年3月香港中華總商會代表団団員として来日。当時同会常任理事。

馬(馬) 德 魁 Ma Tê-kui

回族。*64年9月第三期全国人民代表大会甘肅省代表。

馬(馬) 南 风(風) Ma Nan-fêng

55年8月当時中国人民建設銀行行長。

馬(馬) 哈木提司地克

Ma-ha-mu-ti-ssu-ti-kê

*63年10月中華全国手工業合作社第二期委員會候補委員。

馬(馬) 佩 勳(勳) Ma Pei-hsün

54年12月政治協商會議第二期全国委員會委員(中華全国總工会)。56年1月第1機械工会副主席。*57年12月中華全国總工会第八期執行委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員會委員(中華全国總工会)。*64年12月同第四期全国委員會委員(特別招請人)。

馬(馬) 白 山 Ma Pai-shan

終戦直後は馮白駒の下で海南島瓊崖縦隊副司令。49年9月華南人民解放軍代表として政治協商會議に出席。57年7月解放軍少将，海南軍区副司令員。*65年6月当時海口軍区副司令員。

馬(馬) 福 康 Ma Fu-kang 1936~

天津市出身。65年3月~4月中国化学機械代表団団員として来日。当時中国技術進口公司總工程師。

馬(馬) 文 Ma Wên

55年1月北京航空学院副院長。63年3月同

年7月当時中南財經学院院长，民主同盟武漢市支部主任委員。56年2月民主同盟第二期中央委員會委員。58年2月第一期全国人民代表大会第5次會議において右派分子としてその代表の資格を取消。著書「社会進化史」「經濟史」(29年南強書局)「社会經濟概論」(31年新生命書局)等。

馬(馬) 天 水 Ma Tien-shui

49年中共安徽省淮南区委員会第三副書記，華東軍政委員會土地改革委員會委員。53年8月当時中共中央華東局工業部部長。54年6月華東軍政委員會土地改革委員を解任。55年2月上海市人民委員會委員。10月中共上海市委員会副書記。*64年2月当時同書記。61年3月当時中共中央華東局責任者。

馬(馬) 騰 靄 Ma Têng-ai

回族。53年5月当時中国回民文化協進会副主任。6月中華全国民主青年連合会常務委員。10月中国人民第3回訪鮮慰問団第2總分団団長。54年8月第一期全国人民代表大会甘肅省代表。9月寧夏省人民政府副主席を解任。*56年5月中国パキスタン友好協會理事。11月~57年1月全国人民代表大会代表団団員としてソ連，東欧訪問。*58年2月中国アラブ連合友好協會理事。4月中華全国青年連合会第三期全国委員會常務委員。59年3月第二期全国人民代表大会寧夏回族自治区代表。4月同大会第1次會議で「寧夏各族人民は心をひとつにして協力し，団結して前進している」について合同発言。7月当時寧夏回族自治区副主席。*62年4月中華全国青年連合会第四期全国委員會常務委員。*63年11月中国イスラム教協會第三期委員會副主任。*64年9月第三期全国人民代表大会寧夏回族自治区代表，寧夏回族自治区副主席に再選。

解任。

馬文輝 Ma Wên-hui 1905～

広東省中山県の人。香港在住華僑。香港革新協会、アマチュア体育協進会、オリンピック委員会、音楽協会、発明事業協会、国連香港協会、香港民主自治党発起公民協会等の創立者。*65年1月当時国連香港協会主席、民主自治会主席等。

馬(馬)文純 Ma Wên-chun

60年3月～64年8月当時北京市天主教友愛国会主任。

馬(馬)文昭 Ma Wên-chao

組織胚胎学者。53年11月当時北京医学院解剖学科教授。*55年5月中国科学院生物学地学学部委員。56年4月全国先進生産者代表会議主席団員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(医薬衛生界)。

馬(馬)文瑞 Ma Wên-jui

陝西省の人。かつて中共中央陝甘寧辺区委員会隴東地区委員会書記。中共中央西北局委員兼組織部部長。50年3月西北軍政委員会委員兼人民監察委員会主任。53年1月西北行政委員会委員。3月当時中共中央西北局副書記。54年9月中央人民政府労働部部長。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(共産党)。56年3月全国先進生産者代表会議準備委員会委員。*9月中共第八期中央委員会候補中央委員。59年3月先進生産者代表会議準備委員会委員。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(共産党)。同月労働部部長。61年3月論文「わが国の社会主義建設における労働力の問題」(紅旗5号)。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。*65年1月労働部部長。

馬(馬)闻天 Ma Wên-tien

*57年8月中国農業科学院學術委員会委員。64年8月北京科学シンポジウム中国代表团特別招待代表。*10月第三期全国人民代表大會河北省代表。

馬(馬)平夫 Ma Ping-fu

55年1月天津市人民委員会委員。

馬(馬)平甫 Ma Ping-fu

54年7月第一期全国人民代表大會西安市代表、当時西安市人民政府民族事務委員会副主任委員。59年3月第二期全国人民代表大會陝西省代表。

馬步芳 Ma Pu-fang 1903～

甘肅省の人。回教馬一族(馬步青、馬鴻達等)幹部、もと新第9師師長、新第2軍軍長、第40集団軍總司令。37年～49年第82軍軍長兼青海省政府主席。49年7月西北軍政長官。57年7月～61年6月駐サウディアラビア国府大使。

馬保之

Ma Pao-chih (Ma, Paul C.) 1909～
広西省の人。28年南京大学卒業。33年米コーネル大学卒業。34年～45年中央農業研究所首席農業技師。46年～49年農林部農業局長。47年～49年 BOTRA の農業機械化作業処理局長。49年中国農村復興委員会広西地区局代表。49年～51年同委員会農業振興部技師。52年同部部長。54年～61年台湾大学農学部部長。56年8月56年度国府公務員高等試験試験委員。60年～61年ヴェトナム派遣農業改良ミッション団長。*65年9月当時 FAO/UNSF 企画主任(リベリア)、リベリア農業大学部長。

馬(馬)輔臣 Ma Fu-chên

馬木提尼牙孜 Ma-mu-ti-ni-ya-tzu

ウイグル族。54年8月第一期全国人民代表大會新疆省代表。57年5月中国共産主義青年団中央委員会候補委員。

馬(馬)奔 Ma Pên

*58年9月中華人民共和国 科学技術協会第一期全国委員会委員。60年当時中国土木工程学会秘書長。

馬萬祺 Ma Wan-chi

54年9月澳門中華總商會副理事長。55年11月工商連澳門代表。

馬(馬)牧鳴 Ma Mu-ming

64年7月当時外交部新聞司專員。

馬(馬)明基 Ma Ming-chi

東郷族。55年6月ヘルシンキ世界和平大会中国代表团団員。59年3月第二期全国人民代表大會青海省代表。*63年2月当時西寧市副市長。*64年9月第三期同大会青海省代表。

馬(馬)明德 Ma Ming-tê

*64年12月政治協商会議 第四期 全国委員会委員(特別招請人)。

馬(馬)明方 [字、汝舟。号、濟(濟)民]

Ma Ming-fang [Ju-chou, Chi-min] 1904～
陝西米脂県の人。綏徳師範を中途退学。25年中共入党。27年以後陝北で地下秘密工作に従事。31年より38年まで陝北特別委員会宣伝部長、書記および陝北ソヴェト主席、さらに陝西省委員会書記を歴任。その後病氣治療と勉学のため赴ソ。41年～46年国民党側によって新疆省某地において監禁され、46年7月延安に帰る。その後陝西人民政府主席、中共

青海省の人。回教族中の名望家。西北軍政委員会委員兼工業部副部長。青海省人民政府副主席。53年1月西北行政委員会委員。54年9月西北行政委員会民族事務委員会副主任委員。12月青海省副省長。56年6月青海省省長。58年7月青海省副省長。*63年12月青海省副省長三選。

馬芳廷 Ma Fang-ting

61年4月当時北京化工学院院長。

馬芳庭 Ma Fang-ting

56年10月～59年1月国務院紡績工業部部長助理。

馬(馬)烽 Ma Fêng

貧しい家庭に育ち、少年の時から軍隊に入り、戦争中「晋綏大衆報」の主筆、晋綏出版社の編集長。中華全国文芸連合会會員。53年6月中華全国民主青年連合会常務委員。*10月中国作家協会理事会理事。54年5月人民保衛兒童委員会主催全国兒童文芸創作評獎委員会委員。55年2月当時中国作家協会普及工作部副部長。*60年3月中国ラテンアメリカ友好協会理事。63年11月～12月中国作家代表团団員として来日。64年1月当時山西省文芸界連合会副主席。著書には45年西戎と共著の「呂梁英雄伝」(抗日根拠地の農民を描いたもので、東北映画製作所で映画化)がある。その後「結婚」を発表。

馬逢華 Ma Fêng-hua

米シアトル在住華僑。65年8月当時ワシントン大学教授。

馬(馬)鵬程 Ma Pêng-chêng

*64年9月第三期全国人民代表大會 河南省代表。

中央委員候補。50年中共中央西北局副書記。西北軍政委員會委員。52年10月西北軍政委員會副主席。53年8月政治協商會議全國委員會常務委員。54年8月第一期全國人民代表大會陝西省代表。9月同大會代表資格審查委員會主任委員，同大會常務委員會委員。*56年9月中共第八期中央委員會委員，中央監察委員會委員。58年2月第一期全國人民代表大會代表審查委員會主任委員として同大會第5次會議において代表の逝去したもの、右派分子として除名されたもの及び補選されたものについて報告を行う。59年3月第二期全國人民代表大會陝西省代表，先進生産者代表會議準備委員會委員。4月第二期全國人民代表大會において代表資格審査委員會主任委員，同常務委員會委員。10月当時中共中央財政貿易工作部部長。*61年10月中共中央東北局第三書記。*64年9月第三期全國人民代表大會吉林省代表。

馬(馬) 約翰 Ma Yüeh-han

53年9月中華全國體育總會副主席。54年8月第一期全國人民代表大會河北省代表。12月中ソ友好協會總會第二期理事。55年6月ヘルシンキ世界平和大會中共代表團團員。56年1月中国オリンピック委員會副主任。10月当時中華全國體育總會主席，同常務委員。59年3月第二期全國人民代表大會河北省代表。*5月中ソ友好協會第三期理事會理事。*9月國務院體育運動委員會委員。63年6月第一回ガネフォ参加準備委員會副主席。64年1月清華大學教授生活五十年を迎う。*2月中華全國體育總會第二期主席，常務委員，委員。*8月中国ガネフォ全國委員會委員。*10月第三期全國人民代表大會河北省代表。

馬 有 岳 Ma Yu-yüeh 1901~

台灣省新竹縣の人。戦前州庁農會議員，会

社社長，庄長，農會長等を歴任。戦後郷長，県参議員，省農會理事，三民主義青年團幹事，省党部執行委員，省改造委員會委員，台灣省農會理事長，省合作金庫監事，省自動車連合會理事，自動車貨運公司董事長等。

馬(馬) 有 功 Ma Yu-kung

65年9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表團團員，*当時青海省循化撒拉族自治県副県長。

馬(馬) 予 章 Ma Yü-chang

*56年12月全国工商業連合会 第二期執行委員(国营企業，合作社全国總機構)。58年4月当時中華全国手工業合作總社理事会副主任兼理事。

馬(馬) 予 真 Ma Yü-chên

回族。54年8月第一期全國人民代表大會河南省代表。59年3月第二期全國人民代表大會河南省代表。

馬(馬) 溶 之 Ma Jung-chih

土壤学者。53年2月中国科学院訪ソ代表團團員として訪ソ。*55年8月~65年7月当時中国科学院土壤研究所所長。*57年8月中国農業科学院學術委員會委員。*64年9月第三期全國人民代表大會江蘇省代表。

馬(馬) 耀 驥 Ma Yao-chi

*65年11月交通部副部長。

馬(馬) 拉 欽 Ma La-chin

55年1月黑竜江省人民委員會委員。

馬(馬) 乐(樂) 庭 Ma Lê-ting

回族。54年8月第一期全國人民代表大會安徽省代表。55年5月安徽省人民委員會委員。

59年3月第二期全國人民代表大會安徽省代表。
*64年9月第三期同大會安徽省代表。

馬(馬) 利 亞(亞) [女] Ma Li-ya

55年3月当時新疆省民主婦女連合會宣傳部部長。

馬(馬) 利 亞(亞) 什 [女] Ma-li-ya-shi

*64年7月中国共產主義青年團 第九期候補中央委員。

馬(馬) 力 Ma Li

53年3月当時河北省人民政府財政庁庁長。55年2月河北省人民委員會委員。58年10月河北省副省長(再選)。*65年5月当時中共河北省唐山市委員會第1書記。

馬(馬) 力 可 [女] Ma Li-kê

*64年10月第三期全國人民代表大會四川省代表。

馬(馬) 立 克 Ma Li-kê

64年3月~4月中国バレーボール選手代表團團員として来日。

馬(馬) 龍(龍) 翔 Ma Lung-hsiang

*64年9月第三期全國人民代表大會遼寧省代表。

馬(馬) 龍(龍) 圖(圖) Ma Lung-tu

*64年9月第三期全國人民代表大會黑竜江省代表。

馬(馬) 侶 賢(賢) Ma Lü-hsien

55年2月上海市人民委員會委員。

馬(馬) 良 驥 Ma Liang-chi

53年6月中華全國民主青年連合會第二期全

國委員會委員。58年4月中華全國青年連合會第三期全國委員會委員。*62年4月同第四期全國委員會委員。

馬(馬) 林 Ma Lin

55年2月山西省人民委員會委員。55年3月西康省チベット族自治州副州長。

馬(馬) 連 良 Ma Lien-liang

京劇俳優。62年7月北京市戲劇學校校長。63年4月~6月北京京劇團團員として香港，マカオ訪問。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(特別招請人)。

馬 練 常

Ma Lien-chang [Ling Mar]

米シアトル在住華僑。*65年8月当時中華慈善協會秘書。西北助手養成學校支配人。

馬(馬) 魯 格 牙 [女] Ma-lu-kê-ya

回族。*64年9月第三期全國人民代表大會青海省代表。

馬(馬) 六 孩 Ma Liu-hai

華北大同炭礦の坑夫で全国石炭労働模範。馬六孩掘進班の指導者。この班の掘進方法は「馬六孩多坑道循環掘進作業法」，或は「2個半坑道循環作業法」とよばれ全国に普及された。54年8月第一期全國人民代表大會山西省代表。59年3月第二期同大會山西省代表。

馬(馬) 録(録) 文 Ma Lu-wên

回族。53年12月青海省海北チベット自治區人民政府副主席。55年6月青海省海北チベット族自治州副州長。

瑪 依 努 尔 [女] Ma-i-nu-êrh

ウイグル族。*57年9月中華人民共和國全

国婦女連合会第三期執行委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表。*64年11月第三期同大会新疆ウイグル自治区代表。

排 启(啓)仁 Pai Chi-jên

景頗族。53年7月雲南省德宏傣族景頗族自治州人民政府副主席。55年2月雲南省人民委員会委員。

裴 阿 欠 Pei A-chien

傣族。54年6月雲南省碧江県傣族自治州人民政府副主席。8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。9月同大会民族委員会委員。同月雲南省怒江傣族自治州人民政府主席。55年2月雲南省人民委員会委員。58年11月雲南省人民委員会委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(少数民族代表)。4月第二期全国人民代表大会第1次會議で「社会主義祖国の統一と民族の団結は各民族人民の最大の利益である」について合同発言。60年10月中国ビルマ国境条約調印式に参加。

裴 毓 棻 Pei Yü-fên

62年7月当時中華民国国防部新聞局長。

裴 鑑(鑑) Pei Chien

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(科学技術協会)。

裴 昌 会 Pei Chang-hui

山東省の人。中国国民党革命委員会南充市支部準備委員会委員。西南軍政委員会委員。53年1月西南行政委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。9月国防委員会委員。55年4月政治協商會議重慶市委員会副主席。9月1級解放勳章。56年2月国民党革命委員会中央委員。*58年12月同第四期

中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月国防委員会委員。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。*65年1月国防委員会委員。

裴 泽(澤)生 Pei Tsê-shêng

*64年12月駐スウェーデン大使館 商務 参事官。

裴 潮 Pei Chao 1925~

57年12月訪日中国化学工業視察団団員。62年12月~63年1月中国ビニロン視察訪日代表団団員。当時中国技術進出口公司工程師。

裴 东(東)篤 Pei Tung-li

*62年9月中国セイロン友好協会 理事。63年5月中国重慶雜技団団長としてスーダン訪問。

裴 桐 Pei Tung

*64年10月第三期全国人民代表大会 貴州省代表。

裴 文 中 [明華(華)]

Pei Wên-chung [Ming-hua] 1904~
河北省藁城の人。シナントロップス・ペキネンシス(北京原人)の発見者で、中国第一の考古学者といわれる。北京大学地質学科を卒業、フランスのパリ古生物研究所のために「東亜之第四紀質及史前文化」を執筆。山西、陝西、山東、綏遠、河北、広西の各省地質調査に赴き、また実業部地質調査所研究員兼周口店辦事処主任の時上記の発見をする。34年以来北平研究院、中央研究院あるいはロンドン大学で研究。中共政府成立後中国科学工作者協会代表として、パリの世界平和擁護大会に出席。華北高等教育委員会委員。53年3月九三学社中央委員。54年12月政治協商會議第

二期全国委員会委員(九三学社)。同月中ソ友好協会第2次全国代表会代表。*55年5月中国科学院生物学地学学部委員。*6月中国インドネシア友好協会理事。56年2月中国科学院古脊椎動物研究室教授。同月九三学社第四期中央委員会委員に再選。*58年9月中華人民共和国科学技術協会 第一期全国委員会委員。*12月九三学社第五期中央委員会常務委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(九三学社)。*64年12月同會議第四期全国委員会委員(九三学社)。

裴 丽(麗)生 Pei Li-shêng 1897~

山西省の人。モスクワ大学卒業。山西および上海等において中共の政治工作に従事。延安においては中共中央社会部対敵工作局長。46年兵团政治委員。49年末程子華主席の下に山西省人民政府副主席。のち主席に昇任。53年1月華北行政委員会委員。12月中共山西省委員会第2書記。54年9月華北行政委員会委員を解任。55年2月山西省省長。56年3月國務院科学規画委員会委員。*58年12月九三学社第五期中央委員会常務委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。60年2月当時中国科学院秘書長、中国科学院訪ソ代表团団長、「中ソ1960年科学合作計画」に調印。*8月中国科学院副院長。*64年10月第三期全国人民代表大会 山西省代表。

摆(擺) 安 [女] Pai An

傣族。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

貝 聿 銘 Pei Yü-ming 1918~

建築学者。ケネディ大統領記念図書館設計者。アメリカ居住。

貝 时(時)璋 Pei Shih-chang

生物学者。53年2月中国科学院訪ソ代表团団員として訪ソ。54年8月第一期全国人民代表大会上海市代表。*55年5月中国科学院生物学地学学部委員。10月國務院高等教育部副部长。59年3月第二期全国人民代表大会浙江省代表。同大会第1次會議で「科学研究もやはり大衆とともに歩まなければならない」について合同発言。4月政治協商會議第三期全国委員会委員(無党派民主人士)。62年7月当時中国科学院生物物理研究所所長。*64年9月第三期全国人民代表大会浙江省代表、12月同大会第1次會議提案審査委員会委員、*65年1月同大会常務委員会委員。

貝 祖 詒 [淞孫]

Pei Tsu-i (Tsuyee Pei) [Sung-sun]
1893~

江蘇省の人。蘇州東呉大学および唐山交通大学卒業。漢冶萍煤鉄公司會計係、中国銀行総管理処員、中国銀行香港支店支配人等歴任。27年中国銀行經理、上海銀行公会執行委員、上海共同租界工部局市参事会委員。30年米国に旅行。38年中国銀行副經理。41年~44年通貨安定會議議員。44年連合国通貨財政會議中国代表部部員。48年~49年駐米大使館對華經濟援助協力代表部主任。48年~49年中国銀行董事長。米国滞在中。

貝 仲 选(選) Pei Chung-hsüan

54年9月西南軍政委員会財政經濟委員会委員を解任。55年1月~59年4月國務院財政部部長助理。55年7月中国人民保險公司總經理。56年3月中国国際貿易促進委員会對外貿易仲裁委員会委員。60年9月~61年7月中央財政金融学院院长。

梅 貽 琦 Mei I-chi 1889~1962

河北省天津の人。14年米ウースター工芸学校卒業。40年同校名誉工学博士。15年～29年清華大学物理学教授。29年～31年在米中国人留学生監督官。31年清華大学校長。38年～46年国立西南連合大学理事会主席。49年教育部長に任命せられたが就任せず、その後ニューヨーク市所在の在米文教事業顧問委員会主任委員。56年～57年6月当時国立清華大学校長。58年7月教育部長。60年当時国立清華大学原子科学研究所所長（台湾）。61年2月教育部長兼行政院政務委員。62年5月死去。

梅 貽 寶 Mei I-pao 1900～

天津の人。24年米オベリン大学卒業。27年シカゴ大学にて哲学博士の称号を受く。27年～28年ドイツ国ケルン大学に学ぶ。帰国して31年～33年燕京大学研究院長。33年～34年山西省大谷県米人中国系学校副校長。35年山東省済南済魯大学長。36年～38年燕京大学教養学部長兼教授。38年～40年江蘇科学院院長。40年～41年中国工業協同組合事務局長。42年～46年燕京大学事務総長。46年以後同大学教養学部長。その後渡米滞在中。

梅 宇 远(遠) Mei Yü-yüan

現在41歳。57年12月訪日中国化学工業視察団団員。

梅 益 Mei I 1910～

広東省汕頭の人。ソヴィエト文学の翻訳が多い。戦争中江南地方および上海で中共地下工作に従事。46年旧政治協商会議に際し中共側南京駐在連絡処スポークスマン。新華通訊社社務委員会委員兼放送部主任。新華社放送事業局局長。52年12月中央人民政府政務院文化教育委員会放送事業局長。54年5月中国人民对外文化協会理事。8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。55年4月中国新聞工作

者連誼会副会長。56年2月中央標準語普及工作委員会委員。58年4月当時国務院廣播事業管理局局長。59年3月第二期全国人民代表大会広東省代表。9月对外文化連絡委員会委員。60年3月中華全国新聞工作者協会理事会常務理事、同副主席。*中国ラテンアメリカ友好協会常務理事。*4月中国アフリカ人民友好協会常務理事。5月中国モンゴル放送合作協定調印。7月当時廣播事業局局長。*8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。61年5月中国ソ連ラジオ・テレビ協力協定調印。61年12月～62年4月中国新聞工作者代表団団長としてキューバ、エクアドル、チリ、ブラジル、イギリスを訪問。12月中国キューバ友好協会常務理事、理事。63年4月アジアアフリカジャーナリスト会議（ジャカルタ）参加中国新聞工作者代表団団長。5月中国日本新聞工作者代表団共同声明に調印（北京、28日）。8月当時中国ルーマニア友好協会副会長。8月中国マリ放送協力協定に調印（北京、31日）。64年1月中国ハンガリー放送・テレビ協力協定調印（北京、31日）。5月訪朝中国放送代表団団長。6月～7月中国放送関係者代表団団長として来日。8月訪ヴィエトナム中国放送代表団団長。*9月第三期全国人民代表大会広東省代表。11月訪アルバニア中国放送代表団団長。12月中国朝鮮放送テレビ協力協定調印（北京、27日）。*65年6月中国アジアアフリカ団結委員会副主席、常務委員、委員。*9月当時中華全国新聞工作者協会副主席、廣播事業局局長。訳著に「鋼鉄はいかに鍛えられたか」（オフトロフスキー・人民文学出版社、53年1月）がある。

梅 嘉 生 Mei Chia-shêng

65年7月当時人民解放軍駐上海部隊首長。64年当時海軍少将。

梅 龚(龔) 彬 [原名, 电(電) 龙(龍)]
Mei Kung-pin [Tien-lung]

湖北省黄梅県の人。上海東亜同文書院卒業後、中共に入党。北伐前は上海で学生運動。27年張發奎軍の政治主任、武漢国共分裂後、日本に留学。31年中共を脱党して「神州国光社」に入る。33年福建人民政府に参加。日華事変中広東省坪石で中大法学院の教員。戦後広東、ついで香港に行き達徳学院の教授。国民党革命委員会が成立すると、その中央委員兼秘書長。李済深に随って北上、政治協商会議に参加。51年10月政治協商会議全国委員会委員、中央人民政府政務院財政經濟委員会委員。53年3月中華全国青年第2次代表大会準備委員会委員。8月政治協商会議全国委員会常務委員。10月政治協商会議全国委員会副秘書長。54年8月第一期全国人民代表大会湖北省代表。12月中ソ友好協会第2次全国代表大会代表。55年3月アジア諸国会議中共代表団団員。56年2月中国亞洲団結委員会委員、国民党革命委員会中央委員再任。58年2月全国人民代表大会常務委員会委員。*12月国民党革命委員会第四期中央委員会委員、同秘書長、常務委員。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月同常務委員会委員、法案委員会委員、政治協商会議第三期全国委員会委員（国民党革命委員会）、同提案審査委員会委員。11月当時政治協商会議全国委員会副秘書長。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員（国民党革命委員会）。*65年1月第三期全国人民代表大会常務委員会委員、法案委員会委員。*3月政治協商会議全国委員会副秘書長。*6月中国アジアアフリカ団結委員会委員。

梅 晓(曉) 春 Mei Hsiao-chun

55年2月江西省人民委員会委員。

梅 公 任 Mei Kung-jên 1892～

瀋陽師範学院卒業。18年～31年遼寧師範学院部長、校長。35年～51年国民党党史委員会副主任。*65年9月当時監察院監察委員。

梅 日 新 Mei Jih-hsin

*58年12月中国農工民主党第七期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会広東省代表。4月同大会第1次会議で「祖国工業化の前途は錦で飾られている」について発言。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

梅 汝 璈 Mei Ju-ao 1904～

江西省の人。清華大学、米スタンフォード、シカゴの各大学で法学を研究。30年以来南開、武漢各大学教授。35年立法院委員。46年極東国際軍事裁判所判事。48年孫内閣司法行政部長(未就任)。51年ウィーンにおける第2回世界平和擁護評議会に出席。中共政府外交部顧問。53年1月米国ローゼンバーグ夫妻死刑に関し、法律学者、前極東軍事裁判裁判官として抗議。*4月中国人民外交学会理事。*54年6月中国政治法律学会理事会理事。8月第一期全国人民代表大会安徽省代表。9月全国人民代表大会法案委員会委員。55年中国国際貿易促進委員会副主席。*56年11月中国エジプト友好協会理事。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（特別招請人）。*64年12月同会議第四期全国委員会委員（特別招請人）。

梅 藉 芳 Mei Chi-fang

*64年9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

梅 祖 懿 [女] Mei Tsu-i

*64年9月第三期全国人民代表大会河南省

代表。

梅 达(達)君 Mei Ta-chün

54年12月中ソ友好協会第2次全国代表会代表(中国民主促進会)。*58年12月中国民主促進会第五期中央委員会委員。

梅 文 岗(崗) Mei Wên-kang

63年6月当時駐ソ連大使館工作人員。6月ソ連政府より召還さる。

梅 彬 Mei Pin

60年4月当時中国“前衛”体育協会全国委員会副主任。

梅 兰(蘭)芳 [晚华(華)]

Mei Lan-fang [Wan-hua] 1895~1961

江蘇省揚州の人。本名鶴鳴(Hê-ming), 別名綴玉軒主人。蘭芳はその芸名。京劇名優。18番は「天女散花」「嫦娥奔月」「黛玉葬花」等, せんさい典雅なものを得意とする。30年齊如山らとともに渡米, 各地で好評を博し, 南加大学, ボルティモア大学等から博士号を贈られた。32年張彭春教授, 映画女優胡蝶とともにモスクワを訪問。日華事変中は香港に隠棲。日本軍の香港占領後上海に移ったが, 日本側の要請を断り続け遂に舞台に立たなかった。49年6月中華全国文学芸術工作者大会に招かれて出席。9月の政治協商会議には特別招請代表として程艷秋, 周信芳らの梨園代表とともに出席, 同会議全国委員会委員。中国戯曲研究院院長(61年7月解任)。52年第一期全国戯曲演出大会で個人榮譽を受く。同年冬ウイーンの世界人民平和大会に出席。53年10月中国人民第3回訪鮮慰問団総団副団長として赴鮮。同月中国戯劇家協会副主席。54年5月中国人民対外文化協会理事。8月第一期全国人民代表大会北京市代表。12月中ソ友好

協会第2次全国代表会代表(中国文学芸術界連合会)。同月中ソ友好協会総会第二期理事会理事。55年4月周信芳とともに舞台生活50年記念大会において榮譽獎状を受ける。7月全国人民代表大会第2次会議主席団団員。56年2月中国亞洲團結委員会委員。同月中央標準語普及工作委員会委員。5月訪日京劇代表団団長として来日。57年9月十月社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。58年4月当時中国戯劇家協会理事会主席団員。7月中国人民保衛世界和平委員会常務委員。59年3月第二期全国人民代表大会北京市代表。4月共産党入党。同月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会代表), 同常務委員。同月第二期人民代表大会第1次会議で「伝統を発揚し, 芸術の質を高めよう」について発言。5月中ソ友好協会第三期理事会理事。60年2月中ソ同盟10周年祝賀訪ソ中ソ友好協会代表団団員。4月中国アフリカ人民友好協会常務理事。8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会副主席。8月中国戯劇家協会副主席。61年7月中国戯曲学院院长。61年8月死去。

梅 麟 高 Mei Lin-kao 1905~

安徽省の人。中央大学卒業。39年~45年總統府軍事援助部課長。45年~48年国府人事処長。49年~50年行政院顧問。50年~56年總統府秘書。*58年10月以降 考試院考選部常務次長。*65年9月当時台湾大学, 政治大学教授。

买(買)合苏(蘇)德 Mai-hê-su-tê

ウイグル族。*64年11月第三期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表。

买(買)合苏(蘇)德铁衣波夫

Mai-hê-su-tê-tieh-i-po-fu
*65年9月当時 政治協商会議 新疆ウイグル

自治区委員会副主席。

买(買)斯吐日汗巴吾东(東)〔女〕

Mai-ssu-tu-jih-han-pa-wu-tung

ウイグル族。*64年11月第三期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表。

买(買)树(樹)桐 Mai Shu-tung

回族。*58年9月中華人民共和国科学技術協会第一期全国委員会委員。61年4月当時寧夏回族自治区水電局副局長。*64年9月第三期全国人民代表大会寧夏回族自治区代表。

买(買)的汉(漢)库(庫)那皮亚(亜)

Mai-ti-han-ku-na-pi-ya

カザック族。*64年11月第三期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表。

买(買)买(買)提伊明 玉素甫

Mai-mai-ti-i-ming Yü-su-fu

60年4月当時中共ウルムチ市委員会書記処書記。63年11月当時同副書記。

买(買)买(買)提 艾沙 Mai-mai-ti Ai-sha

柯爾克茲族。54年8月第一期全国人民代表大会新疆省代表。9月同大会民族委員会委員。55年2月政治協商会議第一期新疆省委員会副主席。*64年12月当時克孜勒蘇柯爾克孜自治州州長。

买(買)买(買)提 汉(漢)阿吉塔吉阿吉

Mai-mai-ti-Han-a-chi-ta-chi-a-chi

*56年12月全国工商業連合会 第二期 執行委員(新疆ウイグル自治区)。

买(買)买(買)提 哈吾力

Mai-mai-ti Ha-wuli

59年3月第二期全国人民代表大会新疆ウイ

グル自治区代表。4月同大会第1次会議で「眼のように人民公社を愛し, 擁護しよう」について発言。*64年11月第三期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表。

买(買)买(買)提 乃买(買)提

Mai-mai-ti Nai-mai-ti

ウイグル族。*64年11月第三期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表。*65年1月民族委員会委員。

买(買)买(買)提 尼牙孜哈日(熱)

Mai-mai-ti Ni-ya-tzu-ha-jih [jê]

ウイグル族。54年8月第一期全国人民代表大会新疆省代表。*56年12月全国工商業連合会第二期執行委員(新疆ウイグル自治区)。

买(買)买(買)提 敏艾力

Mai-mai-ti Min-ai-li

ウイグル族。*64年11月第三期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表。

买(買)买(買)提明 伊敏诺夫

Mai-mai-ti-ming I-min-nuo-fu

*60年7月当時 新疆ウイグル自治区 副主席(65年9月同)。

白 安 平 Pai An-ping

*63年10月中日友好協会理事。

白 韦(韋) Pai Wei

64年8月中国大衆文化工作者代表団団員としてポーランド訪問。

白 云(雲)海 Pai Yün-hai

60年5月当時中共伊寧市委員会第1書記。

白 雲 梯 Pai Yün-ti

内蒙古人。北京蒙藏学校卒業。国民党中央執行委員、国民政府委員、寧夏省政府委員等を歴任。*60年11月当時総統府国策顧問。

白英賢(賢) Pai Ying-hsien
*63年2月中南礦冶学院副院長。

白戈 Pai Kê
60年5月当時中共重慶市委員会第1書記。

白学光 Pai Hsüeh-kuang
*64年3月当時中国科学院華東分院副院長。

白希清 Pai Hsi-ching
遼寧省の人。病理学専攻。中国民主同盟東北総支部臨時工作委員会委員。49年東北人民政府衛生部副部長。53年1月東北行政委員会委員。大連医学院院長。53年5月瀋陽中国医科大学副校長。同月世界医学会議出席中国代表団第2副団長。11月ウィーンにて開催の世界平和理事会に特別招待代表として出席。54年2月東北坑米援朝総分会において結成された全国人民解放軍慰問代表団第7副団長。5月中国人民対外文化協会理事。54年8月第一期全国人民代表大会ハルビン市代表。9月東北行政委員会委員および東北人民政府文化教育委員会委員を解任。55年5月～6月放射線影響学術懇談会出席のため来日。11月中央衛生研究院副院長。59年3月第二期全国人民代表大会黒竜江省代表。4月同大会第1次会議で「医学科学躍進につぐ躍進」について合同発言。60年3月～4月第二期全国人民代表大会第2次会議で「人民公社の共同食堂の食事及び栄養・衛生に関するいくつかの問題」で発言。*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

白季眉 Pai Chi-mei

*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

白紀年 Pai Chi-nien
53年7月中国新民主主義青年団第二期中央委員。57年5月中国共産主義青年団中央委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国共産主義青年団代表)。*64年12月同会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

白菊如〔女〕 Pai Chü-ju
55年3月当時天津市民主婦女連合会婦女児童福利部副部長。

白居〔女〕 Pai Chü
*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

白堅(堅) Pai Chien
陝西省の人。山西大学卒業。中共軍師副政治委員、軍政治部主任、中共中央華北局統一戦線工作部副部長。50年10月政務院華北政務部総務室長。51年11月中央人民政府政務院華北行政委員会副秘書長。53年1月華北行政委員会委員。54年2月全国人民解放軍慰問代表団第6総分団副団長。3月華北行政委員会秘書長。9月華北行政委員会委員を解任。55年1月～56年天津市副市長兼中共天津市委員会副書記。56年5月水利電力部副部長。*59年9月第1機械工業部副部長。

白彦 Pai Yen
61年2月当時上海中ソ友好協会秘書長。
*5月当時中国チェコ友好協会理事。63年10月～64年7月当時中共上海市委員会宣伝部副部長。

白向銀 Pai Hsiang-yin

53年8月当時中央人民政府対外貿易部第1局副局長。55年11月訪ソ貿易代表団副団長。56年10月～61年1月国务院対外貿易部部長助理。61年1月対外貿易部副部長。63年3月中国貿易代表団団長としてモンゴル訪問。当時対外貿易部副部長(65年11月解任)。*65年11月建築材料工業部副部長。

白志文 Pai Chih-wên
59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

白志明 Pai Chih-ming
56年3月当時中共延安地方委員会書記。9月中共八全大会において「陝北地方の復興状況」について発言。*62年3月当時中共陝西省延安地方委員会第1書記。

白治民 Pai Chih-min
53年12月当時中共中央西北局農村工作部副部長。54年6月西北軍政委員会土地改革委員会委員を解任。56年3月当時中共陝西省委員会副書記。59年7月当時中共陝西省委員会書記。

白寿彝 Pai Shou-i
歴史学者。53年5月中国国民文化協進会副主任。54年5月中国人民対外文化協会理事。12月中ソ友好協会総会第二期理事会理事。55年2月当時北京師範大学中国古代および中世紀史教研室主任教授。6月ヘルシンキ世界平和大会中共代表団団員。*同月中国インドネシア友好協会理事。59年5月中ソ友好協会第三期理事会理事。61年9月論文「歴史学科の基礎訓練に関する若干の問題」(紅旗, 18期)。*62年4月中国アジアアフリカ学会理事。*63年8月中国アフガニスタン友好協会副会長、

理事。*11月中国イスラム教協会第三期委員会副主任。*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

白叔林 Pai Shu-lin 1936～
65年3月～9月中国ビニロン代表団技術員として来日。

白如冰 Pai Ju-ping
陝西省の人。32年頃陝西省にて共産活動を続ける。陝甘寧辺区政府時代、晋西北行政主任公署の財政処長、辺区政府の財政庁庁長を歴任。50年西北軍政委員会委員兼財政部部長。53年1月西北行政委員会委員。同月西北軍政委員会委員を解任。11月西北行政委員会財政経済委員会副主任。54年11月中央手工業管理局局長。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(合作社)。55年1月第4次全国手工業工作会議において中華全国手工業生産合作社連合総社準備委員会(常務委員会)主任。56年9月中共八全大会において「手工業問題」について発言。58年11月山東省副省長。60年7月当時山東省副省長。61年1月第二期全国人民代表大会山東省代表に補選。1月中共山東省委員会書記(65年1月当時同)。*64年1月山東省省長。*9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

白小松 Pai Hsiao-sung
雲南省の人。英国に留学。50年頃西南軍政委員会委員。53年1月西南行政委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。61年6月当時雲南大学教授。

白昌凱(凱) Pai Chang-kai
57年5月中国共産主義青年団中央委員会候補委員。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

白 崇 禧 [健生]

Pai Chung-hsi [Chien-shêng] 1893~
 広西省桂林県の人。李宗仁とともに広西派に属す。16年保定軍官学校卒業。広西第7軍参謀長。国民政府参謀本部副部长等を経て26年国民革命軍總司令部参謀長。27年~28年上海戒嚴司令、上海臨時政府政治委員会委員、江蘇政治委員会委員、広東政治委員会委員。27年第2路軍長、第13軍軍長兼浙滬衛戍司令。武漢南京兩政府合体後、中央特別委員会委員、国民政府委員、軍事委員会主席団委員、財政整理委員、国民革命軍第2路總指揮兼第13軍長。28年武漢政治分会委員、第4集团軍前敵總指揮、北平政治分会委員。30年~31年第4集团軍副總司令兼軍事委員会委員。31年国民党第4次中央執行委員会委員。32年国民党中央執行委員会西南執行部常務委員、国民政府西南軍事委員会委員、第4集团軍副指揮。35年国民党第五期中央執行委員会委員。36年軍事委員会常務委員。37年第5路軍副總司令。37年~46年国民軍事委員会副参謀長、全国航空委員会委員、国民党中央執行委員会常務委員。38年~46年国民軍事會議軍事訓練部部长。46年~48年国防部初代部長。47年華中戦区(九江)司令長官。48年5月總統府戰略顧問委員長。同年国防部部長。華中掃共總司令。49年4月華中軍政長官。50年戰略顧問委員会副主任委員。56年当時中国回教協会および回教徒連誼会責任者。*65年4月当時戰略顧問委員会副主任委員。

白 清 江 Pai Ching-chiang

61年1月当時中共旅大市委員会書記処書記。

白 先 民 Pai Hsien-min

*63年10月中華全国手工業合作社第二期委員会委員。

白 潜 Pai Chien

63年9月遼寧省人民友好代表团団長として訪朝。*8月~65年8月当時中共遼寧省委員会書記処書記。

白 超 然 Pai Chao-jan

*64年9月第三期全国人民代表大会甘肅省代表。

白 栋(棟)材 Pai Tung-tsai

55年2月江西省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会江西省代表。60年2月~64年8月当時中共江西省委員会書記。64年8月当時中国人民保衛世界和平委員会江西省分会副主席。*10月第三期全国人民代表大会江西省代表。

白 涛 [女] Pai Tao

*64年10月第三期全国人民代表大会山西省代表。

白 认(認) Pai Jên

54年2月人民解放軍慰問代表团第3總分団(西南)副団長。55年1月西康省副省長。58年12月中共貿易代表团団長としてデンマーク、ノルウェーを訪問。当時対外貿易部長助理。59年2月駐モロッコ大使。60年11月中共モロッコ間1960年~1961年貿易協定に調印。同月中共チュニジア間貿易協定に調印。61年6月駐モロッコ大使解任。

白 薇 [女] Pai Wei

56年1月政治協商會議第二期全国委員会特別招請委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

白 敏 Pai Min

白 丽(麗)珍 [女] Pai Li-chên

*64年7月中国共産主義青年団第九期候補中央委員。

白 朗 [女] Pai Lang

作家。52年12月世界人民平和大会出席文芸界代表として赴ソ。53年4月世界婦人大会出席代表团団員。同月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。6月コペンハーゲンにて開催の世界婦人大会出席婦人代表团代表。10月中国文学芸術界連合会第二期全国委員会委員。同月中国作家協会理事会理事。54年8月第一期全国人民代表大会瀋陽市代表。10月中華全国民主婦女連合会常務委員。56年2月中中国亜洲団結委員会委員。61年12月右翼分子のレッテル解除さる。

帕 夏 依 夏 [女] Pa-hsia-i-hsia

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(少数民族)。

帕 坦 木 库(庫)尔(爾)班 [女]

Pa-tan-mu-ku-êrh-pan
 ウィグル族。*64年11月第三期全国人民代表大会新疆ウィグル自治区代表。

帕 提 汉(漢) 苏(蘇) 古 尔 巴 也 夫

Pa-ti-han Su-ku-êrh-pa-yeh-fu
 ハザック族。54年8月第一期全国人民代表大会新疆省代表。9月同大会民族委員会委員。11月新疆省伊犁ハザック族自治州長。55年9月新疆ウィグル自治区副主席。59年1月新疆ウィグル自治区副主席(再選)。*64年4月新疆ウィグル自治区副主席(三選)。

帕 巴 拉 格 烈 朗 杰 Pebala Kêlie-namje

チベット族。53年6月中国仏教協会理事。55年3月当時昌都地区人民解放委員会副主任

56年7月国务院国家測繪總局副局長。58年4月当時中国測量製図学会準備委員会副主任委員。当時国务院国家測繪總局副局長。*59年9月国家測繪總局副局長。60年~64年当時中国測繪学会副理事長。

白 步 洲 Pai Pu-chou

54年11月最高人民檢察院檢察員。58年6月右派分子の理由により最高人民檢察院檢察員を免ぜらる。

白 方 淼 Pai Fang-miao

*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

白 锋 悟 [女] Pai Fêng-wu

陝西省の人。現在50歳位。延安抗日大学卒業。53年1月当時陝西省民主婦女連合会副主任。同月陝西省人民政府委員。4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。54年12月陝西省人民委員会委員。56年3月チベット訪問中央代表团副秘書長。*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員。

白 杨(楊) [女] Pai Yang

湖南省の人。映画女優。53年10月中国文学芸術界連合会第二期全国委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会上海市代表。58年4月当時中国電影工作者連誼会副主席。59年3月第二期全国人民代表大会湖南省代表。*60年4月中国アフリカ人民友好協会常務理事。*8月中国電影工作者協会副主席、中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。63年5月「映画百花獎」で女優部門第五位。*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

委員。56年4月チベット自治区準備委員会全体委員、兼同委員会宗教事務委員会副主任。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(宗教界代表)、同副主席。4月第二期全国人民代表大會チベット代表。60年7月当時チベット自治区準備委員会副主任委員。62年1月チベット各界人民春節慰問総団団長。3月第二期全国人民代表大會第3次會議主席団。8月チベット自治区選挙委員会副主席。63年1月春節慰問団副団長。10月当時チベット自治区準備委員会宗教事務委員会主任。64年2月春節慰問団団長。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(宗教界)、同委員会第1次會議主席団、第一次全体會議でパンチェン・オルドニラチベット反動農奴主集團の反社会主義活動を暴露、批判。*65年1月同委員会副主席。*6月中国アジアアフリカ團結委員会常務委員、委員。*9月チベット自治区正式成立、チベット自治区人民委員会委員、チベット自治区副主席。9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表団員。

柏 芝 蔚 Po Chih-wei

*64年2月中華全国体育總會 第四期 委員会委員。

柏 實 義 Po Shih-i 1913~

安徽省の人。国立中央大学卒業。40年カリフォルニア工科大学卒業。博士。40年~47年国立中央大学教授。47年~49年コーネル大学招聘教授。48年~49年コーネル航空研究所技術コンサルタント。57年~58年西独アーヘン気体力学研究所招聘教授。59年~63年宇宙科学研究所コンサルタント。*65年8月当時メリーランド大学教授。

柏 青〔女〕 Po Ching

53年4月中華全国民主婦女連合会第二期執

行委員。55年1月黒竜江省人民委員会委員。*57年9月中華人民共和国 全国婦女 連合会第三期執行委員。62年3月当時黒竜江省婦女連合会主任。

柏 坪 Po Ping

62年9月中国射撃代表団団長としてモンゴル訪問、当時国家体育運動委員会運動司副司長。*11月中国囲棋協会副主席。*12月中国キューバ友好協会理事。*64年7月当時中国射撃協会副主席。65年5月中国射撃隊を率いて朝鮮訪問、*当時国家体育運動委員会運動司副司長。

博 一 Po I

*64年12月駐マリ大使館商務参事官。

博 彦 滿 都 Boyan Mand 1894~

モンゴル族。興安南省賢図旗の人。32年興安南省民政庁長。35年興安南省省長。45年8月ソ連外蒙軍支援の下に王爺廟に東蒙人民共和国を創立、内蒙人民委員会主席となる。46年4月同政府は烏蘭夫の内蒙古自治運動連合会に合体。54年8月内蒙古自治区人民政府委員。55年4月同自治区人民委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(少数民族)。*64年12月同第四期全国委員会委員(少数民族)。

博 什 賈 賈 Po-shên-chia-chia

57年5月中国共産主義青年団中央委員会候補委員。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

博 昭 Po Chao

56年12月当時中国国際貿易促進委員会連絡部部員。

薄 一 波 Po I-po 1907~

山西省定襄県の人。太原国民師範学校、北平大学卒業。32年逮捕、徒刑3年。37年日華事変初期太原で犠牲救国同盟会を組織。太原陥落後は統範亭とともに閻錫山軍に対し武力抗争。45年中共七全大会で中央委員。後中共中央華北局書記。48年8月華北人民政府委員兼同政府第1副主席、第5野戦軍政治委員。49年10月中央人民政府委員、政務院政務委員、同院財政經濟委員会副主任、財政部長。53年1月華北行政委員会委員。同月憲法起草委員会委員。当時中共中央華北局書記、人民解放軍華北軍区政治委員。9月財政部長を解任。54年8月第一期全国人民代表大會天津市代表。9月華北行政委員会委員を解任。同月全国人民代表大會第1次會議主席団員、同大会第1次會議提案審査委員会委員。同月国务院国家建設委員会主任。11月国务院第3辦公室主任。12月中ソ友好協会第2次全国代表会代表(共産党)。56年3月全国先進生産者代表會議準備委員会副主任委員。同月国务院科学規画委員会副主任委員。5月~59年4月国务院国家經濟委員会主任。*56年9月中共第八期中央委員会中央委員、中央政治局候補委員、中共八全大会において「蓄積と消費の関係を正しく処理せよ」と発言し、中共の国民所得と財政收支、国民所得と投資および消費との比例関係を始めて公式に明かにした。11月当時国务院副總理。57年7月第一期全国人民代表大會第4次會議にて「1956年度国民經濟計画の執行結果、及び1957年度国民經濟計画草案」に関する報告を行う。58年2月第一期全国人民代表大會第5次會議にて「1958年度国民經濟計画草案」に関する報告を行った。59年3月第二期全国人民代表大會河北省代表。同月先進生産者代表會議準備委員会委員。4月国务院副總理再任。9月国家經濟委員会委員。同月国务院工業交通辦公室副主任。12月

論文「農業技術改造の実現を速める偉大な任務のために奮闘せよ」を発表(紅旗20期)。60年5月中共ポーランド訪問代表団団長。*61年4月国务院工業交通辦公室副主任解任、同主任となる。62年2月論文「わが国工業生産建設の新たな勝利」(紅旗3-4期)。*10月国家經濟委員会副主任。63年10月論文「中国の社会主義工業化」(紅旗20期)。*64年9月第三期全国人民代表大會山西省代表、同大会第1次會議主席団。12月中国アラブ連合經濟技術協力協定に調印(北京21日)。*65年1月国务院副總理、国家經濟委員会主任。

薄 怀(懷) 奇 Po Huai-chi

*65年6月当時中共広州市 委員会 書記処書記。

薄 怀(懷) 冰 Po Huai-ping

*64年5月当時中共広州市 委員会 書記処書記(65年6月当時同)。

薄 绍 宗 Po Shao-tsung

55年2月山西省人民委員会委員。

莫 燕 忠 Mo Yen-chung

57年4月~60年12月駐ヴェトナム大使館参事官。*63年5月当時駐インドネシア大使館参事官。

莫 家 瑞 Mo chia-ju

56年4月当時全国先進生産者代表會議主席団員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華全国総工会)。*64年12月同第四期全国委員会委員(中華全国総工会)。

莫 虚 光 Mo Hsü-kuang

僮族。53年3月広西省桂西僮族自治区人民代表會議協商委員会副主席。56年3月桂西僮

族自治州副州長。

莫 矜 Mo Chin

*63年3月中国ラオス友好協会理事。*64年9月第三期全国人民代表大会広西壮(僮)族自治区代表。*65年1月同大会民族委員会委員。

莫 馨一 Mo Hsing-i

*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

莫 芝(藝)昌 Mo I-chang

*60年2月中国民主建国会第二期中央委員会常務委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国民主建国会)。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

莫 寿全 Mo Shou-chüan

54年8月第一期全国人民代表大会広西省代表。59年3月第二期全国人民代表大会広西僮族自治区代表。*64年9月第三期全国人民代表大会広西壮(僮)族自治区代表。

莫 春榮(榮)〔女〕 Mo Chun-jung

*64年9月第三期全国人民代表大会広西壮(僮)族自治区代表。

莫 珣 Mo Hsün

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会候補委員。

莫 循 Mo Hsün

58年7月当時中国科学院江西分院副院長。*60年3月当時中共江西省委員会宣伝部部长。6月当時中国人民保衛世界和平委員会江西分会副主席。*65年3月当時中共江西省委員会常務委員。

莫 承 貴 Mo Chêng-kui

55年9月駐ハンガリア大使館商務参事官。58年7月当時ポーランド大使館商務参事官。*64年12月駐スイス大使館商務参事官。

莫 乃 群 Mo Nai-chün

広西省の人。日本に留学。もと香港文匯報主筆。53年11月全国工商業連合会執行委員。54年8月広西省人民政府副主席。同月第一期全国人民代表大会広西省代表。55年2月広西省副省長。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。12月全国工商業連合会第二期執行委員(広西省)。58年4月当時広西省副省長、広西僮族自治区副主席。*12月中国民主同盟第三期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会広西僮族自治区代表。*60年3月～現在壮(僮)族自治区副主席。60年8月中越友好協会広西分会副会長。61年2月当時中国人民保衛世界和平委員会広西分会副主席。*64年9月第三期全国人民代表大会広西壮(僮)族自治区代表、12月同大会資格審査委員会委員。

莫 德 惠〔柳忱〕

Mo Tê-hui [Liu-chên] 1882~

吉林省雙城堡の人。北洋高等警察学堂、北京大学卒業。13年衆議院議員、蒙藏院副總裁等を経て、22年東三省保安司令部諮議。24年北京政府農商部次長代理。26年奉天財政庁長兼東北大学長。27年潘復内閣農商総長。28年関税自主委員会委員。29年東支鉄道理事長兼督辦、東北政務委員会委員。30年～33年モスクワ中ソ会議中国代表。42年～48年国民参政会参政員。46年1月旧政治協商会議民主同盟代表。同年国民大会代表。47年～48年国民政府委員。48年4月副総統に立候補。6月総統府資政。9月憲政督導委員会委員長。49年3月何応欽内閣政務委員。54年考試院院長。

麦 慕 平 Mai Mu-ping

*65年3月当時中共広東省委員会 弁公庁副主任。

范 允 中 Fan Yün-chung

56年3月中国国際貿易促進委員会対外貿易仲裁委員会委員。

范 永 Fan Yung

53年7月当時全国鉄路労働模範。同月ブカレストにて開催の第3回世界青年代表大会および第4回世界青年学生平和友誼懇親大会出席青年代表団団員。10月工会代表団員として十月革命36周年式典に参列のため訪ソ。54年8月第一期全国人民代表大会長春市代表。9月同大会第1次会議主席団団員。

范 永 中 Fan Yung-chung

*62年9月中国セイロン友好協会理事。

范 涸(渦)河 Fan Kuo-hé

*64年9月第三期全国人民代表大会安徽省代表。

范 鶴 言

Fan He-yen (Hauh Yee Fang) 1903~
浙江省の人。寧波經濟専門学校卒業。中国銀行秘書長、同行經濟調査部長、同行顧問をへて、49年～51年經濟時報発行人。*51年以来連合報発行人。

范 汉(漢)杰 Fan Han-chieh

63年7月当時政治協商会議文史資料研究委員会専員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

范 纪 文 Fan Chi-wên 1922~

日本東京工業大学卒業。中共黨員、中共中

57年6月1957年度公務員高等試験試験委員長ならびに1957年特種試験、軍法人員試験試験委員長。*60年8月考試院院長。

莫 文 駢(驥) Mo Wên-hua

広西省南寧の人。現在52歳位。48年人民解放軍兵团政治委員。49年中南軍政委員会委員。南寧市長。53年当時人民解放軍東北軍区政治部主任。55年9月1級八一勳章、1級独立自由勳章および1級解放勳章。58年6月当時解放軍政治学院副院長。61年3月当時中將。63年8月中国軍事友好代表団団長としてキューバ訪問。12月当時人民解放軍政治学院院长。*64年9月第三期全国人民代表大会 瀋陽部隊代表。

莫 雄 Mo Hsiung

国府時代広東第2行政区専員兼保安司令。55年2月広東省人民委員会委員。57年2月当時広東省参事室副主任。59年2月中国人民政治協商会議広東省第二期委員会常務委員。

麦 蕴 瑜 Mai Yün-yü

国府時代広東市建設局局長。55年2月広東省人民委員会委員。

麥 斯 武 德

Mai-ssu-wu-tê (Masud) 1887~

新疆省伊寧の人。伊犁回教専門学校、トルコ軍官学校および医科専門学校、トルコ大学の自然科学科を卒業。図冉学校1、德爾乃克学校4、伊犁学校1、東邁亥萊学校1、中央初級学校1校を設けて皆新式の学問を授け、「阿洪誦経」を作り、また社会事業(阿爾泰医院)に従事。47年国民党中央執行委員。立法委員、国民大会代表、国民政府参事、新疆省監察院行署長を歴任。47年～48年新疆省長。親国府系と目された人物。

央統一戦線工作部科長といわれる。52年5月当時中国国際貿易促進委員会連絡部副部長。55年3月中共貿易代表団随員として来日。10月～11月の間中共見本市代表団副秘書長として来日。

范 琪〔女〕 Fan Chi

*64年12月政治協商会議 第四期 全国委員会委員 (特別招請人)。

范 恭 俭(儉) Fan Kung-chien

*64年7月中国共産主義 青年団 第九期中央委員会委員。

范 仰 民 Fan Yang-min

61年6月当時国营専業公司の一である中国塩業公司(北京, 50年1月設立)の最高責任者。

范 瑾〔女〕 Fan Chin

53年12月当時中共北京市委員会宣伝部長。54年8月第一期全国人民代表大会北京市代表。55年12月中国新聞工作者連誼会北京分会会長。59年3月第二期全国人民代表大会北京市代表。60年3月中華全国新聞工作者協会理事会常務理事, 同副主席, 当時北京日報社社長。*12月中国カンボディア友好協会理事。*61年9月中国ブルガリア友好協会理事。63年4月アジアアフリカジャーナリスト会議(ジャカルタ)参加中国新聞工作者代表団副団長。6月世界婦人大会(モスクワ)参加中国代表団団員。64年3月～12月当時中共北京市委員会常務委員。*9月北京市副市長, 第三期全国人民代表大会北京市代表。11月アルバニア解放20周年式典参加中国党政代表団団員。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員, 常務委員, 中国アジアアフリカ団結委員会委員。*65年9月当時中華全国新聞工作

者協会副主席。

范 劲(勁) 夫 Fan Ching-fu

61年2月～62年10月 当時 広州市 総工会 主席。

范 继 先 Fan Chi-hsien

60年9月当時中国農林工会全国委員会副主席。

范 权(權) Fan Chüan

*58年12月中国農工民主党 第七期 中央委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国農工民主党)。*64年12月同会議第四期全国委員会委員(中国農工民主党)。

范 源 Fan Yüan

*60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。63年10月当時「人民画報」社社長。

范 谷 泉 Fan Ku-chüan

*56年12月全国工商業連合会 第二期 執行委員(江蘇省)。

范 子 九 Fan Tzu-chiu

*65年11月西安石油学院副院長。

范 子 文 Fan Tzu-wên

中央人民政府政務院人事部第3局局長。52年8月政務院財政經濟委員会物資分配局副局長。54年6月同院對外貿易部副部長。8月中央人民政府国家計画委員会国家物資分配局副局長を解任。55年6月中共・ポーランド技術および技術科学合作連合常任委員会中共組委員。58年4月当時對外貿易部副部長。9月黒竜江省副省長。11月對外貿易部副部長罷免。60年7月～61年7月当時黒竜江省副省長。

范 治 农(農) Fan Chih-nung

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

范 式 人 Fan Shih-jên

49年江西省人民政府副主席。52年8月政務院糧食部副部長。11月同郵電部副部長。54年11月国務院郵電部副部長。59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。9月郵電部副部長。60年7月当時郵電部副部長。61年8月郵電部副部長解任。*65年6月当時中共福建省委員会第2書記。

范 若 一 Fan Juo-i

53年9月中央人民政府国家計画委員会綜合計画局副局長。54年6月河北省人民政府委員を解任。59年9月国家經濟委員会委員。64年6月国家經濟委員会委員解任。

范 若 愚 Fan Juo-yü

61年7月論文「理論と実践の結合はマルクス・レーニン主義の根本要求である」(紅旗, 13期)。62年10月論文「マルクス主義におけるプロレタリア階級の自己教育と自己改造」(紅旗, 19期)。*64年9月～11月当時「紅旗」副総編集。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(社会科学団体)。

范 儒 生 Fan Ju-shêng

52年12月当時中共北京市委員会組織部副部長。55年11月中共北京市委員会副書記。*60年5月当時中共北京市委員会書記処書記。

范 重 模 Fan Chung-mo

*64年9月第三期全国人民代表大会 遼寧省代表。

范 淑 华(華) Fan Shu-hua

*64年7月中国共産主義 青年団 第九期中央委員会候補委員。

范 绪 箕 Fan Hsü-chi

62年8月当時江蘇省力学学会 副理事長。*64年9月第三期全国人民代表大会 江蘇省代表。

范 緒 筠 Fan Hsü-yün 1912～

上海の人。マサチューセッツ工業大学卒業。37年～47年清華大学教授。59年～65年9月当時国府中央研究院院士。現在アメリカ居住。

范 小 凤(鳳)〔女〕

Fan Hsiao-fêng 1920～
江蘇省常州の貧農に生る。14歳のとき天津より上海に出て織布職工。上海事変後上海内外棉紡廠に入り, 工会を組織し, 48年3月逮捕さる。のち総工会青年工作部長。53年9月ウイーンにて開催の世界工会第3回代表大会に中国工会代表団員として出席。11月当時中国紡績工会上海市委員会副主席。同月中国工会代表団員としてソ連十月革命36周年典礼に参加の為モスクワに赴く。61年3月訪日中国婦人代表団団員。当時中華全国総工会女工工作委員会委員。

范 绍 增 Fan Shao-tsêng

55年2月河南省人民委員会委員。

范 清 涛 Fan Ching-tao

60年6月当時中共南寧市委員会書記。

范 存 忠 Fan Tsun-chung

*58年12月中国民主同盟 第三期 中央委員会委員。63年11月当時中国民主同盟江蘇省委員会副主任委員。*64年9月第三期全国人民代

表大会江蘇省代表。

范 长(長)江 [名, 希文。號, 长(長)江]
Fan Chang-chiang [Hsi-wên, Chang-chiang]

四川省の人。北京大学に入学したが、家貧しく退学して「大公報」記者。日華事変中武漢陥落後、39年長沙で「国際新聞」を創刊。その後同紙は桂林に移る。重慶で沈鈞儒の娘沈譜と結婚。41年皖南事件の際国際新聞を一時停刊。香港に移り、華商報を創刊。爾来終戦まで新華社勤務、上海中共辦事処のスポークスマン。47年3月中共代表団延安引揚げ後延安の新華社総社勤務。49年3月中共中央の北平移転直後、人民日報の華北版を発刊し、論説委員兼総編集。50年政務院新聞総署副署長(但し52年廃止とともに辞任)、人民日報社長、中国世界平和擁護委員会全国委員、中ソ友好協会総会理事。53年2月ベルリンにおいて「中国ドイツ文化合作協定53年度執行計画」に中央人民政府政務院文化教育委員会副秘書長として中共側を代表調印。54年5月中国人民対外文化協会理事。11月国務院第2辦公室副主任。12月政治協商會議第二期全国委員会委員(対外平和友好団体)。56年2月中央標準語普及工作委員会委員。3月国務院科学規画委員会委員兼副秘書長。57年7月中国科学院北京座談会で国務院科学規画委員会副秘書長として右派分子曾昭掄、錢偉長を批判。58年11月国務院科学技术委員会副主任。59年3月先進生産者代表會議準備委員会委員。4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国科学技术協会代表)。同月五四40周年記念準備委員会委員、政治協商會議第三期第1次全体會議提案審查委員会委員、中国人民対外文化協会常務理事。9月国務院文教辦公室副主任、科学技术協会副主席。60年1月当時国務院業余教育委員会委員。*3月中国ラテンア

メリカ友好協会常務理事。*61年8月中国モンゴル友好協会会長。64年2月中国航空学会成立に際し科学技術の状況と任務について報告。5月科学実験交流會議、6月全国農業区画工作經驗交流會議でそれぞれ報告を行う。8月1964年北京科学シンポジウム中国代表団副団長。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員(科学技术協会)。65年7月国務院文教辦公室副主任解任。

范 道 瞻 Fan Tao-chan

59年6月当時~63年6月駐カナダ国府大使館参事官。

范 能 力 Fan Nêng-li

56年9月駐カンボディア經濟使節団団員。

范 柏 林 Fan Po-lin

*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。

范 普 权(權) Fan Pu-chüan

64年12月当時人民解放軍北京戍区副政治委員、少将。

范 文 彩 Fan Wên-tsai

*65年2月煤炭工業部副部長。

范 文 瀾 [仲云(澗)。筆名, 武陂]

Fan Wên-lan [Chung-yün, Wu-po]
1892~

歴史学者。浙江省紹興生れ。北京大学文科卒業。南開大学教授、北京大学女子文理学院院長歴任。35年政治犯の同僚を援助して逮捕されたが、蔡元培に救出された。間もなく延安に行き、中央研究院院長。冀中の北方大学校長。北方大学が「華北大学」に合作後、同大学副校長。この間「中国歴史簡論」を主

編。48年華北人民政府成立とともに同政府委員。中国科学院歴史研究所第3所長。54年5月中国人民対外文化協会理事。8月第一期全国人民代表大会河南省代表。*55年5月中国科学院哲学社会科学学部常務委員。6月同学部常務委員会委員。*56年9月中共第八期中央委員会候補委員。59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。4月政治協商會議第三期全国委員会委員(社会科学団体)、同常務委員。60年2月米国の台湾からの中国文化財持出しに対し連名抗議(北京文化界540数名)。61年3月当時中国歴史学会副会長。62年2月当時中国科学院近代史研究所所長。63年1月当時政治協商會議全国委員会文史資料研究委員会主任委員。*64年9月第三期全国人民代表大会浙江省代表、*65年1月同大会常務委員会委員。著書「中国近代史」「文心雕龍講疏」(10巻25年刊)「水経注写景文鈔」(29年北平樸社刊)「正史考略」(32年文化学社刊)「群経概論」(33年、北平樸社刊)等。

范 秉 哲 Fan Ping-chê

64年1月当時北京結核病研究所副所長。8月1964年北京科学シンポジウム中国代表団特別招待代表。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

范 慕 韩(韓) Fan Mu-han

56年11月並びに59年9月国家計画委員会委員。*60年12月国家計画委員会副主任。62年5月当時同。

范 北 强 [女] Fan Pei-chiang

*64年9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

范 明 Fan Ming

53年5月当時解放軍チベット軍区副政治委

員(階級は将官)。54年8月第一期全国人民代表大会チベット地方代表。55年11月当時中共チベット工作委員会副書記。56年4月チベット自治区準備委員会全体委員。

范 明 朗 Fan Ming-lang

*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

范 予 遂 Fan Yü-sui

53年10月当時中国国民党革命委員会山東省分会準備委員会召集人。54年6月華東軍政委員会政治法律委員会委員を解任。12月政治協商會議全国委員会委員(国民党革命委員会)。55年3月山東省人民委員会委員。56年2月国民党革命委員会中央委員。

范 立 中 Fan Li-chung

61年2月~63年2月当時中国鉄路工会武漢区委員会主席。

班 玉 环(環) [女] Pan Yü-huan

*57年9月中華人民共和国婦女連合会第三期執行委員。*64年9月第三期全国人民代表大会広西社(僮)族自治区代表。

班禅額尔德尼 却吉堅贊

Panchen Erdeni Choji-chien-zan

第10世パンチエン、9世パンチエン羅桑吐丹入寂の時、青海で5歳で転生。本名は官保慈丹、ダライラマ13世との角逐から青海省グンブムに滞留すること20年。いち早く中共軍を迎える親電を毛沢東に送り、51年5月中共チベット協定締結後ダライラマ14世との和解なり、北京を訪問。10月政治協商會議第一期全国委員会委員。53年6月中国仏教協会名誉会長。54年夏~55年春の間北京および本土各地を歴訪。54年8月第一期全国人民代表大会

チベット代表。9月同大会第1次会議主席団
 団員、同大会常務委員会委員。12月政治協商
 會議第二期全国委員会委員(少数民族、チベ
 ット族)、同會議第二期全国委員会副主席。
 同月中ソ友好協会第2次全国代表会代表。
 (少数民族)、同協会総会第二期理事会理事。
 55年3月チベット自治区準備委員会副主任委
 員に予定され、56年4月～58年4月当時同準
 備委員会副主任委員。56年11月～57年1月イ
 ンド各地を訪問。59年3月第二期全国人民代
 表大会チベット代表。同月チベット反乱事件
 の結果ダライラマインド亡命のためチベット
 自治区準備委員会主任委員代理。4月政治協
 商會議第三期全国委員会委員(少数民族)、同
 常務委員。第二期全国人民代表大会常務委員
 会副委員長、同大会第1次会議で「チベット
 は永遠に中国のチベットであり、いかなる外
 国人の干渉も許さない」と発言。5月中ソ友
 好協会第三期理事会理事。当時中国仏教協会
 名誉会長。60年2月第二期全国人民代表大会
 常務委員会第33次会議拡大会議で1年来のチ
 ベット工作について報告。61年9月辛亥革命
 50周年記念準備委員会副主任委員。10月全国
 人民代表大会常務委員会第45次会議で「チベ
 ットの工作報告」を行う。62年1月北京市で
 の報告会でチベットの情況報告。2月仏教協
 会名誉会長。8月チベット自治区選挙委員会
 主席。64年1月パナマ人民の反米闘争につい
 て談話発表。*12月政治協商會議第四期全国
 委員会委員(少数民族)。12月31日同委員会第
 1次会議で「組織的、計画的に人民、祖国、
 社会主義に反対する活動を行なった」と批判
 され、65年1月2日書面発言で批判を認め、
 罪悪行為について告白。*1月政治協商會議
 第四期全国委員会常務委員。

班 特 瑞 Pan Tê-jui

60年4月当時駐ネパール大使館臨時代理大

使。

樊 恭 傑 Fan Kung-hsiao

*65年1月北京工業大学副校長。

樊 玉 珍〔女〕 Fan Yü-chên

*64年9月第三期全国人民代表大会 甘肅省
 代表。

樊 弘 Fan Hung

49年9月政治協商會議全国委員会委員。54
 年2月当時抗米援朝総会委員。12月中ソ友好
 協会第2次全国代表会代表(教育界)。55年7
 月中国人民外交学会第三期理事会理事。

樊 厚 甫 Fan Hou-fu

*64年9月第三期全国人民代表大会 山東省
 代表。

樊 作 楷 Fan Tsuo-chieh

60年5月当時武漢市副市長。

樊 泚 如 Fan Chih-ju

55年2月山西省人民委員会委員。

樊 执(執) 中 Fan Chih-chung

55年3月西康省チベット族自治州副州長。

樊 青 典 Fan Ching-tien

*63年3月当時天津市副市長、中共天津市
 委員会常務委員。

樊 清 江 Fan Ching-chiang

55年2月山西省人民委員会委員。

樊 陶 齋(齋) Fan Tao-chai

55年9月当時中国百貨公司副經理。

樊 培 祿 Fan Pei-lu

*64年10月第三期全国人民代表大会 四川省
 代表。

樊 发(發) 源 Fan Fa-yüan

*60年3月中国新聞工作者協会常務理事。

樊 里〔女〕 Fan Li

*64年9月第三期全国人民代表大会 河南省
 代表。

潘 毓 齡〔女〕 Pan Yü-ling

62年3月香港中華総商会代表団同行者とし
 て来日。

潘 一 志 Pan I-chih

*64年12月政治協商會議 第四期 全国委員会
 委員(少数民族)。

潘 渊 静 Pan Yüan-ching 1924~

福建省出身。65年7月中国供銷合作社代表
 団団員として来日。当時中国人民対外文化協
 会職員。

潘 燕 修 Pan Yën-hsiu

61年9月当時広東省文化局副局長。

潘 鐸 鐘 Pan Ê-chang

53年11月全国工商業連合会執行委員。54年
 8月第一期全国人民代表大会安徽省代表。55
 年3月安徽省人民委員会委員。11月当時安徽
 省工商業連合会主任委員。58年2月第一期全
 国人民代表大会第5次会議において、11月安
 徽省第二期人民代表大会第1次会議において
 右派分子として代表の資格取消。60年1月当
 時すでに改造を受け入れて右派分子のレッテ
 ルを解除されている。

潘 貫 Pan Kuan 1907~

台湾省台南人。台北帝大理学士。日本理学
 博士。米国カルフォルニア大学研究員。台湾
 大学化学系教授、熱力学等専攻。*57年国府
 中央研究院院士、台湾大学教授。

潘 干(幹) Pan Kan

*64年8月～65年8月当時駐アフガニスタ
 ン大使館武官。64年当時上校。

潘 汉(漢) 年〔筆名、蕭(蕭) 愷(愷)〕

Pan Han-nien [Hsiao-kai] 1901~

江蘇省宜興県の人。北伐に参加後、江西ソ
 ヴィエト区に入る。33年頃ソ連に留学。第二
 期中華全国ソヴィエト代表大会(瑞金)にお
 いて中央執行委員。紅軍の西遷に従い西北に
 赴く。37年第2次国共合作後は第8路軍駐上
 海辦事処主任として上海に潜入、「救亡日報」
 「抵抗」等を利用して党勢拡張に努力。上海
 陥落後、武漢を經由して延安に赴く。49年上
 海市人民政府副市長。49年末華東軍政委員会
 委員。52年11月当時中共上海市委員会 副書
 記。53年1月華東行政委員会委員。8月当時
 上海市協商委員会副主席。11月当時上海市中
 ソ友好協会副会長。54年2月全国人民解放軍
 慰問代表団第4總分団副団長。4月上海憲法
 草案初稿討論委員会副主任。8月第一期全国
 人民代表大会上海市代表。55年2月上海市副
 市長。当時中共上海市委員会第1書記。7月
 頃反革命分子として逮捕される。

潘 纪 文 Pan Chi-wên

山西省の人。現在58歳位。延安中共中央党
 校卒業。49年綏遠軍政委員会委員。当時中共
 綏遠省委員会委員。52年当時中共中央蒙綏分
 局統一戦線工作部部长。53年1月綏遠省人民
 政府委員。54年6月綏遠省軍政委員会委員お
 よび綏遠省人民政府委員を解任。55年1月国

務院建築工程部部长助理。56年6月建築工程
部副部长。

潘 琪 Pan Chi

49年安東省人民政府民政庁庁長。50年中南
軍政委員会民政部副部长。51年同委員会人事
部長。52年同委員会工業部副部长。53年交通
部公路総局局長。54年6月中央人民政府交通
部副部长。59年9月交通部副部长。*64年6
月第六機械工業部副部长。7月交通部副部长
解任。

潘 毅 Pan I

60年6月当時安徽省合肥市副市長。

潘 圭 綏 Pan Kui-sui

*64年9月第三期全国人民代表大会 浙江省
代表。

潘 迎 华(華)〔女〕 Pan Ying-hua

*64年10月第三期全国人民代表大会 貴州省
代表。

潘 劍(劍) 飞 Pan Chien-fei

*56年11月江西冶金学院院長。

潘 源 泉 Pan Yüan-chüan

*56年12月全国工商業連合会 第一期 執行委
員(陝西省)。

潘 古 Pan Ku

僮族。53年6月中華全国民主青年連合会第
二期全国委員会委員。7月中国新民主主義青
年団第二期中央委員会候補委員。54年8月第
一期全国人民代表大会広西省代表。57年5月
中国共産主義青年団中央委員会委員。

潘 公 展

Pan Kung-chan (Y. T. Phen) 1895~

浙江省呉興県の人。上海セントジョーンズ大
学卒業。36年以来中ソ文化協会の上海分室
で、連ソ抗日運動。日華事変勃発後湖南省政
府秘書。39年国民党中央宣伝部副部长。42年
国民党中央執行委員会常任委員。41年~45年
出版物検閲委員会主席。46年~49年上海市参
事会議長、上海申報董事。61年6月当時滯米。

潘 光 旦〔仲昂〕

Pan Kuang-tan [Chung-ang] 1898~

江蘇省閔山県の人。清華学校卒業後、米コ
ロンビア大学留学。優生学研究をもって知ら
れている。呉淞政治大学教務長。上海「時事
新報」編集、光学院院長等を歴任。また上海
新月書店を経営。北平清華大学教授、同校校
務委員会委員。49年10月中央人民政府政務院
文化教育研究会委員。12月政治協商会議第二
期全国委員会委員(中国民主同盟)。54年12月
中ソ友好協会第2次全国代表。56年2月民主
同盟第二期中央委員会委員。4月政治協商會
議全国委員会民族組副組長。57年7月羅隆基
右派グループの幹部の一人(文匯報の反党活
動当時記者とのインタビューで知識分子の
不満をのべた)。*58年12月中国民主同盟第三
期中央委員会委員。59年4月政治協商會議第
三期全国委員会委員(中国民主同盟)。12月右
派分子の名称を取除く、当時民主同盟中央常
務委員、清華大学教授。*64年12月政治協商
會議第四期全国委員会委員(中国民主同盟)。

潘 孝 碩 Pan Hsiao-shih

*64年12月政治協商會議 第四期 全国委員会
委員(特別招請人)。

潘 朔 端 Pan Shuo-tuan

雲南省の人。黄埔軍官学校第四期卒。かつ
て184師長として台児荘で戦う。46年5月遼陽

表団特別招待代表。*9月第三期全国人民代
表大会江蘇省代表。

潘 自 力 Pan Tzu-li

陝西省の人。49年寧夏省人民政府主席。当
時中共寧夏省委員会書記、人民解放軍兵団政
治部主任。51年西北軍政委員会委員。陝西省
人民政府副主席。53年1月西北行政委員会委
員。3月当時中共陝西省委員会書記。54年8
月第一期全国人民代表大会陝西省代表。9月
駐北鮮大使。56年3月駐印大使。同月兼駐ネ
パール大使。9月カトマンズにおいて、中共
ネパール友好協定に中共側代表として調印。
同月中共第八期中央委員会候補委員。56年3
月インド大使兼ネパール大使。57年10月第19
回国際赤十字総会に中国政府代表団長として
出席。*58年5月中国共産党中央委員会候補
委員(補選)。60年7月ネパール大使解任。62
年駐インド大使解任、*駐ソ連大使となる。
63年7月中ソ両党会談参加中国共産党代表団
団員。*64年9月第三期全国人民代表大会甘
肅省代表。11月十月革命47周年祝賀中国党政
代表団団員。65年4月中国ソ連65年バーター
議定書調印(モスクワ、29日)。

潘 式 言 Pan Shih-yen

53年11月全国工商業連合会執行委員。55年
2月江西省人民委員会委員。11月江西省工商
業連合会主任委員。*56年12月全国工商業連
合会第二期執行委員(江西省)。59年4月政治
協商會議第三期全国委員会委員(中国民主建
国会代表)。*60年2月中国民主建国会第二期
中央委員会常務委員。61年2月当時中国民主
建国会江西省委員会主任。*64年10月第三期
全国人民代表大会江西省代表。

潘 寿 才 Pan Shou-tsai

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委

海城で麾下部隊と共に中共軍隊に寝返る。そ
の後西南軍政委員会委員、雲南省昆明市人民
政府市長。53年1月西南行政委員会委員。54
年8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。
55年2月雲南省人民委員会委員。9月1級解
放勳章。58年11月雲南省人民委員会委員。61
年1月訪ビルマ中国雲南省代表団団員、当時
*昆明市市長。65年9月当時同。

潘 仕 华(華) Pan Shih-hua

*64年9月第三期全国人民代表大会 広西壮
(僮) 族自治区代表。

潘 梓 年 Pan Tzu-nien 1895~

哲学者。江蘇省宜興県の人。潘漢年の兄。
国立北京大学哲学科卒。保定高級中学国文教
員。北京中法大学、中俄大学国文科教授、上
海群治大学社会科学科主任などを歴任。のち
上海法政学院教授となり、中国外交史政治史
を講義。対日戦中は中共機関紙「新華日報」
主筆。49年中原人民大学副校長、中原人民政
府委員、中ソ友好協会総会理事。50年中南軍
政委員会教育部長、中原大学校長。53年1月
中南行政委員会委員。同月中南軍政委員会委
員を解任。7月当時中南行政委員会文化教育
委員会副主任。9月第1回全国綜合大学會議
に中南高等教育局長として出席。54年6月中
原大学校長を解任。8月第一期全国人民代表
大会江蘇省代表。*55年6月中国科学院哲学
社会科学学部常務委員会委員。6月当時科学
院哲学研究所所長。56年3月国務院科学規劃
委員会委員。57年8月中国科学院哲学社会科
学部举行的右派分子揭発批判の北京座談会で
発言。59年3月第二期全国人民代表大会江蘇
省代表。60年1月当時科学院哲学社会科学部
副主任。*62年4月中国アジアアフリカ学会
理事。*10月当時中国科学院哲学研究所所長。
64年8月1964年北京科学シンポジウム中国代

員(特別招請人)。62年9月当時人民解放軍武漢駐軍首長,少将。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(特別招請人)。

潘 順 康 Pan Shun-kang

*64年9月第三期全國人民代表大會上海市代表。

潘 純 Pan Chun

64年8月当時中国科学院 对外連絡局 代局長。

潘 菽 Pan Shu 1899~

44年民主主義科学協会(のち九三学社と改称)を創設。46年同協会本部北京移転と同時に中央委員会委員(南京支部担当)。47年南京大学行政委員。50年華東軍政委員会文化教育委員会委員。全国科学協会連合全国委員会委員。52年九三学社第3期中央委員会常務委員。南京大学学長(57年退職)。53年9月第1回全国綜合大学會議に南京大学校長として出席。54年6月華東軍政委員会文化教育委員会委員を解任。8月第一期全國人民代表大會江蘇省代表。55年2月江蘇省人民委員会委員。*5月中国科学院生物学地学学部委員。7月各国議會連盟参加人民代表團執行委員会委員。56年2月九三学社第四期中央委員会委員。3月中共に入党。*7月中国心理学会理事長。*58年12月九三学社第五期中央委員会副主席。59年3月第二期全國人民代表大會江蘇省代表。*64年9月第三期同大会江蘇省代表。

潘 承 孝 Pan Cheng-hsiao

機械工程学者。*58年12月中国民主促進会第五期中央委員。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(中国民主促進会)。62年天津市科学技术工作者的農業發展に関する學術討論会に参加。*64年10月第三期全國人民代

表大會河北省代表。

潘 振 球 Pan Chên-chiu 1918~

江蘇省の人。国立師範学院,国防学院卒業。48年~49年浙江青年中学校長。49年~50年省立台中第二中学校長。50年~56年台北成功中学校長。56年~64年台湾省訓練團主任。*63年11月国民党候補中央委員。*65年9月当時台湾省教育庁長。

潘 振 武 Pan Chên-wu

54年10月中国人民解放軍中南軍区駐武漢辦事処政治委員。59年8月~62年7月当時少将,駐ソ大使館武官。*63年9月当時国防部辦公庁副主任。*65年6月中国アジアアフリカ團結委員会常務委員,委員。

潘 震 亞(亞) Pan Chên-ya

中共大陸占領前上海にて辯護士。復旦大学校務委員会常務委員兼法学院院長。49年9月自由職業界民主人士首席代表として政治協商會議に出席。10月政務院人民監察委員会副主任委員。53年1月政治協商會議全國委員會委員。54年2月当時抗米援朝總會常務委員。*6月中国政治法律学会理事。7月第一期全國人民代表大會江西省代表。9月同大会予算委員会委員。11月國務院監察部副部長。58年4月当時監察部副部長。59年3月第二期全國人民代表大會江西省代表。4月第二期全國人民代表大會において予算委員会委員。60年11月江西省副省長。61年10月当時政協江西省委員会副主席。*63年12月江西省副省長。

潘 清 启(啓) Pan Ching-chi

63年7月当時広西壮(僮)族自治区帰国華僑連合会副主席。

潘 清 洲 Pan Ching-chou

55年1月四川省人民委員会委員。*64年10月第三期全國人民代表大會四川省代表。

潘 靜 远(遠) Pan Ching-yüan

64年6月第2回アジア經濟セミナー(平壤)参加中国代表團団員。

潘 靜 嫻 Pan Ching-hsien

*64年2月中華全国体育總會 第四期 委員会委員。

潘 祖 培 Pan Tsu-pei

*64年9月第三期全國人民代表大會上海市代表。

潘 大 達 Pan Ta-kui

53年1月中国民主同盟重慶市支部委员会主任委員。10月当時重慶市抗米援朝分会副主席。54年8月第一期全國人民代表大會四川省代表。9月西南軍政委員会文化教育委員会委員を解任。55年1月政治協商會議第一期四川省委員会副主席。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。同月民主同盟中央常務委員会委員。57年7月羅隆基右派分子の一人として右派活動を行ったかどにより批判さる。58年2月第一期全國人民代表大會第5次會議において右派分子として代表資格を取消。6月四川省第二期全國人民代表大會第1次會議にて右派分子として全國人民代表大會代表資格を剝奪。

潘 鐸 元 Pan Tuo-yüan

広東省梅県の人。現在50歳。在日華僑。もと大阪華僑連合会総会会長。國際新聞社副社長兼編集局長。61年6月当時華僑企業株式会社社長,印華貿易有限公司取締役兼大阪支店長,大阪中華總商会(国府系)会長。

潘 仲 魚 Pan Chung-yü

55年2月福建省人民委員会委員。*64年9月第三期全國人民代表大會福建省代表。

潘 长(長)有 Pan Chang-yu

天津の人。全国工業労働模範。中央人民政府政務院華北行政委員会委員。53年1月世界人民平和大会中共代表團団員。54年9月華北行政委員会委員を解任。55年1月天津市人民委員会委員。*57年12月中国工会第8次全国代表大会において中華全国總工会第八期執行委員。62年1月当時河北省總工会副主席。

潘 天 寿 Pan Tien-shou

書画家。浙江省寧波県の人。58年ソ連美術アカデミー名誉会員。59年3月第二期全國人民代表大會浙江省代表。62年8月当時中国美術家協会副主席,浙江美術学院院长。*63年10月西洽印社副社長。11月~12月中国書道代表團団員として来日。*64年9月第三期全國人民代表大會浙江省代表。

潘 任 宪(憲) Pan Jên-hsien

64年1月当時中国機械工程学会秘書処処長。

潘 伯 鷹 Pan Po-ying

59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。*64年12月同會議第四期全國委員會委員(特別招請人)。

潘 蕃 蓀

Pan Fan-sun (Van-sung) 1901~
浙江省の人。21年上海セントジョーンズ大学卒業。24年米ハーバード大学卒業。26年~27年駐パダン領事。28年外交部情報司上海辦事処主任。47年~49年連動總司令部軍需品核定処副処長。51年~54年外交部米洲司司長。54年駐コロンビア公使。59年~62年外交部顧問。59年7月コロンビア公使解任。60年1月~5

月外交部礼賓司司長。*63年駐ホンジュラス公使。

潘 非 Pan Fei

63年5月キューバ人民社会党機関紙「オイ」25周年記念活動のためハバナ訪問、当時「人民日報」国際部副主任。64年ニュージーランド「ピープルズボイス」紙編集部に招かれ訪問。*63年5月～65年4月当時「人民日報」編集委員。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

潘 复(復)生 Pan Fu-shêng

55年2月河南省人民委員会委員。*59年9月中共第八期中央委員会候補委員。62年11月当時中華全国供銷合作総社理事会代理主任。*63年7月当時同理事会主任。*64年12月政治協商会議 第四期 全国委員会委員 (合作社), *65年1月同委員会常務委員。

潘 文 淑〔女〕 Pan Wên-shu

*64年9月第三期 全国人民代表大会 北京市代表。

潘 文 铮(錚) Pan Wên-chêng

60年12月～61年4月当時中国共産主義青年団上海市委員会副書記。*64年1月当時上海市青年連合会主席。

潘 秉 智 Pan Ping-chih

*65年11月東北石油学院副院長。

潘 峯 Pan Fêng

55年9月当時1級解放勳章を授与さる。59年4月政治協商会議 第三期 全国 委員会 委員 (特別招請人)。*64年12月同会議 第四期 全国 委員会 委員 (特別招請人)。

潘 本 权(權) Pan Pên-chüan

*64年9月第三期 全国人民代表大会 北京市代表。

潘 铭 紫 Pan Ming-tzu

*64年9月第三期 全国人民代表大会 陝西省代表。

潘 阳(陽)泰 Pan Yang-tai

62年6月社会主義国家 結核 予防 学術 会議 (東独) 参加中国結核科医師代表団団長。

潘 丽(麗)华(華) Pan Li-hua

60年1月中華全国学生連合会副主席。*63年10月中国日本友好協会理事。64年12月当時中華全国学生連合会副主席。

万 毅 Wan I 1904～

満洲遼寧省海城県の人。東北講武学堂卒業。張學良の旧部下。33年中共に入党。西安事変の際、魯蘇戦区党政処長の資格で繆徵流57軍111師をひきいて山東省南部において叛乱、中共側に帰す。終戦前湖南蘇皖辺区行政公署主任。45年中共七全大会にて中央候補委員。その後人民解放軍砲兵司令。50年中南軍政委員会委員、兵団司令員。8月中央人民政府第二機械工業部副部長。人民解放軍傘兵司令。54年8月第一期全国人民代表大会瀋陽市代表。9月国防委員会委員。55年5月ワルシャワ会議に中共側オブザーバーの顧問として出席。9月1級独立自由勳章および1級解放勳章。10月当時人民解放軍中將。*56年9月中共第八期中央委員会候補委員。58年5月当時人民解放軍総參謀部裝備部部長。*9月中華人民共和国科学技術協会副主席。59年4月国防委員会委員。60年7月当時国防委員会委員。

万 晓(曉)塘 Wan Hsiao-tang

万 泉 生 Wan Chüan-shêng

*64年10月第三期 全国人民代表大会 江西省代表。

万 复(復) Wan Fu

*65年2月中国旅行游覧事業管理局副局長。

万 炳 炎 Wan Ping-yen

*64年7月中国共産主義 青年団 第九期 中央 委員会 候補 委員。

万 保 邦 Wan Pao-pang

*65年8月当時国務院参事。

万 枚 子 Wan Mei-tzu

57年8月当時国務院参事。60年11月右派分子のレッテルを除かれる。

萬 又 煊 Wan Yu-hsüan

米シアトル在住華僑。*65年8月当時ワシントン大学教授。

萬 耀 煌〔武樵〕

Wan Yao-huang [Wu-chiao] 1890～
湖北省黄冈の人。保定軍官学校に進み、陸軍大学校第五期卒業。北伐後第13師師長兼江西撫州警備司令兼第8縦隊副総指揮、第25軍軍長、第15軍団長兼武漢衛戍副総司令、珞珈山軍官訓練団将官班主任兼軍官訓練団副教育長、陸軍大学校教育長、中央軍官学校教育長、中央監察委員、第1回国民大会代表、湖北省政府主席、中央訓団教育長を経て、総統府戰略顧問、中央改造委員会幹部訓練委员会主任委員、革命実践研究院院務委員兼主任。

万 籟 天 Wan Lai-tien

64年4月当時中国戯劇家协会遼寧省分会副主席。*9月第三期 全国人民代表大会 遼寧省

山西省の人。52年天津市公安局長、当時中共天津市委員会社会部長、最高檢察総署委員。53年11月天津市 人民政府 政治法律 委員会 主任。55年1月～58年4月当時天津市副市長。58年4月中共河北省委員会書記。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。60年1月当時中共天津市委員会第1書記。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。*65年9月当時中共河北省委員会書記処書記、中共天津市委員会第1書記。

万 昕 Wan Hsin

*64年12月政治協商会議 第四期 全国委員会 委員 (特別招請人)。

万 钧 Wan Chün

56年10月上海造船学院副院長。

万 建 中 Wan Chien-chung

*64年9月第三期 全国人民代表大会 陝西省代表。

万 思 元 Wan Ssu-yüan

62年2月62年度スケート選手権大会(モスクワ)参加中国スケート選手団団長。63年3月世界スピードスケート選手権大会(東京)参加中国スケート選手団団長、当時中国冬季運動協会主席。64年2月中国男子スピードスケートチームを率いて、ヘルシンキ大会参加、*当時中国冬季運動協会副主席。

万 尙 荫(蔭) Wan Shang-yin

*64年10月第三期 全国人民代表大会 江西省代表。

万 振 西 Wan Chên-hsi

64年当時少將。62年9月～65年7月当時人民解放軍駐浙江部隊首長。

代表。

万 里 Wan li

四川省の人。フランスに留学。50年政務院参事。51年西南軍政委員会工業部副部長。52年11月中央人民政府建築工程副部長。54年9月西南軍政委員会財政經濟委員会委員を解任。55年4月國務院城市建設総局局長。56年5月～58年2月國務院城市建設部部長。58年3月当時中共北京市委員会書記。8月当時北京市副市長。59年3月第二期全国人民代表大会北京市代表、常務委員会委員。*63年6月当時政治協商会議北京市委員会副主席。6月第1回新興力量運動會準備委員会委員。9月劉少奇の朝鮮訪問に随行(14日～27日)。*64年9月北京市副市長、第三期全国人民代表大会北京市代表、政治協商会議北京市第三期委員会第2次會議で常務委員会工作報告。65年7～8月中共北京市委員会兼芦溝橋中国ルーマニア友好公社代表団団長としてルーマニア訪問。当時*中共北京市委員会書記処書記。

ひ

皮 以 書〔女〕 Pi I-shu 1905～

四川省南川県の人。北京中国大学卒業。25年国民党に入党、北平市党部婦女部長、北平学生連合会婦女部長。同年モスクワ中山大学留学、留学中谷正鼎と結婚。戦時中国国民党陝西省党部婦女委員会主任委員、同省新生活運動會婦女工作委員会主任委員、また児童保育院を設立。戦後中華婦女反共抗俄連合会常務委員兼総幹事、立法委員。56年4月中華民国各界日本親善訪問団団員として来日。56年12

月当時立法委員。*63年11月中国国民党中央常務委員。*65年9月当時立法委員、アジア人民反共連盟理事、中華婦女反共抗俄連合会秘書長。

皮 作 瓊 Pi Tsuo-chiung 1899～

湖南省沅江県の人。仏ナンシイ森林学校卒業。国立北平農業大学森林科主任、湖南大学農科準備主任、国民政府農礦部農政司科長を経て、31年国立北平大学農學院長。その後実業部林墾署に勤務。35年国際森林會議に出席。36年中央模範林区管理局長。42年～46年農林部技監。46年～48年浙江省建設処長。48年～49年考試院銓敘部政務次長。49年～52年同代理部長。52年同部顧問。52年～54年台湾省政府農林庁副庁長。56年当時台湾省政府林産管理局長、中国摄影測量学会責任者。

皮 三 秀 Pi San-hsiu

*64年9月第三期全国人民代表大会 湖南省代表。

皮 漱 石 Pi Shu-shih

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(宗教界)。60年3月当時中国天主教友愛国会主任。62年1月中国天主教愛国会第二期主席。*64年12月政治協商会議 第四期全国委員会委員(宗教界)。

皮 定 鈞 Pi Ting-chün

64年2月当時中将、人民解放軍福建前線部隊首長。*9月第三期全国人民代表大会福州部隊代表。

斐 阿 欠 Fei A-chien

リース族。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。12月同大会第1次會議主席団。*12月当時怒江傈僳族自治州州長。

斐 达(達) Fei Ta 1922～

河北省の人。人民日報記者。56年5月～6月の間訪日京劇代表団の随行記者として来日。

費 彝 民 Fei I-min

江蘇省の人。現在60歳位。香港在住。仏国留学生出身。民主建国会會員。51年北京における全国新聞工作者會議に出席。その際香港大公報は正式に中共の宣伝機関紙の一に認可されたといわれる。56年1月政治協商会議第二期全国委員会特別招請委員、当時香港大公報社長兼總經理、新晚報董事長、竜馬影業公司董事長。59年2月当時大公報社長。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。60年3月中華全国新聞工作者協會理事會常務理事。63年11月当時香港大公報社長。*64年12月政治協商会議 第四期全国委員会委員(特別招請人)。

費 驊 Fei Hua 1912～

江蘇省の人。交通大学卒業。47年～53年台湾鐵路局副局長。58年～60年米援委員会交通・公共管理局長。61年4月海事諮詢組織大会第2回常会国府首席代表。*65年9月当時交通部常務次長。

費 开(開) 平 Fei Kai-ping 1927～

浙江省紹興県出身。64年8月～10月中国パルプ視察代表団団員として来日、当時漢陽造紙廠技師。

費 启(啓) 能 Fei Chi-nêng 1906～

56年1月政治協商会議第二期全国委員会特別招請委員。4月全国先進生産者代表會議主席団団員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国科学技術協会)。62年12月～63年11月訪日中国ビニロン視察団団員。64年1月～2月訪日中国紡織機械視察団団員。

当時中国技術進口公司工程師。*9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

費 孝 通 Fei Hsiao-tung

江蘇省呉江県の人。社会学者。北平燕京大学社会学科卒業後、国立清華大学研究院でツングースの研究に従事し、シロコルフ教授について研さん、のちロンドン大学に留学してマリノフスキイ教授に師事し博士号を受く。対日戦中は西南連合大学教授、太平洋問題調査會調査員、清華大学教授。49年清華大学校務委員会委員。10月政務院文化教育委員会委員。中ソ友好協會総会理事。中国人民外交学会理事。*53年4月中国政治法律学会理事。6月当時中央民族学院副院長。12月当時中央民族事務委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会江蘇省代表。9月同大会民族委員会委員。12月中ソ友好協會総会第二期理事會理事。55年7月外交学会第三期理事。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。10月國務院外国專家局副局長。57年8月科学院哲学社会科学部反右派鬭争の北京座談会で反共、反社会主義、反マルクス主義の活動を批判する。58年2月第一期全国人民代表大会第5次會議において右派分子として代表の資格を取消、同會議において民族委員会委員を罷免。10月江蘇省第二期全国人民代表大会第1次會議にて右派分子として代表資格を剝奪。*58年12月中国民主同盟第三期中央委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国民主同盟)。12月右派分子の名称を取除く。当時清華大学教授。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国民主同盟)。著書「中国農民生活」(英文)「内地の農村」(雲南省農村社会の研究)「郷土中国」「民主、憲法、人權」等。

費 广(廣) 泰 Fei Kuang-tai

54年8月第一期全国人民代表大会撫順市代表。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。4月第二期人民代表大会第1次會議で「撫順の炭鉱は石炭採掘に勝利を勝ち得た」について合同発言。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

费 振 东 Fei Chên-tung

江蘇省吳江県の人。費孝通の兄。南洋公学（上海交通大学の前身）に入り、鉄道管理学を学ぶ。その後南洋に行き、スマトラ、パタヴィア等に居住し、文化新聞教育工作に従事。スマトラ民報の主筆。華僑工商業問題について商務印書館から著書を発表。40年インドネシア政庁から追放せられ、シンガポールに至り、椰子油工場を経営。49年9月海外華僑代表として、政治協商會議に出席、同会第一期全国委員会委員。10月中央人民政府政務院華僑事務委員会委員。53年7月当時同委員会文教宣伝司司長。8月当時北京帰国華僑連誼会副秘書長。54年2月当時抗米援朝總會常務委員。8月第一期全国人民代表大会広西省代表。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。58年2月第一期全国人民代表大会第5次會議において右派分子として代表の資格を取消。59年9月国務院華僑常務委員会委員。

费 青 Fei Ching

北京において雑誌「新建設」を編集。大学教授。49年最高人民法院委員。54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(教育界)。55年7月中国人民外交学会第三期理事会理事。

咪 格〔女〕 Mi Kê

*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表、65年1月同大会民族委員会委員。

糜 鏞 Mi Yung

53年4月当時政務院鉄道部国際連絡局局長。*64年10月国務院外国專家局局長。

毕(畢) 可 敬 Pi Kê-ching

55年5月駐ビルマ大使館商務参事官。56年1月駐ビルマ大使館商務参事官として、55年~56年におけるビルマ米と中国輸出商品との交換に関する議定書に調印。60年10月ビルマ駐在政府貿易代表団団員。61年1月当時対外貿易部副局長。

毕(畢) 季 龙(龍) Pi Chi-lung

63年5月当時外交部新聞司專員。*65年9月当時外交部新聞司副司長。

毕(畢) 朔 望 Pi Shuo-wang

55年8月駐ネパール大使館一等書記官。56年4月外交部亞洲司專員。同月ネパール訪問中国代表団団員。

毕(畢) 昌 兰(蘭)〔女〕 Pi Chang-lan

*64年10月第三期全国人民代表大会貴州省代表。

毕(畢) 振 玉 Pi Chên-yü

中国国際貿易促進委員会秘書。55年3月~4月の間中国貿易代表団秘書として来日。

毕(畢) 占 云(雲) Pi Chan-yün

55年2月河南省人民委員会委員。60年4月当時河南軍区司令員、中將。64年2月当時人民解放軍武漢部隊首長、中將。*9月第三期全国人民代表大会武漢部隊代表。

毕(畢) 德 显(顯) Pi Tê-hsien

59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。4月第二期人民代表大会第1次會議で「インドの政治家が当面する局面に対して賢

明なる行動を取る様に希望する」について合同発言。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

毕(畢) 文 廷 Pi Wên-ting

57年5月中国共産主義青年団中央委員会委員。*62年12月中国キューバ友好協会理事。*63年3月中国ラオス友好協会理事。9月当時中国共産主義青年団遼寧省委員会書記処書記。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央常務委員・中央委員。*9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。*65年6月中国アジアアフリカ団結委員会委員。

毕(畢) 鸣 岐 Pi Ming-chi

53年9月当時天津市工商業連合会副主任委員。天津市私営企業増産節約委員会副主任委員。中国人民第3回訪鮮慰問団第6総分団副団長として赴鮮。54年8月第一期全国人民代表大会天津市代表。55年1月天津市人民委員会委員。58年2月第一期全国人民代表大会第5次會議において右派分子の理由により、代表資格を剝奪。3月天津市第二期人民代表大会第3次會議にて右派分子として全国人民代表大会代表の資格を剝奪。

毕(畢) 力 格 巴 图(圖) 尔(爾) Bilik Bator

モンゴル族。53年1月綏遠省人民政府委員。当時綏遠省烏蘭察布盟自治州人民政府主任。54年6月綏遠省人民政府委員を解任。8月内蒙古自治区人民政府委員。当時中共内蒙古自治区烏蘭察布盟委員会書記。65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表団団員、*当時中共内蒙古自治区委員会書記処書記。

冯(馮) 维 华(華) Fêng Wei-hua

*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

冯(馮) 一 航 Fêng I-hang

53年1月陝西省人民政府委員。当時中国民主同盟西北総支部候補委員。54年12月陝西省人民委員会委員。60年2月当時陝西省教育庁副庁長。*64年9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。

冯(馮) 寅 Fêng Yin

*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

冯(馮) 于 九 Fêng Yü-chiu 1912~

56年10月~58年11月国務院交通部部長助理。60年12月当時交通部遠洋運輸局局長。*65年1月駐ノルウェー大使。

冯(馮) 英 桥(橋) Fêng Ying-chiao

65年5月中国ビニロン技術研修団団員として来日。当時中国技術進口公司工程師。

冯(馮) 瑛〔女〕 Fêng Ying

*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

冯(馮) 荣(榮) Fêng Jung

55年2月広東省人民委員会委員。

冯(馮) 燊 Fêng Shên

*60年11月~現在政治協商會議広東省委員会副主席。

冯(馮) 应(應) 琨 Fêng Ying-kun

63年12月当時中華医学会神經精神科学会副主任委員。

冯(馮) 家 升 Fêng Chia-shêng

*64年10月第三期全国人民代表大会山西省代表。

冯(馮) 学彦 Fêng Hsüeh-yen

61年10月当時中国国際貿易促進委員会広州分会秘書長。

馮 煥 武 Fêng Huan-wu

60年8月中共成都市委員会書記処書記。*62年9月～65年6月当時成都市副市長。

冯(馮) 雁忱 Fêng Yen-chên

*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

冯(馮) 纪新 Fêng Chi-hsin

53年6月当時中共黒竜江省委員会書記。55年1月黒竜江省第一期人民代表大会第2次会議において、中共黒竜江省委員会副書記として「目前の形勢」と題し所管事項を報告。*64年9月江蘇省副省長。

冯(馮) 基平 Fêng Chi-ping

55年2月北京市副市長。58年8月北京市副市長。59年9月対外文化連絡委員会委員。61年3月ハバナ市長の招きでキューバ訪問。*62年12月中国キューバ友好協会副会長・常務理事・理事。63年3月アフリカ地方当局会議(アクラ)参加中国市政代表団団長。64年3月当時北京市副市長。10月当時中共北京市委員会書記処書記。*11月当時中共陝西省委員会書記処書記。

馮 吉 修 [介庵]

Fêng Chi-hsiu [Chieh-an]

59年6月当時国府駐ブラジル国大使館1等秘書兼領事。

冯(馮) 玉柱 Fêng Yü-chu

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

馮 玉 祥 Fêng Yü-hsiang 1880～1948

安徽省人。The Christian General と称せられ、前国務院衛生部長、中国紅十字会長李徳全の夫。保定武備学堂出身。当初段祺瑞に従うも後に直隸派に接近、1921年河南督軍。23年曹錕武力を以て大總統黎元洪を退位せしめ自ら之に代るや再び段祺瑞、張作霖等反直隸派に接近。24年第2奉直戦の際は討逆第3軍総司令となり熱河に駐せるも、突如背叛して北京を占領、曹錕を幽閉して直隸派没落の因を作る。後国民軍を組織し第1軍司令兼全軍総司令となり勢威を振り北京政府を操縦したが、漸次奉天派と不和となる。25年11月郭松齢と結び奉天派を倒さんとしたが失敗、26年1月下野、モスクワに赴く。帰国後国民党に入り西北国民軍総司令。27年国民政府委員、河南省主席、軍事委員会委員。28年蔣介石の国民革命軍の北伐に呼応し同第2集団軍総司令となり奉天軍と戦う。29年国民党中央執行委員。後国民軍編遣問題、山東処分問題につき蔣介石と合わず両広の反蔣運動に呼応挙兵せるも失敗、同年5月下野。30年汪精衛、閻錫山等と結び北京に反蔣政府を樹立、反蔣軍を起せしも失敗。31年末南京、広東両政府の妥協後復活し中央執行委員、国民政府委員となる。後内政部長、軍事委員会常務委員となるも蔣との関係円満を欠き辞任。33年察哈爾省(主席宋哲元)において反蔣工作に従いしも失敗。35年秋蔣介石の勧めにより国民党五全大会に出席、ついで中央執行委員、軍事委員会副委員長。39年軍事委員会改組と共に同常務委員、政府委員、国防最高委員会委員。46年水利事業研究のため渡米、民主運動に参加し、内戦に反対し米国の国民党援助反対を遊説。48年秋米国よりソ連に赴く途中黒海において乗船火災のため死去。

冯(馮) 玉 兰(蘭) [女] Fêng Yü-lan

回族。*64年9月第三期全国人民代表大会甘肅省代表。*65年1月同大会民族委員会委員。

冯(馮) 锦文 Fêng Chin-wên

63年9月～64年10月当時福州市副市長。

冯(馮) 勤为(爲) Fêng Chin-wei

*64年9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。

馮 啓 聰 Fêng Chi-tsung

広東省番禺の人。海軍軍官学校卒、米国海軍兩用戦学校卒。軍区司令、艦隊司令、兩用戦訓練司令、艦隊指揮官をへて、国防部参謀次長。65年1月海軍副総司令、*8月海軍総司令、中将。

冯(馮) 继忠 Fêng Chi-chung

61年1月～62年7月当時対外貿易部成套設備(プラント)局副局長。62年7月当時対外経済連絡総局副局長。

冯(馮) 健 Fêng Chien

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

冯(馮) 贤(賢) 弼 Fêng Hsien-pi

*65年2月駐モロッコ大使館参事官。

冯(馮) 沅君 [女]

Fêng Yüan-chün 1902～

女流作家。哲学者馮友蘭の妹。ペンネーム金女士。かつて創造社に属し、大胆な恋愛描写を盛った「旅行」「慈母」(24年)等の小説で旧道徳からの女性の解放を叫ぶ一方「中国詩史」(夫の陸侃如と共著)の學術研究もあ

る。54年8月第一期全国人民代表大会山東省代表。11月山東大学教授。55年3月山東省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「教育事業のために私のすべての力を捧げる」について発言。同上会議で「インドの政治家が当面する局面に対して賢明なる行動を取る様に希望する」について合同発言。*63年11月山東大学副校長。*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

冯(馮) 言安 Fêng Yen-an

55年3月安徽省人民委員会委員。

冯(馮) 铉 Fêng Hsüan

50年9月駐スイス公使。55年～59年4月駐スイス大使。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。9月国務院副秘書長。61年5月ラオス問題ジュネーブ会議中国代表団団員。*7月中国ラテンアメリカ友好協会副会長。*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。65年3月国務院副秘書長解任。

冯(馮) 考 Fêng Kao

56年2月当時中国雜品出口公司天津分公司經理。64年5月～6月天津市平和代表団団員として来日。当時中国人民保衛世界和平委員会天津分会委員。

冯(馮) 康 Fêng Kang

*64年10月第三期全国人民代表大会江西省代表。

冯(馮) 广(廣) 仁 Fêng Kuang-jên

*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

馮 国 璋 Fêng Kuo-chang 1857～1919

河北省河間県人。1908年陸軍部副大臣兼禁衛軍都統。11年第1革命に際し清廷より北軍第1軍司令官に任ぜられたが段祺瑞と共に袁世凱に与し、12年民国成立後直隸都督兼禁衛軍都統。13年第2革命には張勳と共に南京を攻略、同年末江蘇宣武上將軍となる。15年袁の帝制に反対し、16年副総統。17年張勳復辟に際し大總統黎元洪辞するや南京より入京大總統の職権を摂行。18年満期下野。19年病死。在任1年半に過ぎなかったが南征問題、対独参戦問題等で段と抗争し後年安福、直隸兩派確執の因を作る。

冯(馮) 国柱 Fêng Kuo-chu

*62年12月中国キューバ友好協会理事。64年4月国際民主主義法律家協会第八回大会参加中国代表団団員。*65年1月当時中国人民外交学会理事。

冯(馮) 国楣 Fêng Kuo-mei

*63年4月～5月中国愛蘭協会代表団団員として来日。当時中国科学院植物分類研究所人員。

冯(馮) 之丹 Fêng Chih-tan

人民日報記者。63年1月第三回アジアアフリカ人民連帯会議(モシ)参加中国代表団団員。*65年9月当時駐ヴェトナム記者、ルポルタージュ多数あり。

冯(馮) 至 [承植]

Fêng Chih [Chêng-chih]

詩人。評論家。53年10月中国文学芸術界連合会第二期全国委員会委員。同月中国作家協会理事会理事。54年8月第一期全国人民代表大會河南省代表。55年5月中国科学院哲学社会科学学部委員。*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。62年11月当時

北京大学教授。63年12月中国作家代表団団長としてキューバ訪問。64年8月1964年北京科学シンポジウム中国科学者代表団団員。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。著書「昨日の歌」(詩集、27年)「北遊およびその他」(29年)「愛国詩人社甫」(長篇、51年)「東欧雜記」(東欧諸国の旅行記)等。

冯(馮) 诗云(雲) Fêng Shih-yün

54年9月西南軍政委員会文化教育委員会委員解任。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華全国総工会)。59年4月五四40周年記念準備委員会委員。62年4月訪キューバ中国工会代表団団長。63年4月訪朝鮮中国工会代表団団長。当時中華全国総工会宣伝部部长。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中華全国総工会)。

馮 爾 和 Fêng Êrh-hê

タイ生れ。原籍広東省文昌県。タイ在住華僑。少年時代シンガポール、ジョホール州で労働に従事。バンコックに帰来後馮爾菓局を開設。早くより中国国民党に加入し、46年国民代表大會に出席、憲政実施促進会委員、僑務委員会参議、糧食部募糧委員会委員、中華総商会常務委員、同主席等を歴任。

馮 執 正 Fêng Chih-chêng

56年4月中華民国駐メキシコ大使を免ずる。

冯(馮) 錫 惠 Fêng Hsi-hui

*61年3月中国経済建設展覽団秘書長としてキューバ訪問。*62年12月中国キューバ友好協会理事。

冯(馮) 少 山 Fêng Shao-shan

*58年12月中国民主促進会第五期中央委員会委員。*64年12月政治協商会議第四期全国

委員会委員(中国民主促進会)。

冯(馮) 世 英 Fêng Shih-ying

*64年10月第三期全国人民代表大會河北省代表。

冯(馮) 雪 峰 Fêng Hsüeh-fêng

浙江省の人。文芸思想評論家。中共黨員。汪静之らと湖畔詩社により「われらの六月」「われらの七月」等を発表。社会主義に転じ、主として科学的文芸理論を研究。魯迅研究の第一人者といわれる。49年7月全国文学芸術界連合会全国委員会委員、華東軍政委員会委員、同委員会文化教育委員会委員。51年10月中国作家訪ソ団団長。53年10月中国文学芸術界連合会第二期全国委員会委員。同月中国作家協会理事会理事、同副主席。54年6月上海市人民政府委員を解任。12月中ソ友好協会第2次全国代表会代表(中国文学芸術界連合会)。55年1月「文芸報」編集委員会委員。57年9月丁玲、陳企霞グループ批判の作家協会党組織拡大會議の席上、巴金、老舍よりその反党言行を批判さる。58年2月全国人民代表大會第5次會議において右派分子として代表資格取消。*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。61年12月右派分子のレッテル解除。訳書「芸術と社会生活」「社会的作家論」「荷花集」「科学的社学主義」「新ロシア文学の曙光」「魯迅と彼の少年時代の友達」(全国児童文芸創作詩評獎委員会より1等賞受賞)。

冯(馮) 占 海 Fêng Chan-hai

55年2月吉林省人民委員会委員。60年6月当時国民党革命委員会吉林省委員会副主任。

冯(馮) 素 陶 Fêng Su-tao

56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。*58年12月中国民主同盟第三期中央委員会委

員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国民主同盟)。61年4月当時中国民主同盟山西省委員会常務委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国民主同盟)。

馮 宗 萼

Fêng Tsung-ê (Tsun-ngoh) 1914～

上海中国学院に学ぶ。41年～46年国民党中央処長。46年～48年国民大会処長。48年外交部総務司長。56年6月駐フィリピン国府大使館公使。三等景星勳章を授与さる。59年6月当時駐フィリピン大使館公使。*65年9月当時外交部総務司司長。

冯(馮) 乃 超 [李易水]

Fêng Nai-chao [Li I-shui] 1901～

広東省南海県の人。日本に留学し、第八高等学校、帝国大学文学科を卒業。李初梨、朱鏡我らとともに後期創造社の中堅的グループ、かつて「創造月刊」を主編。49年9月華南人民解放軍代表として政治協商會議に出席。同年政務院文化教育委員会副秘書長、中ソ友好協会総会理事。53年8月当時中国人民世界平和擁護委員会広州市分会副主席。9月第1回全国綜合大學會議に中山大学副校長として出席。54年8月第一期全国人民代表大會広州市代表。12月中ソ友好協会第2次全国代表会代表(教育界)。55年7月中国人民外交学会第三期理事会理事。12月中共学術視察代表団(団長郭沫若)秘書長として来日。60年6月当時中国人民保衛世界和平委員会広州分会主席。7月当時対外文化協会広州分会副会長。61年5月当時中山大学副校長。*63年10月中国日本友好協会理事。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(教育界)。著書「傀儡美人」(創作集)「紅紗燈」(詩集)等。

冯(馮) 泽(澤) 芳 [馥堂]

Fêng Tsê-fang [Fu-tang] 1897~

浙江省義烏の人。国立東南大学出身、米コーネル大学農学博士。帰国して母校の助教授。江蘇省棉作試験場長、棉業統制委員会技術專員、全国經濟委員会中央棉産改進所副所長、南京中央大学農学教授等を歴任。中国における棉種改良の専門家。棉種改良の研究論文が多い。49年6月全国科学会議準備委員。*55年5月中国科学院生物学地学学部委員。*57年9月中国農業科学院學術委員会委員、棉花研究所所長。

冯(馮) 达(達) Fêng Ta

*64年12月政治協商會議 第四期 全国委員会委員(特別招請人)。

冯(馮) 致 英 Fêng Chih-ying

55年8年当時天津市公共衛生局工業衛生処処長。

冯(馮) 仲 云(雲) Fêng Chung-yün

江蘇省の人。37年ハルビン高等工学院教授。日華事変中中共北滿委員会委員および抗日第3軍政治委員。52年松江省長、東北人民政府委員。ハルビン高等工業学院院長。54年8月第一期全国人民代表大会長春市代表。11月国務院水利部副部長。55年3月華東水利学院院長。9月1級八一勳章および1級独立自由勳章。*58年4月当時中国水利学会副理事長。59年3月第二期全国人民代表大会 吉林省代表。*60年9月水利電力部副部長。62年4月中ソ黒竜江流域生産力問題研究學術委員会第4次会議に出席。当時水利電力部副部長。*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

冯(馮) 定 [筆名、貝(貝)叶(葉)]

Fêng Ting [Pei-yeh]

浙江省慈谿県の人。30年モスクワ中山大学卒業。日華事変中新4軍の「抗敵報」の編集長、中共中央駐滬經濟委員会委員長、抗日軍政大学華中総校副校長兼政治部主任。49年華東軍政委員会文化教育委員会副主任。当時中共中央華東局宣伝部副部長、上海教育工作者会準備会主任。54年6月華東軍政委員会文化教育委員会副主任を解任。12月政治協商會議第二期全国委員会委員(社会科学団体)。*55年5月中国科学院哲学社会科学学部委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(社会科学団体)。*60年3月中国ラテンアメリカ友好協会理事。61年5月当時北京市哲学会副会長。62年9月当時北京大学哲学系教授。*64年12月政治協商會議、第四期全国委員会委員(社会科学団体)。著書に「反現代修正主義闘争の中で批判された「平凡なる真理」がある

冯(馮) 铁 城 Fêng Tieh-chêng 1926~

中共党员、もと中共中央政府研究室海外組職員、現在北京中日文化連合会秘書といわれている。中国土産出口公司副經理。55年3月~4月の間中共貿易代表団団員として来日。55年10月~11月の間中共見本市代表団の副団長として来日。

冯(馮) 天 益 Fêng Tien-i

*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

冯(馮) 天 铭 Fêng Tien-ming

*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

冯(馮) 德 培 Fêng Tê-pei 1907~

浙江省の人。生理学者。49年当時中央研究院医学研究所専任研究員兼代理主任。49年~54年6月華東軍政委員会文化教育委員会委員。

冯(馮) 白 魯 Fêng Pai-lu

*61年7月中国インドネシア友好協会総幹事。
*12月中国キューバ友好協会副総幹事、理事。

冯(馮) 伯 华(華) Fêng Po-hua

55年2月江蘇省人民委員会委員。

冯(馮) 宾(賓) 符 Fêng Pin-fu

53年1月当時中国民主促進会北京市分会主任理事。5月北京市選挙委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会浙江省代表。55年7月中国人民外交学会第三期理事会理事。*58年12月中国民主促進会第五期中央委員会常務委員兼副秘書長。59年3月第二期全国人民代表大会浙江省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「インド干涉者の挑発を中国人民はもう黙っておくわけにいかない」について合同発言。61年3月世界平和評議会ニューデリー会議参加中国代表団員。62年7月全面軍縮と世界平和のための世界大会(モスクワ)参加中国代表団員。*64年9月第三期全国人民代表大会浙江省代表。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

冯(馮) 文 耀 Fêng Wên-yao

*62年10月外交学院分院副院長。

冯(馮) 平 Fêng Ping

*64年12月政治協商會議 第四期 全国委員会委員(特別招請人)。65年9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表団員、当時中共山東省委員会統一戦線工作部部長。

冯(馮) 秉 铨 Fêng Ping-chüan

62年8月華南工学院教務長、無線電系教授。*11月華南工学院副院長。

冯(馮) 秉 天 Fêng Ping-tien

53年2月中国科学院訪ソ代表団団員として赴ソ。54年8月第一期全国人民代表大会上海市代表。*55年5月中国科学院生物学地学学部委員。12月当時中国科学院生理生化研究所長。同月中共訪日科学代表団団員として来日。59年3月第二期全国人民代表大会上海市代表。8月~60年12月当時中国科学院上海分院副院長、生理研究所所長。62年2月当時上海市中ソ友好協会会長。*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。

冯(馮) 德 宝 Fêng Tê-pao

*64年8月中国人民航空運動協会秘書長。

冯(馮) 德 瑜 Fêng Tê-yü

*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

冯(馮) 白 驹(駒) Fêng Pai-chü

海南島瓊山の人。上海大学予科在学半カ年にて帰郷。中共に入党、区級党部工作进行を担当。28年「繼周」を「白駒」と改名。29年潰滅に瀕した瓊崖特区委員会の再建に当る。38年瓊崖抗日民族統一戦線を結成、第14区人民抗日自衛団独立大隊総隊長兼政治委員。終戦後人民解放軍瓊崖縦隊司令兼政治委員。49年瓊崖人民政府主席、広東省人民政府委員、中南軍政委員会委員。53年1月中南行政委員会委員。7月海南黎族苗族自治区人民政府副主席。12月広東省人民政府副主席。54年8月第一期全国人民代表大会広東省代表。9月国防委員会委員。55年2月広東省副省長。9月1級八一勳章、1級独立自由勳章および1級解放勳章。*56年9月中共第八期中央委員会候補委員。59年4月国防委員会委員。60年7月当時広東省副省長、国防委員会委員。63年12月浙江省副省長。*64年9月浙江省副省長(再選)。

53年12月当時旅大市人民政府副市長。55年1月黒龍江省人民委員会委員。

馮秉芬 Fêng Ping-fên 1911~

広東省新会の人。香港在住。中華百貨公司その他大会社のマネジャーを兼務。名誉職としては香港セントジョン救護隊の総監。55年4月東京におけるエカフェ会議に香港首席代表として出席。61年6月当時治安判事、東亜銀行董事。*65年1月当時東亜銀行董事兼総経理、香港連合書院董事長、行政局議員、立法局議員。

馮(馮)炳麟 Fêng Ping-lin

*64年2月中華全国体育總會第四期委員。

馮(馮)迈(邁)伦(倫) Fêng Mai-lun

61年1月中国友好代表团団員としてキューバ訪問。5月当時北京第二棉紡廠廠長。64年6月当時北京第二棉紡廠党委員会書記。

馮(馮)茂 Fêng Mao

61年10月当時中共銀川市委員会第1書記。
*64年9月第三期全国人民代表大会遼夏回族自治区代表。

馮(馮)友兰(蘭) Fêng Yu-lan 1894~

河南省唐河県生れ。北京大学哲学科を卒業後、米コロンビア大学に留学、博士号を受く。帰国後中山大学、燕京大学、清華大学の教授。対日戦中は昆明の西南連合大学教授。戦後北京に帰り清華大学哲学科主任教授、文学院院长。46年米プリンストン大学法学博士。河南省人民政府委員。51年インド、ビルマ訪問文化代表团団員。*52年5月中印友好協会理事。54年7月当時北京大学中国哲学史研究室主任、12月政治協商会議第二期全国委員会委員、中ソ友好協会第2次全国代表会代表(中国民

主同盟)*55年5月中国科学院哲学社会科学学部委員。56年2月中国亜洲団結委員会委員。民主同盟第二期中央委員会委員。*58年12月中国民主同盟第三期中央委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国民主同盟代表)。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国民主同盟)。*65年6月中国アジアアフリカ団結委員会委員。著書、「中国哲学史」(34年)「新理学」(39年)「新原道」(45年)等。

馮耀曾 Fêng Yao-tsêng 1923~

広東省の人。燕京大学、パリ大学卒業。57年~59年外交部条約司顧問。59年~60年駐レバノン2等書記官。61年~62年駐カメルーン1等書記官。63年~64年駐ダオメ代理大使。
*65年9月当時駐チャド大使。

馮(馮)乐(樂)进(進) Fêng Lê-chin

54年10月当時國務院農業部水産管理総局局長。56年6月中ソ朝越四国漁業研究会議中共政府代表团代表。

馮(馮)兰(蘭)洲 Fêng Lan-chou

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

馮(馮)立族 Fêng Li-tsu

63年11月当時中国共産主義青年団山東省委員会書記処副書記。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員。

馮(馮)立民 Fêng Li-min

中共黨員。中国漁業協会技師。56年5月日中漁業会議委員。11月~12月の間中共漁業代表团専門委員として来日。

馮礪冬 Fêng Li-tung 1921~

ビルマ生れ。原籍福建省。ビルマ在住華僑。戦後民主同盟に加入。帰国観光団を指導。*65年8月当時緬華救済委員会書記、店員連合会書記。

馮(馮)和法 Fêng Hê-fa

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中華全国工商業連合会)。

苗恩溥 Miao Ên-pu 1920~

北京市出身。63年12月中国鉄路工会代表团団員として来日。当時中国鉄路工会瀋陽区工会副主席。

苗海南 Miao Hai-nan

山東省の人。済南成通紗廠経理。49年華東軍政委員会委員、同財政經濟委員会委員。50年3月山東省人民政府副主席。53年1月華東行政委員会委員。11月全国工商業連合会執行委員。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(中華全国工商業連合会)。55年1月政治協商会議第一期山東省委員会副主席。3月山東省人民委員会委員。11月山東省工商業連合会主任委員。*56年12月全国工商業連合会第二期執行委員(山東省)。58年山東省副省長(再選)。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華全国工商業連合会代表)。*64年1月山東省副省長。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中華全国工商業連合会)。

苗劍秋 Miao Chien-chiu 1903~

満州鉄嶺出身。1923年日本第1高等学校卒業後東京帝国大学文科社会学科に入学、26年退学。29年帰国。31年天津市社会局科長。34年天津市稅務署長を経て張学良の相談役。46年3月駐日中国代表部専門委員。その後自由中国に所属する新聞記者として日本において文筆活動に従事す。国際共産党および中共研

究家。

苗彦玲 Miao Yen-ling

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

苗春青 Miao Chun-ching

60年11月当時中共双鴨山市委員会財貿部部长。

苗春亭 Miao Chun-ting

55年2月貴州省人民委員会委員。

苗培成 Miao Pei-chêng 1894~

山西省晋城県の人。北京大学卒業。24年国民党第1次次全国代表大会に山西代表として出席以来、国民党の候補委員ないし党部財政委員等を歴任。60年11月当時総統府国策顧問。

苗丕一 Miao Pi-i

65年8月当時中共チベット工作委員会副書記。*9月チベット自治区成立に伴い中共チベット自治区委員会書記処書記、チベット自治区人民委員会委員。

苗逢澍 Miao Fêng-shu

55年1月西康省人民委員会委員。

敏竹林 堪增洛布

Min-chu-lin Kan-tsêng-
luo-pu

62年8月チベット自治区選挙委員会委員。

敏林嘉祥(様)坚贊

Minlin Gyayan-chienzan

チベット族。56年4月チベット自治区準備委員会全体委員。59年3月チベット暴動に際し、反逆者として國務院がその職を罷免す。

岡(関) 恩 泽(澤) Min Ên-tsê

*64年10月第三期全国人民代表 大会 四川省 代表。

岡 洪 友 Min Hung-yu

60年6月当時陝西軍区司令員。9月当時少 将。

岡 刚(剛) 侯 Min Kang-hou 1903~

江蘇省北蔡橋の人。上海東呉法学院卒業後、 日本に留学。帰国後弁護士を開業。戦前中国 人民救国会幹部。「七君子」の入獄の際張志 讓、顧執中等とその救助運動に奔走。夫人柏 心慧(柏文蔚の娘)は復旦大学で学生運動を 指導した廉で退学。戦争中重慶の朝陽学院教 授。民主同盟中央委員。戦後上海に帰り郊外 に閑居。49年中共の上海占領後、沈鈞儒とと もに北上。10月最高人民法院委員兼秘書長。 54年8月第一期全国人民代表大会吉林省代表。 55年1月国務院司法部副部長。56年2月民主 同盟第二期中央常務委員会委員。56年5月ブ ラッセルにおいて開催の国際民主法律工作者 協会第6回大会中国政治法律学会代表団団員。 58年4月当時司法部副部長。*12月中国民主同 盟第三期中央常務委員、同秘書長、組織部部 長。59年3月第二期全国人民代表大会吉林省 代表。4月同大会法案委員会委員、政治協商 会議第三期全国委員会委員(中国民主同盟)、 同常務委員。*64年12月政治 協商会議第四期 全国委員会委員(中国民主同盟)、*65年1月 同委員会常務委員。

岡 淑 芬〔女〕 Min Shu-fên

53年8月中国紡織工会第二期全国委員会候 補委員。55年2月上海市人民委員会委員。*57 年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期 執行委員。

岡 曾 瑜〔女〕 Min Tsêng-yü 1936~

浙江省出身。65年3月~4月中国作家代表 団団員(中国作家協会通訳)として来日。

岡 乃 大 Min Nai-ta

55年11月当時中国科学院数学 研究所研究 員。

岡 豫 Min Yü

*64年12月政治協商会議 第四期 全国委員会 委員(中華全国青年連合会)。

ふ

付 一 之 Fu I-chih

僑族。59年3月第二期全国人民代表大会 雲南省代表。4月民族委員会委員。第二期人 民代表大会第1次会議で「社会主義祖国の統 一と民族の団結は各民族人民の最大の利益で ある」について合同発言。*64年9月第三期全 国人民代表大会雲南省代表。*65年1月同大会 民族委員会委員。

布 和 Buhe

55年6月当時中共内 蒙古東部区委員会工業 部林業処処長。55、56年頃第一期全国人民代 表大会内 蒙古自治区代表に補選。

佈 嚇 Buhe

モンゴル族。54年4月当時内 蒙古自治区人 民政府文化事業管理局副局長。*60年8月中国 文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。61 年7月中国モンゴル友好協会内 蒙古分会秘書 長、当時内 蒙古自治区文化局副局長。

巫 竟(競) 放 Wu Ching-fang

64年7月当時中国国際旅行社副総経理。*65 年2月中国旅行遊覧事業管理局副局長。

巫 从(從) 理 Wu Tsung-li

56年8月最高人民法院審判員。

扶 廷 修 Fu Ting-hsiu

*65年9月政治協商会議チベット自治区第二 期委員会副主席。

符 家 環 Fu Chia-huan

広東省文昌県の人。現在43歳。サイゴン在 住華僑。中仏学校卒業。61年6月当時酒店を 経営。サイゴン海南中華理事會理事長。

符 确(確) 堅 Fu Chüeh-chien

63年12月~64年10月当時人民解放軍南京部 隊首長、少将。

符 浩 Fu Hao

中共黨員。中共中央社会部秘書、中央人民 政府辦公庁機要処專員、人民解放軍某師政治 部主任、駐モンゴル大使館参事官を歴任とい われる。54年5月当時外交部亞洲司專員。9 月駐インド大使館参事官。55年3月~4月の間 中共貿易代表団顧問として来日。当時中国国 際貿易促進委員会顧問。58年7月~60年3月 当時駐インド臨時代理大使。62年6月駐イン ド大使館参事官解任。

符 茲 美

Fu Tsu-mei (Foo See-moi) 1915~

クランタン生れ。マレイシア・クランタン 在住華僑。香港大学卒業。大地主。*65年8月 当時マレイシア上院議員、マラヤ連盟党執行 委員、マラヤ華人協会(MCA)クランタン 支部主席、コタバル中華総商會会長。

符 式 珪〔女〕 Fu Shih-kui

55年2月江西省人民委員会委員。*64年10月 第三期全国人民代表大会江西省代表。

符 滌 泉 Fu Ti-chüan

60年11月当時總統府第1局副局長。

傅 一 誠 Fu I-chêng

*63年3月当時中華医学会副秘書長。

傅 允 英〔幼俠〕

Fu Yün-ying [Yu-hsia] 1913~

北京の人。37年清華大学卒業。40年~42年軍 司令部第二庁助理官。当時中校。41年~46年外 事局秘書、科長、副主任を歴任。当時少将。この 間42年~44年駐印軍総指揮部秘書兼任。46年 ~52年駐日代表団秘書兼長崎僑務分処主任。 52年~57年外交部専門委員兼情報司幫辦。57 年~61年駐韓国大使館参事。61年~65年外交 部米州司・北米司参事官。*65年8月駐ニカラ グア大使館参事官。

傅 雨 田 Fu Yü-tien

53年5月当時中共長春市委員会書記、長春 市市長。54年8月長春市人民政府市長を解任。 第一期全国人民代表大会長春市代表。60年9 月~61年10月当時広西僑族自治区副主席。*62 年9月当時中共広西壮(僮)族自治区委員会書 記処書記。*64年1月広西壮(僮)族自治区副 主席。

傅 可 英 Fu Kê-ying

広東省梅県の人。現在70歳位。スラバヤ在 住華僑。中華總會より脱会して成立した中華 商會の理事長で、中共系といわれる。他の資 本家とともに百貨店「メトロ」を経営。

傅 冠 雄 Fu Kuan-hsiung 1900~

河北省の人。国立北京大学卒業。国連第4回総会中国代表団顧問。59年5月駐米大使館参事官辞職。

傅 煥 光 Fu Huan-kuang

*64年9月第三期全国人民代表大会安徽省代表。

傅 其 芳 Fu Chi-fang

61年4月第26回世界卓球大会で優勝。6月体育運動榮譽賞をうける。62年10月訪日卓球チームコーチ。63年4月訪チェコ中国卓球代表団コーチ。7月卓球部門特等運動員。*64年2月中華全国体育総会第四期委員。4月「コーチ工作ノート」(紅旗8期)発表。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

傅 景 文 Fu Ching-wên

54年4月当時武漢市201廠生産科副科長、同市特等労働模範。8月第一期全国人民代表大会武漢市代表。

傅 继 泽(澤) Fu Chi-tsê

60年5月当時海軍少将。12月当時解放軍海軍副参謀長。

傅 杰 Fu Chieh

60年1月中華全国学生連合会全国委員会副主席。

傅 紅 蓼 Fu Hung-liao

河北省の人。31年燕京大学卒業。上海中国晚報発行人。49年台湾新生報主筆補佐。著書「熱」「上海における共産党の内幕」。

傅 兴(興) Fu Hsing

56年12月当時中国糧穀油脂出口公司(中共

側)副經理。

傅 兴(興) 贵 Fu Hsing-kui

*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

傅 作 义(義) [宜生]

Fu Tsuo-i [I-shêng] 1893~

山西省孝義県の人。保定軍官学校卒業。26年山西軍第4師長として奉天軍と闘う。27年奉天派の京津撤退に際し山西軍第5軍長、天津警備司令。30年閻錫山の反蔣軍に参加、山東に出陣大敗。閻錫山大連に亡命するや、山西で張学良の部下。31年第35軍長兼第73師長、綏遠省政府委員兼主席。35年国民党第五期中央執行委員。39年~45年第8戦区副総司令。45年6月12戦区総司令。47年12月察哈爾省主席、華北掃共総司令(河北、綏遠、察哈爾、熱河)。49年1月北平陥落と同時に中共側に投降、綏遠軍政委員会主席。9月政治協商会議全国委員会委員。10月中央人民政府委員会委員、人民革命軍事委員会委員、政務院水利部長。51年当時人民革命軍事委員会国防研究小組組員。53年5月中央防汛総指揮部副主任。54年6月綏遠省軍政委員会主席を解任。8月第一期全国人民代表大会内モンゴ代表。9月同大会第1次会議主席団団員、国防委員会副主席、國務院水利部部長。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(特別招請人)、同常務委員。55年7月各国議会連盟参加人民代表団執行委員会委員。9月1級解放勳章。56年3月全国先進生産者代表会議準備委員会委員。同月スウェーデンにおいて開催の世界平和理事会特別会議中共代表団団員。4月中国水利部参観団団長として赴ソ。58年2月水利電力部長。59年3月第二期全国人民代表大会山西省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。同常務委員。第二期全

国人民代表大会第1次会議主席団員、政治協商会議第三期第1次全体会議主席団員。60年7月当時国防委員会副主席水利電力部部長。*64年10月第三期全国人民代表大会山西省代表。12月同大会第1次会議主席団、*政治協商会議第四期全国委員会委員(無党派民主人士)、同委員会第1次会議主席団。*65年1月水利電力部部長、国防委員会副主席、政治協商会議第四期全国委員会副主席。

傅 子 誠 Fu Tzu-chêng

55年~56年頃第一期全国人民代表大会河南省代表に補選。59年3月第二期全国人民代表大会河南省代表。

傅 子 和 Fu Tzu-hê

52年11月当時青海省工商庁庁長。*64年1月陝西省副省長。65年9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表団団員。

傅 守 汎 Fu Shou-fan 1919~

湖南省の人。工程師。65年5月~6月中国金属学会訪日視察団団長。

傅 种(種) 孙(孫) Fu Chung-sun

54年6月~56年4月北京師範大学副校長。55年2月北京市人民委員会委員。61年12月右派分子のレッテル解除さる。

傅 秋 涛 Fu Chiu-tao

戦争中は中共皖鄂贛区委員会書記兼新編第4軍第7師師長(当時師長は曾希聖)。その後中央山東分局副書記。55年9月1級八一勳章、1級独立自由勳章および1級解放勳章。56年3月全国文盲一掃協会委員。58年10月当時人民解放軍総参謀部動員部部長、当時上将。59年3月第二期全国人民代表大会軍隊代表。4月同大会提案審査委員会委員、同大会

第1次会議で「帝国主義には本気になって当らなければならない」について発言。国防委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会濟南部隊代表。*12月当時人民解放軍総参謀部動員部部長。

傅 春 早 Fu Chun-tsao

63年3月当時人民解放軍駐南寧部隊首長。64年11月当時人民解放軍駐広西軍首長、少将。

傅 肖 先 Fu Hsiao-hsien

55年1月政治協商会議第一期江西省委員会副主席。2月江西省人民委員会委員。*58年12月中国農工民主党第七期中央委員会委員。60年2月当時農工民主党江西主任。

傅 承 义(義) Fu Chêng-i

*64年9月第三期全国人民代表大会福建省代表。

傅 钟(鍾) Fu Chung 1897~

四川省生れ。19年「工読団」とともにフランスに赴き、22年まで留学。中共パリ支部創立者の1人。25年中央四中全会中央委員。28年中共六中全会中央委員。ソヴィエト区に入り四川紅軍第4方面軍政治部主任。53年7月当時人民革命軍事委員会総政治部副主任。54年8月軍人代表大会会議にて第一期全国人民代表大会軍隊代表。55年5月~61年2月当時人民解放軍総政治部副主任。55年10月当時人民解放軍上将。59年2月北京中央人民放送局を通じて将、民、兵、復員軍人に春節(旧正月)祝賀挨拶。3月第二期全国人民代表大会軍隊代表。4月国防委員会委員、人民代表大会にて法案委員会委員、同大会第1次会議で「中国人民解放軍は警戒心をもって祖国を防衛している」について発言。*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会副主席。

*64年9月第三期全国人民代表大会軍隊總直屬隊代表。*65年1月国防委員會委員，法案委員會委員。*3月當時人民解放軍總政治部副主任。

傅 崇 碧 Fu Chung-pi

54年3月當時石家莊駐屯軍部隊長。55年9月1級解放勳章。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(特別招請人)。

傅 正 彩 Fu Chêng-tsai

*63年10月中華全國手工業合作社第二期委員會候補委員。

傅 正 松 Fu Chêng-sung

55年1月西康省人民委員會委員。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(少數民族)。

傅 正 模 Fu Chêng-mo

54年12月政治協商會議第二期全國委員會委員(特別招請人)。56年2月國民黨革命委員會候補中央委員。

傅 生 麟 Fu Shêng-lin

53年1月~54年12月當時對外貿易部出口局副局長。54年2月ポーランドとの貿易協定調印のための商務代表團副團長。60年8月對外貿易部部長助理。*64年4月對外貿易部副部長。

傅 清 華(華) Fu Ching-hua

60年1月當時北京農業大學副校長。63年9月北京農業大學副校長解任。

傅 聖(聖)昌 Fu Shêng-chang

*64年9月第三期全國人民代表大會山東省代表。

傅 曾 矩〔女〕 Fu Tsêng-chü

*64年9月第三期全國人民代表大會山東省代表。

傅 鐸(鐸) Fu Tuo

65年7月中國戲劇映畫學習代表團團長としてヴィエトナム訪問。

傅 忠 海 Fu Chung-hai

60年4月當時中共旅大市委員會書記。

傅 桐 生 Fu Tung-shêng

滿州族。*64年9月第三期全國人民代表大會吉林省代表。

傅 道 伸 Fu Tao-shên

*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(特別招請人)。當時陝西省紡織工業局局長。

傅 道 仲 Fu Tao-chung

59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。

傅 德 喜 Fu Tê-hsi

*65年1月中華全國青年連合會第四期全國委員會副主席。

傅 培 彬 Fu Pei-pin

64年1月當時上海廣慈醫院副院長，外科第一主任。*9月第三期全國人民代表大會上海市代表。

傅 伯 翠 Fu Po-tsui

55年2月福建省人民委員會委員。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。*64年12月同會議第四期全國委員會委員(特別招請人)。

傅 彬 然 Fu Pin-jan

54年12月政治協商會議第二期全國委員會委員(新聞出版界代表)。55年6月中國民主促進會文教委員會副主任委員。56年8月中國民主促進會第四期中央委員會委員。*58年12月中國民主促進會第五期中央委員會委員。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(新聞出版界代表)。*64年9月第三期全國人民代表大會浙江省代表。

傅 文 祺〔女〕 Fu Wên-chi

*64年10月第三期全國人民代表大會四川省代表。

傅 抱 石 Fu Pao-shih 1904~

畫家。江西省新喻縣的人。日本留學。35年歸國。56年1月政治協商會議第二期全國委員會特別招請委員。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(文藝界)。*60年8月中國文學藝術界連合會第三期全國委員會委員，中國美術家協會副主席。*63年10月中國日本友好協會理事。*10月西洽印社副社長。*64年9月第三期全國人民代表大會江蘇省代表。*現在江蘇省中國畫院院長，中國美術家協會江蘇省分會主席。

傅 懋 勳 Fu Mao-chi

56年3月當時中國科學院言語研究所研究員。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(社會科學團體)。62年3月當時中國科學院民族研究所副所長。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(社會科學團體)。

傅 鷹 Fu Ying

*55年5月中國科學院物理學數學化學學部委員。56年1月當時科學院應用化學研究所學術委員會委員。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。*62年3月北

京大學副校長。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(無黨派民主人士)。

傅 樂(樂)亭 Fu Lê-ting

61年4月北京商學院副院長。63年同解任。

傅 連 疇[連昌]

Fu Lien-chang [Lien-chang] 1895~

福建省汀州生れ。汀州キリスト教会医学院卒業。27年まで本院で実習。同年医師として紅軍に加入。33年瑞金に中央医院および中央紅色医学専門学校を創設。内科医兼外科医として大西遷に参加。35年朱徳軍とともに西康に止る。40年延安医務局局長。49年中共中央軍事委員會衛生部副部長。51年頃中央人民政府衛生部副部長。53年1月當時中華医学会理事長。3月中華医学会主席。54年5月人民對外文化協合理事。6月児童保護全國委員會副主席。12月政治協商會議第二期全國委員會委員(医薬衛生界)。中ソ友好協會第2次全國代表會代表(医薬衛生界)。55年9月1級解放勳章。11月中華医学会理事長として、日本医学代表團との「協定」に調印。56年2月中国亜州團結委員會委員。57年3月中華医学会總會節育(産児制限)技術指導委員會の成立を宣布。58年4月當時中国人民保衛兒童全國委員會副主席。當時國務院衛生部副部長。4月~60年5月當時中華医学会會長。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(医薬衛生界)，同常務委員。61年10月中国紅十字會執行委員。63年9月中華医学会第8回全國科學術會議に出席。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(医薬衛生界)。*當時中国薬学会名誉理事長。*65年1月同委員會常務委員。*6月中国アジアアフリカ團結委員會委員。*9月當時中華医学会會長。

富 嫻 寿〔女〕 Fu Hsien-shou

*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

富 振 声 Fu Chên-shêng

49年当時中共中央 東北局 宣伝部 宣伝処 処長。49年～54年9月東北人民政府文化教育委員会委員。53年2月当時中共吉林省委員会副書記。55年2月吉林省人民委員会委員。58年科学院吉林分院院長。60年4月当時中共吉林省委員会書記処書記。8月中朝友好協会吉林分会長、朝鮮解放15周年祝賀訪朝吉林省党政代表团団長。61年6月当時吉林省中ソ友好協会会長。9月中ソ友好協会積極分子專業旅行組を率いてソ連訪問。63年8月訪朝鮮吉林省人民友好代表团団長。64年2月当時中共吉林省委員会書記、中国朝鮮友好協会吉林省分会会長。

富 文 Fu Wên

60年4月当時中共新疆ウイグル自治区委員会宣伝部副部長。61年2月当時中ソ友好協会新疆ウイグル自治区分会副会長。

普 貴 忠 Pu Kui-chung

彝族。59年3月第二期全国人民代表大会雲南省代表。4月民族委員会委員。第二期人民代表大会第1次会議で「社会主義祖国の統一と民族の団結は各民族人民の最大の利益である」について合同発言。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。*65年1月同大会民族委員会委員。

普 照 Pu Chao

彝族。53年12月雲南省紅河哈尼族自治州第1回人民代表会議において同自治州人民政府副主席に当選。54年8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。*63年7月当時中共紅河地方委員会委員、紅河哈尼族彝族自治州副州長。

溥 儀(儀) Pu-i 1906～

愛親覚羅溥儀。1908年清朝第12世の皇帝(宣統帝)として帝位を継ぐ。12年中華民国成立とともに退位。24年馮玉祥のクーデターに際し紫禁城より北京日本大使館に避難。25年天津に閑居。31年満州事变勃発後、満州に赴き、32年(大同元年)3月1日満洲国成立とともに執政となり、34年(康德元年)3月満洲国皇帝として即位。35年4月日本訪問。45年8月ソ連の対日宣戦とともに、ソ連軍は満洲東部西部両国境より越境、同月12日皇帝は東辺道に疎開、大栗子行宮において退位式挙行。19日皇帝は日本渡航の途中奉天においてソ連軍に逮捕抑留さる。46年8月東京における国際軍事法廷に出頭、その後身柄は中共政權に引渡さる。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

溥 雪 齋(齋) Pu Hsüeh-chai

62年6月当時北京中国書法研究社副社長。

武 蕴 石 Wu Yün-shih

*57年12月中華全国総工会第八期執行委員会候補執行委員。61年2月当時鄭州市総工会主席。

武 可 久 Wu Kê-chiu 1912～

江蘇省灌雲県の人。38年交通大学唐山学院卒。西北鉄道幹線工程局副局長。55年4月唐山鉄道学院副院長。

武 竞(競) 天 Wu Ching-tien

48年8月華北人民政府成立と同時にその財政経済委員会委員、同交通部部長。人民革命軍事委員会鉄道部副部長。49年10月政務院鉄道部副部長。54年11月国务院鉄道部副部長。*59年9月鉄道部副部長。*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。65年5月中国

鉄道代表团団長としてヴィエトナム訪問。

武 惠 Wu Hui

62年11月当時天津医学院副院長。

武 庆(慶) 产(産) Wu Ching-chan

*64年8月当時対外経済連絡委員会副局長。65年6月第2回アジアアフリカ会議参加中国政府代表团顧問。

武 芝(藝) 耀 Wu I-yao

*65年7月中国共産主義青年団第九期中央委員。

武 光 Wu Kuang

55年1月北京航空学院院長。60年5月当時同職。65年2月北京航空学院院長解任。

武 光 Wu Kuang

*63年11月～65年9月当時中共新疆ウイグル自治区委員会書記処書記。*64年4月新疆ウイグル自治区副主席

武 光 汤(湯) Wu Kuang-tang

55年2月山西省副省長。58年12月再任。64年2月山西省春節慰問団団長。*10月山西省副省長三選。65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表团団員。9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表团団員。

武 衡 Wu Hêng

地質学者。53年2月中国科学院訪ソ代表团団員として訪ソ。54年4月科学院技術科学部副主任。55年4月当時科学院副秘書長。*5月中国科学院生物学地学学部委員。*6月同学部常務委員会委員。56年3月国务院科学規画委員会副秘書長。*59年9月科学技術委員会副主任。11月全国地層委員会副主任委員。60年2

月中ソ1960年度科学技術合作計画に調印(モスクワ)。11月中越科学技術合作協定実施共同弁法及び1960年度計画議定書に調印。61年6月中ソ科学協力協定調印(モスクワ)。7月訪ヴィエトナム中国科学技術代表团団長。61年中国ヴィエトナム科学技術協力計画議定書に調印。63年6月中ソ63年～64年科学技術協力計画に調印。7月中国科学技術代表团団長、中国ヴィエトナム科学技術協力執行機構第3次会議議定書に調印(ハノイ)。64年6月ポズナン国際博覧会参加中国代表团団長。12月中国政府科学技術代表团団長。中国アルジェリア科学技術協力協定に調印(アルジェ)。65年1月中国アラブ連合科学技術協力協定に調印(カイロ)。2月中国政府科学技術代表团団長。3月中国インドネシア科学技術協力協定調印(ジャカルタ)。中国カンボディア科学文化協力協定調印(プノンペン)。6月中ソ科学技術協力委員会会議議定書調印(モスクワ)。

武 士 魁 Wu Shih-kui

*64年6月南京气象学院副院長。

武 汝 扬(揚) Wu Ju-yang

61年9月当時中国科学院自動化研究所代理所長。*62年6月中国科学技術大学副校長。当時中国自動化学会副理事長。

武 尚 志 Wu Shang-chih

59年3月第二期全国人民代表大会軍隊代表(北京軍区)、小校。

武 振 声 Wu Chên-shêng

元華北人民革命大学政治研究院副院長。53年1月北京政法学院副院長。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

武新宇[汉(漢)三]

Wu Hsin-yü [Han-san] 1902~

山西省の人。北京師範大学卒業後日本に留学。帰国後太原成仁中学校校長。終戦前晋西北軍区抗日新軍續範亭を助け閻錫山と戦う。續の死後晋綏辺区行署主任。華北人民政府委員兼行政学校校長。山西省人民政府副主任。49年10月~53年12月政務院内務部副部長。53年1月婚姻法貫徹運動委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会山西省代表。56年11月~57年1月全国人民代表大会代表团団員としてソ連、東欧訪問。58年8月中国政治法律学会第三期理事会理事。59年3月第二期全国人民代表大会山西省代表。4月同大会常務委員会委員、法案委員会委員。60年9月当時全国人民代表大会常務委員会秘書長。61年12月訪キューバ中国友好代表团団長。62年9月全国人民代表大会常務委員会副秘書長。*12月中国キューバ友好協会常務理事、理事。*64年10月第三期全国人民代表大会山西省代表。*10月中国政治法律学会副会長。*65年1月第三期全国人民代表大会常務委員会委員、法案委員会委員。*2月同大会常務委員会副秘書長。8月訪朝鮮中国友好代表团団長。

武清祿 Wu Ching-lu

65年9月第二回全国運動会指揮部副総指揮、*当時国家体育運動委員会政治部副主任。

武达(達)平 Wu Ta-ping

綏遠省の人。現在46歳位。延安抗日大学卒業。53年1月当時綏遠省文教庁副庁長。同月~54年6月綏遠省人民政府委員。54年4月内蒙古自治区人民政府文教委員会副主任。59年10月当時内モンゴル自治区科学技術協会主席。

武迟(遲) Wu Chih

*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省

代表。

武揚予 Wu Ti-yü

56年2月中国国民党革命委員会候補中央委員。*58年12月同委員会第四期中央委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

武伯纶(綸) Wu Po-lun

*63年8月中国アフガニスタン友好協会理事。*64年9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。

武百祥 Wu Po-hsiang

53年11月全国工商業連合会執行委員。54年8月松江省人民政府委員を解任。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(中華全国工商業連合会)。同月中ソ友好協会第2次全国代表会代表。55年1月黒竜江省人民委員会委員。11月当時ハルビン市工商業連合会副主任委員。60年1月当時改造を受け入れ右派分子のレッテル解除。

武法亭 Wu Fa-ting 1933~

55年10~11月中共見本市代表团工作員として来日。当時中国国際貿易促進委員会職員。

武和軒 Wu Hê-hsüan

*58年12月中国国民党革命委員会第四期中央委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。

封夫保 Fêng Fu-pao

*60年3月当時中国公路運輸工会全国委員会秘書長。(64年5月当時同)。

宓錫寵

Mi Hsi-chung[Mih Sih-Tshoong]1902~
上海の人。上海セントジョン大学卒業。37年~47年駐ニカラグア総領事館副領事、領事。47年~56年駐フィリピン・ダバン領事。56年~58年外交部欧州司第三科長。58年~60年駐ペルー1等書記官。60年~62年外交部礼賓司副司長。*62年7月駐ボリヴィア公使兼領事。

文安清 Wên An-ching 1930~

遼寧省出身。64年1月~2月中国紡織機械視察代表团団員として来日。当時中国技術進出口公司工程師。

文芸[女] Wên Yün

54年8月第一期全国人民代表大会浙江省代表。*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員。59年3月第二期全国人民代表大会浙江省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会安徽省代表。

文群[詔雲]

Wên Chün [Chao-yün] 1883~

江西省萍郷県の人。日本中央大学卒業。江西省独立自治運動の際江西省軍政府外交処長兼都督秘書。12年江西代表国会議員、憲法起草委員。13年衆議院議員。15年香港にて雲南革命に参加、革命軍本部秘書兼外交部長。16年北京国会衆議院議員。16年~17年農商務次長兼大總統秘書兼總督参議。19年広東にて軍政府財政次長。その後国务院参議、大總統顧問。南北統一問題研究常任委員。22年~26年江西省財政庁長。23年内債整理委員会副総裁。30年北平政府秘書長。31年江西省政府委員。35年四川省行營第2庁副庁長、国府立法委員。

文士楨 Wên Shih-chên

55年2月当時中国国際貿易促進委員会副秘書長。4月リヨン国際博覧会中共展覽団副団

長。*56年5月中国パキスタン友好協会理事。61年7月当時中国革命博物館副館長。

文淑珍[女] Wên Shu-chên

*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。9月中国労働婦人代表团団員としてアルバニア訪問。

文心正 Wên Hsin-chêng

*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

文迟(遲) Wên Chih 1927~

61年6月訪日中国青年代表团団員。62年4月中華全国青年連合会第四期全国委員会委員。11月~12月中国平和代表团団員として来日。*63年10月中国日本友好協会理事。64年11月訪カンボディア中国青年代表团副団長、当時中華全国青年連合会辦公室副主任。65年2月訪ザンジバル中華全国青年連合会代表。*8月当時中華全国青年連合会副秘書長。

文年生 Wên Nien-shêng

湖南省の人。現在48歳位。延安抗日大学卒業。モスクワ軍事大学砲兵科卒業。第4野戦軍第13兵团師長、第15兵团参謀長を歴任。53年1月中南軍政委員会委員を解任。54年10月当時人民解放軍中南軍区副参謀長。55年6月当時広州軍区副司令員。10月当時駐広州部隊長、人民解放軍中將。60年6月当時湖南軍区首長。61年9月当時広州駐屯部隊首長(中將)。*64年9月第三期全国人民代表大会広州部隊代表。

文非 Wên Fei

*62年12月中国キューバ友好協会理事。65年8月訪朝鮮中国友好代表团団員。*当時中共遼寧省委員会宣伝部副部長、遼寧省文化庁

長。

文 敏 生 Wên Min-shêng

戦時中は予鄂辺区軍区第2軍分区政治委員。50年中南軍政委員会副秘書長。52年8月同委員会政治法律委員会委員。54年6月当時広東省人民政府委員。55年2月広東省副省長。58年5月当時中共広東省委員会書記。59年2月政治協商会議広東省第二期委員会副主席。3月第二期全国人民代表大会広東省代表。60年2月当時広東省帰国華僑接待安置委員会主任。12月広東省政治協商会議副主席解任。12月当時中共広東省委員会書記処書記。*63年10月当時中共河南省委員会書記処書記、河南省省長。*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。*河南省省長

聞(聞) 家 駟 Wên Chia-ssu 1900~

湖北省の人。フランス留学生。35年北京大學文學院外国語文科学科教授、北京国立芸術專科學校講師歴任。フランス19世紀象徴派詩人ボードレールを研究。その論文、作品は「学文」「大公報文芸副刊」「文学」などに掲載。中国民主同盟幹部。49年5月北京で開かれた中国民主同盟北平市臨時工作委員会大会で黄炎培、周新民、辛志超、杜任之とともに主席団委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。*58年12月同第三期中央委員会常務委員、同秘書長。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(民主同盟)。*64年12月同会議第四期全国委員会委員(中国民主同盟)。*65年1月同委員会常務委員。

聞 師 潤 Wên Shih-jun

59年9月「科学的な論断と予見—毛沢東選集第4巻の国内問題の論点を学ぶ」(紅旗22期)。同年12月「文芸工作者の世界観問題」(紅旗22期)。63年1月論文「政治を重視する

とともに専門業務を重視しよう」(紅旗1期)。64年12月論文「だんことして毛沢東思想を手にしよう」(紅旗23—24期)。

聞 凡〔女〕 Wên Fan 1928~

*中華全国総工会国際連絡部員。61年1月李穎伯訪日代表団一行の通訳として来日。64年1月~2月中華全国総工会代表団団員として来日。65年3月~4月中国財貿工会代表団団員(通訳)として来日。

聞 有 詒 Wên Yu-i

65年8月当時ホンジュラス在住華僑総会理事長。

平 杰 三 Ping Chieh-san

河北省の人。北京大學、モスクワ中山大學卒業。政務院華北行政委員会委員を解任。53年1月華北行政委員会委員、当時中共中央華北局統一戦線工作部部長。5月当時華北区少数民族訪問団団長。10月中国人民第3回訪鮮慰問団総団副団長兼第6総分団長。54年8月第一期全国人民代表大会河北省代表。9月華北行政委員会委員を解任。56年4月当時中共中央統一戦線工作部副部長。57年5月各民主党派責任者を招請し座談会を行い特に統一戦線政策に対する見解を表明。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国共産党)、同常務委員。61年9月各党派、無党派民主人士の隔周座談会で右派分子の思想改造について報告。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国共産党)、同委員会秘書長、第

1次会議主席団。*65年10月当時中共中央統一戦線工作部副部長。

平 錯 旺 階(階)

Ping-tso Wang-chieh (Phuntsok Wangyel) 1921~

チベット族。西康巴安生れ。中央政治学校卒。50年~54年9月西南軍政委員会文化教育委員会委員。53年7月中国新民主主義青年団第二期中央委員。54年5月中国人民対外文化協会理事。8月第一期全国人民代表大会西康省代表。12月当時國務院民族事務委員会第1司副司長。55年3月当時昌都地区人民解放委員会副主任。56年4月チベット自治区準備委員会委員。5月当時中共チベット工作委員会委員。59年3月チベット自治区準備委員会委員。*65年9月チベット自治区人民委員会委員。

米 格〔女〕 Mi kē

傣族。*64年10月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

米 建 书(書) Mi Chien-shu

54年8月当時成都市人民政府副市長。60年4月当時中共成都市委員会書記。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。*65年9月当時成都市副市長。

米 国 鈞 Mi Kuo-chün 1916~

62年12月~63年1月中国ビニロン視察団団員として来日。当時中国機械進出口公司技術顧問。*63年10月中国日本友好協会理事。64年4月~5月訪日中国貿易代表団団員。*当時中国国際貿易促進委員会技術顧問。

米 暫 沈 Mi Chan-shên

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委

員(特別招請人)。*64年12月同会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

米 福 堂 Mi Fu-tang

チベット族。*64年第三期全国人民代表大会青海省代表。

辺(邊) 疆 Pien Chiang

*63年10月第六機械工業部副部長。65年4月訪インドネシア中国経済視察団副団長。

辺(邊) 洁(潔) 清 Pien Chieh-ching

55年1月天津市人民委員会委員。

辺(邊) 光 Pien Kuang

*60年3月当時中共広東省委員会財貿部副部長。

辺(邊) 子 栋(棟) Pien Tzu-tung

*56年12月全国工商業連合会第二期執行委員(天津市)。

辺(邊) 春 光 Pien Chun-kuang

61年1月当時中国青年出版社社長。*63年3月中国ラオス友好協会理事。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央常務委員、中央委員。11月訪セイロン中国青年代表団団長。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国共産主義青年団)。

辺(邊) 伯 明 Pien Po-ming

60年5月当時中国科学院有機科学研究所副所長。

辺(邊) 跃(躍) 刚(剛) Pien Yüeh-kang

63年9月~10月中国油圧機器代表団団員として来日。当時中国農業機械学会技師。

卞之琳 Pien Chih-lin
53年10月～61年6月当時中国作家協会理事。

卞竺生 Pien Chu-shêng
55年1月当時浙江省人民代表大会第一期代表。新登県農業労働模範。

卞誠 Pien Chêng
60年10月中ソ友好協会総会副秘書長。62年4月当時同。

ほ

保君建 [既星]
Pao Chün-chien (C. J. Pao) [Chi-hsing]
1904～
江蘇省南通県の人。21年米コロンビア大学卒業。47年サン・マルコ大学名誉博士。一時上海特別市政府教育局長。41年～44年駐カルカッタ総領事。44年～56年2月国府駐ペルー大使。56年7月駐ボリヴィア大使兼務を解く。*59年8月ジョルダン大使。*65年9月当時駐サウジアラビア大使兼任。

保皎如 Pao Chiao-ju
*64年9月第三期全国人民代表大会福建省代表。

保駿迪 [杰人]
Pao Chün-ti [Chieh-jên]
59年6月当時駐トルコ大使館参事官。

浦安修 [女] Pu An-hsiu
59年3月第二期全国人民代表大会江蘇省代

表。

浦化人 Pu Hua-jên
54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(社会救济福利団体)。*58年9月中国イラク友好協会理事。59年4月同第三期全国委員会委員(社会救济福利団体)。61年10月中国紅十字總會執行委員会委員。63年5月中国人民救济總會・日本国民救援会代表団共同声明に調印(北京)。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(社会救济福利団体)。

浦熙修 [女] Pu Hsi-hsiu
54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(新聞出版界)。56年2月民主同盟第二期中央委員会候補委員。57年6月当時「文匯報」北京駐在事務所の責任者。同月人民日報編集部より、同紙は資産階級の行き方であると糾弾された。羅隆基—浦熙修—文匯報編集部と連なると言われた女傑。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。12月当時民主同盟中央委員候補、記者、右派分子の名称解除。61年6月当時香港「文匯報」北京特派員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

浦敬詮 Pu Ching-chüan
54年6月福建医学院副院長(もと厦門市人民政府衛生局長)。*57年7月福建医学院院長。

浦洁(潔)修 [女] Pu Chieh-hsiu
45年12月民主建国会委員。52年7月同会常務委員。53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。54年2月当時全国人民解放軍慰問代表団第6総分団副団長。8月第一期全国人民代表大会北京市代表。55年4月民主建国会中央常務委員。*56年12月全国工商連第二期執

行委員(北京市)。59年3月第二期全国人民代表大会北京市代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(民主建国会)。*60年2月中国民主建国会第二期中央委員会常務委員。6月当時中華全国工商業連合会常務委員。61年2月当時～64年9月当時北京市婦女連合会副主任。*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国民主建国会)。

浦原儒 Pu Yüan-ju
64年12月駐南越公使。

浦寿昌 Pu Shou-chang
60年1月当時国務院總理辦公室秘書。61年5月ラオス問題ジュネーブ会議中国代表団顧問。65年6月第二回アジアアフリカ会議中国代表団顧問。

浦薛鳳 [遜生]
Pu Hsüeh-fêng (Dison Hsueh-feng)
[Ti-shêng] 1900～
江蘇省常熟の人。21年清華大学、23年米ハムライン大学、25年ハーバード大学を卒業。44年ハムライン大学名誉法学博士。帰国して雲南東陸大学および国立浙江大学政治学教授。28年～39年国立清華大学政治科主任兼同教授、北京大学政治科講師。39年～45年国防最高委員会参事、中央設計委員会委員、重慶中央日報主筆論説員、中央大学教授。44年ダンバートン・オークス会議中国代表。45年太平洋学会中国代表、サンフランシスコ会議中国代表団専門員。45年～46年行政院善後救济総署副署長。47年4月行政院副秘書長。48年7月台湾省政府秘書長。53年～54年台湾省政府委員会委員。55年～56年当時台湾省政府顧問。58年8月～61年3月教育部政務次官。10月ユネスコ第10回大会国府首席代表。*65年

9月当時政治大学教授。著書「3種選挙制度の計画法」「英独革命の政治思想」「蘆梭の政治思想」(清華学報6巻3期、7巻2期)「近代西洋政治思潮」(2巻)「於恐懼之自由」。

浦螫(螫)龙(龍) Pu Chih-lung
64年4月当時中山大学生物学教授。当時中国科学院中南昆虫研究所所長。*9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

蒲云(雲)德 Pu Yün-tê
*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

蒲春琴 Pu Chun-chin
63年7月当時衛生部医療器械工業局副局長。

蒲忠智 Pu Chung-chih
陝西省安県王莽村労働模範。54年8月第一期全国人民代表大会陝西省代表。58年7月中国人民保衛世界和平委員会委員。

蒲辅周 Pu Fu-chou
医師。*58年12月中国農工民主党第七期中央委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(医薬衛生界)、同常務委員。64年8月1964年北京科学シンポジウム中国代表団特別招待代表。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(医薬衛生界)、同委員会第1次会議主席団。*65年1月同委員会常務委員。

慕生忠 Mu Shêng-chung
56年4月当時チベット自治区準備委員会委員。

方荣(榮)欣 Fang Jung-hsin
*58年12月中国農工民主党第七期中央委員

会候補委員。*59年9月国務院機 関事務管理局副局長。

方 莹(瑩) Fang Ying

64年4月～5月中国貿易代表団団員として来日。当時中国銀行総管理処人員。

方 炎 军(軍)〔女〕 Fang Yen-chün

*64年10月第三期全国人民代表大会 内モン自治区代表。

方 燕 山

Fang Yen-shan (Phng Yen-san) 1915～
広東省の人。シンガポール在住華僑。自動車、同部分品、機械等の取扱業亜細亞モーター公司経営者。56年8月シンガポール工業貿易視察団団員として中共を訪問。

方 紀 Fang Chi

54年4月中ソ友好協会ソ連メーデー参観団団員。5月中国人民対外文化協会理事。8月当時天津市文化事業管理局局長。56年12月当時世界平和擁護委員会天津市分会副主席。61年9月当時中国作家協会天津分会主席。62年9月当時中国人民対外文化協会天津市分会会長。12月中国作家代表団団員としてインドネシア訪問。

方 毅 Fang I

福建省の人。日、独、英、露語を解す。もと上海商務印書館の編集者。49年末福建省人民政府副主席。49年末～53年1月華東軍政委員会委員。のち上海市人民政府副市長。53年1月華東行政委員会委員。9月当時同委員会財政経済委員会副主任、政務院財政部副部長。*58年5月中共第八期中央 委員会 候補委員。60年5月駐ヴェトナム経済代表処代表。61年1月国家計画委員会副主任。4月国務院外

事辦公室副主任、対外経済連絡総局局長。63年5月劉少奇のヴェトナム訪問随員。10月中国政府代表団団長、中国アルジェリア経済技術協力協定調印(アルジェー、28日)。11月中国貿易代表団団長、中国アルバニア64年パートナー支払議定書調印(チラナ、12月6日)。12月中国政府経済代表団団長、中国マリ経済技術協力協定補充議定書調印(バマコ、30日)。64年1月中国ギニア64年貿易議定書調印(コナクリ、7日)。*6月対外経済連絡委員会主任。6月第二回アジアアフリカ会議経済準備会議(ジュネーブ)中国代表団団長。8月訪朝中国政府経済友好訪問団団長。*9月第三期全国人民代表大会福建省代表。12月同大会第1次会議で対外経済技術援助工作について発言。*65年1月対外経済連絡委員会主任。6月第二回アジアアフリカ会議中国代表団団員。

方 宜 Fang I

55年3月～4月の間中共貿易代表団通訳として来日、当時新民主主義青年団員。北京中日科学研究会職員、国務院広播(放送)事業管理局通訳(英語)といわれる。

方 恭 敏 Fang Kung-min

53年11月全国工商業連合会 第一期執行委員。*56年12月同第二期執行委員(浙江省)。

方 强 Fang Chiang

湖南省出身。現在59歳位。南昌暴動の際警察局班長。その後林彪軍の連長、營長、団長を歴任し、42年ソ連の赤軍大学に入学。帰国後師団長。48年第44軍長。広東占領後広東警備司令。49年10月華南軍区副司令。50年3月広東地方人民政府委員。51年第4野戦軍第15兵团指揮。51年6月～53年1月中南軍政委員会委員。53年華中南部海軍司令。53年～60年

方 杰 Fang Chieh

*61年12月当時中共陝西省 委員会 宣伝部副部長。

方 建 新 Fang Chien-hsin

55年8月当時駐インド大使館臨時代辦。*58年9月中国イラク友好協会理事。

方 光 超 Fang Kuang-chao

*64年9月第三期全国人民代表大会 濟南部隊代表。

方 光 焘 Fang Kuang-tao

55年2月江蘇省人民委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。

方 泉 Fang Kao

61年11月広東省副省長。*63年11月中国人民銀行副行長。64年4月～5月中国貿易代表団団員(秘書長)として来日。65年8月中国人民銀行・中国銀行代表団を率いインドネシア訪問。

方 璜 Fang Huang

*64年10月第三期全国人民代表 大会 河北省代表。

方 国 安 Fang Kuo-an

65年1月当時人民解放軍広州部隊首長。

方 国 瑜 Fang Kuo-yü

納西族。*62年4月中国アジアアフリカ学会理事。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。65年1月同大会民族委員会委員。

方 子 重 Fang Tzu-chung

*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代

1月人民解放軍海軍副司令。57年華東南京地区海軍司令。58年1月中国友好使節団員としてインドを訪問。60年1月国務院第1機械工業部副部長。63年9月第6機械工業部部長。*64年12月政治協商会議 第四期全国委員会委員(中国科学技術協会)。*65年1月第6機械工業部部長、国防委員会委員。当時上將。6月ポズナン国際博覧会参加中国政府代表団団長。

方 晓(曉) Fang Hsiao

*60年12月駐キューバ大使館参事官。64年8月当時同。

方 晓(曉) 天〔女〕 Fang Hsiao-tien

*64年12月政治協商会議 第四期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。

方 君 壮 Fang Chün-chuang

広東省普寧県の人。現在59歳位。もとマレイのペナン現代日報主筆。ペナン韓江公学校董事、ペナン同善義学校董事兼監学、ペナン中国記者公会主席を歴任。中央人民政府華僑事務委員会委員。54年9月第一期全国人民代表大会華僑代表。59年3月第二期全国人民代表大会華僑代表。9月華僑事務委員会委員。63年8月当時広州市帰国華僑連合会主席。*64年9月第三期全国人民代表大会華僑代表。

方 群 Fang Chün

60年3月中国共産主義青年団中央委員会常務委員。*62年9月中国セイロン友好協会理事。

方 琼(瓊)〔女〕 Fang Chiung

65年2月訪ザンジバル中国政府代表団の全国婦女連合会代表、*当時中華人民 共和国全国婦女連合会国際連絡部副部長。

表。

方之中 Fang Chih-chung

58年1月当時瀋陽軍区首長。60年6月当時少将。11月当時河北軍区副司令員。61年5月当時天津警備区司令員。62年6月～63年6月当時天津市駐軍首長。

方志纯 Fang Chih-chun

江西省の人。現在55歳位。49年当時江西省人民政府副主席兼民政庁長。49年末江西省人民政府委員。53年4月江西省選挙委員会主席。55年2月江西省副省長。58年6月江西省副省長。60年5月中共江西省委員会書記。63年12月江西省副省長。*65年3月当時中共江西省委員会書記、江西省副省長。

方自达(達) Fang Tzu-ta

*64年9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。

方治[希孔]

Fang Chih [Hsi-kung] 1899～

安徽省桐城県の人。東京帝国大学卒業。国民党宣伝部秘書長、同中央宣伝部次長。49年福建省政府秘書長兼代理主席。*56年～65年9月当時総統府国策顧問、中国大陸救済総会秘書長、国民党中央評議員。

方实(實) Fang Shih

63年12月訪インドネシア中国新聞工作者代表団団員、当時新華通訊社国内文教部主任。

方授明 Fang Shou-ming 1907～

広東省普寧県の人。タイ国在住華僑。多年中医総会理事長を務む。中医界、トンプリ市華僑の間に大きな影響力をもつ。*65年7月当時トンプリ公立中山学校董事長、泰商銀行駐

叻蒲分行經理。

方少逸 Fang Shao-i

56年2月当時中国国民党革命委員会中央委員。*58年12月同第四期中央委員会委員。59年4月第二期全国人民代表大会第1次会議で「祖国工業化の前途は錦で飾られている」について合同発言。政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

方心芳 Fang Hsin-fang 1909～

細菌学者。科学院菌種保蔵委員会研究員。56年10月～11月アジア太平洋電子顕微鏡会議出席のため代表として来日。60年7月農業科学院秘書長。当時中国科学院微生物研究所副所長。

方振华(華) Fang Chên-hua

60年5月当時中共安慶市委員会書記。

方正 Fang Chêng

60年6月当時山東駐軍首長、少将。

方正平 Fang Chêng-ping

62年12月～63年9月当時人民解放軍広州部隊首長、海軍中將。65年8月当時海軍南海艦隊首長。

方青[女] Fang Ching

61年2月当時北京市婦女連合会副秘書長。*62年12月中国キューバ友好協会理事。

方石珊 Fang Shih-shan 1884～

内科学専門家。50年8月中国医学会副理事長兼秘書長。53年5月ウィーン世界医学会議に中共代表団団長として出席。55年11月中華医学会副理事長として日本訪華医学会代表と

56年11月国務院国家経済委員会委員。59年9月国家経済委員会委員。

方治 Fang Chi

*63年11月国民党中央評議委員。

方中铎(鐸) Fang Chung-tuo

*63年11月～65年7月当時人民解放軍駐上海部隊首長。

方仲如 Fang Chung-ju

陝西省の人。大西遷に参加。紅軍の団政治委員、中共陝甘寧辺区委員会委員、陝甘寧辺区人民政府委員、人民解放軍政治委員、人民解放軍第1野戦軍後勤部部長を歴任。49年末西安市人民政府副市長兼陝西省人民政府委員会委員、後西安市長。53年1月西北行政委員会委員。9月当時中共西安市委員会第2書記。54年11月当時西安市中ソ友好協会会長。12月陝西省人民委員会委員。55年3月政治協商会議陝西省西安市第一期委員会主席。56年1月当時西安市工会連合会主席。59年3月第二期全国人民代表大会陝西省代表。同4月～60年4月当時中共陝西省委書記。*64年9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。

方忠晋 Fang Chung-chin

55年2月湖北省人民委員会委員。

方鼎英 Fang Ting-ying

54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(特別招請人)。55年2月湖南省人民委員会委員。56年2月国民党革命委員会第三期中央委員。*58年12月国民党革命委員会第四期中央委員会委員。59年4月中国人民政治協商会議第三期全国委員会委員。62年9月当時国民党革命委員会湖南省委員会副主任委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員

医学交流の「協定」に調印。56年5月中国パキスタン友好協会理事。57年3月成立の中華医学会総会産制技術指導委員会において同会の任務について説明。7月中華全国自然科学専門学会連合会第一期全国委員会第2次拡大会議の席上中華医学会副理事長の資格において、8年来に収め得た成功を以て右派分子の謬論を叱責して発言。12月訪日中華医学総会代表団副団長。当時中華医学会副会長兼秘書長。中国紅十字会北京市分会副会長。自然科学専門学会連合会組織部副会長。58年4月当時中華医学会副会長兼秘書長。*63年3月～65年3月当時中国パキスタン友好協会副会長。*64年8月当時北京市紅十字会副会長、中華医学会副会長。

方先之 Fang Hsien-chih

外科専門家。56年1月当時天津市立人民医院骨科主任。4月当時全国先進生産者代表会議主席団員。*58年12月九三学社第五期中央委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(医薬衛生界)。63年9月第一回国際外科会議(ローマ)に出席。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

方善境 Fang Shan-ching

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

方壮猷 Fang Chuang-yu

55年7月当時湖北省文化局局長。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

方宗熙 Fang Tsung-hsi

*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

方知达(達) Fang Chih-ta

(特別招請人)。

方 传(傳) 流 Fang Chuan-liu

63年2月吉林工業大学副校長。*64年9月第三期全国人民代表大會吉林省代表。

方 德 魏 Fang Tê-wei

現在33歳。57年12月訪日中国化学工業視察団団員。

方 德 鑫 Fang Tê-hsin

*57年12月中華全国総工会第八期執行委員会委員。61年2月~62年11月当時江西省総工会主席。

方 冰 曾 Fang Ping-tsêng

56年6月当時旅大市人民委員会文化局局長。

方 复(復) 生 Fang Fu-shêng

55年7月当時国务院外交部ソ連東欧司専員。

方 福 林 Fang Fu-lin

設計師。*64年9月第三期全国人民代表大會上海市代表。

方 文 均 Fang Wên-chün

*64年9月第三期全国人民代表大會浙江省代表。

方 方 Fang Fang 1904~

広東省普寧県の人。五四運動の時、普寧県学生連合会会長。24年広州農民講習所に入所。同年冬潮汕地方に農会を組織。25年の第1, 2次東征では普寧国民党県委員会委員として農民軍を率いて関埠暴動を指導。中山艦事件後、国民党を脱して潮汕で再び農民運動を指導し、葉挺、賀竜軍の福建省西部移動後紅軍第3団党代表。福建革命のさいは中共側代表

としてこれと交渉。34年福建西南軍政治委員となりゲリラ戦を敢行し主力の西遷を援助。日華事変中新4軍に入り後延安に赴く。戦後北平軍事調停執行部中共側代表葉劍英の政治顧問。49年9月政治協商会議第一期全国委員。同年中南軍政委員会委員, 10月広東省人民政府副主席, 中共中央華南分局第3書記。ソ連に留学, 52年8月インドに潜入。53年1月中南行政委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大會広東省代表。11月国务院華僑事務委員会副主任。56年1月政治協商会議第二期全国委員会華僑代表委員。6月全国婦国華僑連合会準備委員会副主任。10月同連合会副主席。57年3月政治協商会議第二期全国委員会第5次全体会議において「僑務工作中的情況と問題について」報告。58年4月当時国务院華僑事務委員会副主任。59年3月第二期全国人民代表大會華僑代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(華僑)。60年6月全国婦国華僑紅旗競争促進委員会主任。*9月華僑事務委員会副主任兼委員。63年4月インド受難婦国華僑接待・安置委員会副主任委員。*64年9月華僑事務委員会第三期第3次会議で内外情勢について報告, 第三期全国人民代表大會華僑代表。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

方 明 Fang Ming

53年2月当時中国教育工会全国委員会副主席。3月当時光明日報記者。7月ウィーンの世界教育工作者代表大會出席の中共代表団団長。10月当時中華全国総工会国際連絡部副部长。8月中国民主促進会第四期中央委員会委員。*57年12月中国工会第8次全国大会において中華全国総工会第八期候補執行委員。58年当時中国教育工会全国委員会副主席。*12月中国民主促進会第五期中央委員会常務委員。*60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。7

月コナクリ世界教師大会出席中国代表団団長。9月キューバ全国師範, 同級教師学会主席との共同声明に調印。61年1月訪日中華全国総工会代表団団員。*62年8月セイロン全国教師連盟, セイロン政府教師連盟の合同会議出席。9月中国セイロン友好協会常務理事, 理事。63年5月中国教育工作者代表団団長としてブラジル訪問。7月マリ訪問。*当時中国教育工会全国委員会副主席。*10月中国日本友好協会理事。64年8月1964年北京科学シンポジウム中国科学者代表団団員。*9月第三期全国人民代表大會上海市代表。65年4月第4回国際教師代表会議(アルジェー)参加中国代表団団長。*6月中国アジアアフリカ団結委員会委員。8月訪チリ中国工会代表団団長。

方 与(興) 严(嚴) Fang Yü-yên

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

方 傭 Fang Yung

*64年9月第三期全国人民代表大會雲南省代表。

方 亮 Fang Liang

53年6月中華全国民主青年連合会常務委員。56年2月九三学社第四期中央委員会委員。*58年12月九三学社第五期中央委員会常務委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(九三学社)。*64年12月同第四期全国委員会委員(九三学社)。

方 令 孺〔女〕 Fang Ling-ju

53年3月当時上海市民主婦女連合会副主席。4月当時上海復旦大学教授。同月世界婦人大會出席代表団団員。同月中国第2回全国婦人代表大會主席団団員。6月コペンハーゲンの

世界婦人大會参加の中国婦女代表団代表。54年8月第一期全国人民代表大會安徽省代表。59年3月第二期全国人民代表大會安徽省代表。*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。61年11月当時浙江省文学芸術界連合会主席。*64年9月第三期全国人民代表大會浙江省代表。

包 華 國 Pao Hua-kuo 1903~

四川省成都市の人。清華大学, 米スタンフォード大学卒業。国立四川大学教授, 国連中国代表団1等書記官, 日華事変中第3戦区政治部主任秘書, 国防最高委員会秘書, 重慶市参議員, 重慶市社会局長, 社会部福利司長, 重慶空襲服務総隊副総隊長, 社会部礦山労働検査処長, 社会保険準備委員会副主任委員, 国際労働者大会第19回~22回および31回~33回の政府代表, アジア労働会議中国代表団長またその大会の副会長を歴任。48年以来立法院立法委員。55年当時アジア人民反共連盟中華民国総会常務理事兼秘書長, 東呉法学院教授。56年4月中華民国各界日本親善訪問団員として来日。59年5月当時アジア反共連盟中国総会常務理事。61年5月アジア人民反共連盟第7回会議(マニラ)国府側代表。

包 彦 Pao Yên

*64年2月中華全国体育總會第四期委員会委員。

包 厚 昌 Pao Hou-chang

55年2月江蘇省人民委員会委員。*57年12月中国工会第8次全国代表大會において中華全国総工会第八期執行委員。63年11月当時中共江蘇省委員会書記処候補書記, 江蘇省副省長。*64年9月江蘇省副省長再選。

包 之 靜 Pao Chih-ching

60年3月全国新聞工作者協会常務理事。62年1月当時中共中央宣伝部出版処処長。*64年9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

包 忠 爰(愛) Pao Chung-ai

64年3月当時民族事務委員会政治司副司長。

包 望 敏 Pao Wang-min

55年2月福建省人民委員会委員。

邦 达(達) 多 吉 Pangda Dorji

西康省の人。チベット族。49年末～53年1月西南軍政委員会委員。53年1月西南行政委員会委員。54年6月～56年3月当時昌都地区人民解放委員会副主任。54年8月第一期全国人民代表大会昌都地区代表。9月同大会民族委員会委員。55年9月チベット自治区準備委員会準備処副処長。56年4月同会委員兼副秘書長。59年3月第二期全国人民代表大会チベット代表。4月同大会民族委員会委員。同大会第1次会議で「チベットは永遠に中国のチベットである」について合同発言。62年11月当時政治協商会議チベット委員会副主席。65年8月までチベット自治区準備委員会委員。

*9月政治協商会議チベット自治区第二期委員会副主席。

邦达(達) 养(養) 丕 Pangda Yonbi

56年4月チベット自治区準備委員会工商処処長。

邦达(達) 养(養) 璧 Pangda Yonbi

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(全国工商連)。*56年12月全国工商連第二期執行委員(チベット)。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華全国工商業

連合会)。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中華全国工商業連合会)。*65年9月同会議チベット自治区第二期委員会副主席。

朋 斯 克 Pêng Ssu-kê

53年1月当時中央人民政府民族事務委員会代表としてチベット国慶節致敬団を送る。54年4月当時政務院辦公庁副主任。8月内モン自治区人民政府委員を解任。56年2月当時國務院辦公庁副主任。*60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。8月内モン自治区副主席。61年7月当時内モン自治区副主席, 中蒙友好協会分会副会長。*64年9月内モン自治区副主席再選。

宝 音 閣 Bayankê

55年6月当時中共内モン自治区党委員会農牧部牧業処処長。

宝 音 图(圖) Bayant

モンゴル族。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。*9月第三期全国人民代表大会内モン自治区代表。

宝音德力格尔(爾)〔女〕 Bayanderiger

モンゴル族。*64年9月第三期全国人民代表大会内モン自治区代表。

彭 一 湖 Pêng I-hu

湖南省の人。45年12月民主建国会常務委員兼武漢市分会委員。49年12月～53年1月中南軍政委員会委員。52年8月同委員会政治法律委員会委員。53年1月中南行政委員会委員。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(中国民主建国会)。55年4月民主建国会中央常務委員。

彭 炎 Pêng Yen

上海生れ。中共黨員。55年12月～61年6月当時中国紅十字会総会副秘書長。56年6月中国紅十字会代表として「日本戦犯釈放証書」に署名。57年12月訪日中国紅十字会代表団団員。*60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。60年8月日本国民救援会訪華代表団との共同声明に署名。当時中国人民救済総会副秘書長。61年10月中国紅十字会総会秘書長, 常務委員会委員, 執行委員会委員。*62年9月中国セイロン友好協会理事。10月訪アクラ, コートジボアール, モロッコ中国紅十字会代表団団長。*63年3月中国ラオス友好協会理事。8月国際紅十字会百周年記念大会(ジュネーブ)中国代表団団長。64年7月中国人民救済総会代表団団長として来日。*65年4月中国紅十字会副会長, 常務委員会委員, 執行委員会委員, 秘書長(兼)。

彭 加 木 Pêng Chia-mu

64年3月当時中国科学院生物化学研究所助理研究員。*9月第三期全国人民代表大会広東省代表, 同大会第1次会議主席団。

彭 加 伦(倫) Pêng Chia-lun

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

彭 华(華) Pêng Hua

60年6月当時雲南省文化局副局長。*12月中国カンボディア友好協会理事。61年1月ビルマ訪問中国文化芸術代表団副団長。同年5月ラオス問題ジュネーブ会議中国代表団顧問。

彭 华(華) 庵 Pêng Hua-an

*61年7月中央民族学院副院長。

彭 嘉 庆(慶) Pêng Chia-ching

54年6月江西省人民政府委員を解任。同月山東省人民政府委員。当時人民解放軍山東軍区政治委員。55年3月山東省人民委員会委員。64年11月当時中将。

彭 开(開) 熙 Pêng Kai-hsi

*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

彭 桓 武 Pêng Huan-wu

54年7月当時中国科学院近代物理研究所副所長。*55年5月中国科学院物理学数学化学学部委員。*6月同学部常務委員会委員。56年2月当時中国科学院原子核学教授。55, 56年頃第一期全国人民代表大会貴州省代表に補選。59年3月第二期全国人民代表大会貴州省代表。*64年10月第三期全国人民代表大会貴州省代表。

彭 究 成 Pêng Chiu-chêng

*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

彭 镜 秋〔女〕 Pêng Ching-chiu

54年8月松江省人民政府委員を解任。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

彭 仰 钦 Pêng Yang-chin

53年10月当時武漢冶電業局副局長, 武漢市工業特等労働模範。54年8月第一期全国人民代表大会湖北省代表。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「工業建設を指導することに関するいくつかの問題」について合同発言。同上会議で「チベット人民は新しく生れで

た」について合同発言。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

彭 金 波 Pêng Chin-po

60年10月中華人民共和国政府訪緬貿易代表團團長、当時駐ビルマ大使館商務参事官。65年3月駐ビルマ商務参事官解任。

彭 啓 平 Pêng Chi-ping

59年6月当時国府在米国大使館 1 等秘書。

彭 杰 如 Pêng Chieh-ju

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

彭 源 Pêng Yüan

62年9月当時寧夏回族自治区工会主席。

彭 后 嶸(嶸) Pêng Hou-jung

64年1月当時中央新聞記録電影制片廠副廠長。

彭 光 偉(偉) Pêng Kuang-wei

*57年12月中華全国総工会 第八期執行委員会委員。63年4月訪ハンガリー中国工会代表團團長、当時四川省総工会主席。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。12月中国労働模範代表團團長としてキューバ訪問。

彭 光 涵 Pêng Kuang-han

53年10月当時中央人民政府政務院華僑事務委員会辦公庁副主任。63年8月当時華僑事務委員会副司長。

彭 浩 Pêng Hao

*57年12月中華全国総工会 第八期執行委員会委員。62年11月~64年7月当時広西壮(僮)

族自治区総工会副主席。

彭 康 Pêng Kang

日華事変中中共中央華中局宣伝部長。49年当時中共中央山東分局宣伝部部長。49年~54年6月華東軍政委員会文化教育委員会委員。52年11月交通大学校長。53年1月ルーマニア訪問文化教育視察団副團長。54年2月当時人民解放軍慰問代表團總分団(華東)副團長。55年2月上海市代表委員会委員。62年1月当時陝西省科学技術協会主席。*63年3月中国ラオス友好協会理事。*64年4月当時西安交通大学校長。*11月中国アルバニア友好協会代表團團長。

彭 克 明 Pêng Kê-ming

*64年10月第三期全国人民代表大会 河北省代表。

彭 子 岡(岡) [本名、雪珍] [女]

Pêng Tzu-kang [Hsüeh-chên] 1914~
江蘇省蘇州の人。北京大学を卒業、上海で沈茲九女史と「婦女生活」を編集。戦後重慶大公報に入り通信記者。同社記者徐盈と結婚。49年秋中共新聞界を代表してハンガリアの世界青年大会に出席。55年6月ヘルシンキ世界平和大会中共代表團団員。

彭 仕 义(義) Pêng Shih-i

*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

彭 志 忠 Pêng Chih-chung

63年10月当時北京地質学院副教授。*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。

彭 思 明 Pêng Ssu-ming

55年2月北京市人民委員会委員。11月当時

北京市工会連合会副主席。*57年12月中国工会 第八次全国代表大会において中華全国総工会 第八期執行委員。61年4月当時北京市総工会 副主席。63年2月当時北京市総工会主席。64年4月訪ブルガリア中国工会代表團團長。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中華全国総工会)。*65年9月当時北京市総工会 主席。

彭 潤 民 Pêng Jun-min

56年12月当時中国運輸機械進口公司(中共側)代經理。60年8月第7回ダマスカス国際博覧会中国展覧団團長、当時駐アラブ連合大使館参事官。64年12月駐アラブ連合大使館参事官解任。

彭 劭 农(農) Pêng Shao-nung

53年11月全国工商業連合会 第一期執行委員。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。55年1月四川省人民委員会委員。7月四川省工商業連合会準備委員会主任。*56年12月全国工商連第二期執行委員会常務委員(四川省)。62年9月当時四川省工商業連合会 主席。

彭 昭 賢 Pêng Chao-hsien

山東省牟平県の人。現在68歳。ソ連東方大学卒業。帰国後国民党新疆省党部主任委員。日華事変中陝西省民政庁長、戦後国民政府内政部長等を歴任。国民党CC派の主要幹部たりしことあり。強力な反共派。国府の遷台後香港に移る。52年来日。

彭 笑 千 Pêng Hsiao-chien 1896~

安徽省蕭県の人。豫皖蘇行政公署主任、中原臨時人民政府委員兼農業部長、河南省人民政府農業庁長を歴任。49年末~53年1月中南軍政委員会委員。53年1月中南行政委員会委

員。54年1月当時人民解放軍慰問代表團第5 總分団(中南)副團長。58年12月当時河南省 副省長。*64年9月河南省副省長再選。

彭 紹 輝 Pêng Shao-hui

湖南省の人。人民解放軍西北軍区参謀長。53年1月西北行政委員会委員。54年4月当時 西北軍区副司令員。9月国防委員会委員。45年9月1級八一勳章、1級独立自由勳章および1級解放勳章。11月当時55年度国際友誼射撃競技組織委員会副主席兼総審判長。*56年2月~65年10月当時人民解放軍副總参謀長。59年3月第二期全国人民代表大会軍隊代表。4月第二期全国人民代表大会 常務委員会委員、国防委員会委員。60年7月当時国防委員会委員。63年9月訪スウェーデン中国軍事代表團團長。*64年9月第三期全国人民代表大会 蘭州部隊代表。*65年1月同大会常務委員会委員、国防委員会委員。当時上将。

彭 城 Pêng Chêng

54年5月当時北京市人民政府商業局局長。56年11月北京人民委員会代表團団員としてソ連東欧訪問。

彭 真 Pêng Chên 1902~

山西省曲沢県の人。21歳で共産主義青年団に参加、旧制師範学校卒業後小学校教員。太原学生労働運動の中堅。正太鉄道総工会主任。入獄6年。戦時中中共中央北方局書記兼統一戦線工作部部長。41年晋察冀辺区党委員会委員。延安党学校副校長。45年中共第七期中央委員、中央東北局政治局主席。49年~55年当時中央北京市委員会書記(*56年1月~65年10月当時同第1書記)。10月中央人民政府委員兼政務院政治法律委員会副主任。51年中共中央政治局員。*同年頃~現在北京市長。53年1月選挙法起草委員会委員、当時人民抗米援朝総

会副主席，世界平和擁護委員会副主席。54年7月当時中央政治幹部学校校長。8月第一期全国人民代表大会北京市代表。9月同大会常務委員会副委員長兼秘書長。12月政治協商会議第二期全国委員会委員（対外平和友好団体）。同副主席。55年2月北京市市長再任，中国人民原子武器使用反対署名運動委員会副主席。*56年9月中共第八期中央委員会委員，中央政治局委員，中央書記処書記。11月～57年2月全国人民代表大会代表団長としてソ連（56.11.15～12.2）チェコ（56.12.2）ルーマニア（56.12.22）ブルガリア（57.1.2）アルバニア（57.1.11）ユーゴスラヴィア（57.1.17）を訪問。57年3月人民代表大会常務委員会第54次会议に訪問旅行結果を報告。6月全国人民代表大会常務委員会第77次会议で常務委員会工作を報告。9月十月社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。58年1月全国人民代表大会常務委員会第93次会议にて常務委員会工作報告。59年3月第二期全国人民代表大会北京市代表。4月第二期全国人民代表大会常務委員会副委員長，同秘書長。政治協商会議第三期全国委員会委員（共産党）。同副主席。第二期人民代表大会第1次会议で同大会常務委員会活動報告について発言。60年11月十月社会主義革命43周年記念式典（モスクワ）出席中国党政府代表団員。61年6月日本共産党国会議員訪中代表と中国人民代表大会代表の共同声明に調印。9月ソ連共産党第22回大会参加中国代表団員。62年4月訪朝鮮全国人民代表大会代表団員。5月北朝鮮1級国旗勲章授与。9月訪ヴィエトナム全国人民代表大会代表団員。63年1月中共中央統一戦線工作部の報告会で内外情勢に関する問題について報告。7月中国共産党代表団副団長として中ソ両党会談に参加（モスクワ）。64年3月中国・ルーマニア両党代表団会談の代表団員（北京）。*9月第三期全国人民代表

大会北京市代表，北京市市長。11月日共第9回大会参加中国共産党代表団員（訪日拒否）。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員（中国共産党），同委員会第1次会议主席団，全国人民代表大会第1次会议主席団。*65年1月第三期全国人民代表大会常務委員会副委員長，政治協商会議第四期全国委員会副主席。5月訪インドネシア中国共産党兼全国人民代表大会代表団員。「アリアルハム社会科学学院での講演」（紅旗6期）。

彭 瑞 林 Pêng Jui-lin

55年1月浙江省人民委員会委員。

彭 世 賢(賢) Pêng Shih-hsien

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

彭 青〔女〕 Pêng Ching

53年4月全国民主婦女連合会執行委員。56年6月中共八全大会で「女党員の発展」につき報告，当時河北省婦女連合会主任。*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員（全国婦女連合会）。

彭 祖 貴 Pêng Tsu-kui

59年3月第二期全国人民代表大会湖南省代表。4月民族委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。*65年1月同大会民族委員会委員。

彭 宗 珠 Pêng Tsung-chu

55年3月安徽省人民委員会委員。60年5月安徽省副省長補選。*64年9月安徽省副省長再選。

彭 則 放 Pêng Tsé-fang

*65年3月国家房産管理局副局長。

彭 冲 Pêng Chung

52年福建省労働局長。当時中共福建省委員会労働部長。54年8月福建省人民政府委員を解任。55年6月南京市市長。8月～60年7月当時中共南京市委員会第1書記。59年3月第二期全国人民代表大会江蘇省代表。4月第二期人民代表大会第1次会议で「技術革命を中心として大いに大衆運動を起そう」について発言。*60年10月～65年9月当時中共江蘇省委員会候補書記。62年9月中ソ友好協会代表団員として訪ソ，当時江蘇省中ソ友好協会副会長。64年7月当時中共南京市委員会第1書記。*9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

彭 程 万 Pêng Chêng-wan

55年2月江西省人民委員会委員。

彭 迪 Pêng Ti

61年6月ジュネーブ拡大会議の新華社特派員。9月中国新聞工作者代表団員としてルーマニア，イタリアを訪問。*64年10月第三期全国人民代表大会江西省代表。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

彭 迪 先〔偉(偉)烈〕

Pêng Ti-hsien [Wéi-lieh] 1909～

四川省眉山県の人。九州帝国大学経済学部卒業，同学部助手。中国民主同盟川西支部主任委員。四川省人民政府文化教育委員会副主任。50年～54年9月西南軍政委員会文化教育委員会委員。53年1月四川大学校長。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。55年1月四川省人民委員会委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。*58年12月中国民主同盟第三期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月第二期

全国人民代表大会第1次会议提案審査委員会委員。60年3月第二期全国人民代表大会第2次会议提案審査委員会委員。61年4月四川大学校長解任。62年3月第二期全国人民代表大会第3次会议提案審査委員会委員。9月当時中国民主同盟四川省委員会主任委員。63年11月第二期全国人民代表大会第4次会议提案審査委員会委員。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。12月同大会第1次会议提案審査委員会委員。*65年9月当時政治協商会議四川省委員会副主席。訳書「現在経済学論」（波多野鼎著）。

彭 天 琦 Pêng Tien-chi

61年7月当時中共武漢市委員会第2書記。*63年5月～65年9月当時中共西安市委員会第1書記。*64年9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。*65年5月当時中共陝西省委員会常務委員。

彭 涛 Pêng Tao 1913～1961

江西省播陽の人。50年～53年1月西南軍政委員会委員。53年1月西南行政委員会委員。54年4月ソ連メーデー参観代表団員。当時重慶市工会連合会委員。11月国務院国家計画委員会副主任。56年5月化学工業部部長。58年5月中共第八期中央委員会候補委員。59年4月化学工業部部長。60年3月国務院国家計画委員会副主任。11月中国化学工業代表団員としてポーランド訪問。61年11月死亡。

彭 涛 Pêng Tao

62年12月駐ボンベイ総領事解任。*63年9月外交学院分院副院長。

彭 德 Pêng Tê 1914～

台湾省の人。東京商大卒業。48年～50年台湾省議會議員。49年～50年台湾省政府建設庁

長。49年新生報董事，50年以来行政院参事。国民党台北市党部主任委員をへて，*64年中央党部第5組副主任。

彭 德 Pēng Tê

56年12月国务院国家建設委員会委員。60年4月国务院交通部副部长。63年中国政府代表团团长として9月イエーメン，10月ウガンダ訪問。64年6月交通部副部长解任。

彭 德 怀(懷) Pēng Tê-huai 1900~

湖南省湘潭県の人。元帥。毛沢東と同郷。28年4月中共入党。湖南軍官学校卒業後，湖南国民党軍第2師營長。28年夏何健麾下の国民党軍を指揮し，湖南省平江暴動を起して紅軍に加入，第1湖南ソヴィエト政府を樹立。29年江西に退き紅軍第5軍を編成その軍長。30年7月何健軍6万を撃破し，長沙を1週間占領。後第3軍団総指揮。35年まで第5，第8軍1万を率いて江西省で作戦，後大西遷。36年秋まで第1方面軍司令兼西北全紅軍団司令。37年8月国民革命軍第8路軍副総指揮。その後国民革命軍第18集團軍副総司令。42年浦安修と結婚。45年6月中共第七期中央委員。46年西北人民解放軍司令。49年当時第1野戦軍および西北軍区司令。9月政治協商会議第一期全国委員会委員。10月中央人民政府委員，人民革命軍事委員会副主席。49年末~53年1月西北軍政委員会主席。50年中国人民志願軍を率いて朝鮮に作戦。53年1月西北行政委員会主席，憲法起草委員会委員。2月北鮮最高の1級国旗勲章を受く。54年~56年当時中共中央政治局員。54年8月第一期全国人民代表大会軍隊代表。9月国防委員会副主席，国务院副総理，国防部部長。55年5月東独解放10周年慶祝式典に中共政府代表团团长として参加，ワルシャワ会議に中共側代表オブザーバーとして出席。7月第一期全国人民代表大会

第2次会議で兵役法草案について報告。9月1級八一勲章，1級独立自由勲章および1級解放勲章。*56年9月中共第八期中央委員会委員，中央政治局委員，中共八全大会で「軍事活動の光栄ある任務を成功しよう」と発言。57年8月北京市各界人民解放軍建軍30周年慶祝大会において講演。9月十月社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。11月訪ソ軍事使節団団員。59年3月第二期全国人民代表大会軍隊代表。4月国务院副総理，国防委員会副主席。4月~5月中国軍事友好代表团团长としてポーランド，チェコ，ハンガリー等を訪問。9月国防部部長解任。60年5月林伯渠葬儀委員会委員。60年7月当時国防委員会副主席，国务院副総理。65年1月国防委員会副主席，国务院副総理ともに解任。

彭 德 清 Pēng Tê-ching

56年6月当時人民解放軍海軍少将。58年6月当時東海艦隊副司令員。*65年4月国务院交通部副部长。

彭 德 聰

Pēng Tê-tsung (Dan Tet Tshung) 1923~ サバ州ジェッセルトンの生れ。39年オールセンツスクール卒業。41年セント・アンドリューススクール卒業。47年~50年ジェッセルトン華僑商業會議所書記。59年サバ州立議會議員。63年8月サバ州社会福祉大臣。64年7月同大蔵大臣。*12月同地方大臣。

彭 培 根

Pēng Pēi-kên [Hing Lee] 米シアトル在住華僑。*65年8月当時 Luck Ngi Sheh 音楽クラブ会長，中華慈善協会秘書。

彭 伯 周 Pēng Po-chou

*63年2月北京鉄道学院院長。

彭 柏 山 Pēng Po-shan

55年2月上海市人民委員会委員。

彭 敏 Pēng Min

60年4月当時黄河大橋工程局局長。*63年5月国务院科学技術委員会副主任。

彭 武 順 Pēng Wu-shun

65年9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表团団員。*当時湖南省瀘溪県副県長。

彭 文 和 Pēng Wên-hê

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年10月第三期全国人民代表大会内蒙古自治区代表。

彭 平 Pēng Ping

*64年12月北京第2外国語学院副院長。

彭 夢(夢) 庚 Pēng Mēng-kēng

55年2月江西省人民委員会委員。58年6月江西省副省长。*63年12月江西省副省长再選。65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表团団員。

彭 明 治 Pēng Ming-chih

日華事変末期新4軍第3師黄克誠麾下の旅長。50年6月駐ポーランド大使。52年辞任し広西軍区副司令。その後瀋陽警備司令員。55年当時武漢警備司令員。59年4月中国人民政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

彭 名 川 Pēng Ming-chuan

61年7月訪ビルマ雲南省農業代表团团长，

当時雲南省農墾局副局長。

彭 孟 緝 Pēng Mēng-chi 1907~

湖北省武昌の人。国立中山大学卒。26年黄埔軍官学校卒業後渡日。31年日本砲兵学校卒業。31年砲兵学校教育長。32年第1砲兵旅団大隊長。35年第10砲兵連隊長。41年第1砲兵旅団訓練主任。43年野砲第1旅長。45年中国陸軍総司令部中将砲兵指揮官。46年高雄要塞司令官。47年台湾省防衛警備司令。50年台湾省保安副司令。52年以来国民党中央委員。54年副参謀長，参謀総長代理。55年参謀総長。57年6月陸軍総司令兼台湾防衛総司令，陸軍2級上將。59年6月陸軍1級上將，参謀総長。*60年11月当時国民党中央委員会常務委員。61年6月参謀総長連任(陸軍1級上將)。65年参謀総長退任。*総統府参軍長。

彭 友 今 Pēng Yu-chin

*65年6月中国アジアアフリカ団結委員会常務委員，委員。

彭 俐 依(儂) [女] Pēng Li-nung

53年8月当時湖南省の朝鮮訪問慰問文芸工作団団員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。

彭 林 柏 Pēng Lin-po

63年1月当時寧夏回族自治区公安厅副庁長。

彭 六 安 Pēng Liu-an

53年10月全国工商業連合会第一期執行委員。*56年12月同第二期執行委員(湖南省)。

夙(鳳)冠 绥 Fêng Kuan-sui

60年4月第二期全国人民代表大会遼寧省補欠代表。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

鮑 奕 珊 Pao I-shan

62年11月~63年5月当時中国共産主義青年団チベット工作委員会書記。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員。

鮑 鑑(鑑) 清 Pao Chien-ching

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(医薬衛生界)。60年4月当時長春医学院教授。*64年12月同會議第四期全国委員会委員(医薬衛生界)。

鮑 奇 辰 Pao Chi-chên

63年11月当時人民解放軍福建前線部隊首長, 少将。

鮑 洪 Pao Hung

62年3月香港中華總商會代表団随員として来日。当時美華旅行社員。

鮑 国 宝[芻初]

Pao Kuo-pao [Ê-chu] 1898~

広東省中山県の人。米コーネル大学卒業。鄭州予豊紡廠技師, 浙江公立工業専門学校電機科教授, 上海第1交通大学機械工程科教授, 国民政府建設委員会電気廠長, 広東市電廠董事長を歴任。56年1月政治協商會議第二期全国委員会特別招請委員。6月電機工学会準備委員会副主任委員。57年~58年当時中国電機工程学会準備委員会副主任委員。59年3月第二期全国人民代表大会広東省代表。61年4月当時水利電力部技術委員会副主任。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

包(鮑)尔(爾)汉(漢)

Pao-êrh-han (Burhan) 1894~

新疆阿克蘇の人。正式呼称は鮑爾漢・夏赫德罕志。ウイグル族。12年独ベルリン大学政治経済科卒業。16年帰国新疆省政府に勤務。28年ドイツ視察旅行。37年ソ連のカザン領事。帰国後通独の嫌疑で7年間監禁。44年末出獄。新疆省民政庁副庁長。46年同省副主席。48年12月マースト・サブりに代り新疆省主席に任ぜらる。49年9月中共軍が省境に迫るや中共に内応, 西北軍政委員会委員兼新疆省人民政府主席。51年10月政治協商會議全国委員に補選。53年1月西北軍政委員会委員を解任, 西北行政委員会委員となる。2月政治協商會議全国委員会常務委員。54年2月人民解放軍慰問団代表団第2総分団副団長。4月新疆省民族区域自治準備推進委員会主任委員。8月第一期全国人民代表大会新疆省代表。9月同大会民族委員会主席委員および予算委員会委員。12月政治協商會議第二期全国委員会副主席。55年5月中国科学院哲学社会科学学部委員。6月中国インドネシア友好協会会長。ヘルシンキ世界平和大会中共代表団団員。7月外交学会第三期理事会理事。9月新疆ウイグル自治区人民委員会委員。56年2月中国亜洲團結委員会委員, エジプト訪問中共文化芸術代表団長, 3月政治法律学会第二期副会長。4月政府代表として中共エジプト文化合作協定に署名。6月政府代表として中共シリア文化合作協定に署名。7月新疆学院院长。9月中共八全大会において「党の民族政策, 統一戦線政策および宗教政策の国内外における勝利について」報告。11月中国エジプト友好協会会長。12月~60年12月当時中国イスラム教協会主任。56年12月当時少数民族語言研究所所長。57年9月10月社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。*58年2月中国アラブ連合友好協会会長。7月中国アジアアフリカ團結委員会副主

席。中国人民保衛世界和平委員会副主席, 同常務委員。59年3月第二期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表。イラク教育省の招きに対して中国文化代表団長としてバグダッド着。4月第二期全国人民代表大会民族委員会副主任。中国人民对外文化協会常務理事。第二期全国人民代表大会において予算委員会委員。バグダッドにて中国イラク文化協力協定に中国文化代表団長として調印。政治協商會議第三期全国委員会委員(少数民族)。政治協商會議第三期第一次全体会議主席団員。政治協商會議第三期全国委員会副主席。9月国务院对外文化連絡委員会委員。*59年中国インドネシア友好協会会長。*60年4月中国アフリカ人民友好協会副会長, 同常務理事。第三回アジアアフリカ人民連帯會議(コナクリ)参加中国代表団副団長。7月世界平和評議会常務委員会ストックホルム拡大會議出席中国代表。12月キューバ訪問中国友好代表団団員。61年1月アジアアフリカ人民連帯理事会特別會議中国代表団団長。4月当時中国政治法律学会副会長。8月訪インドネシア・ビルマ全国人民代表大会代表団団員。12月アジアアフリカ人民連帯機構執行委員会(パキスタン)世界平和評議会ストックホルム會議参加中国代表団団員。*62年4月中国アジアアフリカ学会副会長, 理事。*63年11月中国イスラム教協会第三期主任。*64年10月中国政治法律学会第四期副会長。*11月第三期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員(少数民族)。

鮑 少 游 Pao Shao-yu 1892~

広東省中山県の人。香港在住華僑。18年西京美術大学卒業。19年~23年北平美術専門学校教授。日本明石大学講師。27年広東省仏山美専, 広州市美専教授兼任。香港中国書院教授。28年麗精美術学院創設。*65年1月当時同

学院院长兼主任教授。

鮑 升 敏 Pao Shêng-min

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

鮑 静 安 Pao Ching-an 1901~

河北省の人。25年国立北京大学卒業。33年~37年中央通訊社北平支局主筆。38年~44年軍事委員会参事。44年~46年中国陸軍総司令部副秘書長。47年~49年連勤総司令部对外關係事務局長。49年行政院参事, 情報局長。50年以来戦略顧問委員会参事。56年当時滿族協會理事者。*65年当時行政院敵情研究室主任。

鮑 先 志 Pao Hsien-chih

64年2月当時中将。*65年1月当時中国人民解放軍南京軍区副政治委員。

鮑 廷 干(幹) Pao Ting-kan

55年2月~58年7月吉林省高級人民法院院長。

鮑 鼎 Pao Ting

*58年12月九三学社第五期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月第二期人民代表大会第1次會議で「工業建設を指導することに関するいくつかの問題」について合同発言。同上會議で「新しい工業基地は建築技師の計画と設計を待っている」について発言。55年2月当時武漢長江大橋技術顧問委員会委員。62年1月当時武漢市科学技術協会準備委員会副主任。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

鮑 德 徵 Pao Tê-chêng

60年12月当時台湾大学教授。著書「土地法要論」。

鮑良才 Pao Liang-tsai

56年12月当時中国進出口公司（中共側）副經理。

丰(豐)子愷(愷) Fêng Tzu-kai

浙江省崇徳の人。24歳で日本へ留学。絵画と音楽を研究、帰国後開明書店編集、浙江大学教授、国立芸術専科学校校長の各職を歴任。36年中国文芸家協会設立、その会員。53年10月当時中国文学芸術界連合会第二期全国委員会委員。54年4月当時華東美術協会理事。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（中国文学芸術界連合会）。*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。*62年5月上海市文学芸術界連合会第二期委員会副主席。漫画がうまくその素朴なスケッチは独特の風格を持っている。随筆もまた素人の域を脱し、随筆集「緑緑堂随筆」の外「西洋美術史」「西洋画派十二講」「子愷漫画」「音楽入門」などの著書がある。

庞(龐)观(觀)祥 Pang Kuan-hsiang

59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。4月第二期人民代表大会第1次會議で「撫順の炭鉱は石炭採掘に勝利を勝ち得た」について合同発言。

庞(龐)球威萨坚赞 Pancho Wese-jintsen

56年4月当時チベット自治区準備委員会委員。59年3月チベット叛乱事件により、チベット自治区準備委員会委員および一切の職務を罷免。

庞(龐)国兴(興) Pang Kuo-hsing

*64年9月第三期全国人民代表大会蘭州部隊代表。

庞(龐)之江 Pang Chih-chiang

55年11月当時国務院对外貿易部運輸局副局長。59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。61年3月当時国務院对外貿易部運輸局副局長。63年5月当時国務院对外貿易運輸公司副經理。

庞(龐)世宏 Pang Shih-hung 1914~

内蒙古自治区出身。*62年1月天主教愛国会第二期副秘書長。64年7月~8月第2回世界宗教者平和會議中国代表团団員として来日。

庞(龐)然 Pang Jan

*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

庞(龐)文华 Pang Wên-hua

*63年2月東北工学院副院長。

庞(龐)文生 Pang Wên-shêng

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会候補委員。

庞(龐)明义(義) Pang Ming-i

59年3月第二期全国人民代表大会安徽省代表。*64年9月第三期同大会安徽省代表。

豐云(雲)鶴〔女〕 Fêng Yün-hê

54年8月第一期全国人民代表大会山東省代表。59年4月第二期人民代表大会第1次會議で「科学研究もやはり大衆とともに歩まなければならない」について合同発言。同上會議で「インドの政治家が当面する局面に対して賢明なる行動をとる様に希望する」について合同発言。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

牟海秀 Mou Hai-hsiu

55年12月当時中共四川省自貢市委員会書

記。

牟建华(華) Mou Chien-hua

*63年10月中華全国手工業合作社第二期委員会委員。

牟作云(雲) Mou Tsuo-yün

*62年5月当時国家体育運動委員会球類司副司長、中国籃球協会副主席。*63年8月中国アフガニスタン友好協会理事。*64年2月中華全国体育總會第四期委員会委員。

牟森 Mou Sên

カメラマン。64年1月63年度優秀カメラマン賞受彰。*9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

牟泽(澤)銜 Mou Tsê-hsien 1907~

四川省武勝の人。49年北京市軍事管制委員会供給部長兼北京市人民政府工業局局長。10月北京市人民政府委員。55年2月北京市人民委員会委員。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

房干(幹) Fang Kan

*63年4月中国アフリカ人民友好協会理事。

房师(師)亮 Fang Shih-liang

55年5月安徽省人民委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会安徽省代表。

房长发(發) Fang Chang-fa 1926~

北京市出身。65年7月~8月中国空気分離装置代表团団員として来日。当時石景山鋼鉄公司工長。

房文健〔女〕 Fang Wên-chien

63年11月当時雲南省婦女連合会副主任。

茅以升〔唐臣〕

Mao I-shêng [Tang-chên] 1896~

江蘇省丹徒県の人。16年唐山交通大学土木工学科卒業。17年米コーネル大学卒業、工学博士。つづいてカーネギー技術研究所で研究。20年錢塘江鉄道建設局長。34年~38年唐山技術学院および交通大学校長、海河工程局局長、国府經濟建設委員会委員。40年教育部部長。43年中国橋梁建設公司總經理。53年9月当時中華全国科学技術普及協会副主席。54年4月科学院技術科学部副主任。8月第一期全国人民代表大会江蘇省代表。10月当時鉄道研究所所長。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(自然科学団体)、中ソ友好協会第二期理事会理事。55年2月武漢長江大橋技術顧問委員会主任委員、12月中共訪日科学代表团団員。56年2月中国亞洲團結委員会委員、九三学社第四期中央委員会委員。3月国務院科学規画委員会委員。4月訪伊文化代表团団員。57年7月中華全国自然科学専門学会全国委員会第十一期全国委員会第2次拡大會議において曾昭倫、錢偉長の右派分子を批判。57年~58年当時中国土木工程学会理事長。*58年9月中華人民共和国科学技術協会副主席。*12月九三学社第五期中央委員会副主席。59年3月第二期全国人民代表大会江蘇省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(九三学社)、第二期全国人民代表大会常務委員会委員。同大会第1次會議で「中国科学技術協会は国民經濟計画の実現のために闘おう」について合同発言。同上會議で「知識分子は祖国の躍進の歩調に合わせなければならない」について発言。*5月中ソ友好協会理事会理事。当時北京市科学技術協会主席。60年9月訪ソ中国成立11周年祝賀活動参加中ソ友好協会代表。*62年9月中国土木工程学会理事長。64年8月1964年北京シンポジウム中国代表团特別招待代表。*9月第三期全国人民代表大会江蘇省代

表, *12月同大会予算委員会委員, 政治協商會議第四期全國委員會委員(九三學社), *65年1月第三期全國人民代表大會常務委員會委員。
*6月中國アジアアフリカ團結委員會委員。

茅以新 Mao I-hsin

*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(特別招請人)。

茅于一 Mao Yü-i

61年5月當時蘇州市副市長。

茅琛 Mao Chên

56年2月~60年8月當時駐インドネシア大使館武官。61年3月インドネシアより勳章を贈らる。62年10月當時上校。

茅祖杓 Mao Tsu-yün

59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。*64年12月同會議第四期全國委員會委員(特別招請人)。

卜慕華(Pu Mu-hua)

61年2月訪キューバ中国農業代表團團長, 當時中国農業科学院作物育種栽培研究所副所長。*62年12月中国キューバ友好協會理事。

卜凡 Pu Fan

*64年9月第三期全國人民代表大會遼寧省代表。

卜明 Pu Ming

61年9月當時浙江省經濟計画委員會副主任。

木沙卡瓦 Mu-sha-ka-wa

*64年4月新疆ウイグル自治区高級人民法院院長。

木沙也夫可的克

Mu-sha-yeh-fu-kê-ti-kê

64年4月當時新疆ウイグル自治区民政庁庁長。*12月政治協商會議第四期全國委員會委員(少数民族), 同委員會第1次會議主席團。

木斯他发(發) Mu-ssu-ta-fa

65年9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表團團員, *當時甘肅省阿克塞哈薩克族自治県県長。

朴偉(偉)勳(勳) Po Wei-hsün

朝鮮族。*58年9月中華人民共和國科学技術協會第一期全國委員會委員。*64年9月第三期全國人民代表大會吉林省代表。

朴若〔女〕 Pu Juo

55年2月北京市人民委員會委員。

朴紹西 Po Shao-hsi

55年2月吉林省人民委員會委員。

朴新波 Po Hsin-po

55年1月天津市人民委員會委員。

朴存訓 Po Tsun-hsün

55年2月河北省人民委員會委員。

朴佩珊 Po Pei-shan

55年3月國務院法制局副局長。

僕德玠 Pu Tê-chieh

60年11月當時國府駐サイプレス大使館1等書記官(代理大使)。

墨林阿旺却 Molin Ngawang-chotra

56年4月チベット自治区準備委員會委員。

穆学謨 Mu Hsüeh-mo

64年9月~10月中国アルミ工業代表團通訳として来日。

穆欣 Mu Hsin

59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(新聞出版界)。*60年3月中国新聞工作者協會常務理事。*63年9月當時「光明日報」副総編集。*64年10月第三期全國人民代表大會貴州省代表。65年4月中国新聞工作者代表團團長としてアルバニア訪問。

穆光荣(榮) Mu Kuang-jung

阿昌族。*64年9月第三期全國人民代表大會雲南省代表。*65年1月同大会民族委員會委員。

穆芝房 Mu Chih-fang

55年1月天津市人民委員會委員。56年1月政治協商會議第二期全國委員會特別招請委員。當時天津市人民代表大會代表。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(少数民族)。62年1月當時河北省民族事務委員會副主任委員。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(少数民族)。

穆瑞五 Mu Jui-wu

*64年9月第三期全國人民代表大會山東省代表。

穆成寬 Mu Chêng-kuan

59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。*64年2月中華全國体育總會第四期委員。*12月政治協商會議第四期全國委員會委員(特別招請人)。

穆青 Mu Ching

59年9月新華通信社副社長。61年6月北鮮

訪問中国代表團團長。*63年10月當時新華通信社副社長。

穆林 Mu Lin

53年12月當時中共中央山東分局農村工作委員會副書記。55年3月山東省人民委員會委員。*64年1月山東省副省長。

繆海棱 Miao Hai-lêng

59年9月新華社副社長。60年3月~4月新聞工作者代表團を率いてハンガリー, ソ連を訪問, 當時新華社副社長。*64年10月第三期全國人民代表大會四川省代表。*65年9月當時新華通信社副社長。

繆卓民 Miao Chuo-min

64年5月當時南京市總工会副主席。

繆天瑞 Miao Tien-jui

*64年10月第三期全國人民代表大會河北省代表。

繆培基 Miao Pei-chi 1905~

広東省の人。北京大学卒業。ロンドン, パリ, ジュネーブに留学。35年~37年武漢大学政治学教授。39年~40年中山大学政治学教授。44年~45年外交部礼賓司, 欧州司副司長。46年~49年国連西独管理委員會中国副代表。55年~56年「Free China Daily」(サンフランシスコ) 編集長。56年~57年政治大学教授。57年~59年外交部情報司副司長。59年~62年外交部亞東司長。*65年9月當時駐レバノン大使。

ま

麻 贵 书(書) Ma Kui-shu

54年4月当時中共太原市委員会 副書記。
*61年5月当時中共太原市委員会 第1書記。
*62年中共山西省委員会委員。11月太原のキューバ支持人民集会で発言。

麻 菊 妹〔女〕 Ma Chü-mei

*64年10月第三期全国人民代表大会 広西壮(僮)族自治区代表。

麻 清 江 Ma Ching-chiang 1912~

河北省の人。28年~30年陸軍軍官学校, 34年陸軍工兵学校, 39年~42年国防大学, 56年 US Army CGS 校。49年南東地区補給司令部参謀長。50年連勤総部副参謀長。52年連勤総部参謀長。*65年9月当時連勤総司令部副総司令, 中將。

麻 同 詠(詠) Ma Tung-yung

65年6月~8月中国民族歌舞团团員(医師)として来日。

麻 佩 三 Ma Pei-san

*62年当時中国イスラム教協会常務委員, 武漢市イスラム教協会主任。6月中国イスラム教徒代表団長としてメッカに参詣。

么(麼) 景 安 Ma Ching-an

63年11月中国アフガニスタン国境合同調査委員会顧問。

瑪(瑪)依努尔〔女〕 Ma-i-nu-êrh

62年9月新疆ウイグル自治区婦女連合会主任。*64年11月第三期全国人民代表大会新疆ウイグル自治区代表。

瑪 增 科 Ma Tsêng-kê

*65年9月当時サイゴン海南中華理事会会長。

み

密 加 凡 Mi Chia-fan

60年11月武漢市中ソ友好協会副会長。61年7月中共湖北省委員会宣伝部副部長。对外文化協会武漢分会副会長。*62年中国科学技術協会主席団委員兼科学技術協会委員。

め

明 克 Ming Kê

56年10月駐ソ大使館商務参事官。60年2月当時対外貿易部第1局副局長。61年4月モンゴル訪問中国貿易代表団副団長。63年10月北朝鮮訪問中国貿易代表団副団長。

明 斯 克 Ming Ssu-kê

モンゴル民族。60年8月内モンゴル自治区副主席。

明 真 Ming Chên

僧侶。*64年8月当時中国仏教協会 副秘書長。

明 宗 秀〔女〕 Ming Tsung-hsiu

*64年10月第三期全国人民代表大会 四川省代表。

明 朗 Ming Lang

*62年12月中国キューバ友好協会理事。64年8月中国人民保衛世界和平委員会四川省分会副主席。

も

毛 阿 婢〔女〕 Mao A-pi

ハン族。*64年10月第三期全国人民代表大会雲南省代表。62月同第1次会議主席団。

毛 永 福 Mao Yung-fu 1923~

湖南省湘潭県の人。毛沢東の次子(母は前夫人楊氏)。35年中共軍に入る。14歳にしてソ連に流亡, 10余年を経て終戦後帰国。

毛 鶴 年 Mao Hê-nien

54年8月第一期全国人民代表大会遼寧省代表。57年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。4月同大会第1次会議で「大中小すべての規模の資源をもとに利用し土法, 洋式を結合させ, 大いに電力工業を發展させよう」について発言。*62年電機工程学会常務理事。*64年10月第三期全国人民代表大会 吉林省代表。

毛 季 直 Mao Chi-chih

*61年1月駐ネパール大使館商務参事官。

毛 起 鵬 Mao Chi-hsien 1916~

江蘇省の人。上海復旦大学, ミシガン大学卒業。58年国府外交部人事局局長。60年9月駐スペイン国府大使館参事官。62年5月駐サンパウロ国府総領事。コスタリカ大使館参事解任。

毛 欣 禹 Mao Hsin-yü

60年3月駐ジャカルタ領事。

毛 齐(齊) 华(華) Mao Chi-hua

山東省の人。現在65歳位。ソ連東方大学卒業。延安労働運動を指導。40年頃中共中央書記処職工部長。中共中央政治局工人運動委員会主任委員。上海市総工会秘書長。49年10月中央人民政府政務院労働部副部長。54年11月国務院労働部副部長。*57年12月中国工会第8次全国代表大会において中華全国総工会第8期執行委員。59年9月国務院労働部副部長。*59年9月華僑事務委員会委員。60年7月当時労働部副部長。*60年11月当時中国モンゴル友好協会副会長。62年9月中国モンゴル友好協会代表団長としてモンゴル訪問。64年7月中華全国総工会労働部副部長。65年2月労働部副部長を解任。

毛 子 长(長) Mao Tzu-chang

55年8月当時国務院糧食部倉儲局副局長。61年1月寧夏回族自治区糧食庁庁長。

毛 子 蓮 Mao Tzu-lien

満族。*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

毛 守 白 Mao Shou-pai

寄生虫学専門家。*62年3月中国医学科学

院寄生虫病研究所副所長。

毛 钟(鍾) 鸣 Mao Chung-ming

*64年12月政治協商会議 第四期 全国委員会委員 (特別招聘人)。

毛 星 Mao Hsing

《文学評論》雑誌副総編集。60年当時民間文芸研究会理事。63年11月科学院哲学社会科学部委員第4次拡大会議参加。

毛 誠〔女〕 Mao Chêng

59年3月第二期全国人民代表大会黒竜江省代表。*64年10月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

毛 大 风(風) Mao Ta-fêng

60年12月中国カンボディア友好協会常務理事, 同総幹事。*64年9月当時同。

毛 泽(澤) 东 [潤之]

Mao Tsê-tung [Jun-chih] 1893~

1893年12月湖南省湘潭県韶山に生まる。父は毛仁生といい貧農から身を起した富農。1911年辛亥革命勃発後半年間革命軍に参加。13年~18年湖南公立第1師範に学ぶ。在学中17年新民学会を組織。18年同校卒業後湖南青年のフランス苦学運動援助のため約半年間北京に出る。その間北京大学図書館主任李大釗の下で助理員, 同大学で講義傍聴。19年五四運動開始後新民学会の活動として湖南学生連合会を設立。軍閥張敬堯の湖南追い出し運動を指導。このため20年2, 3カ月再度北京に出る。このとき多くの共産主義文献をあさり読む。長沙に帰ってから文化書社を設立し, マルクス主義関係書籍を販売。第1師範附属小学担当主事兼師範部国文教員(~22年)。湖南社会主義青年団設立に着手。21年7月上海にお

る中国共産党創立大会(第1次全国代表大会)に参加。湖南省党書記。同年から22年にかけて湖南党地方組織を設立。22年~23年初湖南各地労働者の多数の大小ストライキを指導。23年6月党第3次代表大会(広州)に出席, 中央委員に選ばれる。以後党中央指導工作に従事。24年1月中国国民党第1次全国代表大会(広州)に出席。国民党執行委員会候補委員。同年冬病気で湖南に帰郷。25年「五・三十事件」後, 数カ月の間に湖南に20以上の農民組合を作り上げ, 地主側の憤激を買い, 軍隊に追われて広州に逃亡。広州で国民党政治部の機関誌「政治週報」を編集。26年1月国民党第2次代表大会で国民党執行委員会候補委員(再選), 同宣伝部長代理。5月農民運動講習会所長, 土地革命の指導幹部訓練に努力。7月北伐始まる。27年1月湖南農民運動視察, 積極的な農民闘争工作を提案するも陳独秀の反対に会う。4月中共党第5次代表大会(武漢)では陳独秀に表決権を剝奪さる。7月国共完全分離。9月湖南の秋収暴動を指導。工農紅軍を組織, この頃国民党系のある民団兵に逮捕されたが脱出井崗山に立てこもる。28年5月朱徳軍と合流。工農紅軍第4軍創設, 同軍政治委員(軍長朱徳)。29年1月井崗山を下り, 江西南部に移動。30年9月朱毛軍長沙を攻撃するも成功せず, 李立三の命令に反して総退却。10月~12月紅軍の中で李立三路線を支持する者を中心に富田事件その他の反毛叛乱勃発, これを肅清して紅軍の中で強力な地歩を確保。同年12月以降数次にわたる討共包圍軍を遊撃戦術にて撃退。その間31年11月中華ソヴィエト共和国臨時政府(瑞金政府)主席。33年1月党中央上海より江西に移る。党中央との間に意見対立。34年10月紅軍主力第5次討共包圍軍に破れ, 大西遷開始(いわゆる2万5千里の長征)。その途中, 35年1月貴州省遊義での党拡大政治局会議で党における指導

的地位を確立。10月紅軍陝西北部に到着(大西遷終る)。「八・一」宣言および12月党活動者会議における報告「日本帝国主義に反対する戦術を論ず」により抗日民族統一戦線戦術の樹立を決定。36年12月西安事変の際, 蒋介石をして内戦停止, 一致抗日を了承せしめ, これが釈放に努力。37年7月日華事変勃発。9月第2次国共合作成立。この間「実践論」「矛盾論」。38年5月「持久戦論」, 10月「新段階論」, 40年1月「新民主主義論」(後に中共中央が党のテーゼとして採択)を発表。42年文芸講話。45年4月中共七全大会で政治報告として「連合政府論」を発表。この大会で, 6月七期中央委員会主席, 中国人民革命軍事委員会主席。8月末抗日戦勝利後重慶訪問, 蔣毛会談。10月国共会談要録および双十協定に調印。46年7月国共間に全面的戦争始まる。48年12月中共軍決定的勝利を収む。49年7月「人民民主專政論」を発表。9月政治協商会議を開きその第一期全国委員会主席。10月1日中央人民政府を北京に樹立, その主席兼人民革命軍事委員会主席。50年2月モスクワにおいてスターリンと中ソ友好同盟相互援助条約調印。53年1月憲法起草委員会主席。3月スターリン追悼論文を発表。4月毛沢東選集第3巻刊行。54年8月第一期全国人民代表大会北京市代表。9月国家主席, 国防委員会主席。12月政治協商会議第二期全国委員会名誉主席。55年7月農業合作化問題に関し報告(10月公表)。*56年9月中央第八期中央委員会主席, 中央政治局委員, 同主席。中央政治局常務委員会委員。57年2月最高國務会議第11次の拡大会議において「人民内部の矛盾を正確に処理する問題について」講演。59年3月第二期全国人民代表大会北京市代表。4月国家主席および国防委員会主席を退き, 党務に専念。政治協商会議第三期全国委員会名誉主席。9月北京においてフルシチョフ・ソ連

共産党第1書記兼首相と会談(30日)。60年9月「毛沢東選集第4巻」刊行。61年1月中共第八期中央委員会第九次総会で演説。2月人民日報に「中ソ8億人民の友好は恒久的」「中ソ代表の断固不破の友誼」を発表。9月モンゴメリー元帥と会食。10月ソ連共産党第22回大会へ祝辞。63年2月ソ連駐中国チエルポネンコ大使と会見。7月訪ソ中国共産党代表団の帰国を北京飛行場で迎える。8月米国の黒人を支持する声明を発表。10月石橋湛山夫妻と会見。11月フオール前フランス首相と会見。64年7月日本社会党代表団長佐々木更三と会見。64年10月ブレジネフ, コスイギン等ソ連新指導部の就任に祝電。*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。詩詞10首(人民解放軍南京占領など)を発表(紅旗12号)。*65年1月政治協商会議第四期全国委員会名誉主席。エドガースノーと会見。2月コスイギンソ連首相と会見。5月「米国の武装侵略に反対するドミニカ人民支持」声明。7月李宗仁夫妻と会見。8月マルロー・フランス特使と会見。

毛 铁 桥(橋) Mao Tieh-chiao

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国民主建国会)。60年貴州省工商業連合会委員。*64年10月第三期全国人民代表大会貴州省代表。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国民主建国会)。

毛 德 义(義) Mao Tê-i

64年4月中国援蒙労働者代表, 中国援蒙労働者の帰国にあたりウランバートルで歓迎演説。

毛 伯 浩 Mao Po-hao

61年1月ビルマ訪問中国体育代表団副団長。当時体育運動委員会運動司科長。

毛 飛 [松園]

Mao Fei [Sung-yüan] 1901~

湖南省沅江県の人。湖南明德大学卒業。南京政府秘書。34年湖南省党部第四期執行委員。48年以来国府立法委員。58年12月当時中華民国第1回立法委員。

毛 文书(書) [女] Mao Wên-shu

*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

毛 鹏 飞(飛) Mao Pêng-fei

*64年10月第三期全国人民代表大会甘肅省代表。

毛 懋 卿 Mao Mao-ching

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

孟 于 Mêng Yü

64年8月ルーマニア、ハンガリー訪問中国中央歌舞団副団長。

孟 雨 Mêng Yü

54年8月第一期全国人民代表大会河南省代表。*64年10月第三期全国人民代表大会安徽省代表。

孟 英 Mêng Ying

56年1月駐モンゴル大使館参事官。8月ウランバートルの中蒙経済技術援助協定調印式に中共側委員として出席。61年1月免駐モンゴル大使館参事官。61年3月当時西アジアアフリカ局副局長。62年12月アラブ連合、ガーナ、ギニア等を訪問。64年3月ザンジバル特命全権大使。7月ザンジバル大使を解任。9月外交部アフリカ司副局長。*12月中部アフリカ共和国大使。65年2月中国・中部アフリ

カ経済技術協力協定議定書に調印。

孟 钺 Mêng Yüeh

53年6月中華全国民主青年連合会第二期全国委員会委員。7月中国新民主主義青年団第二期中央委員。当時中国新民主主義青年団中南工作委員会副書記。同月ブカレストの第3回世界青年代表大会および第4回世界青年と学生平和友誼懇親節出席代表団員。

孟 华(華) Mêng Hua

60年12月鉄道部文化教育局局長。

孟 岐 山 Mêng Chi-shan

*63年10月全国手工業合作社第二期委員会委員。

孟 琦 Mêng Chi

61年9月当時包頭市副市長。

孟 启(啓) 明 Mêng Chi-ming

55年6月当時大同市副市長。

孟 启(啓) 予 Mêng Chi-yü

*61年2月北京テレビ局編集主任。*62年2月中国・キューバ友好協会理事。63年10月北京テレビ局代表として英国国際ニュース映画社のテレビ映画交換協定に調印。64年6月中国放送関係者代表団員として来日。65年9月インドネシア新聞工作者を招待。

孟 庆(慶) 华(華) Mêng Ching-hua

*62年当時中国科学技術協会第一期全国委員会委員。

孟 庆(慶) 元 Mêng Ching-yüan

59年3月第二期全国人民代表大会上海市代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「発

Mêng Hsien-chêng [Po-hung] 1893~

江蘇省武進県の人。米ワシントン大学卒。英ロンドン大学修業。国立東南大学、北京清華大学、上海セントジョーズ大学、光華大学等の教授、江蘇省教育庁科長、江蘇省立民衆教育院研究部主任、中央政治学校教育科教授を歴任。49年末華東軍政委員会文化教育委員会委員。当時浙江大学教授。51年~54年6月華東軍政委員会委員兼文化教育委員会副主任。53年1月華東行政委員会委員。7月当時同委員会教育局長。54年2月人民解放軍慰問代表団第4総分団(華東)副団長。8月第一期全国人民代表大会上海市代表。57年6月~58年11月国務院科学技術計画委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会上海市代表。62年政治協商会議上海市委員会副主席。*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。

孟 宪(憲) 荃(蕙) Mêng Hsien-chin

*64年10月第三期全国人民代表大会江西省代表。

孟 宪(憲) 德 Mêng Hsien-tê

60年当時中共湛江地方委員会第1書記。

孟 宪(憲) 民 Mêng Hsien-min

*55年5月中国科学院生物学地学学部委員。64年3月パキスタン訪問中国科学代表団団長。64年8月北京科学シンポジウム中国科学者代表団員。*10月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

孟 谦 Mêng Chien

*63年8月中国アフガニスタン友好協会理事。*65年4月中国紅十字会副会長兼常務委員。

孟 尔 盛 Mêng Êrh-shêng

電設備の歴史に新しい頁を加えよう」について発言。60年4月上海電機廠副工場長。63年1月工程技術専門家として科学工作会議に出席。*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。

孟 庆(慶) 彦 Mêng Ching-yen

*63年2月中共広西南寧地方委員会副書記。

孟 庆(慶) 山 Mêng Ching-shan

55年9月1級独立自由勳章を授与さる。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。60年6月当時河北軍区副司令員(少将)。61年解放軍河北省天津部隊首長。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

孟 庆(慶) 春 Mêng Ching-chun

61年当時労働模範。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

孟 庆(慶) 胜(勝) Mêng Ching-shêng

64年6月天津南開大学数学系教授。

孟 继 懋 Mêng Chi-mao

59年政治協商会議第三期全国委員会委員。63年9月中華医学会外科学会主任委員。64年6月北京科学シンポジウム中国代表団特別招請代表。シンポジウム分科会で論文発表。*9月第三期全国人民代表大会北京市代表。

孟 宪(憲) 如 Mêng Hsien-ju

64年6月第二回アジア経済セミナー中国代表団員として平壤訪問。*65年7月中国アジアアフリカ団結委員会委員兼書記処 助理書記。

孟 宪(憲) 承 [伯洪]

*64年10月第三期全国人民代表大会 黑竜江省代表。

孟 樹(樹) 林 Mêng Shu-lin

60年3月新疆ウイグル自治区喀什地方委員会第1書記。

孟 书(書) 綱(綱) Mêng Shu-kang

滿族。*64年10月第三期全国人民代表大会 黑竜江省代表。

孟 少 农(農) Mêng Shao-nung

54年6月~56年1月当時第1汽車製造廠副廠長兼総工程師。*62年12月中国キューバ友好協会理事。

孟 昭 英 Mêng Chao-ying

53年3月当時清華大学無線電科主任。*55年5月中国科学院技術科学学部委員。56年6月電子学学会準備委員会副主任委員。

孟 昭 瓚 [叔玉]

Mêng Chao-tsan [Shu-yü] 1907~

河南省舞陽県の人。中央大学経済科、英ロンドン大学卒業。河南省政府委員兼財政庁庁長。国民大会代表、中央銀行理事、行政院設計委員。54年6月行政院政務委員。58年7月行政院政務委員解任。

孟 紹 濂 Mêng Shao-Lien

元29軍将官。*中国国民党革命委員会第四期候補委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

孟 心 田 Mêng Hsin-tien

*62年3月成都電訊工程学院副院長。

孟 信 甫 Mêng Hsin-fu

61年4月湖北省人民委員会副秘書長。

孟 青 Mêng Ching

63年10月~11月中国供銷合作社代表団員として来日。当時北京市供銷合作社副主任。

孟 泰 Mêng Tai 1897~

河北省の人。19歳で鞍山の配管工、後配管技術員。53年10月当時鞍鋼特等労働模範。54年8月第一期全国人民代表大会鞍山市代表。57年12月中華全国総工会第八期候補執行委員。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。63年8月鞍山鋼鉄公司煉鉄廠副廠長。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。*12月全国人民代表大会第1次会議主席団。

孟 著 圃 Mêng Chu-pu

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員会常務委員。*56年12月同第二期執行委員(遼寧省)。

孟 波 Mêng Po

*61年上海市文化局長。*中国ラテンアメリカ友好協会理事。*中国ヴェトナム友好協会上海分会理事。12月上海青年京劇団団長として香港訪問。*62年対外文化協会上海市分会副会長。*5月上海市文学芸術界連合会第二期委員会主席。*64年1月中国ヴェトナム友好協会理事。8月中国音楽家代表団員としてルーマニア訪問。

孟 夫 唐 Mêng Fu-tang

54年6月中原大学副校長を解任。8月第一期全国人民代表大会河南省代表。55年1月武漢市副市長。58年12月湖北省副省長。*64年9月湖北省副省長再選。

孟 凤(鳳) 鳴 Mêng Fêng-ming

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会候補委員。

孟 明 慧 Mêng Ming-hui

*57年4月中国道教協会副会長。

孟 目 的 Mêng Mu-ti

*中国農工民主党第七期中央委員。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。*62年中国薬学会副理事長。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

孟 用 潜 Mêng Yung-chien

49年10月政務院財政經濟委員会委員、同委員会中央合作事業管理局局長。50年7月中華全国合作社連合総社臨時理事会副主任、兼供応局局長。52年5月中国国際貿易促進委員会委員。53年11月ウィーンの世界平和理事会に理事として出席。*同月全国商業連合会副主任委員。54年10月全国購販合作総社理事会副主任。12月中ソ友好協会総会第2回理事会理事。58年7月中国人民保衛世界和平委員会常務委員。*59年5月中ソ友好協会第三期理事会理事。61年3月世界平和理事会代表団員(ニューデリー訪問)。*中国人民外交学会理事。*国際関係研究所所長。*62年4月中国アジアアフリカ学会理事。論文「米国經濟潜在する四つの危機」を発表(紅旗8-9号)。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員、同常務委員、同副主席。

蒙 素 芬 [女] Mêng Su-fên

佈依族。53年4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。54年8月第一期全国人民代表大会貴州省代表。9月同大会民族委員会委員。55年7月ワルシャワの第5回世界青年および学生平和友誼交歓節参加の中共青年代表

団員。56年4月当時チベット自治区準備委員会成立大会における中央代表団佈依族代表。59年3月第二期全国人民代表大会貴州省代表。4月同民族委員会委員。62年1月ケネディの反共政策を非難する少数民族代表集会で発言。*64年10月第三期全国人民代表大会貴州省代表。*65年1月第三期全国人民代表大会民族委員会委員。

蒙 定 军 Mêng Ting-chün

53年10月中国人民第3回訪鮮慰問団総団副秘書長。54年2月当時人民解放軍慰問代表団第2総分団秘書長。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*中共甘肅省委統戦部長。*60年9月当時西北民族学院院长。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

蒙 明 儒 Mêng Ming-ju

ブイ族。*64年10月第三期全国人民代表大会貴州省代表。

沐 蜡(蠟) 茲 Mu-la-tzu

55年6月雲南省西双版纳傣族自治州人民委員会委員。

や

耶 言 夫 Yeh Yen-fu

*62年6月蘭州鉄道学院副院長。

约里达(達) 西 Yüeh-li-ta-hsi

64年7月高級党学校新疆學員。7月19日付人民日報に楊献珍の“合二而一”論を批判。

俞 霽 峯〔女〕 Yü Ai-fêng

53年4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。6月コペンハーゲンの世界婦人大会出席の中共婦人代表団団員。54年8月第一期全国人民代表大会天津市代表。55年1月天津市人民委員会委員。8月当時天津市民主婦女連合会副主席。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「医学院、大学の教学の質を向上させよう」について合同発言。61年6月当時天津市立総医院婦産科主任。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。*65年1月第三期全国人民代表大会常務委員会委員。*7月当時天津医学院婦人産科教研組主任教授。天津巡回医療隊第二隊隊長。

俞 寰 澄〔鴈韶〕

Yü Huan-chêng [Yen-shao] 1885~

浙江省呉興県の人。11年辛亥革命に参加、新軍部督府に勤め、13年第一期国会議員、ついで中国銀行副総裁。その後、上海で通易銀行、証券物品交易所を経営。広東時代の国民政府を財政的に援助。南京の国民政府財政部、中央銀行などの要職に参劃。日華事変中東南、西南を転転とし、戦後上海、香港に逃避、ついで北京に赴く。49年9月民主建国会常務委員。10月中央人民政府財政經濟委員会委員。当時江南紙廠董事長。49年末~54年6月華東軍政委員会財政經濟委員会委員。53年10月中国人民第3回訪鮮慰問団団員。11月全国工商業連合会第一期執行委員。54年8月第一期全

国人民代表大会江蘇省代表。55年4月民主建国会中央常務委員会 副秘書長。*56年12月全国工商連第二期執行委員(特別招請人)。59年3月第二期全国人民代表大会江蘇省代表。4月同大会法案委員会委員。*64年10月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。*65年1月同法案委員会委員。

俞 观(觀) 文 Yü Kuan-wên

64年当時人民日報読者来信欄担当。

俞 纪 美 Yü Chi-mei

62年北京市学生連合会主席。*65年北京市青年連合会副主席。9月日本青年文化代表団を北京で歓迎。

俞 启(啓) 葆 Yü Chi-pao

綿花専門家。*57年8月農業科学院陝西分院学術委員。*62年農業科学院陝西分院副院長。*中国科学技術協会第一期全国委員会委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国科学技術協会)。

俞 建 章 Yü Chien-chang

*55年5月中国科学院生物学地学学部委員。56年3月東北地質学および科学院共同建設の東北地質研究室主持、当時東北地質学院教授。*62年10月長春地質学院副院長。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(科学技術協会)。

俞 堅(堅) 平 Yü Chien-ping

64年11月~12月中国農業機械工業代表団団員として来日。*当時中国農業機械学会副秘書長。論文「絶対矛盾は調和をあいられない」(ブルジョア思想批判)を發表(紅旗 21-22号)。

俞 劍(劍) 华(華) Yü Chien-hua

61年3月南京芸術学院美術系教授。

俞 康 年 Yü Kang-nien

62年当時カルカッタ中国銀行職員。12月インド政府の在インド華僑迫害に抗議。

俞 鴻 鈞

Yü Hung-chün (O.K. Yui) 1898~1960
広東省新会県の人。上海セントジョンス大学卒業。30年~37年上海市政府秘書長。37年上海市長。38年~41年中央信託局総裁。41年~44年財政部次長。44年~48年日華事変の末期より終戦後の国共内戦の最も困難なる時期の国府財政部長。48年~49年および50年以来中国銀行総裁(56年当時も在職)。48年5月以来米援運用委員会主任委員(56年当時も在職)。同年8月上海区経済統制指導主任委員。50年~54年当時交通銀行総經理。51年以来フィリピン交通銀行董事長。52年~55年台湾銀行董事長。53年国民党中央委員。53年~54年台湾省政府主席。54年6月行政院長。56年当時中国農業金融協会責任者。58年7月公金濫用のかどで監察院の弾劾にあい辞職。60年6月病死。

俞 國 家 Yü Kuo-chia

61年4月当時国府中国銀行董事長。

俞 佐 宸 Yü Tsuo-chên

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。*56年12月同第二期執行委員(浙江省)。58年2月第一期全国人民代表大会第5次会議において浙江省代表に補選。59年3月第二期全国人民代表大会浙江省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「インド干渉者の挑発を中国人民はもう黙ってほっておくわけにはいかない」と題して合同発言。*64年10月第

三期全国人民代表大会浙江省代表。

俞 濟 時 Yü Chi-shih 1904~

浙江省奉化の人。黄埔軍官学校、陸軍大学将官班卒業。30年国府警衛旅長。31年第88師長、浙江省保安処長。34年第58師長。37年第74軍長。38年第36軍団長、19集團軍副総司令。40年三民主義青年団中央監察会監察兼中央幹事会幹事。42年~45年軍事委員会蔣委員長侍衛長。45年36集團軍総司令。46年~48年国府軍務局長。45年カイロ会議参加、国民党中央執行委員。46年国民代表大会軍隊代表。48年~49年總統府第3局長。49年總統府総務部長。50年以来總統府戰略顧問委員会第2局長。55年以来總統府国策顧問。著書「時代新軍人应有之修養」「孫子之戰術戰略思想採微」。

俞 子 夷 Yü Tzu-i

55年1月浙江省人民委員会委員。56年8月民主促進会第四期中央委員会委員。

俞 志 英〔女〕 Yü Chih-ying

*61年4月中共中央機關責任工作員。61年~65年主としてニュージーランド、オーストラリア共産党諸代表と会談。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(対外和平友好団体)。

俞 守 仁 Yü Shou-jên

*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

俞 叔 平 Yü Shu-ping 1911~

上海市警察局長、四川大学、重慶大学教授、台湾大学法律研究所教授、中国文化学院ドイツ・オーストリア研究所所長を歴任。*65年8月当時国府駐オーストリア公使、国際原子力機関国府副代表。

俞 紹 成 Yü Shao-chêng

64年7～9月中国工業計器技術代表団団長として来日。当時石油建築安装工程局工程師。

俞 振 飞(飛) Yü Chên-fêi

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。61年12月訪香港上海青年京劇団員。上海市劇曲学校校長。62年上海青年京劇芸術指導員。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。

俞 大 維 Yü Ta-wei 1898～

浙江省の人。22年米ハーバード大学博士。後独ベルリン大学修学。33年～45年軍政部兵工署長。44年12月～45年軍政部次長。46年5月～48年交通部長。米援運用委員会委員。48年12月～49年3月孫科内閣国防部長。51年～54年6月米援運用委員会副主任委員兼駐米大使館顧問。54年6月国防部長。58年7月国防部長(再任)。61年12月～62年3月健康診断のため滞米。63年12月行政院政務委員。国防部部长(65年1月同辞任)。*当時行政院政務委員。

俞 大 綱〔女〕 Yü Ta-yin

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国民主同盟)。

俞 大 紱 Yü Ta-fu

55年1月当時北京農業大学植物保護科教授。*55年5月中国科学院生物学地学学部委員。56年1月政治協商會議第二期全国委員会特別招請委員。58年4月当時中国植物病理学会副理事長。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(教育界)。*62年8月中国植物学会理事長。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(無党派民主人士)。

俞 仲 武 Yü Chung-wu

54年6月浙江師範学院院長。当時浙江省人民政府教育庁長。58年2月第一期全国人民代表大会第5次會議において浙江省代表に補選。

俞 调 梅 Yü Tiao-mei

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(教育界)。

俞 德 浚 Yü Tê-chün

*62年当時中国園芸学会副理事長。64年8月北京科学シンポジウム中国科学者代表団員。*10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

俞 沛 文 Yü Pei-wên

55年7月外交学会第三期理事会理事。当時上海市外事処代理処長。56年3月当時上海市人民委員会外事処処長。60年6月当時外交部礼賓局局長。61年5月ラオス問題ジュネーブ會議中共代表団顧問。*61年6月当時外交部礼賓局局長。63年4月～5月劉少奇主席に随行し、インドネシア、ビルマ、カンボディア、北ヴェトナムを訪問。9月劉少奇主席に随行して北朝鮮を訪問。12月～64年2月周恩来首相に随行してアルジェリア、モロッコ、アルバニア、チュニジア、ガーナ、ギニア、スーダン、エチオピア、ソマリ、ビルマ、パキスタン、セイロンを訪問。*66年1月駐スーダン特命全権大使。

俞 飛 鵬〔樵峯〕

Yü Fei-pêng [Chiao-fêng] 1884～
浙江省奉化の人。7年寧波師範学校、13年北京軍需学校卒業。23年粵軍總司令部審計長。26年北伐に際し總司令部兵站總監。27年江海關監督。28年兵站總監。30年交通部政務次長。34年陸軍輜重兵学校を設立。35年通信兵学校

副校長、国民党五全大会候補中央執行委員。35年～38年交通部長。37年～45年後方勤務部長、運輸統制局參謀長、糧食部主任委員、滇緬公路運輸工程監理委员会主任委員、中緬運輸總局局長。45年～47年交通部長。47年～48年糧食部長。48年以來總統府國策顧問。50年当時招商局董事長、中華海員党部改造委员会主任委員。52年国民党中央評議員、中国驗船協會理事長。61年2月中央銀行理事、同常務理事。

俞 濱 東 Yü Pin-tung

60年11月当時中華民國總統府第3副局長。

俞 平 伯 Yü Ping-po 1899～

浙江省德清県の人。崑曲の専門家。北京大学国文学国文科卒業後、燕京大学講師を経て清華大学、中国大学国文科、北京大学の教授を歴任。53年10月中国文学芸術界連合会第二期全国委員会委員、中国作家協會理事会理事。54年4月当時民族音楽研究所通信研究員。8月第一期全国人民代表大会浙江省代表。54年末人民日報、光明日報、文芸報、作家協會から紅樓夢研究方法を批判さる。56年2月中国亞洲團結委員会委員、九三学社第四期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会浙江省代表。4月第二期人民代表大会第1次會議で「インド干涉者の挑発を中国人民はもう黙ってほっておくわけにいかない」について合同発言。*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。62年当時中国アジアアフリカ團結委員会理事。*64年10月第三期全国人民代表大会浙江省代表。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。著書に「冬夜」「西還」「雜拌兒」「燕知草」「憶」「紅樓夢弁」等。

俞 炳 元 Yü Ping-yüan

*64年10月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

俞 凤(鳳) 英〔女〕 Yü Fêng-ying

*64年10月第三期全国人民代表大会浙江省代表。

俞 铭 璜 Yü Ming-huang

54年7月当時中共江蘇省委員会宣伝部部長。江蘇省人民政府文化教育委員会委員。55年2月江蘇省人民委員会委員。

俞 鯉 庭 Yü Li-ting 1917～

浙江省出身。64年1月～2月中国紡織機械視察代表団団員として来日。当時中国技術進口公司顧問。

俞 履 圻 Yü Lü-chi

現在52歳。57年10月訪日中共農業技術団員。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

喻 宜 萱〔女〕 Yü I-hsüan

歌手。53年10月当時中国文学芸術界連合会第二期全国委員会委員。当時中国人民第3回訪朝慰問団員として朝鮮に赴く。12月当時中央音楽院声楽系主任。54年12月当時中国人民政治協商會議第二期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。当時中ソ友好協會第2次全国代表会代表。55年6月当時ヘルシンキ世界平和大会中国代表団団員、同月世界母親大会中国代表団団長としてスイスに赴く。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員に選出(中国文学芸術界連合会代表)。*61年4月中央音楽院副院長。*当時中国チェコ友好協會理事。中国音楽家協會書記。*64年1月中国ラテンアメリカ友好協會理事。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国文学芸

術界連合会)。

喻 杰 Yü Chieh

54年11月～59年9月国務院糧食部副部長。
61年7月糧食部副部長解任。62年6月商業部副部長。63年3月商業部副部長解任。*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

喻 子 凤(鳳) Yü Tzu-fêng

*56年12月 全国工商業連合会 第二期執行委員(湖北省)。

喻 楚 杰 Yü Chu-chieh

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*60年10月鉄道部弁公庁副主任。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

喻 传(傳) 鑑(鑑) Yü Chuan-chien

*58年中国民主促進会第五期中央委員。*中国民主同盟第三期中央委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国民主促進会)。62年9月米U-2型機の中国侵略を非難。*64年12月政治協商會議 第四期 全国委員会委員(中国民主促進会)。

喻 德 渊 Yü Tê-yüan

54年8月第一期全国人民代表大会長春市代表。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。3月東北地質学院および科学院共同建設の東北地質研究室主持、当時東北地質学院副院長。59年3月第二期全国人民代表大会吉林省代表。*62年11月長春地質学院院长。*64年10月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

喻 屏 Yü Ping

59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。4月同大会第1次會議で「昨年も躍進、

今年も躍進、年年躍進」について発言。*63年9月中共中央東北局候補書記。*64年10月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

喻 縵 云(雲) Yü Man-yün

55年9月1級解放勳章を授与さる。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

尤 家 駿 Yu Chia-chün

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(医薬衛生界)。

尤 志 贤(賢) Yu Chih-hsien

ホチヨ族。*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。65年1月同大会民族委員会委員。

尤 錫 寬 Yu Hsi-kuan

*64年2月上海呉淞化学工場工会主席。

尤 扬(揚) 祖 Yu Yang-tsu

第2次大戦終了前ジャカルタにいた華僑。54年12月当時中国人民政治協商會議第二期全国委員会委員(華僑)。56年6月当時福建省副省長、全国華僑連合会準備委員会副主任委員。10月中華全国帰国華僑連合会副主席。57年3月国務院華僑事務委員会委員。58年12月中華全国帰国華僑連合会常務委員。59年3月第二期全国人民代表大会華僑代表。4月同大会第1次會議で「大躍進中の華僑農場」について発言。*9月華僑事務委員会委員。60年2月帰国華僑接待安置委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会華僑代表。10月全国帰国華僑連合会副主席。

由 云(雲) 龙(龍) Yu Yün-lung

60年2月政治協商會議雲南省委員会副主席。

由 心 传(傳) Yu Hsin-chuan

*64年10月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

勇 龙(龍) 桂 Yung lung-kui 1916～

59年6月当時国家計画委員会世界経済局局长。*60年3月中国ラテンアメリカ友好協会理事。農業展覽館副館長。*61年8月中国科学院經濟研究所副所長。62年当時中国アジアアフリカ団結委員会委員。63年1月訪タンガニカ第3次アジアアフリカ団結大会代表団員。*9月中国国際貿易促進委員会秘書長。*10月中国日本友好協会理事。64年2月中国アジアアフリカ団結委員会代表団員として来日。6月アジア経済セミナー参加中国代表団員として訪平壤。*8月中国国際貿易促進委員会副主席。*12月中国人民外交学会第四期常務理事。65年6月第2回アジアアフリカ會議参加中国代表団員として訪アルジェ。*中国アジアアフリカ団結委員会委員。7月～8月第11回原水爆禁止世界大会参加中国代表団員として来日。

游 建 文 [亦錚]

Yu Chien-wên [I-chêng] 1908～

福建省の人。ジョージ・ワシントン大学、ロンドン大学政経部卒業。29年駐コペンハーゲン公使館書記官。32年～38年国際連盟日支紛争委員会中国代表秘書。37年～38年ロンドン書記官。38年～46年国府駐ワシントン書記官。46年～47年駐国連代表部執行秘書。47年駐オッタワ参事官。50年駐ローマ参事官、公使。58年駐ワシントン参事官、公使。*65年9月当時駐ニューヨーク総領事。

游 国 恩 Yu Kuo-ên 1900～

江西省臨川県の人。北京大学中国文学系卒。武漢大学、青島大学講師、山東大学教授等を歴任。56年2月当時九三学社第四期中央委員会委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(九三学社)。62年4月杜甫生誕1250年記念集會主席団員。63年11月中国學術代表団員として来日。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(九三学社)。著者「先秦文学」「楚辭概論」「説駢論微初集」等。

游 彌 堅

Yu Mi-chien (Yew, M. K.) 1896～

台湾省の人。東京法政大学、ジュネーブ大学、パリ大学に学ぶ。元中央軍官学校教官。国立湖南大学教授、棉花棉糸統制局長、台湾における財政特別委員、台北市長、台湾省政府委員会委員を歴任。55年～56年当時国民大会代表、行政院設計委員会委員、台湾紙業公司董事長。*65年当時台湾観光協会会長。

猶 凤(鳳) 岐 Yu Fêng-chi

53年10月中国人民第3回訪鮮慰問団総団副秘書長兼第3総分団秘書長。56年3月国務院機関事務管理局副局長。60年5月当時対外文化連絡委員会副秘書長。*63年10月全国手工業合作總社理事会理事。*全国手工業合作社第二期委員会委員。

熊 应(應) 栋(棟) Hsiung Ying-tung

55年～56年頃第一期全国人民代表大会西安市代表に補選。59年3月第二期全国人民代表大会陝西省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。

熊 应(應) 堂 Hsiung Ying-tang

65年5月当時少将、上海警備区副司令員。63年10月上海部隊首長。

熊河清 Hsiung Hê-ching

*63年10月全国手工业合作社 第二期 委員会 委員。

熊开(開)明 Hsiung Kai-ming

苗族。59年3月第二期全国人民代表大会貴州省代表。*64年10月第三期全国代表大会貴州省代表。

熊开(開)友 Hsiung Kai-yu

苗族。54年8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。59年3月第二期全国人民代表大会雲南省代表。4月同大会第1次会議で「社会主義祖国の統一と民族の団結は各民族人民の最大の利益である」について合同発言。

熊季光 Hsiung Chi-kuang

*63年3月中国蚕学会副理事長。四川省農業庁蚕桑試験所農業技師。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

熊毅 Hsiung I

土壤学者。61年11月パキスタン科学会議に中国科学者代表として出席。63年2月全国農業科学技術工作会議に土壤学者として出席。「塩土を談ず」「華北平原土壤の塩化の防治」などの論文を発表。

熊均靈 Hsiung Chin-ling 1905~

広東省梅県の人。タイ在住華僑。タイ国華僑客属総会主席、中華総商会代主席を歴任。*65年7月当時連通出入口行有限公司董事長。

熊瑾玎 Hsiung Chin-ting

53年2月当時中国紅十字会副会長。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(社会救済福利団体)。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(社会救済福利団体)。61年10

月中国紅十字会副会長兼紅十字会常務委員会委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(社会救済福利団体)。*65年4月中国紅十字会副会長兼常務委員に再選。

熊奎 Hsiung Kui

62年3月解放軍駐昆明部隊首長。少将。65年8月昆明部隊責任者。

熊庆(慶)来 Hsiung Ching-lai 1893~

雲南省弥勒県の人。フランス留学、数学専攻。帰国後東南大学、西北大学、清華大学等の教授歴任。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(無党派民主人士)。62年9月熊慶来教授の学術功績をたたえる集会が北京で開かれる。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(無党派民主人士)、*65年1月同常務委員。

熊杰 Hsiung Chieh

63年6月北京電子管工場長兼党委第1書記。

熊向輝 Hsiung Hsiang-hui

54年5月中国人民対外文化協合理事。60年8月当時國務院外事辦公室組長。61年5月ラオス問題ジュネーブ会議中共代表団顧問。*62年3月駐英代理大使(代弁)。63年1月英外務省次官に偽造文書の件で抗議。

熊晃 Hsiung Huang

*65年9月人民解放軍新疆軍区責任者。

熊克武 [錦帆]

Hsiung Kê-wu [Chin-fan] 1881~
四川省井研の人。日本陸士卒業。11年黄興と広東総督衙門攻撃に失敗。25年広東で許崇智を駆逐全権掌握。のち逮捕下獄。27年国民政府委員。31年広東独立に参加、広東政府委

註」等がある。

熊尚元 Hsiung Shang-yüan

54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月同大会第1次会議で「政治優先は設計効率を引き上げた」と題して発言。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

熊真沛 Hsiung Chên-pei

*61年1月中国キリスト教 第二期全国會議常務委員。*62年1月広東省キリスト教三自愛国運動委員会主席。

熊琛 Hsiung Chên

江西省奉新の出身。44歳。国立政治大学外交系卒業。陸軍総司令部発布科長。第一期国民大会第3次大会 秘書処 専門委員 兼 編訳科長、政工幹部学校政治系副教授、行政院新聞局秘書。61年5月駐日大使館新聞処参事。

熊世禎 Hsiung Shih-chên

苗族。*64年10月第三期全国人民代表大会雲南省代表。*65年1月同大会民族委員会委員。

熊正必 Hsiung Chêng-pi

冶金工業技師。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

熊全沫 [女] Hsiung Chüan-mo

*64年9月第三期全国人民代表大会 湖北省代表。

熊大仕 Hsiung Ta-shih

江西省南昌の人。清華学校卒業後米国アイオワ大学の獣医学博士。55年1月当時北京農業大学畜牧獣医科教授。56年1月政治協商會議第二期全国委員会委員(特別招請人)。59

員。同年末国民党第四期中央執行委員。34年南下香港に隠居。50年~53年1月西南軍政委員会副主席。51年10月政治協商会議第一期全国委員に補充。53年1月西南行政委員会副主席。当時中国国民党革命委員会川康臨時工作委員会召集人。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。9月同大会常務委員会委員。56年3月国民党革命委員会第三期中央委員会副主席。*58年12月同第四期中央委員会副主席。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月同大会常務委員会委員、同第1次会議主席団員、同会議で「拡張主義分子がわが国の内政に干渉することを許さない」について発言。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。12月同第1次会議主席団。*65年1月第三期全国人民代表大会常務委員会委員。

熊子民 Hsiung Tzu-min

55年2月湖北省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月同大会第1次会議で「チベット人民は新しく生まれでた」について合同発言。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

熊寿祺 Hsiung Shou-chi

50年中南軍政委員会民族事務委員会副主任委員。52年8月中南軍政委員会政治法律委員会委員。54年6月中南各民族参観団代表。55年3月中央民族学院副院長。

熊十力 [子真]

Hsiung Shih-li [Tzu-chên] 1885~
湖北省黄冈の人。中央大学、北京大学哲学科教授。印度哲学専攻。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。その著に「新唯識論」「破新唯識論」「十力論学語要集」「仏家名相通訳」「因明大疏刪

年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(科學技術協會)。

熊天荆〔女〕 Hsiung Tien-ching

54年3月當時政務院內務部辦公庁副主任。
*57年3月全國婦女連合會第三期執行委員會委員。58年7月當時國務院內務部農村救濟局局長。*64年10月第三期全國人民代表大會黑竜江省代表。

熊傳(傳)祺 Hsiung Chuan-chi

*63年9月鞍山鋼鐵學院院長。

熊鈍生 Hsiung Tun-shêng

62年12月內政部總務司長解任,同參事に就任。

熊伯濤 Hsiung Po-tao

53年3月當時中國人民解放軍公安部隊副參謀長。55年9月1級解放勳章。60年12月當時北京衛戍區副司令員,少將。61年9月モンゴメリー元帥を北京で歓迎。62年3月北京市国防體育協會主任。

熊飛(飛) Hsiung Fei

*56年9月~65年5月當時武漢市副市長。
*65年當時中共武漢市委員會常務委員。

熊復(復) Hsiung Fu 1916~

四川省の人。漢口長江日報社社長。49年7月中華全國新聞工作者協會準備委員會準備委員。54年5月中國人民對外文化協會理事。55年12月中國科學院歷史研究所第3所研究員。中共學術視察團副秘書長として来日。56年2月中國垂洲團結委員會委員。4月當時中共中央宣傳部秘書長。56年11月周恩來に随行し東南アジア,ソ連,東欧諸国訪問。61年5月ラ

オス問題ジュネーブ會議中共代表團顧問。

*中共中央機關責任工作人員。62年11月ブルガリア共産党大會に中国代表團員として参加,ハンガリー,チェコ等を訪問。論文「インドネシア人民の革命闘争とインドネシア共産党」を發表(紅旗10-11号)。63年1月訪独中国共産党代表團團員。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(對外和平友好團體)。*65年6月中国アジアアフリカ團結委員會委員。

熊佛西〔福禧〕

Hsiung Fo-hsi [Fu-hsi] 1900~

江西省豊城の人。北京燕京大學在學中文藝誌「燕大週刊」を編集,33年卒業。米コロンビア大學研究院で演劇を研究。帰国後国立北京大學藝術學院戲劇科主任教授,私立燕京大學文科講師,中華平民教育促進會定県実験區戲劇部主任を歴任。日華事変中は四川省省立実験劇院長。49年7月全國文學藝術界連合會全國委員,全國戲劇工作者協會常務委員,上海戲劇學校長。同年末~54年6月華東軍政委員會文化教育委員會委員。53年10月中國人民第3回訪鮮慰問團第4總分團副團長,中國文學藝術界連合會第二期全國委員會委員(特別招請人)。55年6月當時中央戲劇學院華東分院院長。58年4月當時中國戲劇家協會理事會主席團員。同月政治協商會議第三期全國委員會委員(中國文學藝術界連合會),同第1次全体會議主席團員。*60年4月當時上海戲劇學院院長。*8月中國文學藝術界連合會第三期全國委員會委員。*62年5月上海文學藝術界連合會第二期委員會主席。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(文學藝術界連合會)。著書「新聞記者」「青春の悲哀」(商務印書館)「一片愛國心」(文化學社)「王三」「洋狀元」「詩人の悲劇」「蟋蟀」「喇叭」

余益菴 Yü I-an

55年2月湖北省人民委員會委員。56年2月當時中國聾啞人福利會副主任委員。59年3月第二期全國人民代表大會湖北省代表。4月同大會第1次會議で「チベット人民は新しく生れてた」について合同發言。60年5月中國聾啞人福利會主任委員。*64年9月第三期全國人民代表大會湖北省代表。

余延鶴 Yü Yen-hê

64年3月~4月中国バレーボール選手代表團團員として来日。

余家菊〔景陶〕

Yü Chia-chü [Ching-tao] 1898~

湖北省黄坡の人。英国留学。中国青年党領袖。かつて国民政府委員。*48年以来総統府國策顧問。

余瀆 Yü Hê

59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(医薬衛生界)。61年上海第二医学院微生物教研組主任。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(医薬衛生界)。

余鶴史

Yü Hê-shih (Pichai Sinputanaont)

1911~

広東省大埔県の人。タイ国在住華僑。泰国縫業公會理事長,大埔公會常務委員兼秘書を歴任。*65年7月當時中華會館副理事長,客属總會理事,泰国服装有限公司總經理。

余冠英 Yü Kuan-ying

*64年9月第三期全國人民代表大會山東省代表。

余漢謀〔握奇〕

「藝術家」「臥薪嘗胆」「愛情の結晶」「鋤頭健児」「モデルと裸体」「屠夫」「蒼蠅世界」「仏西論劇」(新月書店)「写劇原理」「戲劇と文芸雑誌」「仏西戲劇」第1~4集(民国19,21年商務印書館)等。

熊秉坤 Hsiung Ping-kun

湖北省武昌県の人。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。61年9月辛亥革命50周年記念準備委員會委員。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(特別招請人)。

熊秉信 Hsiung Ping-hsin

*64年10月第三期全國人民代表大會雲南省代表。

熊佑貞〔女〕 Hsiung Yu-chên

*64年10月第三期全國人民代表大會山西省代表。

熊亮臣 Hsiung Liang-chên

*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(少数民族)。

よ

余英 Yü Ying

61年湖北省武漢中ソ友好協会副会長。武漢市人民委員會宣傳部長。64年7月中國人民保衛世界和平委員會湖北省分会副主席。*65年6月中国アジアアフリカ團結委員會委員に再選。

余 Han-mou [Wo-chi]

広東省高要県の人。29年広東クーデター直前旅長。後国府軍第59師師長。31年第1集團軍第1軍長、国民党第四期中央執行委員。32年国民政府西南軍事委員会剿共軍第1路縦隊指揮。35年国防会議議員、上将待遇陸軍中將。36年10月広東駐防第4路軍總司令、ついで広東綏靖主任。46年第7戦区司令官兼広東省主席。48年5月陸軍總司令。49年1月広東省治安公署主任。10月広東陥落とともに、その軍は台湾ないし海南島に撤退。60年11月当時總統府戰略顧問委員会顧問。

余 紀一 Yü Chi-i

55年2月当時政治協商會議第一期浙江省委員会副主席。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*60年11月中共浙江省委員会統戰部部长。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

余 侠平 Yü Hsia-ping

*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

余 芹〔女〕 Yü Chin

*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

余 金堂 Yü Chin-tang

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。55年7月中国人民外交学会第三期理事会理事。

余 慧〔女〕 Yü Hui

*61年2月広東省婦女連合会副主任。*広州市婦女連合会主任。*62年9月中国セイロン友好協会理事。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。*65年6月中国人民保衛

世界和平委員会委員。

余 建亭 Yü Chien-ting

59年9月国务院国家計画委員会委員。

余 光 Yü Kuang

*60年当時中共青海省委員会 常務委員 兼農村工作部部长。

余 光生 Yü Kuang-shêng

49年東北鉄路総局局長、東北人民政府委員。50年4月中国長春鉄道会社理事会主席、中央人民政府鉄道部駐東北特派員。53年1月東北人民政府委員を解任。55年1月国务院鉄道部副部长。*59年9月鉄道部副部长。62年6月訪モンゴル中国鉄道代表团団長。64年10月中朝国境鉄道条約10周年北京祝賀会で発言。

余 洪远〔遠〕 Yü Hung-yüan

64年当時少将。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

余 国钧 Yü Kuo-chün

64年5月中国科学院地質研究所実験工場光学職場主任。科学院活動經驗交流会で先進として表彰。

余 际〔際〕唐 Yü Chi-tang

49年当時四川省川東人民行政公署副主席。52年8月四川省人民政府副主席。55年1月四川省副省长。56年2月国民党革命委員会第三期中央委員。*58年12月同第四期中央委員。

余 子亮 Yü Tsu-liang 1899~

広東省饒平県の人。タイ国在住華僑。「中国日報」、「中原報」、中華中学、新民学校を創設。また大地温砂有限公司、京華銀行、国華堆棧有限公司、華商保險有限公司、泰国棉

芸織造廠、泰国衛生褥製造廠を創設経営に当る。*65年8月当時泰国紅十字会委員、防務公会委員兼務。

余 之光 Yü Chih-kuang

*63年10月全国手工業合作社第二期委員会委員。

余 二良 Yü Êrh-liang

64年4月~5月中国見本市参観代表团団員として来日。当時上海第1機電局副処長。

余 錫渠 Yü Hsi-chü

63年中共汕頭地方委員会書記。汕頭專署副專員。4月中共広東省委員会から黨員に「余錫渠同志の優良な作風を学習せよ」と呼びかける。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

余 秋 Yü Chiu

広東省東莞県の人。現在54歳。ヴェトナム・シヨロン在住華僑。輸入商。*シヨロン客家中華理事会理事長。

余 秋里 Yü Chiu-li

中將。55年9月1級解放勳章。56年8月~57年9月解放軍財務部長。57年11月~58年3月中国人民解放軍総後方勤務部政治委員。58年2月石油工業部部长。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表、先進生産者代表会議準備委員会委員。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。*65年1月石油工業部部长再任。*65年11月国家計画委員会副主任。

余 修 Yü Hsiu

58年11月山東省副省长。63年4月インド受難帰国華僑接待安置委員会委員。*64年1月

山東省副省长に再選。

余 昭华〔華〕 Yü Chao-hua

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。*56年12月同第二期執行委員(江西省)。

余 焯〔熾〕昌 Yü Chih-chang

*61年7月長沙鉄道学院副院長。

余 心清 Yü Hsin-ching

安徽省合肥県の人。27年馮玉祥に随訪ソ、ついで訪米、3年滞在。帰国後陝豫教育考察専員。33年福建革命に参加、その人民政府委員、經濟委員会主席。47年北平で逮捕下獄1年余、釈放後香港經由中共地区に入る。49年9月政治協商會議第一期全国委員会委員。10月中央人民政府委員会辦公庁副主任兼典礼局長。54年2月当時抗米援朝総会在京常任委員。5月中国人民对外文化協会理事。8月第一期全国人民代表大会山東省代表。9月同大会常務委員会副秘書長。56年2月国民党革命委員会第三期中央委員。*58年12月同第四期中央委員会常務委員。59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。4月政治協商會議第三期全国委員会委員(国民党革命委員会)。5月全国人民代表大会常務委員会副秘書長、同辦公庁副主任。60年1月民族事務委員会副主任。61年9月辛亥革命50周年記念準備委員会副秘書長。63年政治協商會議北京市委員会副主席。*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。65年4月民族事務委員会副主任を解任。

余 森文 Yü Sên-wên

*63年10月当時杭州市副市長。

余 仁 Yü Jên

*63年2月上海交通大学副校長。

余 瑞 璜 Yü Jui-huang

54年7月当時東北人民大学教授(結晶学)。55年2月吉林省人民委員会委員。*5月中国科学院物理学数学化学学部委員。

余 井 塘 Yü Ching-tang 1896~

江蘇省の人。米アイオワ大学卒業。29年~50年国民党中央執行委員会委員。39年~44年教育部次長。44年~48年国民党組織部副部長。50年~52年内政部長。52年~63年行政院政務委員。56年当時中国行政学会責任者。58年7月行政院政務委員。*63年11月国民党中央評議委員。*65年9月当時行政院副院長。

余 世 光 Yü Shih-kuang

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

余 成 文 Yü Chêng-wên

63年当時駐南寧部隊首長。少将。

余 先 榮

Yü Hsien-jung (Hsien-yung, Sydney Sien-yung) 1906~

湖南省の人。中央大学卒。44年米カリフォルニア大学卒業。40年~45年国府駐サンフランシスコ領事待遇副領事。45年~50年駐ヒューストン領事。50年シカゴ総領事。60年~62年外交部秘書。*65年9月現在駐ハイティ大使館代理大使。

余 达(達)佳 Yü Ta-chia

57年5月中国共産主義青年団中央委員会候補委員。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

余 達 之 Yü Ta-chih 1894~

広東省恵陽県の人。香港在住。香港糖薑貿

易公司總經理, シンガポールおよび南洋群島達明洋行總經理, 香港江利洋行理事。華商總會第十七期理事, 香港中華廠商連合会会長。

余 湛 Yü Chan

55年1月駐ポーランド大使館参事官。12月駐ポーランド大使館臨時代辦。56年度中共ポーランド間バーターおよび支払協定に調印。56年5月当時駐ポーランド大使館参事官。60年6月当時外交部ソ連東欧司副司長。*63年4月中国アルバニア友好協会理事。9月ソ連東欧司代理司長。*64年9月外交部ソ連東欧司司長。

余 仲 奎 Yü Chung-kui

*64年9月第三期全国人民代表大会 広東省代表。

余 仲 剛 Yü Chung-kang

61年1月日華協力(中日合作策進)委員会第6回總會(東京)出席委員。当時中日文化経済協会理事兼副幹事長。

余 超 平 Yü Chao-ping

カナダ在住華僑。国民党在カナダ総支部執行委員, 新民国報社長, 国民党第6次全国代表大会代表等を歴任。

余 传(傳)斌 Yü Chuan-pin

*64年9月第三期全国人民代表大会 湖北省代表。

余 伯 泉

Yü Po-chüan (Yu Pok-chuen) 1909~
広東省の人。32年英ケンブリッジ大学得業士。35年同大学学士。36年ロンドン・インナーテンプル法学院辯護士。36年~37年第12集団軍司令部少佐参謀。37年~39年同司令部部分

遣防空大隊中佐司令。42年貴陽陸軍訓練本部大佐副司令。43年~45年第7戦区模範歩兵連隊長。46年~47年国連軍事参謀委員会中国代表団軍事補佐員。47年~48年少将, 同中国代表団第2課長。48年行政院国防部副行政官, 第285歩兵团長。49年第153歩兵師団長。52年~54年国防大学副校長。54年副参謀総長。金門防衛副司令兼軍長, 参謀総長特別行政助理官をへて, 63年12月陸軍2級上将, *65年8月副参謀総長再任。

余 非 Yü Fei

*64年12月政治協商会議 第四期 全国委員会委員(特別招請人)。

余 品 軒 Yü Pin-hsüan

60年6月当時少将。10月当時河南軍区副司令員。

余 福 星〔女〕 Yü Fu-hsing

*64年9月第三期全国人民代表大会 湖南省代表。

余 本 Yü Pên

*64年9月第三期全国人民代表大会 広東省代表。

余 夢 燕〔女〕

Yü Mêng-yen (Yu Nancy) 1916~

湖南省の人。43年燕京大学卒業, 47年米コロンビア大学卒業, 39年~42年重慶チャイナタイムズ通信員。44年~45年宣伝部国際局記者。48年~49年国際亡命者機関職員。52年以来英文中国郵報発行人兼社長。*65年当時英文中国郵報(China Post)発行人兼社長。

余 跃(躍)泽(澤) Yü Yüeh-tsê

*60年6月当時中共重慶市 委員会 財貿部部

長。

余 友 泰 Yü Yu-tai

*64年10月第三期全国人民代表大会 黒竜江省代表。

余 佑 莘 Yü Yu-hsin

*61年7月当時貴陽市中国医医学院院長。

余 立 金 Yü Li-chin

63年当時人民解放軍空軍中將。*65年9月当時空軍政治委員。

姚 以 壯 Yao I-chuang

*64年10月第三期全国人民代表大会 寧夏回族自治区代表。

姚 依 林 Yao I-lin

35年一二・九事件の際学生運動指導者の一人。日華事変中, 中共中央北方局北方分局秘書長。49年1月華北人民政府財政經濟委員会委員兼工商部長。10月中央人民政府政務院貿易部副部長。貿易部幹部学校校長。52年8月政務院商業部副部長。54年7月第一期全国人民代表大会江西省代表。9月同大会予算委員会委員。11月國務院商業部副部長。57年2月第七期全国商業庁局長会議において総括報告を行う。*58年5月中共第八期中央委員会候補委員。59年3月先進生産者代表会議準備委員会委員。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国共産党), 同常務委員。9月國務院財政貿易辦公室副主任。60年2月國務院商業部部長。5月当時党中央財政貿易工作部副部長。62年論文「毛沢東思想の旗じるしを高くかかげ, さらに社会主義商業工作をよくしよう」を發表(紅旗21号)。64年3月訪ヴェトナム中国商業友好代表団団長。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国共産党)。

*65年1月商業部部長再任。

姚 維 鈞〔女〕 Yao Wei-chün

黄炎培夫人。*62年当時中国民主建国会第二期中央常務委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員會委員（特別招請人）。

姚 雨 平 Yao Yü-ping

孫文の旧友。*58年12月中国国民党革命委員会第四期中央委員。61年9月辛亥革命50周年記念準備委員会委員。*63年3月広州市仏教協会会長。

姚 永 政 Yao Yung-chêng

*64年9月第三期全国人民代表大会 湖北省代表。

姚 远(遠) Yao Yüan

*65年7月中国アジアアフリカ団結 委員会委員。

姚 会 賓(賓) Yao Hui-pin

53年4月当時華北商業管理局副局長。56年1月当時国務院商業部第1局副局長。

姚 汉(漢)光 Yao Han-kuang

63年9月～10月中国民族歌舞代表团団員として来日。当時武漢歌舞劇院副院長。

姚 漢 樑 Yao Han-liang 1919～

広東省澄海県の人。香港在住華僑。文商専科学院新聞系卒業。*65年1月当時祥發公司総経理、「香港文化事業社」を主宰、雑誌「廿世紀」「芸園」「海潮」等を出版。中国晚報コラムニスト。

姚 淇 清 Yao Chi-ching 1919～

浙江省出身。エール大学法科卒。50年台湾

大学教授。54年～62年中呉大学教授。57年～58年教育部国際協力委員会委員長。61年～62年教育部高等教育司司長。62年～65年教育部常務次長。*当時台湾大学教授。

姚 昕 Yao Hsin

*60年3月吉林省延辺自治州書記。4月同第2書記。*65年6月吉林省延辺朝鮮族自治州責任者。

姚 惠 泉 Yao Hui-chüan

*56年12月全国工商業連合会第二期執行委員(上海市)。

姚 广(廣) Yao Kuang

54年12月～55年6月当時湖北省人民委員会外事処長。56年5月当時国務院外交部西欧アフリカ司副司長。57年11月駐ポーランド中共大使館参事官。61年2月当時駐ポーランド中共大使館臨時代理大使。63年10月ポーランド大使館参事官を解任。64年4月外交部第二アジア司副司長。10月アルジェリア特命全權大使。*12月外交部第二アジア司司長。

姚 克 Yao Kê

58年11月安徽省副省長。60年7月当時安徽省副省長。*64年9月安徽省副省長再選。

姚 克 方 Yao Kê-fang

55年2月湖北省人民委員会委員。56年1月政治協商会議第二期全国委員会特別招請委員。2月国民党革命委員会第三期候補中央委員。*58年4月当時中華医学会副会長。*12月国民党革命委員会第四期中央委員会候補委員(医薬衛生界)。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(医薬衛生界)。60年4月湖北省衛生庁庁長。*64年12月政治協商会議全国委員会委員(医薬衛生界)。

姚 克 祐 Yao Kê-yü

64年11月当時人民解放軍空軍少将。

姚 国 民 Yao Kuo-min

63年9月当時人民解放軍少将。

姚 细 坤 Yao Hsi-kun

61年5月広州市紅十字会副主席。

姚 策 Yao Tsê

63年4月訪モンゴル中国工会代表団長。*河南省総工会副主席。

姚 锡 福 Yao Hsi-fu

64年4月～5月中国見本市参観代表団団員として来日。*当時上海合成材料研究所所長。

姚 守 中 Yao Shou-chung 1915～

浙江省出身。セント・ジョーンズ大学卒。39年～45年中央信託局秘書長。53年～58年台湾省参事。58年～59年外交部専員。59年10月～63年国府駐フィリピン大使館参事官。*65年9月当時行政院第2局長、外交部参事。

姚 周 岐 Yao Chou-chi

*64年9月第三期全国人民代表大会 山東省代表。

姚 從 吾 Yao Tsung-wu 1894～

河南省襄陽県人。北京大学卒。ドイツ国ベルリン大学卒。同ボン大学研究所にて研究。帰国後北京大学及西南連合大学教授、河南大学校長を歴任。*現在台湾大学教授。同年国府中央研究院院士。遼・金・元史、辺疆民族史専攻。

姚 淑 平〔女〕 Yao Shu-ping

*64年9月第三期全国人民代表大会 北京市

代表。

姚 順 甫 Yao Shun-fu

54年8月第一期全国人民代表大会浙江省代表。55年1月浙江省人民委員会委員。55年12月全国工商業連合会第二期執行委員(浙江省)。58年2月第一期全国人民代表大会第1次会議において「右派分子」の理由により、代表資格を剝奪さる。

姚 秦 城 Yao Chin-chêng

*63年10月中華全国手工業合作社第二期委員。

姚 溱 Yao Chên

54年4月当時上海市中ソ友好協会理事会理事。58年7月中国人民保衛世界和平委員会常務委員。59年4月中国人民対外文化協会常務理事。*60年3月中国ラテンアメリカ友好協会副会長、同常務理事。*61年11月当時中共中央宣伝部副部長。*62年4月中国アジアアフリカ学会理事。全国人民代表大会朝鮮訪問代表団秘書長。9月全国人民代表大会ヴェトナム訪問代表団秘書長。*12月中国キューバ友好協会常務理事。*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。*65年2月全国人民代表大会常務委員会副秘書長。*6月中国人民保衛世界和平委員会常務委員兼委員。*当時中共中央機關責任工作者。

姚 哲 明〔女〕 Yao Hsi-ming

*64年10月第三期全国人民代表大会 河北省代表。

姚 琮 Yao Tsung

浙江省永嘉県人。保定陸軍軍官学校卒業、国民革命軍総司令部副官長、首都(南京)警察庁長等を歴任。60年11月当時総統府国策顧

問。

姚 耐 Yao Nai 1909~

*62年11月中国囲碁協会 副主席。63年11月中国科学院哲学社会科学委員 拡大会議に参加。65年7月中国囲碁代表団団員として来日。

姚 乃 安 Yao Nai-an

現在51歳。57年12月訪日中共肥料代表団団員、当時中国進出口公司化学第1加工第1処長。

姚 迺 崑

Yao Nai-kun (Yao Shiong-shio) 1904~
福建省晋江県の人。フィリピン在住華僑。
*65年8月当時菲華反共抗俄總會 副主席、菲華商連總會副理事長、パンフィックバンキングコーポレーション副総理、Cathay Co. 総理。

姚 仲 康 Yao Chung-kang

52年7月当時駐カルカッタ総領事。*60年4月中国アフリカ人民友好協会 常務理事。
*65年8月当時中共中央統戦部責任者。

姚 仲 明 Yao Chung-ming

日華事変末期賀龍の晋綏陝甘寧 辺 軍区 第259旅参謀長。のち第18集団軍(第8路軍) 政治委員。終戦直前は山東省濰坊特別市長。50年6月駐ビルマ大使。54年12月ビルマ首相ウーヌーの中共訪問に同行。55年12月ラングーンにて中共ビルマ・バーター協定に調印。56年2月帰国。58年3月免駐ビルマ大使。8月中国政治法律学会書記処書記。*59年1月海事仲裁委員会委員。60年1月当時外交部条約法律局局長。*4月中国アフリカ人民友好協会常務理事。7月、8月及び12月中国ビルマ国境合同委員会中国側代表団首席代表として

ビルマ訪問。61年1月ウーヌー・ビルマ首相から中緬国境問題解決についての功勞により勲章を贈らる。7月駐インドネシア大使。63年1月スバンドリオ副首相に随行して帰国。63年5月インドネシア外務省と排華事件について折衝。10月ガネフォ中国代表団を歓迎。65年9月ガネフォ会館建設協力議定書に調印。

姚 定 塵 Yao Ting-chên

56年6月当時国府駐タヒチ総領事。60年10月~62年11月駐トーゴ大使館参事官。62年10月駐ギリシア大使館参事官。

姚 貞 白 Yao Chên-pai

*64年10月第三期全国人民代表大会 雲南省代表。

姚 喆 Yao Chê

42年頃中共西北局隷下の綏察区党委員会の武装部隊長。古い中共軍将領。人民解放軍綏遠軍区司令員。第1野戦軍第8軍長。54年6月綏遠省軍政委員会委員を解任。61年6月当時中將、武漢駐屯部隊責任者。

姚 登 山 Yao Têng-shan

54年7月当時駐フィンランド公使館臨時代辦。55年1月駐フィンランド大使館参事官。61年4月当時駐セイロン大使館参事官。62年6月駐セイロン大使館参事官を解任。*9月中国セイロン友好協会理事。

姚 念 Yao Nien

51年1月駐インド大使館参事官。53年1月駐ボンベイ総領事(新設)。60年3月当時中国アジアアフリカ團結委員会副秘書長。*63年4月中国アフリカ人民友好協会理事。*64年5月駐チュニジア大使。

姚 文 莉〔女〕

Yao Wên-li (Boonri Sopolpanish)
1917~

広東省潮陽県の人。タイ国在住華僑。潮陽同郷会婦女股股長、「世界日報」総經理を経て、*65年7月当時亞州連合有限公司董事長。

姚 戊 Yao Wu

広東省潮陽県の人。現在44歳。サイゴン在住華僑。中仏学校修業。*サイゴン湖州中華理事会理事長。

姚 沃 Yao Wo

*64年9月第三期全国人民代表大会 陝西省代表。

姚 力 Yao Li

60年当時上海市高等教育局局長。*中国ラテンアメリカ友好協会在上海理事。*62年9月中国セイロン友好協会理事。

姚 良 如 Yao Liang-ju

*62年当時中華全国总工会 第八期 候補執行委員。

姚 琅 齋(齋) Yao Lang-chai

64年11月~12月中国金属加工工業代表団団員として来日。*当時中国機械工程学会理事。

容 啓 東 Jung Chi-tung

香港在住華僑。29年清華大学卒業。37年米シカゴ大学哲学博士。51年港大植物学校外考查主任試験官。63年香港中文大学副校長。

容 康 Jung Kang

金文と青銅器の専門家。「商周彝通考」の著者。62年中山大学教授。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(社会科学団体)。

容 国 团 Jung Kuo-tuan

ピンポン選手。61年2月世界卓球選手権でシードされる。4月世界卓球5位にランキング。62年中国卓球代表団員としてギニア訪問。63年4月ブラハの世界卓球選手権大会に参加。64年3月モスクワ国際卓球大会に出場。

容 祖 浩 Jung Tsu-kao

*64年9月第三期全国人民代表大会 広東省代表。

庸 瑞 生 Yung Jui-shêng

64年6月~7月中国カーバイト工業代表団団員として来日。*当時中国化工学会理事。

阳(陽) 翰 笙 Yang Han-shêng

作家。49年7月中華全国文学芸術界連合会全国委員会常務委員兼福利部長。49年10月政務院文化教育委員会委員。53年10月中国作家協会理事会理事、全国文芸連第二期全国委員会委員兼秘書長。54年中ソ友好協会ソ連メーデー参観団副団長。5月中国人民対外文化協会常務理事、副会長。8月第一期全国人民代表大会四川省代表。55年6月中国インドネシア友好協会理事。11月日本憲法擁護国民連合と対外文化協会との日中文化交流協定に調印。56年2月中国亞洲團結委員会委員。58年4月当時中国戯劇家協会理事会主席団員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月中国人民対外文化協会副会長。7月中国人民保衛世界和平委員会常務委員。9月国务院対外文化連絡委員会委員。60年4月当時中国文学芸術界連合会秘書長。7月全国文学工作者代表大会主席団員。*8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会副主席。9月中国人民対外文化協会と日中友好協会訪中代表団との共同声明に調印(北京)。61年5月同。7月日中両国人民間の文化交流計画62年度合意議定

書に調印。*62年4月中国アジアアフリカ学会理事。*63年10月中日友好協会理事。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員（中国文学芸術界連合会）。

楊(楊)阿玉〔女〕 Yang A-yü
ハニ族。*64年10月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

楊(楊)亞(亞)超 Yang Ya-chao
*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

楊(楊)威 Yang Wei
60年11月当時対外貿易部綜合プラント局副局長。

楊(楊)偉(偉) Yang Wei
59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員（中国科学技術協会）。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員（中華人民共和国科学技術協会）。

楊(楊)惟(義) Yang Wei-i
54年7月第一期全国人民代表大会江西省代表。*6月中国科学院生物学地学学部委員。56年2月当時江西農学院院長。*57年農業科学院學術委員。58年科学院江西分院副院長。59年3月第二期全国人民代表大会江西省代表。4月同大会第1次會議で「農業の大豊収のために防虫減虫にさらに努力が必要」について発言。62年当時科学技術協会第一期全国委員会委員。*64年10月第三期全国人民代表大会江西省代表。

楊(楊)維(哲)〔女〕 Yang Wei-chê
1920～

現在47歳。57年12月訪日中共化学工業視察団団員。62年12月中国ビロン視察訪日代表団団長。*当時中国技術進口公司顧問。

楊(楊)蔚(屏) Yang Yü-ping
54年4月当時中共河南省委員会第1副書記。55年2月河南省人民委員会委員。59年2月河南省委書記として鉄鋼石炭増産宣伝大会を主催。*60年4月当時中共河南省委員会書記。

楊(楊)煜 Yang Yü
55年5月～63年1月当時中国漁業協会主任。55年5月北京の日中漁業会談中共代表団団長として黄海東海漁業の有効期限延長に関する議定書に署名。56年11月訪日漁業代表団長。*63年10月中日友好協会理事。11月中国漁業協会代表団長として日中民間漁業協定に調印。64年10月国務院農林水産公室副主任。

楊(楊)一(辰) Yang I-chên
49年中共中央委員会華南分局員。52年同広東省委員会主任。53年～55年同分局工人委員会主任。54年6月まで河南省人民政府委員。55年2月広東省人民委員会委員。7月国務院農産品採購部部長。56年4月全国先進生産者代表會議主席団員。11月国務院城市服務部部長。58年2月～9月第2商業部部長。*58年5月中共第八期中央委員会候補委員。63年6月河北省人民委員会常務委員。河北省副省長。*64年10月河北省副省長再選。

楊(楊)一(波) Yang I-po
49年12月民主同盟中央委員。56年2月民主同盟第二期中央委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員（中国民主同盟）。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員（中国民主同盟）。

楊(楊)一(木) Yang I-mu
55年5月当時中共蘭州市委員会書記。*64年9月甘肅省副省長。

楊(楊)逸(棠) Yang I-tang
51年12月当時中国農工民主党中央委員兼中央執行局組織部副部長。54年8月第一期全国人民代表大会上海市代表。58年2月第一期全国人民代表大会第5次會議において「右派分子」の理由により代表資格を剥奪される。61年12月右派分子のレッテルをはずされる。

楊(楊)印(山) Yang Yin-shan
*64年9月第三期全国人民代表大会軍隊代表（瀋陽部隊）。

楊(楊)允(奎) Yang Yün-kui
現在65歳。57年10月訪日中共農業技術団員。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

楊(楊)允(植) Yang Yün-chih
*64年10月第三期全国人民代表大会安徽省代表。

楊(楊)荫(蔭)周 Yang Yin-chou
*62年当時中共河北省唐山鉦委員会副書記。

楊(楊)荫(蔭)浏(瀏) Yang yin-liu
55年6月当時中央音楽院民族音楽研究所副所長。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員（中国文学芸術界連合会）。*60年中国アラブ連合友好協会理事。*中国音楽家協会書記兼理事。*中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。62年4月民族文化工作指導委員会委員。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員（中国文学芸術界連合会）。

楊(楊)雨(民) Yang Yü-min
旧熱河省の人。現在51歳位。53年10月中国人民第3回訪鮮慰問団第7総分団副団長。10月～55年2月当時熱河省人民政府副主席。54年8月第一期全国人民代表大会熱河省代表。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

楊(楊)云(雲) Yang Yün
62年1月厦門市鄭成功台湾奪回300周年準備委員会副主任。2月当時中共厦門市委員会宣伝部部長。

楊(楊)云(雲)香〔女〕 Yang Yün-hsiang
63年2月世界スピードスケート選手権大会参加中国代表団団員（選手）として来日。

楊(楊)云(雲)山 Yang Yün-shan
60年当時中共山西五台県委員会工業部副部長。

楊(楊)云(雲)之 Yang Yün-chih
*63年10月中華全国手工業合作社第二期委員。

楊(楊)雲(竹) Yang Yün-chu 1900～
河北省蠡県の人。東京帝大卒業。36年～37年駐横浜総領事。38年駐日大使館代理大使。38年～40年外交部亜細亞司長。40年～47年亜東司長。47年～52年極東委員会中国代表顧問。52年8月駐日大使館公使。59年～63年外交部顧問。*63年駐パラグアイ大使。

楊(楊)運(運)珊 Yang Yün-shan
*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員（特別招請人）。

楊(楊) 運(運) 樟 Yang Yün-chang

*64年7月中国共産主義青年団 第九期 候補中央委員。

楊(楊) 蘊 玉〔女〕 Yang Yün-yü

53年4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。7月当時北京市民主婦女連合会副主任。54年8月第一期全国人民代表大会河南省代表。55年6月スイスの世界母親大会中共代表団員。9月当時国際民主婦女連合会書記処書記。57年9月中華人民共和國婦女連合会書記処書記。59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。9月国務院体育運動委員会委員。*60年4月中国アフリカ人民友好協会常務理事。*中国アラブ連合友好協会理事。61年1月カイロのアジアアフリカ婦人会議参加中国代表団団長。10月招請によりアルバニア婦女連合会第5次代表大会に参列(全国婦連書記処書記)。62年1月訪マリ中国婦女代表団団長。3月国際婦人軍縮大会参加のため中国婦女代表団長としてウィーン訪問。5月プラハの国際民主婦人連盟執行部会議に中国婦女代表団長として参加。6月ルーマニア全国婦女代表会議に中国婦女代表団長として参加、ハンガリー等を訪問。11月国際民主婦人連合会執行部会議等の中国代表としてベルリンに駐在。63年1月世界婦人大大会中国代表団団長としてモスクワ訪問。12月ベルリン訪問。*64年2月全国体育総会第四期常務委員。*全国婦女連合会書記処書記。6月訪日中国婦人代表団員。8月ガネフォ全国委員会委員。*9月第三期全国人民代表大会山東省代表。10月国際民主婦人連合会理事会會議参加のためソフィア訪問。11月訪ヴェトナム中国代表団員。12月第三期全国人民代表大会第1次會議主席団。*65年1月同常務委員会委員。*6月中国人民保衛世界和平委員会副主席兼同常務委員。

楊(楊) 永 泰 Yang Yung-tai

*63年10月中華全国手工業合作社 第二期 委員会候補委員。

楊(楊) 永 直 Yang yung-chih

60年9月当時上海社会科学院院長。中共上海市委員会宣伝部副部長。人民世界保衛和平委員会上海分会副主席。62年9月中国セイロン友好協会理事。64年8月ヴェトナム人民の反米帝闘争支援上海市各界大会で演説。

楊(楊) 英 杰 Yang Ying-chieh

54年11月国務院国家計画委員会副主任。58年4月当時国家計画委員会副主任。10月河北省副省長。62年5月河北省副省長解任。62年10月国家計画委員会副主任。65年11月同解任。

楊 英 風 Yang Ying-fêng 1926~

台湾省宜蘭市の人。画家、彫刻家。東京芸大で朝倉丈夫の指導をうく。*65年9月当時国立台湾芸術専科学校教授、教育部芸術委員会委員。12月当時ローマ在任。

楊(楊) 瑛〔女〕 Yang Ying 1922~

61年3月訪日中国婦人代表団員、当時新華社上海分社記者。*上海婦女連合会執行委員。

楊(楊) 榮(榮) 国 Yang Jung-kuo

49年12月民主同盟中央委員。55年2月広東省人民委員会委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。61年4月当時広東省中ソ友好協会理事、広東哲学学会常務理事、中山大学哲学科主任。63年5月人民日報に「楊泉の唯物論思想」を発表。

楊(楊) 銳 Yang Jui

60年2月当時中共黄石市委員会第1書記。

*64年当時中共湖北省委員会書記処書記。

楊(楊) 亦 周 Yang I-chou

54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(中国国民党革命委員会)。55年1月天津市副市長。56年2月国民党革命委員会第三期中央委員。58年4月当時天津市副市長。10月河北省副省長。*12月国民党革命委員会第四期中央委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(国民党革命委員会)、同委員会第1次全体會議主席団員。60年当時河北省中ソ友好協会副會長、河北省国民党革命委員会主任。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。*河北省副省長再選。中国人民保衛世界和平委員会河北省分会副主席。

楊(楊) 易 辰 Yang I-chên

吉林省の人。49年~54年8月遼西省人民政府主席。49年12月~53年1月東北人民政府委員会委員。53年11月当時中共遼西省委員会書記。54年8月黒竜江省人民政府副主席。58年4月~60年7月当時黒竜江省副省長。*61年5月当時黒竜江省委員会書記。*64年10月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。*黒竜江省副省長再選。

楊(楊) 易 林 Yang I-lin

60年当時中共揚州地方委員会書記。

楊(楊) 益 清 Yang I-ching

白族。*64年10月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

楊(楊) 应(應) 彬 Yang Ying-pin

*64年当時中共広東省委員会副秘書長。

楊(楊) 恩 瑞 Yang Ên-jui 1934~

上海市出身。第11回原水爆禁止世界大会参

加中国代表団随員として来日(スペイン語通訳)。

楊(楊) 化 南 Yang Hua-nan

62年中国政治法律学会理事。中国人民大学マルクスレーニン主義基礎系主任。*9月中国セイロン友好協会理事。10月訪ギニア第2回アジアアフリカ法律工作者會議中国代表団員。*63年3月中国ラオス友好協会理事。64年4月訪ハンガリー国際民主法律工作者協会第8回大会中国代表団秘書長。*10月中国政治法律学会第四期書記。

楊(楊) 可 忠 Yang Kê-chung

61年対外文化協会広州分会秘書長。63年当時広東省人民委員会外事処副処長。64年6月中国見本市第2次参観代表団員として来日。当時中国国際貿易促進委員会広州分会委員。

楊(楊) 家 军 Yang Chia-chün

64年7月公安部隊先進単位・優秀人物表彰で模範政治指導員となる。

楊(楊) 家 凤(鳳) Yang Chia-fêng

*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

楊 家 瑜 Yang Chia-yü 1902~

江西省の人。29年~30年北京大學、30年~32年北洋大學。33年~47年国立中央大學教授。47年~49年台湾工礦公司董事長。65年9月台湾電力公司董事長。

楊 家 麟 Yang Chia-lin 1910~

雲南省の人。復旦大學卒業。雲南省政府委員、雲南地政局副局長をへて、立法院中央計画審査委員会主任委員。*65年9月当時經濟

部政務次長。

杨(楊) 华(華) Yang Hua

*61年当時中共ウルムチ市委員会書記。

杨(楊) 嘉 堀 Yang Chia-chih

*64年9月第三期全国人民代表大會山東省代表

杨(楊) 嘉 瑞 Yang Chia-jui

陝西省の人。現在50歳。モスクワ赤軍大学卒業。紅軍の師長、軍長を歴任。53年1月陝西省人民政府委員。当時人民解放軍陝西軍区司令。54年12月陝西省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大會軍隊代表。4月当時陝西軍区司令員。60年10月当時少将。61年駐西安軍首長。*64年9月第三期全国人民代表大會軍隊代表(蘭州部隊)。

杨(楊) 海 波 Yang Hai-po

53年1月当時遼東省人民政府委員。53年1月~54年9月東北行政委員会委員。53年3月当時中国新民主主義青年団東北区工作委員会副書記。6月中国新民主主義青年団第二期中央委員会常務委員。7月当時中華全国民主青年連合会東北辦事処主任。54年8月第一期全国人民代表大會撫順市代表。55年5月当時中国共産主義青年団遼寧省委員会書記。57年5月同団中央委員会常務委員。当時同青年工作部部長。59年3月第二期全国人民代表大會遼寧省代表。4月「五四」40周年記念準備委員会委員。8月当時中国共産主義青年団中央委員会宣伝部部長。9月体育運動委員会委員。60年3月中国共産主義青年団中央委員会書記処書記。61年6月日本民主青年同盟第7回大會出席中国青年代表団団長。62年4月ソ連共産主義青年団第14回代表大會参加中国共産主義青年団代表団長。63年6月第1回ガネフオ

参加中国準備委員会委員。*64年7月中国共産主義青年団第9期中央委員会書記処書記、常務委員、中央委員。8月中国ガネフオ全国委員会委員。*9月第三期全国人民代表遼寧省代表。12月全国人民代表大會予算委員会委員。*65年6月中国アジアアフリカ團結委員会副主席兼常務委員。

杨(楊) 晦 Yang Hui

作家。49年7月全国文学工作者協会全国委員。53年10月中国作家協会理事会理事。56年4月中国チェコスロヴァキア文化合作協定に基きチェコスロヴァキア第二期作家代表大會に出席。

杨(楊) 开(開) 渠 Yang Kai-chü

日本文学研究家。56年1月政治協商會議第二期全国委員会特別招請委員。59年3月第二期全国人民代表大會四川省代表。

杨(楊) 开(開) 林 Yang Kai-lin

*62年当時中華全国総工会 経費審査委員会委員。

杨(楊) 怀(懷) 珠 Yang Huai-chu

63年10月当時人民解放軍海軍少将。

杨(楊) 凯(凱) 风(風) Yang Kai-fêng

*62年当時最高人民檢察院檢察員。

杨(楊) 官 璘 Yang Kuan-lin

*62年11月中国象棋協会副主席。

杨(楊) 汉(漢) 章 Yang Han-chang

*64年9月第三期全国人民代表大會山東省代表。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

杨(楊) 汉(漢) 先 Yang Han-hsien

貴州省の人。苗族。54年8月第一期全国人民代表大會貴州省代表。55年2月貴州省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大會貴州省代表。4月同大會民族委員会委員。同第1, 2, 3, 4次會議の主席団員。*64年10月第三期全国人民代表大會貴州省代表。12月同第1次會議主席団。65年1月同大會民族委員会委員。

杨(楊) 希 尧(堯) Yang Hsi-yao

53年1月当時青海省人民政府委員。54年12月青海省人民委員会委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。

杨(楊) 希 文 Yang Hsi-wên

55年3月山東省人民委員会委員。56年7月山東大学副校長。*60年当時中共雲南省委員会弁公室主任。

杨(楊) 希 林 Yang Hsi-lin

*63年当時南昌市公安局副局長。

杨(楊) 奇 清 Yang Chi-ching

湖南省の人。48年華北人民政府公安部副部長。49年10月中央人民政府政務院公安部副部長兼同部政治保衛局局長。50年中南軍政委員会公安部部長。53年1月中南行政委員会委員。54年9月政務院公安部副部長(補充)。11月國務院公安部副部長。55年4月バンドンのアジアアフリカ會議中共代表団顧問。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国共産党代表)、同常務委員。9月公安部副部長。62年7月モンゴル公安省創立40周年祝賀行事参加中国政府公安部代表団団長。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国共産党)、65年1月同常務委員。7月中国“前衛”体育協会主席。

杨(楊) 琪 良 Yang Chi-liang

52年1月駐ポーランド大使館参事官。55年2月当時駐ポーランド大使館臨時代辦。*61年6月駐モロッコ大使。10月チュニジア国際博覧会参加を兼ね友好訪問。62年1月アルジェリア訪問、臨時政府ベン・ホッダ首相に会見。

杨(楊) 贵 Yang Kui

*61年当時中共河南省林県委員会第1書記。

杨(楊) 熙 时(時) Yang Hsi-shih

*58年12月中国農工民主党 第七期 中央委員会委員。

杨(楊) 弃(棄) Yang Chi

65年7月当時人民解放軍遼寧軍区首長。

杨(楊) 毅 Yang I

62年広州市副市長。*12年中国キューバ友好協会理事。*64年7月済南市市長。*当時中共済南市委員会書記処書記。

杨(楊) 毅 曾 Yang I-tsêng

*64年当時広州市副市長。

杨(楊) 辉 图(圖) Yang Hui-tu

63年当時人民解放軍広東省軍区首長。少将。

杨(楊) 驥 Yang Chi

61年中国アジアアフリカ團結委員会副秘書長。11月訪アルジェリア中国代表団員。63年中国人民保衛世界和平委員会副秘書長。64年2月訪日中国アジアアフリカ團結委員会代表団団員。8月訪コンゴ(ブラザビル)中国アジアアフリカ團結委員会代表団団員。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会副主席、同書記処書記、同常務委員、同委員。*中国ア

ジアフリカ団結委員会書記処書記，同常務委員，同委員。

楊(楊) 曦 輝 Yang Hsi-hui

*64年7月中国共産主義青年団 第九期 中央委員。

楊(楊) 匡 保 Yang Kuang-pao

59年3月第二期全国人民代表大会浙江省代表。4月同大会第1次会議で「万斤の稲株を作りあげるために努力しよう」と題して発言。*62年中国科学技術協会第一期全国委員会委員。

楊 業 孔 [聖泉]

Yang Yeh-kung [Shêng-chüan] 1909～
山東省禹城の人。東北講武堂10期砲科卒業。陸軍大学第一期，同校研究院第四期卒業後同大学教官。38年駐ソ軍事代表団員。39年陸軍第185師少将参謀長，長江上流江防司令部参謀長。40年軍司令部第1庁少将処長。42年遠征軍第1路司令部参謀長。45年軍政部騎砲兵中將司令，山東挺進軍副總司令。46年国防部第4庁副庁長。47年同庁長。48年～49年米国防大学に留学。49年東南軍政長官公署中將参謀長。50年国防部戰略計画委員会委員。51年国府国防部次長（56年当時在職）。

楊(楊) 玉 亭 Yang Yü-ting

64年当時政治協商會議陝西省委員会副主席。

楊(楊) 玉 文 Yang Yü-wên

*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

楊 玉 麟

Yang Yü-lin (Yong Nyuk-lin) 1918～

マラヤ生れ。原籍客家。シンガポール在住華僑。ラッフルス・インスティテュート卒業。59年教育部部長。63年10月衛生部部長。*65年8月シンガポール独立に伴い衛生部部長再任。

楊(楊) 玉 Yang Yü

55年2月河南省人民委員会委員。12月当時中共河南省委員会第4副書記。*64年7月当時同省党委員会書記処書記。*65年11月国家経済委員会副主任。

楊(楊) 鈞 Yang Chün

60年広西僑族自治区冶金工業局 副局長。
*64年同済(上海)大学副校長。

楊 君 勸 [君邁]

Yang Chün-mai [Chün-mai] 1901～
山東省の人。広島高等師範留学。元内政部民政司長，山東省政府顧問，考試院参事。52年～57年9月考選部政務次長。56年当時中国考政学会責任者。

楊(楊) 奎 章 Yang Kui-chang

61年2月広州市文化局副局長。64年4月保衛世界和平委員会広州市分会副秘書長。

楊 啓 泰

Yang Chi-tai (Yu Khe-thai) 1903～
福建省晋江県の人。フィリピン在住華僑。
*65年8月当時 菲華反共抗俄總會主席。フィリピンコミュニケーション銀行取締役。

楊(楊) 惠 安 Yang Hui-an

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国農工民主党)。*60年華中農学院園芸科主任。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国農工民主党)。

楊(楊) 惠 民 Yang Hui-min

*63年9月鞍山鋼鉄学院副院長。

楊(楊) 慧 琳 Yang Hui-lin

*60年中国アラブ連合友好協会理事。

楊 庆(慶) 宣 Yang Ching-hsüan 1918～

62年12月～63年1月中国ピニロン視察訪日代表団団員。当時中国技術進口公司通訳。

楊 繼 曾 Yang Chi-tsêng 1898～

安徽省の人。26年独ベルリン高等工業学校卒業。44年～49年国防部砲兵局長。50年国防部次長，経済部長。52年以降台湾糖業公司總經理。56年当時台湾区製糖酒精工業同業工会責任者。58年3月経済部長，行政院政務委員。58年7月同職。59年6月「当面の経済任務及び政策」を雑誌「自由中国之工業」に発表。12月カメルーン共和国独立式典に特使。当時経済部長。61年2月中央銀行理事，同常務理事。62年12月行政院政務委員，經濟部長。*64年駐リベリア大使。

楊(楊) 建 新 Yang Chien-hsin

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

楊(楊) 建 宝 Yang Chien-pao 1901～

河南省南陽生れ。24年米ペンシルヴェニア大学卒業。57年2月当時南京工学院建築科教授，*中国建築学会副理事長。

楊(楊) 堅 白 Yang Chien-pai

*58年中国民主促進会 第五期 中央委員会委員。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国民主促進会)。

楊(楊) 献 珍 Yang Hsien-chên

湖北省の人。哲学者。現在72歳位。北京師範大学卒業。モスクワ大学卒業後ドイツ留学。53年5月当時中共中央マルクス・レーニン学院副院長。54年8月第一期全国人民代表大会湖南省代表。55年6月中国科学院哲学社会学部委員。56年9月中共第八期中央委員会候補委員。58年4月当時高級党校校長。*5月中央第八期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月政治協商會議第三期全国委員会委員(社会科学団体)，同常務委員。第二期人民代表大会第1次会議で「チベット人民は新しく生れでた」について合同発言。61年10余年間勤続の高級党校校長を免ぜられ後任は王従吾。64年7月17日付人民日報で「“合二而一”問題と楊献珍同志の考え方」で現代修正主義者として批判されて以来，十数回にわたり人民日報，紅旗誌，その他各新聞，雑誌で批判をうける。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(社会科学団体)。

楊(楊) 显(顯) 之 Yang Hsien-chih

54年11月最高人民法院審判員。58年6月右派分子の理由により同職罷免。

楊(楊) 显(顯) 素 [女] Yang Hsien-su

*64年9月第三期全国人民代表大会 湖北省代表。

楊(楊) 显(顯) 东 Yang Hsien-tung

自然科学者。元武漢大学農学院院長。49年10月政務院農業部副部長。53年9月ブダペストの国際科学工作者協会第3回代表大会に全国自然科学専門学会連合会組織部副部長として出席。54年8月第一期全国人民代表大会河南省代表。11月国務院農業部副部長。同月アルバニア「解放」10周年慶祝大会に中共代表

団員として出席。55年3月ハンガリア「解放」10周年慶祝式典に中共代表団員として出席。56年2月中国 亞洲 團結 委員会 委員。
*57年農業科学院 學術委員。58年4月当時中国農学会 理事長。59年3月第二期全国人民代表大会 河南省代表。4月同大会提案審査委員会 委員。同大会第1次會議で「中国の棉花生産はアメリカを圧倒した」と発言。
*9月農業部 副部長。*60年2月中国農学会 理事長。
*中国アルバニア友好協会 理事。第二期全国人民代表大会 第1, 2, 3, 4次會議提案審査委員。
64年7月北京科学シンポジウム中国科学者代表団員。
*9月第三期全国人民代表大会 河南省代表。12月同第1次會議提案審査委員会 委員。

楊(楊) 显(顯) 廷 Yang Hsien-ting

54年1月当時全国労働模範。黒龍江省克山県北興区民立村農業生産合作社主任。8月第一期全国人民代表大会 黒龍江省代表。59年3月第二期全国人民代表大会 黒龍江省代表。4月第二期全国人民代表大会 第1次會議で「黒龍江は荒廢の代名詞でなくなった」について合同発言。
*64年10月第三期全国人民代表大会 黒龍江省代表。

楊 元 忠 Yang Yuan-chung 1908~

青島海軍兵学校卒業。41年~45年駐米大使館武官。46年~47年海軍兵学校監督代理。47年~48年海軍本部第5庁庁長。48年~49年第4海軍区司令。49年~50年東南司令部副参謀長。50年~51年国府国防部戰略計画委員会海軍委員。52年以来海軍總司令部副参謀長。

楊 虎 城 Yang Hu-chêng 1883~1949

陝西省浦城の人。陝西講武堂卒業。辛亥革命に参加し、17年靖国軍第5路司令。多年馮玉祥の下に在った。29年馮玉祥、蔣介石相反

目するや中央服従を表明。30年劉峙の下に討馮に参加し西北軍を山西に潰走せしめ、同年国民政府陝西省主席となる。32年西安綏靖公署主任。36年12月張学良とともに蔣介石を監禁西安事件を起す。そのため日華事変勃発直後逮捕下獄。49年6月国府軍により殺害さる。

楊(楊) 簾 引〔女〕 Yang Chih-yin

*64年9月第三期全国人民代表大会 遼寧省代表。

楊(楊) 公 庶 Yang Kung-shu

54年12月政治協商會議第二期全国委員会特別招請委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

楊(楊) 公 素 Yang Kung-su

54年1月当時中央人民政府駐チベット代表外事幫辦(補佐)。56年8月駐ネパール代表団員。60年6月当時チベット自治区準備委員会外事処処長。60年8月及び12月中印政府官員会談参加のため訪印。
*63年外交部第1アジア局副局長。64年12月中国パキスタン合同国境画定委員会中国側副首席代表。

楊(楊) 甲 三 Yang Chia-san

*64年9月第三期全国人民代表大会 北京市代表。

楊(楊) 光 华 Yang Kuang-hua

*65年11月北京石油学院副院長。

楊(楊) 光 池 Yang Kuang-chih

*62年7月当時上海市公安局副局長。

楊(楊) 効 春 Yang Hsiao-chun

55年安徽省人民検察院検察長。

楊(楊) 洪 良 Yang Hung-liang

63年10月~12中国紡織染色整理代表団員として来日。当時天津印染廠総機械師。

楊(楊) 効 农(農)

Yang Hsiao-nung 1914~

54年9月西南行政委員会文化教育委員会委員解任。56年新華社入社。
*59年当時駐パリ新華通信社支局長。62年1月「ドゴール“大国の地位”獲得の苦闘」、64年3月「パリの中国芸術団」などを人民日報に寄稿。

楊(楊) 浩〔女〕 Yang Hao

*64年10月第三期全国人民代表大会 広西壮族(僮族)自治区代表。

楊(楊) 浩 庐(廬) Yang Hao-lu

55年4月第37回仏リヨン国際博覧会参加中共展覽団団長。56年8月当時國務院対外貿易部第4局局長。56年10月対外貿易部部長助理。
*61年4月対外貿易部副部長。62年4月訪キューバ中国貿易代表団団長。5月中国ルーマニア62年度パートナー・支払議定書調印。63年7月訪アラブ連合中国貿易代表団団長。中国アラブ連合63年度貿易議定書調印。

楊(楊) 康 华(華) Yang Kang-hua

60年中ソ友好協会広東省分会副会長。61年2月訪ヴェトナム中国粵劇団長。対外文化協会広州分会副会長。11月広東省副省長。62年政治協商會議広東省委員会副主席。中国人民保衛世界和平委員会広東省分会副主席。対外文化協会広州分会会長。中共広東省委員会統一戦線工作部部長。63年8月建軍節慰問団団長。
*63年12月広東省副省長再選。
*64年6月暨南大学校長。
*9月第三期全国人民代表大会 広東省代表。

楊(楊) 賡 Yang Kêng

52年8月まで東北人民政府新聞局局長。ついで東北日報社長。56年1月当時通俗読物出版社副社長。

楊(楊) 兴(興) 业(業) Yang Hsing-yeh

*64年10月第三期全国人民代表大会 四川省代表。

楊(楊) 兴(興) 洲 Yang Hsing-chou

60年当時中共衡陽地方委員会書記。
*中共衡陽市委員会第1書記。

楊(楊) 鴻 祖 Yang Hung-tsu

*64年10月第三期全国人民代表大会 四川省代表。

楊(楊) 剛(剛) 毅 Yang Kang-i

53年8月当時全国合作社連合総社供応業務第1批発管理局局長。55年4月当時全国購販合作総社供応局副局長。
*62年当時中華全国供銷合作総社理事。

楊(楊) 克 毅 Yang Kê-i

60年8月駐イラク大使館文化参事官。61年11月中国イラク文化合作協定執行計画に調印。
*63年4月対外文化連絡委員会国際局局長。

楊(楊) 克 誠 Yang Kê-chêng

64年5月中国登山隊政治委員としてシシヤパンマ峰登頂隊員をラサ市で歓迎。

楊(楊) 克 冰〔女〕 Yang Kê-ping

49年4月全国民主婦女連合会執行委員。当時東北民主婦女連合会主任。49年~53年1月東北人民政府委員。54年8月第一期全国人民代表大会 山東省代表。59年3月第二期全国人

民代表大会遼寧省代表。*60年当時中共鞍山市委員会書記。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

杨(楊) 克 明 Yang Kê-ming
60年1月免駐東独大使館参事官。

杨(楊) 国 光 Yang Kuo-kuang
61年国際貿易促進委員会来華展覽部部長。63年9月日本工業展覽会接待弁公室副主任。65年9月日工展代表団を北京で歓迎。

杨(楊) 国 夫 Yang Kuo-fu
64年当時中将。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

杨(楊) 坤 朝〔女〕 Yang Kun-chao
*64年10月第三期全国人民代表大会 四川省代表。

杨(楊) 昆 Yang Kun
63年7月当時解放軍福建前線部隊指導機関代表。大佐。

杨(楊) 佐 青 Yang Tsuo-ching
54年10月当時黒竜江省人民政府外事処長兼ハルビン市人民政府外事処長。

杨(楊) 济(濟) 生 Yang Chi-shêng
*62年当時中国科学技術協会 第一期全国委員会委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

杨(楊) 作 材 Yang Tsuo-tsai
59年9月国家基本建設委員会副主任兼委員。*61年1月国家計画委員会副主任。

杨(楊) 朔 Yang Shuo 1913~

山東省の人。作家。49年7月全国文学工作者協会全国委員会候補委員。53年10月作家協会理事。55年2月当時作家協会外国文学委員会副主任。*58年2月中国アラブ連合友好協会理事。中国人民保衛世界和平委員会委員。7月中国アジアアフリカ連帯委員会 副 秘 書 長, 同委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(対外和平友好団体)。*60年3月中国ラテンアメリカ友好協会理事。4月中国アフリカ人民友好協会常務理事。第2回アジアアフリカ人民連帯大会(コナクリ)中国代表団団員。*9月当時中国作家協会理事。同外国文学委員会主任。セイロン訪問中国人民対外文化協会代表。*当時中国人民対外文化協会副秘書長。61年1月アジアアフリカ作家会議常設委員会会議(コロンボ)中国作家代表団団員。3月アジアアフリカ作家会議東京大会参加中国代表団秘書長。当時アジアアフリカ作家会議中国連絡委員会秘書長。62年1月カイロのアジアアフリカ作家会議に中国作家代表団団員として参加。7月モスクワの全面軍縮と世界平和大会参加の中国代表団団員。中国作家協会理事。8月第8回原水爆禁止世界大会参加中国代表団団員として来日。10月訪ギニア第2回アジアアフリカ法律工作者会議中国法律工作者代表団団員。63年1月第3回アジアアフリカ人民連帯大会(タンガニカ)中国代表団団員。7月アジアアフリカ作家会議常務局会議(ジャカルタ)中国代表団団長。8月原水爆禁止(東京)大会中国代表団団員。*10月日中友好協会理事。64年3月アジアアフリカ人民連帯理事会議(アルジェリア)中国代表団団員。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(対外和平友好団体)。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。*中国アジアアフリカ団結委員会副主席, 同書記処書記, 同常務委員。7月第11回原水爆禁止世界大会に中国代表団団員として来

日。

杨(楊) 士 惠 Yang Shih-hui
62年5月毛沢東の延安文芸座談会20周年記念座談会参加。*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。

杨(楊) 士 杰 Yang Shih-chieh
55年2月山西省人民委員会委員。12月~61年5月当時中共鞍山市委員会第1書記。55年8月~56年6月の間に第一期全国人民代表大会鞍山市代表に補選。

杨(楊) 士 达(達) Yang Shih-ta
もと震旦大学教務長兼医学院院長。53年12月上海第2医学院副院長。55年6月ヘルシンキ世界平和大会中共代表団団員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(宗教界代表), 常務委員。同会議第三期第1次全体会議主席団員。*62年天主教友愛国会第二期副主席。

杨(楊) 士 法 Yang Shih-fa
53年当時中共上海市委員会工業工作部部长。61年3月当時中共上海市委員会常務委員。

杨(楊) 子 榮(榮) Yang Tzu-jung
60年当時中共黒龍江省委員会統一戦線工作部副部长。

杨(楊) 子 恒 Yang Tzu-hêng
44年民主同盟中央委員。54年8月第一期全国人民代表大会甘肅省代表。12月甘肅省人民委員会委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。58年2月第一期全国人民代表大会第5次会議において「右派分子」の理由により代表資格を剝奪される。

杨(楊) 子 明 Yang Tzu-ming
58年当時湖北省高級人民法院院長。

杨(楊) 子 霖 Yang Tzu-lin
53年11月全国工商業連合会執行委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華全国工商業連合会)。*64年12月同第四期全国委員会委員(中華全国工商業連合会)。

杨(楊) 子 廉 Yang Tzu-lien
陝西省の人。49年末~53年1月西北軍政委員会委員。49年12月民主同盟中央委員。53年1月西北行政委員会委員。54年6月西北軍政委員会土地改革委員会委員を解任。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(中国民主同盟)。55年3月政治協商会議陝西省第一期委員会副主席。56年2月民主同盟第二期中央委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国民主同盟)。政治協商会議第三期第1次全体会議主席団員, 当時政協陝西省委員会副主席。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国民主同盟)。同第1次会議主席団員。

杨(楊) 之 华(華)〔女〕 Yang Chih-hua
瞿秋白未亡人。24年上海大学入学。28年夫と共に訪ソ。31年帰国。3年後夫の死に逢い再び訪ソ, 帰途新疆省にて盛世才に捕えられ, 46年に釈放され, 延安に行く。48年8月全国总工会常務委員兼女工部副部长。49年4月全国民主婦女連合会常務委員兼国際工作部部长。53年1月婚姻法貫徹運動委員会副秘書長。4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員兼常務委員。5月中国总工会第七期執行委員兼女工部副部长。9月ウィーンの世界労働組合第3回代表大会に中共工会代表団員として出席。54年8月第一期全国人民代表大会上海市代表。12月政治協商会議第二期全国委員会

委員（中華全国総工会）。9月中共八全大会で「女工保護の政策をまじめに執行せよ」と発言。当時総工会女工部部長。57年3月当時中華全国総工会女工工作委員会主任。*9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員会副主席。*12月中華全国総工会第八期執行委員、同主席団委員。59年3月第二期全国人民代表大會上海市代表、先進生産者代表會議準備委員会委員。4月第二期全国人民代表大會において代表資格審査委員会委員。同大会第1次會議で「全国の婦女は生産戦線で巨大な成果をあげている」について発言。*60年12月中国カンボディア友好協会常務理事。*中華人民共和国全国婦女連合会副主席。*61年9月魯迅生誕80周年記念大会主席団。62年4月訪朝中国全国人民代表大會代表団員。64年6月訪朝中国婦人代表団団長。*9月第三期全国人民代表大會上海市代表、12月同第1次會議主席団、同資格審査委員、*65年1月同常務委員会委員。

杨(楊) 至 誠 Yang Chih-chêng

53年1月中南軍政委員会委員を解任。58年1月当時人民解放軍武装力量監察部副部長。59年3月第二期全国人民代表大會軍隊代表。4月国防委員会委員。64年当時上將。*9月第三期全国人民代表大會軍隊代表、65年1月同常務委員会委員。*国防委員会委員再選。

杨(楊) 志 远(遠)

Yang Chih-yüan 1926~

山西省出身。65年7月中国供銷合作社代表団員として来日。*当時山西省供銷合作社副主任。

杨(楊) 思 一 Yang Ssu-i

49年当時中共浙江省委員会組織部長。49年末~54年6月華東軍政委員会人民監察委員会

委員。54年8月第一期全国人民代表大會浙江省代表。55年1月浙江省副省長。2月政治協商會議第一期浙江省委員会副主席。58年2月第一期全国人民代表大會第5次會議において「右派分子」の理由により代表資格を剝奪。

杨(楊) 思 九 Yang Ssu-chiu

60年1月北京郵電学院副院長解任。

杨(楊) 思 本 Yang Ssu-pên

現在48歳。57年12月訪日中国化学工業視察団員。

杨(楊) 自 秀 Yang Tzu-hsiu

55年2月山西省人民委員会委員。56年2月国民党革命委員会第三期中央委員。*58年12月国民党革命委員会第四期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大會山西省代表。62年国民党革命委員会山西省委員会主任。*64年10月第三期全国人民代表大會山西省代表。

杨(楊) 敷 海 Yang Fu-hai

*64年10月第三期全国人民代表大會吉林省代表。

杨(楊) 竺 坡 Yang Chu-po

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。54年8月まで遼東省人民政府委員。同月第一期全国人民代表大會遼寧省代表。*56年12月全国工商連第二期執行委員（遼寧省）。

杨(楊) 若 震 Yang Juo-chên

*64年9月第三期全国人民代表大會黑竜江省代表。

杨(楊) 守 正 Yang Shou-chêng

*64年8月駐ソマリア大使。

杨(楊) 种(種) 兰(蘭) Yang Chung-lan

*64年12月政治協商會議 第四期 全国委員会委員（特別招請人）。

杨(楊) 受 白 Yang Shou-pai

*64年12月政治協商會議 第四期 全国委員会委員（中華全国工商業連合会）。

杨(楊) 寿 山 Yang Shou-shan

*60年9月第1機械工業部副部長。64年9月中国チェコ科学技術協力合同委員会中国側代理主席。

杨(楊) 树(樹) 根 Yang Shu-kên

*64年9月第三期全国人民代表大會湖北省代表。

杨(楊) 树(樹) 棠 Yang Shu-tang

54年12月当時中国人民政治協商會議第二期全国委員会委員（自然科学団体）。56年4月当時鞍山鋼鉄公司総工技師。59年3月第二期全国人民代表大會遼寧省代表。4月第二期人民代表大會第1次會議で「科学研究と生産は一体である」について発言。63年鞍山鋼鉄公司副總經理。*64年9月第三期全国人民代表大會遼寧省代表。

杨(楊) 秀 山 Yang Hsiu-shan

61年3月訪モンゴル中国軍事代表団員。中將。64年当時武漢駐軍首長。

杨(楊) 秀 峰 [秀林]

Yang Hsiu-fêng [Hsiu-lin] 1898~

河北省遷安の人。北京高等師範学校卒業。29年仏国留学。帰国後北京各中等学校校長を経て、河北省教育庁長。35年国立師範大学歴史科講師。37年日華事变勃発後、平津地区学生を率い太行山にて遊撃戦を指導。41年7月

晋冀魯予辺区政府主席。48年8月華北人民政府委員兼第3副主席、人民監察院院長。49年~53年1月河北省人民政府主席。49年9月政治協商會議第一期全国委員会常務委員。52年1月~53年1月政務院華北行政委員会委員。52年中央人民政府高等教育部副部長。54年2月当時抗米援朝総会在京常務委員。8月第一期全国人民代表大會河北省代表。9月国務院高等教育部部長。56年1月中国ポーランド56年度文化合作執行計画到中国代表団団長として署名。3月国務院科学規画委員会委員。当時全国大学高等専門学校生徒募集委員会主任委員。*9月中共第八期中央委員会委員。58年2月免高等教育部部長。2月国務院教育部部長。4月当時国務院第2辦公室副主任。*9月中国北ヴェトナム友好協会会長。59年3月第二期全国人民代表大會河北省代表。同提案審査委員会委員。4月教育部部長。第二期人民代表大會第1次會議で「教育事業の根本的の革命と空前の発展」について発言。9月国務院文教辦公室副主任。60年2月教育、文化、衛生体育関係、社会主義建設先進グループ、先進活動家全国代表大會準備委員会副主任委員、同委員。6月文教先進工作者代表大會主席団員。62年8月中国ヴェトナム友好協会訪ヴェトナム代表団長。63年9月訪アルバニア中国教育代表団団長。64年4月~5月アラブ連合、ザンジバル、タンガニカ、ギニア訪問中国政府代表団団長。7月高等教育部部長。*64年12月政治協商會議 第四期 全国委員会委員（教育界）。同第1次會議主席団員。*65年1月最高人民法院院長。7月国務院文教辦公室副主任を解任。

杨(楊) 秀 蓉 [女] Yang Hsiu-jung

回族。*64年10月第三期全国人民代表大會寧夏回族自治区代表。

楊(楊) 述 Yang Shu

53年4月当時中国新民主主義青年団中央委員会中央書記処候補書記。4月青年出版社と開明書店が合併新設の中国青年出版社社長。53年11月～59年12月当時中共北京市委員会宣伝部部長。56年11月～57年1月ソ連及び東欧諸国を訪問の北京市人民委員会代表団団員。59年4月五・四運動40周年記念準備委員会委員。*61年1月当時北京市中ソ友好協会副会長。4月当時中共中央華北局文教辦公室主任。*63年7月中共中央華北局宣伝部副部長。

楊(楊) 述 祖 Yang Shu-tsu

*64年9月第三期全国人民代表大會湖北省代表。

楊(楊) 俊 生 Yang Chün-shêng

54年8月第一期全国人民代表大會江蘇省代表。9月当時公私合營上海中華造船廠廠長。59年3月第二期全国人民代表大會江蘇省代表。4月同大会第1次會議で「造船工業の新成果」について合同發言。*64年9月第三期全国人民代表大會上海市代表。

楊(楊) 春 廷 Yang Chun-ting

60年当時中共湖北省委員会農村工作部副部長。

楊(楊) 春 甫 Yang Chun-fu

元中央人民政府人民革命軍事委員会空軍司令部幹部部部長。54年6月中央人民政府政務院第2機械工業部副部長。11月国務院第2機械工業部副部長。60年1月当時中共遼寧省委員会書記処書記。

楊(楊) 春 茂 Yang Chun-mao

55年1月～56年6月国務院建築工程部部长助理。56年6月建築工程部部长。*59年9

月建築工程部部长。*60年9月中国建築学会副理事長。*61年7月中国ポーランド友好協会副会長。*64年8月当時中国建築学会理事長。

楊(楊) 春 林 Yang Chun-lin

*62年当時中華全国総工会 第八期 候補執行委員。*64年10月第三期全国人民代表大會河北省代表。

楊(楊) 純〔女〕 Yang Chun

46年末～54年6月華東軍政委員会土地改革委員会委員。53年4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員兼常務委員。8月第一期全国人民代表大會山東省代表。59年3月第二期全国人民代表大會河南省代表。*61年2月当時北京医学院委員会書記。*64年9月第三期全国人民代表大會河南省代表。11月訪ヴェトナム中国代表団団員。

楊(楊) 潤 Yang Jun

*62年当時中華全国総工会 第八期 候補執行委員。

楊(楊) 初 桂 Yang Chu-kui

侗族。65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表団団員。*当時貴州省 黔东南苗族自治州婦女連合会副主任。

楊(楊) 如 彭 Yang Ju-pêng

*60年10月長沙市副市長。*63年10月中日友好協会理事。

楊(楊) 汝 楹 Yang Ju-ying

63年財部部司長。4月インド受難帰国華僑接待安置委員会委員。

楊(楊) 汝 瑤 Yang Ju-yao

元中共中央華東区地下工作部科長といわれる。55年10月～11月の間中共見本市代表団秘書として来日。当時国務院公安部 外事局 秘書、中国国際貿易促進委員会職員。

楊(楊) 小 亭 Yang Hsiao-ting

回族。雜技演出家。63年1月中国北京曲技代表団団員として来日。*64年10月第三期全国人民代表大會黑竜江省代表。

楊(楊) 少 桥(橋) Yang Shao-chiao

49年予晋冀辺区行政部部長代理。49年3月～12月中原地方人民政府財政部部長代理、兼河南地方連絡事務所長。50年3月華中、南部軍事行政委員会財政部部長代理。52年12月華中、南部行政委員会財政部部長代理。55年2月～59年4月国務院財政部部長助理。*60年2月糧食部副部長。*64年9月第三期全国人民代表大會河南省代表。9月論文「中国の食糧問題」を「中国青年」に発表。

楊(楊) 少 雄 Yang Shao-hsiung

64年3月当時人民解放軍華北地区某空軍部隊首長。空軍上校。

楊(楊) 尙 奎 Yang Shang-kui

34年中共大西遷の当時項英、陳毅麾下に江西、広東省境の部隊にてゲリラ戦に従軍、同年末同地域中共党特別区党副書記。49年中共軍が江西省を占領するや同省委員会第2副書記。53年10月～55年1月当時中共江西省委員会書記。55年1月政治協商会議第一期江西省委員会主席。2月江西省人民委員会委員。56年9月中共八全大会で「革命の老根抛地工作を強化せよ」と発言、当時中共江西省委員会第1書記。59年12月当時江西軍区政治委員。61年1月当時中共江西省委員会第1書記。10月当時同政治協商会議江西省委員会主席。64

年10月江西省第三期人民代表大會で報告。*65年3月当時中共中央華東局書記処書記。

楊(楊) 尙 昆 Yang Shang-kun 1907～

四川省の人。モスクワ留学。27年陳紹禹と共に帰国。30年頃李伯釗と結婚。34年中華全国ソヴェト第2次代表者大会には中央執行委員、また紅軍第1部政治部主任。日華事変中西北で前鋒劇団を組織。43年頃中共中央華北局書記兼統一戦線工作部部長、54年7月～57年6月当時中共中央委員会辦公庁主任。54年12月政治協商会議 第二期 全国委員会委員(共産党)。55年10月当時中共中央副秘書長。*56年9月中共 第八期 中央委員会委員、中央書記処候補書記。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国共産党代表)。同会第1次全体會議主席団員、常務委員。60年11月十月社会主義革命43周年記念式典(モスクワ)出席中国党政府代表団員。63年7月中国共産党訪ソ代表団団員。*64年9月第三期全国人民代表大會 四川省代表、*65年1月同常務委員会委員。

楊(楊) 尙 儒 Yang Shang-ju

55年9月1級解放勳章を授与せらる。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。60年当時空軍少将。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

楊(楊) 承 宗 Yang Chêng-tsung

*64年10月 第三期 全国人民代表大會安徽省代表。

楊(楊) 承 芳 Yang Chêng-fang

*62年12月中国キューバ友好協会理事。

楊 承 廉 Yang Chêng-lien

63年9月当時外交部會計処処長。

楊(楊) 松青 Yang Sung-ching

55年7月外交学会第三期理事会理事。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

楊(楊) 松柏 Yang Sung-po

*64年7月中国共産主義青年団第九期候補中央委員。

楊(楊) 笑萍 Yang Hsiao-ping

陝西省の人。54年9月西康省人民政府委員, 当時同政府交通庁庁長。61年4月大連海運学院長解任。

楊(楊) 紹曾 Yang Shao-tsêng

*64年4月第5機械工業部副部長。

楊(楊) 紹唐 Yang Shao-tang

*62年当時キリスト教三自愛国運動委員会第二期常務委員。

楊(楊) 紹南 Yang Shao-nan

*64年10月第三期全国人民代表大会江西省代表。

楊(楊) 勝(勝) Yang Shêng

*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。

楊(楊) 鍾(鍾) 健

Yang Chung-chien 1897~

陝西省の人。考古学者。23年北京大學卒業。27年独ミュンヘン大学碩士。28年中国地質学会技師長。48年中国科学院院士, 東北大学総長, 北京大學教授。54年8月第一期全国人民

代表大会河南省代表。*55年5月中国科学院生物学地学学部委員。6月同学部常務委員会委員。56年2月九三学社第四期中央委員会委員。当時科学院古脊椎動物研究室主任。5月科学院編訳出版委員会委員。*58年4月当時中国古生物学会理事長。*12月九三学社第五期中央委員。59年3月第二期全国人民代表大會河南省代表。6月当時中国科学院古脊椎動物研究所所長。*64年9月第三期全国人民代表大會陝西省代表。

楊(楊) 拯民 Yang Chêng-min

陝西省の人。楊虎城の子。49年西北解放区代表として政治協商會議に出席。54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(特別招請人), 当時玉門礦務局局長。58年8月陝西省副省長。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。61年2月当時陝西省党委員会書記。*64年9月天津市副市長。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

楊(楊) 植霖 Yang Chih-lin

旧綏遠省の人。49年~54年6月綏遠省軍政委員会委員。53年1月~54年6月綏遠省人民政府副主席。2月内モンゴル自治区愛国衛生運動委員会副主任。54年2月当時全国人民解放軍慰問団第6総分団副団長。4月当時成吉思汗陵遷移新陵園建築委員会委員。55年2月政治協商會議第一期内モンゴル自治区委員会主席。4月内モンゴル自治区人民委員会副主席。60年7月当時内モンゴル自治区副主席。61年4月当時内モンゴル自治区委員会書記。*64年青海省委員会第1書記。*65年7月当時中共中央西北局書記処書記。

楊(楊) 心生 Yang Hsin-shêng 1926~

延安大學卒業。もと山東軍区司令部軍需処

楊(楊) 進(進) Yang Chin 1910~

広東省出身。59年9月周恩来総理主催の石橋湛山迎宴に出席。60年8月第6回原水爆禁止世界大会(広島)中国代表団団員。

楊(楊) 新田 Yang Hsin-tien

63年当時福建省華僑連合会委員。

楊(楊) 新民 Yang Hsin-min

*64年当時秦皇島市副市長。

楊(楊) 新容 Yang Hsin-jung

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(華僑)。

楊(楊) 新和 Yang Hsin-hê

*64年10月第三期全国人民代表大会安徽省代表。

楊(楊) 瑞華(華) Yang Jui-hua

ピンポン選手。61年2月世界卓球選手権選抜会に参加。5月日本と試合。63年世界卓球選手権大会参加(プラハ)。7月卓球の特等運動員。

楊(楊) 崇瑞〔女〕 Yang Chung-ji

61年2月右派分子のレッテルをはずされる。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

楊(楊) 世儀(儀) Yang Shih-i

*65年当時鞍山鋼鉄公司副經理。

楊(楊) 世瑞 Yang Shih-ji

*60年12月中国カンボディア友好協会理事。

楊 世謀

Yang Shih-mou (Yong S. M.) 1908~

職員といわれる。55年10月~11月の間中共見本市代表団工作員(美術担当)として来日, 当時中国国際貿易促進委員会職員。

楊(楊) 振亞(亞) Yang Chên-ya

54年10月~11月の間中国紅十字会訪日代表団通訳として来日。61年6月当時天津市副市長。中国紅十字会執行委員。62年全国青年連合会国際連絡部副部長。*64年7月中国共産主義青年団第九期候補中央委員。*65年6月中国アジアアフリカ団結委員会委員。

楊 振寧 Yang Chên-ning 1922~

安徽省合肥県の人。43歳。西南連合大学卒業。米国シカゴ大学博士, 米国プリンストン高級研究院教授。統計力学, 量子場論等研究。57年国府中央研究院院士。ノーベル物理学賞受彰。*65年8月当時プリンストン研究所物理学教授。

楊 森〔子惠〕

Yang Sên [Tzu-hui] 1883~

四川省広安県の人。四川陸軍速成学校, 雲南講武学堂卒業。16年袁世凱の帝政に反対し第3革命護国軍団長。26年万県に司令部を設けて10個師団を編成, 万県事件(万県停泊中の英艦艇砲撃)を起す。四川省長。国民革命軍の北上に際し呉佩孚にくみし, 呉惨敗するや国民革命軍に投じ, 第5路総指揮。31年川陝边防司令。32年四川軍閥劉湘(蒋介石側)を授けて劉文輝を追討。35年~36年第20軍軍長。37年日華事変には川東軍を率いて抗日戦に参加。38年~39年第27集団軍総司令。39年~40年第6戦区副総司令。40年~45年第9戦区副総司令。45年~48年貴州省政府主席。48年~49年重慶市長, 南京軍政委員会副主任委員。55年~60年11月当時総統府国策顧問。64年当時中国オリンピック委員会主任委員。

マライのセランガー生れ、クアラルumpur在住華僑、辯護公証人、マラヤ連邦立法議員。ロンドン・キングス・カレッジ卒業、インナー・テムプル検定辯護士試験合格。マライ華僑公会法律分科会主席、セランガーのセント・ジョンズ病院董事長。65年8月当時マラヤ華人協会法律顧問、マレーシアオリンピック委員会委員。

楊(楊) 正之 Yang Chêng-chih
59年当時最高人民法院審判員。

楊(楊) 正凡 Yang Chêng-fan
*65年7月西南法学院副院長。

楊(楊) 生桂 Yang Shêng-kui
*64年10月第三期全国人民代表大会寧夏回族自治区代表。

楊(楊) 西光 Yang Hsi-kuang
*63年6月当時中共上海市委員会教育衛生部部长。

楊 西崑 Yang Hsi-kun 1912~
江蘇省の人。北京大学、コロンビア大学卒業。48年~59年国連代表団顧問、国連信託統治委員会代表。52年~55年国連西アフリカ信託統治国訪問団団員。60年西・東アフリカ訪問団団員。61年アフリカ諸国歴訪経済代表団団長。外交部西司長をへて、*65年9月当時外交部常務次長兼アフリカ司長。

楊(楊) 成森 Yang Chêng-sên
56年10月~59年3月国务院内務部部長助理。59年3月~61年10月国务院宗教事務局副局長。

楊(楊) 成武 Yang Chêng-wu 1912~

福建省の人。34年第1軍団第2師第4連の政治委員(第4連は大西遷の先陣、35年2月延安に着いた)。36年抗日軍政大学入学。37年紅軍が第8路軍に改編と同時に林彪の下に115師の連隊長になる。41年冀西軍区第5分区司令。49年解放軍華北軍区第20兵团司令兼天津市警備司令。50年1月天津市人民政府委員。52年華北軍区司令部參謀長。53年1月華北行政委員会委員。10月当時京津衛戍司令部副司令員。54年8月第一期全国人民代表大会天津市代表。9月国防委員会委員。55年2月当時京津衛戍司令。9月1級独立自由勳章及び1級解放勳章。*56年9月中共第八期中央委員会候補委員。57年2月当時中国人民解放军防空軍司令員。59年4月国防委員会委員、当時中国人民解放军副總參謀長。同月中共軍事代表団団員としてインドネシアを訪問、当時上將。60年5月当時京津衛戍区司令員。61年12月訪ヴィエトナム中国軍事友好代表団員。*65年1月国防委員会委員再選。65年「河定橋奪取」を發表(紅旗9号)。*9月当時人民解放军副總參謀長。

楊(楊) 成民 Yang Chêng-min
*63年10月中日友好協会理事。

楊(楊) 青 Yang Ching
57年中国共産主義青年団中央委員。*60年2月当時中共武漢市委員会書記処書記。

楊(楊) 清源 Yang Ching-yüan 1904~
江蘇省南匯県人。上海法政大学卒業。辯護士開業。56年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国農工民主党)。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国農工民主党)。

楊(楊) 靜仁 Yang Ching-jên

甘肅省の人。回族。延安時代の中共中央西北局少数民族科科长、陝甘寧辺区政府民族事務委員会委員兼辦公庁主任。49年末中央人民政府政務院民族事務委員会委員。53年1月西北行政委員会委員。5月中国イスラム教協会委員会副主任。54年8月第一期全国人民代表大会甘肅省代表。11月国务院民族事務委員会副主任。*56年5月中国パキスタン友好協会理事。*11月中国エジプト友好協会理事。12月中国イスラム教協会第二期委員会主任。*58年2月中国アラブ連合友好協会会長。4月当時中華全国青年連合会副主席。59年3月第二期全国人民代表大会甘肅省代表。4月同大会代表資格審査委員会委員、同提案審査委員会委員。五・四四周年記念準備委員会委員。60年12月民族事務委員会副主任解任。61年3月当時寧夏回族自治区主席、同区党委員会第1書記。*中国アフリカ人民友好協会理事。*62年中国アラブ連合友好協会副会長。*64年10月第三期全国人民代表大会寧夏回族自治区代表。12月同資格審査委員会委員。*寧夏回族自治区主席再選。*65年7月当時中共中央西北局書記処書記。

楊(楊) 靜桐 Yang Ching-tung
*59年9月国务院華僑事務委員会委員。

楊(楊) 石先 Yang Shih-hsien
53年1月当時中国民主促進会天津市分会責任者。9月第1回全国綜合大学會議に南開大学副校長として出席。11月当時天津市中ソ友好協会副会長。54年8月第一期全国人民代表大会天津市代表。55年1月天津市人民委員会委員。*5月中国科学院物理学数学化学学部委員。6月同学部常務委員。56年1月科学院応用化学研究所學術委員会委員。8月中国民主促進会第四期中央委員会委員。57年8月南開大学校長、全国人民代表大会フィンランド

訪問代表団団員。*58年4月当時中国化学会理事長。*12月中国民主促進会第五期中央委員会常務委員。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。6月中国化学・化学技術学会副理事長。*61年2月当時科学院河水分院長。64年8月北京科学シンポジウム中国代表団特別招待代表。*10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

楊(楊) 節(節) Yang Chieh
60年当時中共山東省委員会農村工作部副部長。

楊(楊) 先晋 Yang Hsien-chin
*62年10月東北科学院副院長。

楊 宣誠 Yang Hsüan-chêng 1889~
湖南省の人。東京海軍砲術学校卒業。39年~44年軍事委員会作戦庁第2部長。44年~45年軍事委員会外交局長。45年~46年国民政府秘書長。47年~54年台湾農林公司社長。

楊(楊) 宣武 Yang Hsüan-wu
55年3月山東省高級人民法院院長。58年4月~60年7月当時山東省副省長。*60年2月当時済南市委員会第1書記。

楊(楊) 战(戰) 韜(韜) Yang Chan-tao
55年2月吉林省人民委員会委員。58年4月~60年7月当時吉林省副省長。*64年9月吉林省副省長再選。

楊(楊) 善基 Yang Shan-chi
*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

楊(楊) 宗泉 Yang Tsung-chüan
*64年10月第三期全国人民代表大会軍隊代

表。

楊(楊)宗德 Yang Tsung-tê
*64年10月第三期全国人民代表大會廣西壯(僮)自治區代表。

楊(楊)存性 Yang Tsun-hsing
針灸醫師。64年5月インドネシア衛生相に招かれジャカルタで中国針灸を紹介。

楊(楊)存富 Yang Tsun-fu
63年延安地方委員會常務委員。延安專署專員。*64年9月第三期全國人民代表大會陝西省代表。

楊(楊)村(邨) Yang Tsun
56年12月當時中國國際貿易促進委員會工作人員。59年3月~60年1月郵電部北京電信學院院長。*60年1月西安郵電學院院長(64年10月當時同)。

楊(楊)村彬 Yang Tsun-pin
*64年9月第三期全國人民代表大會上海市代表。

楊(楊)大易 Yang Ta-i
63年當時人民解放軍桂林駐軍責任者。少將。

楊(楊)大應(應) Yang Ta-ying
*64年9月第三期全國人民代表大會廣東省代表。

楊(楊)第甫 Yang Ti-fu
59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。

楊(楊)卓慶(慶) Yang Chuo-ching
*60年6月當時中共浙江省委員會組織部副

部長。

楊(楊)澤(澤)江 Yang Tsê-chiang
*61年當時中共海南區委員會第1書記。

楊(楊)丹 Yang Tan
60年5月北ヴェトナム訪問中國新聞工作者代表團團長。

楊(楊)丹珠 Yang Tan-chu
チベット族。53年6月中國仏教協會常務理事。9月甘肅省甘南チベット自治區各族各界人民代表會議協商委員會副主席。

楊(楊)知新 Yang Chih-hsin
64年當時上海紡織科學院針織複製研究室主任。

楊(楊)治 Yang Chih
*64年6月北京中醫學院副院長。

楊(楊)中行 Yang Chung-hsing
60年當時人民解放軍駐安東部隊責任者。少將。

楊(楊)兆麟 Yang Chao-lin
人民日報記者。61年ビルマ駐在。63年12月ケニア獨立記念祝典に参加。65年4月中國新聞工作者訪アフリカ代表團團員。

楊(楊)超 Yang Chao
53年6月當時中華全國總工會西南辦事處副主任。9月ウィーンにて開催の世界工会第3回代表大會に出席の中國工会代表團團員。11月中國工会代表團員として十月革命36周年典禮に参賀のためモスクワに赴く、當時中華全國總工會執行委員。*57年12月中國工会第8次全國代表大會において中華全國總工會第8

期執行委員に選出さる。61年5月中共四川省委員會書記。*63年9月四川省副省長。65年論文「一件新事物——四川省で遂行した三定一頂制度の経験」を発表(紅旗2号)。

楊(楊)朝津 Yang Chao-chin
64年11月~12月中國電子工業代表團團員として来日。當時北京市長距離電信局工程師。

楊(楊)澄中 Yang Chêng-chung
59年3月第二期全國人民代表大會甘肅省代表。4月同大會第1次會議で「生産と結びつけて科学研究を行っている」と題して発言。*64年10月第三期全國人民代表大會甘肅省代表。

楊肇嘉 Yang Chao-chia 1892~
台湾台中市の人。早稲田大学留学。日本統治時代台湾地方自治同盟の盟主、新民報社理事、大東実業公司理事長。49年台湾省政府委員。50年台湾省政府民政庁長。54年6月台湾省政府委員。57年8月台湾省政府委員再任。*65年當時國策顧問、大雪山山林公司董事長。

楊(楊)珍本 Yang Chên-pên
*62年當時中華全國總工會第八期候補執行委員。

楊(楊)廷宝 Yang Ting-pao
54年8月第一期全國人民代表大會河南省代表。55年2月江蘇省人民委員會委員。*5月中国科学院技術科學学部委員。*58年4月當時中國建築學會副理事長。59年3月第二期全國人民代表大會河南省代表。61年7月ロンドンの國際建築師協會代表會議で副主席。*62年12月中國キューバ友好協會理事。63年9月メキシコ國際建築師協會第8回代表大會中國代表團長。途中キューバ、ブラジルを訪問。

64年8月北京科學シンポジウム中國科學者代表團團員。*10月第三期全國人民代表大會江蘇省代表。

楊(楊)定安 Yang Ting-an
54年8月第一期全國人民代表大會湖南省代表。59年3月第二期全國人民代表大會湖南省代表。4月同大會第1次會議で「電力工業の發展計画を立派につくり、電力工業の先行を保証しよう」について発言。*64年9月第三期全國人民代表大會湖南省代表。

楊(楊)滌(滌)生 Yang Ti-shêng
*65年7月建築材料工業部副部長。

楊(楊)鉄云(雲) Yang Tieh-yün
*64年9月第三期全國人民代表大會廣東省代表。

楊(楊)鉄勛 Yang Tieh-hsün
*64年7月中國共產主義青年團第九期候補中央委員。

楊(楊)天志 Yang Tien-chih
60年當時中共四川省武勝中心區委員會書記。

楊(楊)天受 Yang Tien-shou
*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員(中華全國工商業連合会)。

楊(楊)天祥 Yang Tien-hsiang
*64年當時天津大學副校長。

楊(楊)天放 Yang Tien-fang
60年10月當時瀋陽市副市長。*63年2月林業部副部長。

楊 傳 廣 Yang Chuan-kuang 1933～
台湾の人。十種競技世界記録保持者。カリフォルニア大学卒業。60年ローマオリンピック二位。64年東京オリンピック五位。アメリカ居住。

楊(楊) 殿 魁 Yang Tien-kui
60年5月中共河南省南樂県委員会書記。
*64年4月第1機械工業部副部長。

楊(楊) 东 莚 Yang Tung-shun
湖南省の人。現在63歳位。広西師範専門学校校長、幹部学校教育長を歴任。49年末～53年1月中南軍政委員会委員兼同委員会文化教育委員会委員。53年1月～54年6月広西大学校長、中南行政委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会広西省代表。9月広西省人民政府委員を解任。55年2月湖北省人民委員会委員。*58年12月中国民主促進会副主席。59年3月第二期全国人民代表大会広西僑族自治区代表。4月同大会法案委員会委員。同月政治協商会議第三期全国委員会委員(民主促進会代表)、常務委員、同提案審査委員会委員。*9月國務院副秘書長。61年1月当時政治協商会議全国委員会文史資料研究委員会副主任。61年9月辛亥革命50周年記念準備委員会副秘書長。*64年10月第三期全国人民代表大会広西壮(僮)族自治区代表。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国民主促進会)。同第1次会議主席団員。65年1月全国人民代表大会法案委員会委員。政治協商会議常務委員会委員。*6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

楊(楊) 东 生 Yang Tung-shêng
56年4月チベット自治区準備委員会民政処副処長。65年8月まで中共チベット工作委員会副書記。*9月中共チベット自治区委員会

書記処書記。

楊(楊) 汤(湯) 城 Yang Tang-chêng
54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(華僑)。*56年12月全国工商業連合会第二期執行委員(華僑)。59年3月第二期全国人民代表大会華僑代表。*64年9月第三期全国人民代表大会華僑代表。

楊(楊) 道 新 Yang Tao-hsin
64年4月中国郵電工会代表団員として来日。*当時中国郵電工会秘書長。

楊(楊) 道 成 Yang Tao-chêng
*63年10月全国手工業合作社第二期委員会候補委員。

楊(楊) 得 志 [徳志]
Yang Tê-chih [Tê-chih]
現在58歳位。湖南省の人。日華事変中冀魯豫軍区司令として黄河一帯で活動。49年～53年1月西北軍政委員会委員。49年～50年当時解放軍寧夏軍区主任兼兵団司令。51年援朝人民志願軍総部参謀長として赴鮮。53年2月中国人民志願軍副司令としての功により北鮮最高の1級国旗勲章を受く。54年2月当時中国人民志願軍政治部副主任。9月国防委員会委員。55年3月中国人民志願軍副司令を解任。*56年9月中共第八期中央委員会候補委員。58年8月当時済南軍区司令員、上将。59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。4月国防委員会委員。64年当時上将。*9月第三期全国人民代表大会山東省代表。*65年1月国防委員会委員再選。済南部隊首長。

楊(楊) 德 华(華) Yang Tê-hua
54年9月広西省人民政府委員に補充任命、当時広西省人民法院院長。55年2月広西省人

民委員会委員。5月広西農学院副院長。

楊(楊) 德 讲(講) Yang Tê-chiang
55年2月雲南省人民委員会委員。58年11月雲南省人民委員会委員。

楊(楊) 德 重 Yang Tê-chung
56年3月当時著名労働模範。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月同大会第1次会議で「工業建設を指導することに関するいくつかの問題」「チベット人民は新しく生れてた」について合同発言。

楊(楊) 德 明 Yang Tê-ming
*64年当時福建省民政庁庁長。

楊(楊) 德 林 Yang Tê-lin
瀋陽高中庄バルブ廠労働模範。64年11月中国アルバニア友好協会代表団員としてアルバニア訪問。

楊(楊) 培 钊(釗) Yang Pei-chao
*64年7月共産主義青年団第九期候補中央委員。

楊(楊) 培 森 Yang Pei-sên
*64年6月上海鉄道医院副院長。

楊(楊) 培 生 Yang Pei-shêng
60年中共保定地方委員会代理第1書記。64年中共保定地方委員会副書記。保定専員公署専員。*9月第三期全国人民代表大会河北省代表。

楊(楊) 梅 生 Yang Mei-shêng
55年2月湖南省人民委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。60年湖南軍区司令員。63年広州駐軍

首長。中將。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

楊(楊) 伯 箴 Yang Po-chên
61年当時中共北京市西城区委員会第1書記。64年2月スエーデン大使。12月ストックホルムで中国書籍展覧会を主催。

楊(楊) 伯 瑤 Yang Po-yao
彝族。55年2月貴州省人民委員会委員。

楊(楊) 伯 伦(倫) Yang Po-lun
53年1月陝西省人民政府委員、当時陝西省人民政府民政庁庁長。54年12月陝西省人民委員会委員。55年3月政治協商会議陝西省第一期委員会副主席。

楊(楊) 发(發) 祥 Yang Fa-hsiang
雲南境外元国府軍連岐隊支隊長。64年政治協商会議雲南省盈江県常務委員。

楊(楊) 彬 Yang Pin
60年3月当時全国婦女連合会主席団辦公庁主任。

楊(楊) 彬 奎 Yang Pin-kui
佈依族。59年3月第二期全国人民代表大会貴州省代表。*64年10月第三期全国人民代表大会貴州省代表。

楊(楊) 敏 之 Yang Min-chih
*64年2月中華全国体育總會第四期委員。

楊(楊) 扶 青 Yang Fu-ching
55年2月河北省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。4月同大会第1次会議で「大海河流の水産豊庫に向けて前進しよう」について発言。60年1月水

産部副部長。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

楊(楊) 富春 Yang Fu-chun

国営上海第一綿紡織廠労働者。*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。

楊(楊) 富珍〔女〕 Yang Fu-chên

59年3月第二期全国人民代表大会上海市代表。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

楊(楊) 富和 Yang Fu-hé

*63年当時貴州省黔东南苗族自治州副州長。

楊(楊) 复(復) 兴(興) Yang Fu-hsing

チベット族。53年1月甘肅省甘南チベット族自治区人民政府設立準備委員会副主任。6月中華全国民主青年連合会第二期全国委員会委員。9月甘肅省甘南チベット族自治区人民政府副主席。54年8月第一期全国人民代表大会甘肅省代表。12月甘肅省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会甘肅省代表。*60年4月当時甘肅省甘南チベット族自治州副州長。*64年10月第三期全国人民代表大会甘肅省代表。

楊(楊) 文蔚 Yang Wên-wei

55年2月福建省人民代表大会にて「福建省54年度地方予算執行状況と今年の地方予算案」を報告。同月福建省人民委員会委員。*60年中共福建省委員会候補書記。

楊(楊) 文貴 Yang Wên-kui

苗族。54年8月第一期全国人民代表大会広西省代表。55年3月広西省人民委員会委員。6月全国人民代表大会民族委員会委員に補選。59年3月第二期全国人民代表大会広西僮族自

治区代表。4月民族委員会委員。第二期全国人民代表大会第1次会議で「大いに優良品種を普及し、食糧のさらに大きな豊作を保証しよう」について発言。60年広西僮族自治区柳州専署副専員。*64年10月第三期全国人民代表大会広西壮(僮)族自治区代表。65年1月同民族委員会委員。

楊(楊) 文生 Yang Wên-shêng

64年3月～4月中国バレーボール選手代表団団員として来日。

楊 文發 Yang Wên-fa 1917～

福建省の人。ビルマ在住華僑。建徳総社理事長。64年4月以降ビルマ政府により監禁中。

楊(楊) 平 Yang Ping

*60年12月中国カンボディア友好協会理事。
*63年3月中国ラオス友好協会理事。

楊(楊) 勉 Yang Mien

*53年1月対ルーマニア, 3月対ハンガリア, 5月対チェコおよびポーランドの53年度パートナー貿易および支払協定調印式に政務院対外貿易部交際処処長として列席。55年1月当時国務院対外貿易部交際処処長。*61年3月当時対外貿易部辦公庁副主任。4月モンゴル訪問貿易代表団副団長。

楊(楊) 邦杰 Yang Pang-chieh

*63年3月中国蚕学会副理事長。華南農学院蚕桑系教授。

楊(楊) 邦服 Yang Pang-fu

*63年4月上海市華僑連合会副主席。

楊(楊) 放之 Yang Fang-chih

51年政務院財政經濟委員会中央財政經濟計画局副局長。52年8月同財政經濟委員会副秘書長。54年11月国務院副秘書長, 国務院專家工作局局長。59年9月国務院外国專家局局長再任, 国務院副秘書長, 国務院秘書庁主任。64年10月国務院外国專家局局長を解任。

楊(楊) 本连 Yang Pên-lien

60年当時中共湖南城步苗族自治県委員会書記。*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

楊(楊) 沫〔女〕 Yang Mo

61年アジアアフリカ作家会議中国連絡委員会副秘書長。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。作品「青春の歌」。

楊(楊) 万銀 Yang Wan-yin

56年4月安徽省淮河水上当安保安衛委員会副主任, 当時全国人民警察治安保衛委員功臣模範代表大会代表。

楊(楊) 万选(選) Yang Wan-hsüan

55年1月西康省人民委員会委員。*63年9月四川省副省長。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

楊(楊) 万林 Yang Wan-lin

*64年10月第三期全国人民代表大会甘肅省代表。

楊(楊) 明 Yang Ming

55年3月安徽省人民委員会委員。6月当時中国民主促進会地方組織代表。64年1月ヴェトナム人民の反米闘争を支持する昆明集會に参加。

楊(楊) 明軒 Yang Ming-hsüan

陝西省の人。日華事変中陝甘寧辺区政府副主席。49年9月政治協商会議第一期全国委員。12月民主同盟中央委員兼西北総支部主任委員。49年～53年1月西北軍政委員会委員。50年1月陝西省人民政府委員。52年西北軍政委員会文教委員会主任。53年1月西北行政委員会副主席。53年10月当時西北抗米援朝総分会主席。54年2月当時解放軍慰問代表団第2総分団(西北)団長。8月第一期全国人民代表大会甘肅省代表。9月同大会常務委員会委員。7月当時中国人民世界平和擁護委員会西北総分会主席。56年2月民主同盟第二期中央常務委員。*58年12月中国民主同盟第三期中央委員会副主席。59年3月第二期全国人民代表大会甘肅省代表。政治協商会議第三期全国委員会委員(中国民主同盟代表)第1次会議の主席団員, 常務委員会委員。8月蒙古人民共和国訪問代表団員。60年3月第二期全国人民代表大会第2次会議主席団員。62年4月全国人民代表大会訪朝代表団団員。9月中央社会主義学院副院長。63年11月中国民主同盟代理主席。*12月中国民主同盟第四期中央委員会主席。64年8月ヴェトナム人民の正義の闘争を支持する談話を発表。9月中央社会主義学院第6期開校式で演説。*10月第三期全国人民代表大会甘肅省代表。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国民主同盟)。全国人民代表大会第1次会議および政治協商会議第1次会議主席団員。*65年1月全国人民代表大会常務委員会副委員長, 政治協商会議常務委員会委員。

楊(楊) 明昆 Yang Ming-kun

*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

楊(楊) 銘鼎 Yang Ming-ting

56年11月アジア産業保健会議出席中国代表

団員として来日。当時上海第1医科大学教授。

楊(楊)茂林 Yang Mao-lin

52年当時中長鉄道管理局ハルビン駅計量係主任。鉄道労働模範。ソ連の荷積方法を研究して「楊茂林積荷法」を創案。53年6月中華全国民主青年連合会第二期全国委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会ハルビン市代表。65年6月中国非鉄金属代表団団員として来日。*当時中国金属学会理事。

楊(楊)有山 Yang Yu-shan

65年3月当時人民解放軍河北省軍区副司令員。

楊(楊)勇 Yang Yung 1908~

湖南省の人。1927年秋湖南暴動の際遊撃隊員。33年抗日大学入校。34年大西遷に参加、抗日大学を卒業。37年第8路軍第115師第343旅第686団長。39年山東省西部に進出、独立第1旅旅長、第8軍第115師第3旅団長、魯西軍区副司令を歴任。41年2月冀魯豫軍区副司令。戦後人民解放軍兵団司令。49年12月貴州省人民政府主席。50年~53年1月西南軍政委員会委員。52年人民解放軍西南軍区空軍司令。54年5月当時人民志願軍副司令。9月国防委員会委員。*56年9月中共第八期中央委員会候補委員。58年10月当時中国人民志願軍司令官、全国人民代表大会常務会と政協全国委員会常務会拡大会議において「中国人民志願軍8年来の抗米援朝工作」を報告。59年4月全国人民代表大会国防委員会委員、当時上將。60年4月全国民兵代表会議主席団員。5月当時京津衛戍司令員。*62年当時中国人民解放軍副總參謀長。解放軍駐北京部隊首長。64年10月訪アルジェリア中国党政代表団副団長兼中国軍事代表団長。*65年1月国防委員

会委員再選。10月訪朝中国人民代表団団長。

楊(楊)裕進(進) Yang Yü-chin

53年7月新民主主義青年団第二期中央委員。61年当時中共吉林豊満発電廠委員会書記。

楊(楊)用之 Yang Yung-chih

*60年12月北京商学院副院長。

楊幼焯 Yang Yu-chiung 1901~

湖南省の人。復旦大学卒業。26年~27年中央通訊社編集局局長。27年~28年済南大学教授。29年~36年国立中央大学教授兼教頭。*35年国府立法委員。39年~44年司法官学校教授。*58年12月以来立法委員。*65年9月当時中華日報編集局長。

楊(楊)叶(葉)澎 Yang Yeh-pêng

49年当時解放軍綏遠軍区副司令員。49年~54年6月綏遠軍政委員会委員。55年4月内蒙古自治区人民委員会委員。61年3月南京化学工業公司委員会書記。

楊(楊)耀德 Yang Yao-tê

*64年12月政治協商会議 第四期 全国委員会委員(特別招請人)。

楊(楊)翊 Yang I

新華社記者、アフリカ担当記者。61年「ナイジェリア散記」「独立に向うセネガル」62年「エジプトの風光」63年「スーダン白金の今昔」「アジアアフリカ人民の反帝団結は阻めない」などを人民日報に発表。

楊(楊)磊之 Yang Lei-chih

*64年10月河北省副省長。

楊(楊)洛林 Yang Luo-lin

64年11月~12月中国農業機械工業代表団団長として来日。*当時中国農業機械学会副理事長。

楊(楊)兰(蘭)珍 Yang Lan-chên

*63年当時福建省婦女連合会副主任。

楊(楊)琍瑛〔女〕 Yang Li-ying

59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

楊(楊)力生 Yang Li-shêng

63年7月中共内モンゴバ彥淖爾盟委員会書記。

楊(楊)立炯 Yang Li-chiung

現在55歳。57年10月訪日中国農業技術団団員。

楊(楊)立功 Yang Li-kung

55年5月当時第1拖拉機製造廠(洛陽)第1副廠長。62年10月農業機械部副部長。

楊(楊)立之 Yang Li-chih

55年1月西康省人民委員会委員。

楊亮功 Yang Liang-kung 1896~

安徽省巢県の人。20年北京大学毕业。24年米スタンフォード大学毕业。27年ニューヨーク大学博士。開封中山大学文科主任教授。28年河南大学教授。29年吳淞中国公学副校長兼哲学系主任、国立暨南大学教授。29年~31年および48年~49年安徽大学校長。31年~33年北京大学教授。33年~38年監察委員。38年~44年皖贛監察使。44年~48年閩台監察使、国民大会代表。50年~54年監察院秘書長。56年8月1956年度公務員高等試験試験委員。57年

8月現職人員詮定資格考試第2次考試典試委員長。58年10月第10回ユネスコ大会国府代表。59年1月中華民国48年郵政人員昇等考試典試委員長。60年8月考試院考試委員、10月49年第2次特殊考試外交領事人員考試典試委員長。著書「中国中学課程組織」「美国州立大学理事会組織及其職権」。

楊(楊)琳 Yang Lin

54年3月当時政務院對外貿易部第3局副局長。6月インドネシア訪問貿易代表団副団長。55年5月駐インドネシア大使館商務參事官。61年4月對外經濟連絡総局副局長。9月中共技術専門家団団長としてビルマ訪問。*64年8月對外經濟連絡委員会副主任。中国政府科学技術代表団団長として北ヴェトナム政府科学技術代表団との北京会談に参加。65年3月訪インドネシア中国經濟考察団団長。中国インドネシア經濟技術協力協定関係文書に調印。*6月中国人民保衛世界和平委員会委員。8月インドネシア訪問中国政府代表団員。

楊(楊)令多吉 Yanling Dorji

チベット族。53年7月新民主主義青年団第二期中央委員会候補委員。57年5月中国共産主義青年団中央委員会候補委員。

楊(楊)礼慈 Yang Li-tzu

*60年1月北京中医学院副院長。

楊(楊)連坤 Yang Lien-kun

*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

楊聯陞

Yang Lien-shêng (Lien-sheng Yang)

59年7月当時ハーバード大学副教授(中国

語学および歴史)。59年7月国府中央研究院院士。

楊 老 清 Yang Lao-ching 1912~

福建省の人。ラングーン在住華僑、つとに左翼運動に携わり、戦後華商商会常務理事、中共駐緬大使館顧問、東方貿易公司董事(64年国有化)。*65年8月当時華商商会理事長。

楊(楊) 和 亭 Yang Hê-ting

61年4月当時新疆ウイグル自治区人民委員会副主席。

叶(葉) 以 羣 Yeh I-chün

安徽省歙県の人。文学者。脚本家。日本留学。東京で反日学生運動を行い強制帰国、後新文芸運動に従事、当時の左翼文芸雑誌「北斗」「青年文芸」「文哨」「文聯」(茅盾と共編)等の各誌を編集刊行。53年9月当時上海電影片廠(映画製作所)廠長。10月チェコにて開催の中共映画週間に参加の映画工作者代表団代表。*61年中国作家協会上海分会書記処書記。*62年5月上海市文学芸術界連合会第二期委員会主席。訳著「新文学教程」「姊妹行」等。

葉 怡 煎

Yeh I-chien (Yap Ee-chian) 1901~

福建省の人。シンガポール在住華僑。ゴム、ケーブル、鉄器、建築材料商。明利有限公司董事、長和有限公司董事、葉耀南兄弟有限公司経営者。56年8月シンガポール工商業貿易視察団員として中共を訪問。

叶(葉) 毓 芬 Yeh Yü-fên

*64年12月政治協商会議 第四期 全国委員会委員(特別招請人)。

叶(葉) 荫(蔭) 庭 Yeh Yin-ting

61年5月当時人民解放軍瀋陽駐軍首長。少将。

叶(葉) 雨 田 Yeh Yü-tien

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員会常務委員。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(全国工商連)。55年11月当時陝西省工商連副主任。*56年12月全国工商連第二期執行委員。

叶(葉) 学 齿 Yeh Hsüeh-chih

*64年9月第三期全国人民代表大会 山東省代表。

叶(葉) 企 孙(孫) Yeh Chi-sun 1889~

上海の人。米シカゴ大学で物理学を専攻、ハーバード大学博士。帰国後東南大学教授。北京 清華大学 代理学長兼 校務委員会 主任委員。53年9月当時中華全国自然科学専門学会常務委員。54年8月第一期全国人民代表大会 上海市代表、当時北京大学物理系教授。*55年5月中国科学院物理学教学化学学部委員、同学部常務委員会委員。58年4月当時中華全国自然科学専門学会連合会常務委員。9月科学技术協会第一期全国委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会 上海市代表。*64年9月第三期全国人民代表大会 上海市代表。

叶(葉) 季 壮 Yeh Chi-chuang 1893~

広東省新興の人。中共党支部書記、第7軍政治部部长、第1方面軍供給部政治委員、国民革命第8路軍軍需処長、後方勤務部部长、東北財政經濟委員会副主任等を歴任。49年10月中央人民政府政務院財政經濟委員会委員兼貿易部長。52年8月モスクワ訪問。53年2月~54年7月当時政務院財政經濟委員会副主任兼対外貿易部長。53年3月モスクワの「53年

度物資供与に関する協定」に中国側代表として調印。4月ブルガリア訪問代表団団長。12月中ソ54年度貿易に関する会議のため商務代表団団長として訪ソ。54年7月当時中華全国合作社連合総社臨時監事会主任。9月国務院対外貿易部部长。11月国務院第5辦公室副主任。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(共産党)。55年4月バンドンのアジアアフリカ会議出席の代表団団員。10月チェコスロヴァキア機械工業展覧会参観代表団団長。11月チェコスロヴァキア訪問貿易団団長としてプラグで56年度パーター貿易および支協協定に調印。56年1月56年度北鮮物資援助協定書およびパーター貿易協定書に署名。3月貿易代表団団長としてエジプト訪問。4月スーダン訪問。同月中共カンボディア貿易協定および支協協定に署名。*9月中共第八期中央委員会委員、中共八全大会で「輸出を改善して工業建設を保障せよ」と題し発言。58年4月当時第5辦公室副主任、中ソ通商航海条約に調印。59年2月中国、北ヴェトナム經濟技術援助第7協定に調印。3月第二期全国人民代表大会 広東省代表、先進生産者代表會議準備委員会委員。4月対外貿易部長。9月国務院財政貿易辦公室副主任。60年3月1960年中ソ・パーター協定書に調印。5月中国イラク貿易支協協定ならびに共同コミュニケに調印。9月中国ギニア政府經濟技術合作協定ならびに貿易、支協協定に調印。61年3月中ソ貿易会談のため訪ソ。4月モンゴル訪問中国貿易代表団長。9月中国マリ經濟技術協力協定に調印。11月中国ガーナ貿易支払い協定に調印。12月中国ビルマ經濟技術協力協定に調印。62年1月訪朝中国貿易代表団長。訪ヴェトナム中国貿易代表団長。2月中国モンゴル62年パーター協定書調印。3月訪ビルマ中国貿易代表団長。3月中国ポーランドパーター支協協定書調印。4月中ソ62年パーター

協定書調印。5月中国ルーマニア62年パーター支協協定書調印。10月中国セイロン貿易協定書調印。12月中国ヴェトナム通商航海条約調印。63年1月中国アルバニア63年パーター支協協定書調印。2月中国シリア貿易協定調印。中国キューバ63年貿易協定書調印。5月中国ギニア63年貿易協定書調印。中国ソマリア貿易支協協定調印。9月訪朝中国代表団団員。64年中国フィンランド64年貿易協定調印。64年7月パキスタン商相と經濟貿易会談について声明。*9月第三期全国人民代表大会 広東省代表。10月中国アルバニアパーター支協協定書調印。*65年1月対外貿易部部长任命。

叶(葉) 熙 春 Yeh Hsi-chun

55年8月~56年6月の間に第一期全国人民代表大会 浙江省代表に補選。59年3月第二期全国人民代表大会 浙江省代表。4月第二期人民代表大会 第1次會議で「浙江の医薬衛生事業、大いに進展」について発言。同上會議で「インド干渉者の挑発を中国人民はもう黙ってほっておくわけにいかない」について合同発言。*64年10月第三期全国人民代表大会 浙江省代表。12月同第1次全体會議で書面発言。

叶(葉) 橋 泉 Yeh Chü-chüan

*55年6月中国科学院生物学地学学部委員。*58年農工民主党中央委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(医薬衛生界)。*62年農工民主党江蘇省委員会副主任。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(医薬衛生界代表)。

叶(葉) 恭 绍〔女〕 Yeh Kung-shao

54年6月~55年5月当時北京医学院教授。*58年12月九三学社第五期中央委員会委員。

叶(葉) 恭 綽 [眷虎]

Yeh Kung-chuo [Yü-hu] 1880~

広東省番禺県の人。京師大学堂卒業。清国政府鉄道督辦。第1革命起るや南京臨時政府組織準備委員。民国成立後交通部路政司長、交通銀行總經理。14年交通部次長。17年交通部次長兼鐵路督辦、郵政局長。20年代理交通部總長。23年財政部總長。24年交通部總長。25年特別関税會議中国代表。31年鉄道部長。32年官界を離れ、香港上海に於て文化美術を提唱。51年~54年3月中央人民政府政務院文化教育委員会委員。53年6月中国仏教協會理事。10月文学芸術界連合会第二期全国委員会委員。54年11月~55年10月当時文字改革委員会常務委員。54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(特別招請人)。56年2月中央標準語普及工作委員会委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。12月右派分子の名称を取除かる、当時政治協商會議全国委員会常務委員。60年7月全国文芸工作者代表大会主席団員。*8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

葉 業 學

Yeh Yeh-hsüeh (Yap Giap-hak) 1911~

福建省の人。シンガポール在住華僑。酒類、雜貨商永美公司経営者。56年8月シンガポール工商業貿易視察団団員として中共を訪問。

葉 金 鍊 Yeh Chin-lien 1913~

台湾省澎湖県の人。タイ在住華僑。裕發貿易公司、共榮貿易公司、共榮棧有限公司、榮昌利有限公司等の董事長として日本製電器器具、ゴムタイヤを取扱う。*65年7月当時中華總商會執行委員。天華医院董事、紫峯仏字社・中華仏字社副理事長、共榮貿易有限公司

董事長・總經理。

叶(葉) 君 健 Yeh Chün-chien 1915~

湖北省の人。36年武漢大学卒業。36年~37年8月滞日。55年4月当時翻訳家。58年4月当時中華全国世界語協會常務理事。61年3月アジアアフリカ作家會議東京大会中国代表団団員、*当時中国作家協會理事、アジアアフリカ作家會議中国連絡委員会委員。*62年「中国文学」副編集長。2月カイロのアジアアフリカ作家會議に中国代表団団員として参加。*12月中国キューバ友好協會理事。*エスペラント協會常務理事。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

叶(葉) 啓(啓) Yeh Chi 1931~

53年8月第2次帰国華僑として日本より帰国。58年4月訪日中国法律家代表団通訳。

叶(葉) 啓(啓) 庸 Yeh Chi-yung

61年7月~8月中国宗教家代表団団員(通訳)として来日。62年5月~6月中国青年代表団団員(通訳)。63年5月中国仏教協會代表団団員(通訳)として来日。当時中華全国青年連合会工作員。

叶(葉) 景 灝 Yeh Ching-hao

55年3月当時駐北越大使館商務参事官。56年9月駐カンボディア経済使節団団員。60年11月当時駐カンボディア大使館臨時代辦。

叶(葉) 景 莘 Yeh Ching-hsin

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

叶(葉) 劍(劍) 英 Yeh Chien-ying 1903~

広東省梅県の人。元帥。梅県東山中学中退、

雲南講武堂第12期生。その後許崇智麾下の旅団参謀。25年~26年中山県県長、梅県県長。黄埔軍官学校教官。26年冬北伐軍に参加。江西省をへて武漢に入り、国民革命軍第4軍参謀、中共入党。27年12月の広東コンミュンに第4教導団をひきいて広東暴動の主力となり、失敗後香港に逃れ、その後ドイツに留学。29年モスクワに留学。31年帰国し、宜偉と変名し江西ソヴィエト区に入り、紅軍第3軍団参謀長、中共中央軍事委員長、32年中共革命軍事委員会参謀長、中国工農紅軍学校校長。34年~35年大西遷に参加。36年西安事変勃発後紅軍代表として西安に行き、中共の西安辦事処主任、張学良軍の赤化に努力。37年日華事変勃発後第8路軍駐南京辦事処主任。45年第18集团軍総参謀長。第8路軍参謀長。戦後北平の軍事調停執行班主任。46年人民革命軍事委員会副総参謀長。49年1月北平区軍事管制委員会主任、北平市人民政府市長。9月中共中央華南分局第1書記、広東軍区司令兼政治委員。10月中央人民政府委員、人民革命軍事委員会委員。同年末中南軍政委員会副主席、広東省人民政府主席、広東市人民政府市長、華南軍区司令兼政治委員。53年1月中南行政委員会副主席。9月当時中共中央中南局代理書記。54年1月当時中南軍区代理司令員。6月中央人民政府人民革命軍事委員会副主席。8月第一期全国人民代表大会広東省代表。9月同大会常務委員会委員、国防委員会副主席。11月解放軍武装力量監察部部長。55年9月1級八一勳章、1級独立自由勳章および1級解放勳章。*56年9月中共第八期中央委員会委員。57年1月軍事友好代表団長としてビルマを訪問。人民解放軍総部武装力量監察部部長。3月軍事科学院(北京)院長、政治委員、59年3月第二期全国人民代表大会軍隊代表、同会第1次會議の主席団員、同会常務委員会委員、国防委員会副主席。60年8月ヴィエトナ

ム訪問中国党、府政代表団員。61年12月訪越軍事友好団長。63年9月劉少奇主席とともに北朝鮮訪問。*64年9月第三期全国人民代表大会広州部隊軍人代表。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国共産党)。同第1次會議主席団。全国人民代表大会第1次會議主席団。*65年1月第三期全国人民代表大会常務委員会委員。*国防委員会副主席(再)。*政治協商會議第四期全国委員会副主席。

葉 公 超 [原名, 崇智]

Yeh Kung-chao (George K.C.)

[Chung-chih] 1904~

広東省番禺の人。米国エマースト大学の文学士、ハーバード大業卒業後、英ケンブリッジ大学研究員。帰国後27年~29年国立暨南大学外国文学科主任。29年~36年清華大学教授および図書館長、吳淞中国公学英文学教授。26年~27年および36年~39年国立北京大学教授。「新月」「学文」等の雑誌に屢々欧米文学を紹介。41年情報部シンガポール駐在代表。42年~46年情報部ロンドン辦事処処長。46年~47年外交部欧洲司長。47年11月外交部次長。48年1月ビルマ特派大使。5月翁内閣外交部次長。49年5月外交部長代理、閻錫山内閣の外交部次長、胡適外交部長滞米の為代理部長。49年外交部長兼僑務委員会委員長。50年国民党中央評議員。51年外交部長専任、日華平和条約中国代表、国際連合総会に中華民國の主席代表として出席。54年6月俞鴻鈞内閣の外交部長。また英国王室アジア協会会員。56年4月中華民国外交部長。1等卿雲勳章をもらった。8月大韓民国大統領就任祝賀特使、1956年度公務員高等試験試験委員。11月第11回国連総会首席全権代表。57年8月第12回国連総会中華民國首席代表。9月国府トルコ文化協定批准書交換全権代表。58年2月国府イスパニア文化協定批准書交換全権代